



2021年 教義と聖約

わたしに従ってきなさい—— 個人と家族用

イエス・キリストの福音に従って生活し、学び、教える

教義と聖約 2021年

わたしに従ってきなさい— 個人と家族用

イエス・キリストの福音に従って生活し、学び、教える

© 2020 Intellectual Reserve, Inc.

All rights reserved.

バージョン：2018年11月

原題：Come, Follow Me—For Individuals and Families: Doctrine and Covenants 2021

Japanese

16587 300

印刷：アメリカ合衆国

本書に関するご意見、ご提案をお寄せください。誤りに関するご指摘も含め、以下までお送りください：

ComeFollowMe@ChurchofJesusChrist.org

目次

導入資料

改心がわたしたちの目標です.....	vi
『わたしに従ってきなさい—個人と家族用』を活用する.....	vii
個人の聖文研究を改善するためのアイデア.....	viii
家族の聖文研究を改善するためのアイデア.....	x
その他のリソース.....	xiv
12月28日－1月3日：教義と聖約1章.....	1
1月4－10日：ジョセフ・スミス—歴史1：1－26.....	5
回復の声：ジョセフ・スミスの家族.....	7
1月11－17日：教義と聖約2章；ジョセフ・スミス—歴史1：27－65.....	10
1月18－24日：教義と聖約3－5章.....	14
1月25－31日：教義と聖約6－9章.....	18
回復の声：ルーシー・マック・スミスと三人および八人の証人.....	20
2月1－7日：教義と聖約10－11章.....	23
2月8－14日：教義と聖約12－13章；ジョセフ・スミス—歴史1：66－75.....	27
2月15－21日：教義と聖約14－17章.....	31
回復の声：ルーシー・マック・スミスと三人および八人の証人.....	33
2月22－28日：教義と聖約18－19章.....	36
3月1－7日：教義と聖約20－22章.....	40
3月8－14日：教義と聖約23－26章.....	44
回復の声：エマ・ヘイル・スミス.....	46
3月15－21日：教義と聖約27－28章.....	49
3月22－28日：教義と聖約29章.....	53
3月29日－4月4日：復活祭.....	57
4月5－11日：教義と聖約30－36章.....	61
回復の声：初期の改宗者たち.....	63
4月12－18日：教義と聖約37－40章.....	67
回復の声：オハイオへの集合.....	69
4月19－25日：教義と聖約41－44章.....	72
4月26日－5月2日：教義と聖約45章.....	76
5月3－9日：教義と聖約46－48章.....	80
5月10－16日：教義と聖約49－50章.....	84
5月17－23日：教義と聖約51－57章.....	88
5月24－30日：教義と聖約58－59章.....	92
5月31日－6月6日：教義と聖約60－62章.....	96

6月7 - 13日：教義と聖約 63 章.....	100
6月14 - 20日：教義と聖約 64 - 66 章.....	104
6月21 - 27日：教義と聖約 67 - 70 章.....	108
6月28日 - 7月4日：教義と聖約 71 - 75 章.....	112
7月5 - 11日：教義と聖約 76 章.....	116
回復の声：「示現」に関する証.....	118
7月12 - 18日：教義と聖約 77 - 80 章.....	121
7月19 - 25日：教義と聖約 81 - 83 章.....	125
7月26日 - 8月1日：教義と聖約 84 章.....	129
8月2 - 8日：教義と聖約 85 - 87 章.....	133
8月9 - 15日：教義と聖約 88 章.....	137
8月16 - 22日：教義と聖約 89 - 92 章.....	141
8月23 - 29日：教義と聖約 93 章.....	145
8月30日 - 9月5日：教義と聖約 94 - 97 章.....	149
9月6 - 12日：教義と聖約 98 - 101 章.....	153
9月13 - 19日：教義と聖約 102 - 105 章.....	157
回復の声：シオンの陣営.....	159
9月20 - 26日：教義と聖約 106 - 108 章.....	162
9月27日 - 10月3日：教義と聖約 109 - 110 章.....	166
回復の声：霊的な現れとカートランド神殿.....	168
10月4 - 10日：教義と聖約 111 - 114 章.....	171
10月11 - 17日：教義と聖約 115 - 120 章.....	175
10月18 - 24日：教義と聖約 121 - 123 章.....	179
回復の声：リバティーの監獄.....	181
10月25 - 31日：教義と聖約 124 章.....	184
回復の声：扶助協会.....	186
11月1 - 7日：教義と聖約 125 - 128 章.....	189
回復の声：死者のためのバプテスマ, 「新しい栄光ある事柄」.....	191
11月8 - 14日：教義と聖約 129 - 132 章.....	194
11月15 - 21日：教義と聖約 133 - 134 章.....	198
11月22 - 28日：教義と聖約 135 - 136 章.....	202
11月29日 - 12月5日：教義と聖約 137 - 138 章.....	206
12月6 - 12日：信仰簡条と公式の宣言 1 および 2.....	210
12月13 - 19日：『家族—世界への宣言』.....	214
12月20 - 26日：クリスマス.....	218
付録	
イエス・キリストの完全な福音の回復：200周年の世界への宣言.....	222



改心がわたしたちの目標です

福音を教え学ぶ目的はすべて、イエス・キリストに対してさらに深く改心し、さらに主のようになることです。そのため、わたしたちは福音を学ぶとき、ただ新しい情報を探しているのではなく、「新しく造られた者」になろうとしているのです（2コリント5:17）。これは、天の御父とキリストに頼ることで自分の心やものの見方、行動、本質までも変えることができるということです。

しかし、人の信仰を強め、改心という奇跡に導くような福音の学習は、すべて一朝一夕にできるわけではありません。そのような学習は教室だけでなく、心の中でも、家庭でも行われます。また、日々福音を理解し、福音に従って生きるという一貫した努力も求められます。しかし、天の御父はわたしたちが一人でそれを行うように期待してはおられません。わたしたちの改心の助け手となる聖霊を遣わしてください。

聖霊はわたしたちを真理に導き、その真理について証してください（ヨハネ16:13参照）。また、わたしたちの思いを照らし、理解を活気づけ、すべての真理の源である神からの啓示でわたしたちの心の琴線に触れてください。さらに聖霊は、わたしたちの心を清めてください。真理に従って生きよう働きかけ、それを行う道をそっと教えてください。まさに「聖霊は、[わたしたち]にすべてのことを教え」くださるのです（ヨハネ14:26）。

以上の理由から、わたしたちは福音に従って生活し、福音を学び教える際に、何よりも聖霊にともにいていただけるようにしなければなりません。この目標の下に物事を選び、何を考え何を行うかを定めるべきです。御霊を招くものはどんなものでも追い求め、御霊を退けるものはどんなものでも拒むべきです。それは、聖霊にともにいていただけるにふさわしい者になれば、天の御父とその御子イエス・キリストの御前で生きるにふさわしい者にもなれることをわたしたちは知っているからです。

『わたしに従ってきなさい—個人と家族用』を活用する

だれのためのリソースか

このリソースは、教会のすべての個人と家族のためのリソースです。自分で学ぶか家族で学ぶかにかかわらず、福音を学ぶうえで役立つように作られています。福音を定期的に学習したことのない人は、このリソースを使って始めるとよいでしょう。すでに福音学習の良い習慣がついている人は、このリソースを使うと学習がさらに意義深い経験となるでしょう。

このリソースをどう使うべきか

どのような形でも使って役立ててください。個人と家族の聖文研究のガイドや補助資料として役立つかもしれません。家庭で過ごす夕べで使うこともできます。概要では教義と聖約に出てくる大切な教義を紹介し、個人学習用と家族の学習用のアイデアと活動を挙げてあり、感じたことを書き留める欄もあります。

『わたしに従ってきなさい—個人と家族用』は、あなたがやっているほかの善いことの代わりに行くものではなく、どちらがいいか比べるものでもありません。神の言葉に対するあなた自身の研究の取り組み方は、御霊の導きに従って決めてください。

このリソースは教会での活動とどのような関係があるか

このリソースの概要は、毎週の読書スケジュールに従って組み立てられています。『わたしに従ってきなさい—初等協会用』と『わたしに従ってきなさい—日曜学校用』は同じスケジュールに従っています。家庭

で福音を学び、それに従った生活をしようとする努力をサポートするために、教会の教師は、あなたが家庭で学んできた聖文に関連した経験や考え、疑問を分かち合う機会を与えてくれます。

日曜学校は月に2回しかないため、日曜学校の教師は、週のスケジュールに遅れを取らないよう概要を飛ばしたりまとめたりすることがあるかもしれません。ステーク大会やその他の理由で教会の定例集会がない週もそうする必要が出てくるでしょう。そのような場合は、家庭で教義と聖約の研究を続けるようお勧めします。

スケジュールに従う必要があるか

スケジュールに従うことで、年末までに教義と聖約を読み終えることができます。さらに、ほかの人々と同じスケジュールで進むことにより、家庭で、教会で、そしてほかのあらゆる場所で、意義深い経験ができることでしょう。しかしこのスケジュールに縛られたり、すべての節を読まなければならないと感じたりする必要はありません。このスケジュールは単にあなた自身のペースを調整するのに役立てるものです。大切なのは、福音を個人と家族で学んでいるということです。





個人の聖文研究を改善するためのアイデア

聖文にある神の言葉の研究を改善するための簡単な方法をいくつか紹介します。

靈感を求めて祈る

聖文は神の言葉ですから、聖文を理解するのを助けてくださるように神に願いましょう。

イエス・キリストについての真理を探す

すべてのものがキリストについて証していると聖文は教えていますから（2ニーファイ 11：4；モーセ 6：63 参照）、救い主について証し、主への愛を深め、どのように主に従えばよいかを教えている節を書き留めたり印を付けたりするとよいでしょう。

靈感を与える語句を探す

聖文の中のある語句に強い印象を受けることがあるかもしれません。自分のために特別に書かれたかのように感じるのです。自分に対して言われたように感じら

れ、靈感とやる気を与えてくれます。そのような語句は、自分の聖典で印を付けたり、学習帳に書き留めたりしてもよいでしょう。

福音の真理を探す

（教義や原則と呼ばれる）福音の真理は、単刀直入に述べられていることもあれば、模範や物語を通して暗に示されることもあります。「この聖句ではどんな永遠の真理が教えられているだろうか」と考えてください。

御霊に耳を傾ける

心に浮かぶ考えや気持ちに注意を向けてください。読んでいる内容と関係のないものでもかまいません。そのような考えや気持ちこそ、天の御父があなたに学んでほしいことかもしれません。

聖文を自分の生活に当てはめる

自分が読んでいる物語や教義が自分の生活にどう当てはまるか考えてください。例えば、「今読んでいるよ

うなことを経験したことがあるだろうか」「どうしたら、聖文に出てくるこの人物の模範に従えるだろうか」などと考えてみるとよいでしょう。

研究しながら問いかける

聖文を研究していると、疑問が湧いてくることがあります。読んでいる内容に関連した疑問のこともあれば、生活全般に関する疑問のこともあるかもしれません。そのような疑問について深く考え、聖文の研究を続けながら答えを探しましょう。

聖文研究の助けとなる資料を活用する

読んでいる聖句についてさらに理解を得るために、脚注や『聖句ガイド』や <https://www.lds.org/scriptures?lang=jpn> などを活用するとよいでしょう。

聖句の背景を考慮する

当時の状況や背景を考慮することで、聖句に関する意義深い洞察を得ることができます。例えば、神が語りかけられた人々の背景や信条を理解することで、神の言葉の意図をよりよく理解することができます。

浮かんだ考えや気持ちを記録する

研究しているときに浮かんだ考えや気持ちを記録する方法は、たくさんあります。例えば、良い言葉やフレーズがあれば印を付けたり、浮かんだ考えをメモとして聖典に書きこんだりすることができます。分かったことや感じた気持ち、受けた印象を日記に書いてもよいでしょう。

末日の預言者と使徒たちの言葉を研究する

聖文にある原則について末日の預言者や使徒たちが教えている事柄を読んでください（例えば、conference.lds.org や教会機関誌を参照してください）。

分かったことを共有する

個人学習で分かったことについて話し合うことは、ほかの人を教える良い方法であるだけでなく、自分が読んだ内容をさらによく理解するのに役立ちます。

学んだことを実行する

聖文研究は人に靈感を与えるだけでなく、生き方を変えるよう導きます。読みながら、御霊の声に耳を傾けて自分は何をするよう促されているか考え、その促しに従って行動する決意をしましょう。



デビッド・A・ベドナー長老は次のように述べています。「教会は、献身的な弟子となり最後まで勇敢に堪え忍ぶために、知るべきこと、行うべきことをすべて教え、指示してくれる組織だと期待するべきではありません。むしろ、学ぶべきことを学び、どう生きるべきか知っているとおり生活し、主が望んでおられるような人物になるのは、わたしたち各々の責任なのです。そして、家庭は、学び、実践し、そのような人物になるための最も重要な場所です。」（「すべての必要なものを得るために備える」『リアホナ』2019年5月号, 102）



家族の聖文研究を改善するためのアイデア

家族の定期的な聖文研究は、家族の福音学習を助ける有力な方法です。家族で読んだ量や時間よりも、その努力を続けることの方が大事です。聖文研究を家庭生活の重要な要素にすることによって、あなたは家族が互いに親密さを増し、イエス・キリストに近づき、御言葉の上に自分の証を築けるよう助けることができるのです。

次の問いについて考えてください。

- 家族がそれぞれ自分で聖文を研究するようになるために、どう働きかけたらよいか。
- 学んでいることを家族に話してもらえるようにするには、どうしたらよいか。
- 自分が教義と聖約で学んでいる原則を、どうしたら日々の生活の中で機会をとらえて教え、強調することができるか。

家庭は福音を学ぶのに理想的な場所だということを忘れないでください。あなたは家庭で、教会のクラスではできない方法で、福音を学んだり教えたりすることができます。家族が聖文から学ぶのに役立つ方法を考える際には、創造力を発揮してください。

活動のアイデア

家族の聖文研究を改善するためのアイデアを挙げますので、検討してみてください。

音楽を用いる

聖文で教えられている原則を学ぶ助けとなる歌を歌います。毎週の概要に、用いるとよい賛美歌や子供の歌が挙げられています。歌詞の中の語句について質問してもよいでしょう。家族は歌うだけでなく、歌に合わせて動作をすることができますし、歌を聞きながらほかの活動をすることもできます。



意義深い聖句を分かち合う

個人の聖文研究で見つけた、自分が意義深いと感じた聖句を分かち合う時間を家族に与えてください。

自分の言葉を使う

研究している聖文から学んだことを、自分の言葉で要約できるよう家族に勧めてください。

聖文を自分の生活に当てはめる

聖句を読んだ後、その聖句を自分たちの生活に当てはめる方法を家族に問いかけます。

質問をする

家族に福音に関する質問をしてもらい、それから時間を取ってその質問に答えるのに役立つ聖句を探します。

聖句を掲示する

あなたが意義深い聖句だと感じたものを選んで、家族の目につきやすい場所に掲示します。掲示する聖句は、家族にも交替で選んでもらいます。

聖句のリストを作る

これからの1週間に話し合いたい聖句を家族でいくつか選んでください。

聖句を暗記する

家族にとって良い聖句だと思うものを選び、毎日繰り返し読んだり、暗記ゲームをしたりして、家族に暗記してもらいます。

実物を使ったレッスンを行う

家族で読んでいる章または節に関連した物をいくつか見つけます。それぞれの物がその聖文の教えとどんな関係があるか、家族に話してもらいます。

テーマを選ぶ

家族と一緒に研究するテーマを、家族に順番に選んでもらいます。『聖句ガイド』や <https://www.lds.org/scriptures?lang=jpn> を活用して、テーマに関連した聖句を見つけてください。

絵を描く

家族で聖句を何節か読み、時間を取って、読んだ内容に関連した絵を家族に描いてもらいます。時間を取り、描いた絵についてお互いに話し合しましょう。

物語を演じる

物語を読んだら、それを家族に演じてもらいます。その後で、その物語が個人や家族で経験している事柄とどんな関係があるか話してください。

子供を教える

幼い子供のいる家族のために、子供たちの学習の補助となる活動を紹介します。

歌う

賛美歌や、『子供の歌集』の歌は、教義を力強く教えています。各概要には歌の提案が掲載されています。『子供の歌集』の巻末にある「主題別索引」を活用して、あなたが教える福音の原則に関連した歌を見つけるのもよいでしょう。歌が伝えるメッセージを子供たちが生活に応用できるよう助けてください。

物語を聞いたり、演じたりする

聖典の物語、あなたの人生におけるエピソード、教会歴史や教会機関誌に掲載されている経験談など、年少の子供たちは物語が大好きです。話を紹介する中で、子供たちに参加してもらう方法を検討してください。子供は絵や物を持つことができますし、聞いたことを絵に描いたり、物語を演じたりすることもできます。また、読み聞かせの手伝いもできます。分かち合う物語から子供たちが福音の真理を認識できるよう助けてください。

聖文を読む

幼い子供は文字をあまり読めないかもしれませんが、聖文から学ぶ過程に参加してもらうことはできます。一つの節や鍵となる語句に焦点を当てる必要があるかもしれません。

絵を見たり、ビデオを視聴したりする

話し合っている福音の原則に関連する絵やビデオについて質問します。例えば、「この絵では何が起きているかな。これを見て、どう感じる？」などと尋ねることができるでしょう。絵やビデオは、「福音ライブラリー」アプリや、ChurchofJesusChrist.orgの福音メディアライブラリーや、<https://www.lds.org/scriptures?lang=jpn> で探すとよいでしょう。

作る

子供たちは、学んでいる物語や原則に関連した物を作ったり、描いたり、塗り絵をしたりすることができます。

実物を使ったレッスンに参加する

実物を使った簡単なレッスンは、理解しにくい福音の原則を子供たちに理解してもらうのに役立つことができます。実物を使ったレッスンを行う際には、子供たちを参加させる方法を見つけてください。子供たちは実演を見るだけよりも、参加して体験した方がよく学びます。

ロールプレイ

子供たちは、実生活で直面するであろう状況に基づいたロールプレイをすると、福音の原則が自分の生活にどう当てはまるかをよりよく理解することができます。

活動を繰り返す

幼い子供は概念を理解するために何度も聞く必要があるかもしれません。例えば、聖文に出てくる物語を様々な方法で何度も分かち合うとよいかもしれません。つまり、聖文を読んだり、自分の言葉で要約して話したり、子供に手伝わせながら話したり、その物語を子供たちに演じさせたりすることもできます。

子供の個人の成長の目標に関連づける

家族の聖文研究を通して、子供や青少年が霊的、身体的、知的、社会的に成長するための目標を立てられるよう、靈感を受ける機会を提供することができます（ルカ2：52参照）。



青少年を教える

青少年のいる家族のために、青少年の学習の補助となる活動を紹介します。

教師役をしてもらう

一般的に、何かについてただ聞くだけよりも、それを教えるときに、より深く学ぶことができます。家族で聖文について話し合う際、青少年にリードしてもらう機会を設けましょう。

セミナーに関連づける

今年、セミナーの生徒は教義と聖約を学びます。セミナーに出席している青少年がいる家庭では、学んでいることを分かち合うように勧めてください。

聖文を当てはめる

青少年は、聖文の教義や原則をどう自分の生活に結びつけたらよいか分からないことがあります。聖文に書かれている物語や教義が、家庭や学校や友達と一緒にいるときに彼らが直面する状況にどのように関係するのか分かるように助けてあげてください。

深く考えることを促す質問をする

青少年の多くは、単に聖文に書かれていることを繰り返すことになる質問よりも、自分の考えや気持ちを表現する機会を与えるような質問に良い反応を示すものです。例えば、「この節で、主はあなたにどのようなことを教えようとしておられると思う?」、「この啓示が1830年代の聖徒にとって意義深いものだったのはどうしてだと思う?」と尋ねることができます。

青少年の個人の成長の目標に関連づける

家族の聖文研究を通して、子供や青少年が霊的、身体的、知的、社会的に成長するための目標を立てられるよう、靈感を受ける機会を提供することができます(ルカ2:52参照)。

彼らの質問に耳を傾ける

青少年からの質問は、彼らが心から興味を持っているテーマについて真理を分かち合い、理解できるように努める貴重な機会です。たとえ話し合っているテーマと関係ないように思っても、質問を恐れたり、退けたりしないでください。すべての答えを持ち合わせていなくても大丈夫です。家庭は一緒に答えを見つける理想的な場所です。

自分の考えを分かち合うよう子供たちを励ます

青少年は、家族の聖文研究に貢献するユニークな視点や考えを持っています。彼らが聖文について御霊からどのようなことを学んでいるかに、あなたが関心を抱いていることを伝えてください。個人の聖文研究を通して理解したことを分かち合ってもらうのもよいでしょう。

柔軟に取り組む

家族の聖文研究に参加しながらない青少年がいる場合は、彼らとの関係を築くほかの方法を探してください。例えば、会話をするとき自然な形で福音を取り上げたり、教えを説くような感じや威圧的な感じにならずに意義深い聖句を分かち合ったりできるのでしょうか。聖文研究は、どの家族も同じ方法で行わなければならないわけではありません。一対一で聖文を研究する方が反応が良い子供もいるかもしれません。よく祈り、御霊の促しに従う

ラッセル・M・ネルソン大管長は次のように言っています。「わたしは約束します。皆さんが家庭を福音学習の中心の場所に改めるよう熱心に取り組むならば、やがて、皆さんの安息日は真に喜びの日となります。皆さんの子供たちは奮い立って救い主の教えを学び、教えに従って生活するようになります。また、皆さんの生活と家庭におけるサタンの影響力は減少します。皆さんの家族は劇的に変わり、その変化は持続します。」(「模範的な末日聖徒になる」『リアホナ』2018年11月号、113)



その他のリソース

これらのリソースのほとんどは「福音ライブラリー」アプリと ChurchofJesusChrist.org で見つけることができます。

啓示の背景

「啓示の背景：教義と聖約の啓示の背景となった出来事」(<https://www.churchofjesuschrist.org/study/manual/revelations-in-context?lang=jpn>) は、教義と聖約に取められている啓示にまつわる歴史についての論文を集めたものです。このリソースに記されている背景によって、教義と聖約で述べられている主の言葉が初期の末日聖徒たちにとってどのような意味を持っていたかをより良く理解することができます。

『聖徒たち』

『聖徒たち』は、複数巻に及ぶ物語調の歴史書です。第1巻『真理の旗』と第2巻『いかなる汚れた者の手も』では、教義と聖約と同時期の教会歴史が取り上げられています。この歴史書によって、教義と聖約で研究する啓示にまつわる背景について理解を深めることができます。

教会歴史のテーマ

教会歴史に関係する人々、遺物、地理、出来事に関する数多くの記事が、ChurchofJesusChrist.org/study/history/topics に掲載されています。

セミナー・インスティテュート テュート用引き

セミナーとインスティテュートの手引きには、聖文に出てくる原則や話の歴史的背景や教義の注解が掲載されています。

『賛美歌』と『子供の歌集』

神聖な音楽は御霊を招き、記憶に残る方法で教義を教えてください。『賛美歌』と『子供の歌集』は印刷版に加え、多くの賛美歌と子供の歌の音声およびビデオの多くが music.ChurchofJesusChrist.org や「チャーチミュージック」アプリに掲載されています。

教会機関誌

機関誌『リアホナ』には、教義と聖約に記されている原則を教える際に補足として活用できる物語や活動が掲載されています。

『教義と聖約ものがたり』

『教義と聖約ものがたり』は、絵や分かりやすい言葉を使っており、教義と聖約を学ぶ子供たちの助けとなるものです。物語の中には、「福音ライブラリー」アプリや、ChurchofJesusChrist.orgの福音メディアライブラリーで、ビデオで見ることができるものもあります。

『聖文の物語ぬり絵帳—教義と聖約』

このリソースには、教義と聖約から子供たちがより深く学べるように用意された活動のページが掲載されています。

ビデオや絵画

視覚資料やビデオ、その他のメディアは、聖文に出てくる教義や物語を家族に視覚的に捉えてもらうのに役立てることができます。ChurchofJesusChrist.orgの福音メディアライブラリーでは、教会のメディアリソース集を閲覧することができます。これらのリソースは、福音メディアアプリでも利用でき、『福音の視覚資料集』にも多くの画像があります。

福音のテーマ

福音のいろいろなテーマに関する基本的な情報は、福音のテーマにあります。このサイトには、関連する総大会のメッセージや記事、聖句、ビデオなど、役に立つリソースへのリンクもあります。また、「福音のテーマの論文」には、教義や歴史に関する疑問に対して掘り下げた回答が記載されています。

『真理を守る』

福音の原則を理解し説明するためにそのほかにも資料が必要な場合は、『真理を守る』を見るとよいでしょう。福音のテーマを五十音順に掲載し、シンプルな言葉で説明しています。

『わたしの福音を宣べ伝えなさい』

この宣教師用のガイドには、福音の基本的な原則の概要が載っています。

『若人の強さのために』

このリソースには、青少年やそのほかの人たちがイエス・キリストの忠実な弟子となるうえで助けとなる教会の標準がまとめられています。青少年を教えている場合は特に度々参照するとよいでしょう。

『救い主の方法で教える』

このリソースは、キリストのように教える原則について学び、原則を応用するうえで助けとなります。



12月28日 - 1月3日

教義と聖約 1 章

「聴きなさい、おお、……人々よ」

教義と聖約 1 章を、主の末日の啓示を載せた、この本の主御自身による紹介と考えてください。主は教義と聖約について、あなたにどのようなことを知ってほしいと考えておられるでしょうか。この質問についてよく考えながら 1 章を読み、感じた印象を書いてください。

印象を書き留める _____

1831 年 11 月、イエス・キリストの教会は、回復されてから 1 年半しかたっていませんでした。発展してはいたものの、まだ入植者の少ない辺境に住む信者たちを 20 代半ばの預言者が率いている無名の集まりでしかなかったのです。しかし神は、この信者たちを御自分の僕であり使者であると考えておられ、彼らに与えた啓示を世の人々に出版してほしいと望んでおられました。

教義と聖約 1 章は、この啓示をまとめた本への主のはしがきであり、教会員の数が少なくとも、神が聖徒たちに伝えるよう望んでおられるメッセージは決して小

さなものではないことをはっきりと示しています。これは「地に住む者」すべてに対する「警告の声」であり、悔い改めて神の「永遠の聖約」を確立するようにと (4, 8, 22 節)、教えておられます。このメッセージを携えて行く僕たちは「弱い者や純朴な者」ですが、当時も今も、謙遜な僕こそが、主の教会を「暗黒から、また暗闇から」もたらすために主が必要とされている者なのです (23, 30 節)。

教義と聖約 1 章の歴史的背景については、『聖徒たち』1 : 137 - 139 を参照してください。



個人の聖文研究のためのアイデア

教義と聖約 1 章

主は「これらの戒めを調べ〔る〕」ようにとわたしたちに勧告しておられる。

はしがきとは本の紹介です。本のテーマと目的を明らかにしているのので、はしがきを読むとその本を読む備えができます。教義と聖約に対する主の「はしがき」である 1 章を読み (6 節)、主が御自分の啓示に与えられたテーマと目的を探してください。1 章を読んで、教義と聖約の研究から最大の恩恵を受けるためにどのようなことをすればよいことが分かりましたか。例えば、これらの啓示の中にある「主の声〔を〕……聞〔く〕」や (14 節)、「これらの戒めを調べ〔る〕」とはどういう意味なのか (37 節)、深く考えるといいかもしれません。

教義と聖約の序文も参照してください。

教義と聖約 1 : 1 - 6, 23 - 24, 37 - 39

神はその僕を通して語られ、神の言葉は成就する。

1 章は、神は御自身の選んだ僕を通して語られるという宣言で始まり、その宣言で終わります (4 - 6, 23 - 24, 38 節参照)。この啓示から主と主の声について学んだことを書き出してください。主の僕についてどのようなことが分かるでしょうか。あなたが主の僕の声の中に主の声を聞いたのは (38 節)、どのようなときでしたか。



預言者と使徒は神の戒めを教えてください。

教義と聖約 1 : 3, 24 - 28, 31 - 33

謙遜であれば、神の懲らしめによって悔い改めに導かれる。

3 節と 24 - 28 節で人々の罪と誤りが知らされると主が言っておられることに注目してください。これはつらく悲しい経験になることもあれば、教えを受ける経験になることもあります。なぜ、これほどの違いがあるのでしょうか。自分の罪と弱さに気がついたとき、あなたはどのように対応するかを考えてください。あなたが正しく対応できる助けとなるように、24 - 28 節からどのような特質を見つけることができますか。この節は、31 - 33 節と合わせて、主があなたの弱さや罪をどう見ておられると教えているのでしょうか。

箴言 3 : 11 - 12 ; エテル 12 : 27 ; モロナイ 6 : 8 も参照してください。

教義と聖約 1 : 12 - 30, 35 - 36

主は、わたしが末日の問題に立ち向かえるようにするために主の福音を回復された。

1 章は来たるべき悲惨な時代について警告していますが、次のような心強いメッセージも与えています。「主なるわたしは、地に住む者に下る災いを知っているので、わたしの僕ジョセフ・スミス・ジュニアを訪れ、彼に天から語〔った。〕」(17 節)

主が警告しておられる災いに注目してください（例えば、13 - 16, 35 節参照）。あなたが今日の世の中や自分の生活で目にしている災いには、ほかにどのようなものがあるでしょうか。17 - 30 節には、このような災いを予期して主がどのようなことをしてくださっているかが書かれています。見つけた事柄のリストを作成してもよいでしょう。



家族の聖文研究と家庭の夕べのためのアイデア

教義と聖約 1 : 1 - 6, 37 - 39。 主の警告について話し合う前に、自分には予見できない危険についてほかの人から受ける警告について話すときよいかもしれません。床がすべりやすくなっている、暴風雨が近づいている、車が来ているなどの警告です。これらの例は、主の警告についてどのようなことを教えているでしょうか。教義と聖約 1 : 1 - 6, 37 - 39 によると、主はどのような方法で警告されますか。最近では、どのようなことについて主はわたしたちに警告しておられるでしょうか。最近の総大会のメッセージを一部視聴するか、または読んで神の「警告の声」の例を探すといいかもしれません。

教義と聖約 1 : 16。 「主の義を打ち立てる」とは、どのような意味でしょうか。「自分の道」を歩むのではなく主の義を打ち立てることができるようにするには、どうしたらよいでしょうか。

教義と聖約 1 : 30。 これが「まことの生ける」教会であるというのは、どのような意味でしょうか。この質問について家族に考えてもらうために、命のあるものと命のないものの画像を見せるといいかもしれません。また、「暗黒から、また暗闇から、……教会をもたらす」ことができるように家族で何ができるかを話し合ってもよいでしょう。

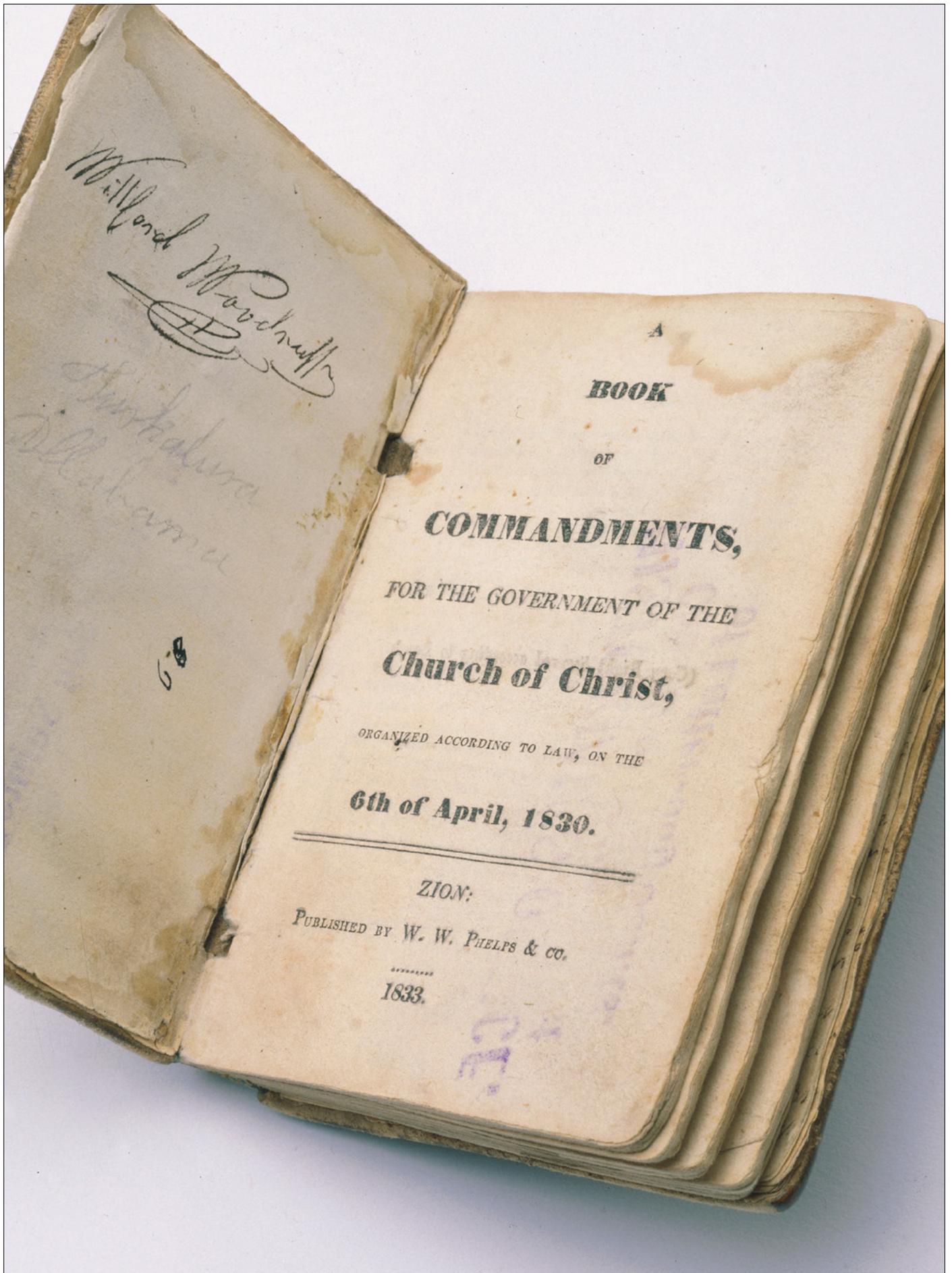
教義と聖約 1 : 37。 今年どのようなやり方で教義と聖約にある「これらの戒めを調べ [る]」ことにするかを家族で話し合います。あなたは、どのようにして自分の聖文研究が家庭生活の中で定期的にできるようにしようと思いますか。聖文から学ぶのに役立つ聖文研究のアイデアには、どのようなものがあるでしょうか。（このリソースの冒頭にある「家族の聖文研究を改善するためのアイデア」を参照してください。）

子供を教えるためのそのほかのアイデアについては、『わたしに従ってきなさい—初等協会用』の今週の概要を参照してください。

歌の提案：「預言者にしたがおう」『子供の歌集』58 - 59。特に最後の 9 番。

個人学習を改善する

イエス・キリストを探し求める。 聖文の目的は、救い主とその福音を証することです。教義と聖約 1 章を読んでイエス・キリストについて何かを教えている節に印を付けたり、そのような節に注目したりするとよいでしょう。



回復された教会に初期の時代に与えられた啓示は、「戒めの書」にまとめられました。



「聖なる森」 Greg K. Olsen 画

1月4日－10日

ジョセフ・スミス—歴史 1 : 1 – 26

「わたしは光の柱を見た」

ジョセフ・スミス—歴史 1 : 1 – 26 を読んで、自分の生活に当てはまるどのようなメッセージが見つかりましたか。あなたとあなたの家族にとって、最も価値があるのはどのようなことでしょうか。

印象を書き留める

教義と聖約は、祈りに対する答えをまとめた書物です。この書物に載っている神聖な啓示の多くは、質問に対する答えとして与えられました。ですから、教義と聖約の研究を始めるに当たり、1820年にジョセフ・スミスが森の中で尋ねた質問について考えてみるのは適切なことです。末日におけるあふれんばかりの啓示は、この質問から始まったのです。「言葉の争いと見解の騒動の渦」の中で、ジョセフ・スミスは宗教や自分の霊の状態についてどう考えればよいのか混乱は深まるばかりでした。恐らくあなたはこの状況を自分のことのように感じられるかもしれません（ジョセフ・スミス—歴史 1 : 10）。今日、対立する考え方やまことしやかな意見が多く聞かれる中で、種々雑多な声を判別

して真理を見いだしたいならば、わたしたちもジョセフと同じようにすればよいのです。疑問を持ち、聖文を研究し、深く考え、最終的には神に尋ねることができます。ジョセフの祈りにこたえて、天から光の柱が降りて来ました。父なる神とイエス・キリストが現れ、ジョセフの問いに答えてくださったのです。この奇跡的な経験についてのジョセフの証は、だれであれ「知恵に〔不足している〕者は神に願い求めることができ、そうすれば……知恵を得られる」ことを雄々しく宣言しています（ジョセフ・スミス—歴史 1 : 26）。わたしたちは皆、天からの示現ではないにしても、天の光に照らされた、少なくともより明瞭な洞察を得ることができるのです。



個人の聖文研究のためのアイデア

ジョセフ・スミス—歴史 1: 1 - 26

ジョセフ・スミスは回復の預言者である。

ジョセフ・スミスの歴史の目的は、わたしたちに「事実を……知らせる」ことでした（ジョセフ・スミス—歴史 1: 1）。ジョセフに関する真理が、度々ゆがめられて伝えられていたからです。ジョセフ・スミス—歴史 1: 1 - 26 を読んで、ジョセフの神聖な召しに対するあなたの証を強めたのはどのような事柄でしたか。ジョセフ・スミスが預言者としての使命を果たせるように、主は彼を備えさせられました。そのことを示す事柄に注目してください。また読みながら、ジョセフ・スミスとその証について考えたことや感じたことを書き留めるとよいでしょう。

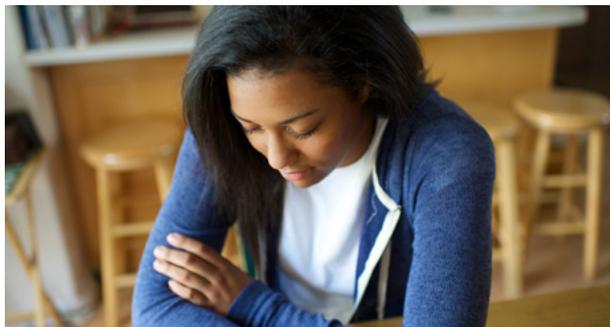
『聖徒たち』第1巻、3 - 19 も参照してください。

ジョセフ・スミス—歴史 1: 5 - 20

わたしが信仰をもって願い求めるならば、神はこたえてくださる。

あなたはこれまで「知恵に不足し [た]」ことや、必要な決断を下す際に迷いを感じたことはありませんか（ジョセフ・スミス—歴史 1: 13）。5 - 20 節に書かれているジョセフ・スミスの経験から、どのようなことが学べますか。自分自身が必要としている知恵やさらなる理解力について考え、自分ならどのようにして真理を求めるか考えてみてください。

1 ニーファイ 10: 17 - 19; 15: 6 - 11; ラッセル・M・ネルソン「教会のための啓示、わたしたちの人生のための啓示」『リアホナ』2018年5月号、93 - 96 も参照してください。



わたしたちは祈りを通して、疑問に思うことを神に尋ねることができます。

ジョセフ・スミス—歴史 1: 15 - 20

最初の示現に関して様々な記録があるのはなぜか。

ジョセフ・スミスは生前、聖なる森での経験について少なくとも4回記録していますが、多くの場合、それは筆記者が記録したものです。それに加えて、ジョセフが示現について話すのを聞いた人によって書かれた間接的な記録も幾つかあります。これらの記録は想定される読み手や状況によって幾つか細かい点で異なるものの、それ以外では話の筋は一貫しています。そして、四福音書の各書が救い主の教導の業について理解を深める助けとなるのと同様に、各記録に付加されている詳細事項は、わたしたちがジョセフ・スミスの経験をさらによく理解する助けとなっています。

ジョセフによるそのほかの記録を読むには、「最初の示現の記録」（福音のテーマ topics, ChurchofJesusChrist.org）を参照してください。これらの記録を全部読むと、どのようなことが分かりますか。

ジョセフ・スミス—歴史 1: 15 - 20

最初の示現は、イエス・キリストの福音の回復の先駆けとなった。

ジョセフ・スミスは神が自分の祈りにこたえてくださると確信していましたが、その答えがどのように自分の人生と世界を変えることになるかまでは予測できませんでした。ジョセフの経験を読みながら、最初の示現によって自分の人生はどう変わったかについて深く考えてください。例えば、次の空欄に言葉を入れて様々な文を作ることができます。「最初の示現があったおかげで、わたしは……を知っている。」最初の示現によって、これまであなたはどのような祝福を受けてきましたか。

ビデオ「神に願い求める—ジョセフ・スミスの最初の示現」ChurchofJesusChrist.org；『聖徒たち』第1巻、14 - 19; ラッセル・M・ネルソン「彼に聞きなさい」『リアホナ』2020年5月号、88 - 92 も参照してください。

ジョセフ・スミス—歴史 1: 21 - 26

わたしはたとえ人から否定されても、自分の知っていることに誠実でいることができる。

聖文から得られる祝福の一つは、イエス・キリストを信じる信仰を試された勇敢な男女の感動的な模範が描かれていることです。ジョセフ・スミスは示現を見たことによってひどい扱いを受けたとき、自分は同じく

示現を受けたと言ったことで迫害された使徒パウロと同じだと考えました。ジョセフの記録を読んで、あなたが自分の証に誠実であり続けるよう鼓舞されるのはどのようなことですか。そのほか聖文に出てくる話やあなたの知人の話から知った中で、自分の霊的な経験を否定したり隠したりせずに誠実であり続けようとする勇気を与えてくれた模範には、どのようなものがありますか。



家族の聖文研究と家庭の夕べのためのアイデア

ジョセフ・スミス—歴史 1:6 どうすれば、この聖文に出てくる人たちのように言い争いになることなく意見の食い違いに対処することができるでしょうか。

ジョセフ・スミス—歴史 1:11 - 13 これらの聖文を読むことで、家族の中には、聖文が心の琴線に触れ、何らかの行動を起こすよう導かれたときの経験を話そう促しを受ける人がいるかもしれません。

ジョセフ・スミス—歴史 1:16 - 20 家族でこれらの聖文を読む際に、この概要に添えられた絵、または最初の示現に関する別の絵を見せてもよいでしょう（家族で絵を描いて楽しむのもよいかもしれません）。最初の示現に関するビデオ“Ask of God: Joseph Smith’s First Vision”（「神に願い求める—ジョセフ・スミスの最初の示現」）（Church of Jesus Christ.org）を視聴することもできます。この示現から学べる真理を各自に書き出してもらい、お互いに見せ合ってもよいでしょう。こうした活動は、ジョセフ・スミスの最初の示現に対する証をどのようにして得たかを家族で分かち合う、すばらしい時間になることでしょう。

ジョセフ・スミス—歴史 1:17 神はジョセフ・スミスに御姿を現されたとき、ジョセフを名前で呼ばれました。家族のそれぞれが、天の御父は自分のことを個人的に御存じであると感じたのはいつのことでしたか。

ジョセフ・スミス—歴史 1:21 - 26 自分の証をほかの人から疑問視されたとき、どのように対応することができるでしょうか。

子供を教えるためのそのほかのアイデアについては、『わたしに従ってきなさい—初等協会用』の今週の概要を参照してください。

歌の提案：「麗しき朝よ」『賛美歌』18番



回復の声

ジョセフ・スミスの家族

わたしたちはだれでも、家庭生活から大いに影響を受けます。ジョセフ・スミスもそうでした。神を信じ、宗教的な確信に基づいた行いをしてきた両親に植え付けられた信仰の種が、福音の回復を可能にしたのです。ジョセフはこんな賛辞を日記に書いています。「これほど立派な親を与えてくださったことに対する神への感謝は、とても言葉で言い尽くすことができない。」¹

以下の引用は、母親であるルーシー・マック・スミス、弟のウィリアム・スミス、そして預言者自身の言葉です。これを読むとスミス家の宗教的な影響力を垣間見ることが出来ます。



「ジョセフ・スミスの家族」 Dan Baxter 画

ルーシー・マック・スミス



「[1802年ころ、] わたしは病気になりました。……わたしは自分自身に言い聞かせました。『わたしはまだ死ぬ準備ができていない。キリストの道を知らないのだから。それに、自

分とキリストの間には、あえて渡ろうとも思わないほどわびしく暗い溝があるかのように見える。』……

生き長らえて子供たちを育て、夫の心に慰めを与えることができるようにしてくださいと、わたしは神を仰ぎ見て懇願しました。こうして、一晚中祈ったのです。……もしわたしを生き長らえさせてくださるのであれば、聖書であろうとどこであろうと、祈りと信仰によって天から得たものであろうと、神に正しく仕えることのできる宗教を見いだせるよう努力しますと神に誓約しました。するとついに、わたしにこう言う声が聞こえたのです。『捜しなさい。そうすれば、見いだすであろう。たたきなさい。そうすれば、開かれるであろう。心を安らかにしなさい。あなたは神を信じ、わたしをも信じなさい。』……

このときから、わたしは少しずつ健康を取り戻していききました。わたしは宗教のことで頭がいっぱいでしたが、それについてはほとんど口にしませんでした。そして、体力が回復したら直ちに、神の道を知っていて天のことを教えてくれる敬虔な人を全力で探そうと思ったのです。』²

ウィリアム・スミス



「母はとても敬虔な女性で、この世と次の世における自分の子供たちの幸せに非常に強い関心を寄せていました。そこで、親としての愛の命ずるままにあらゆる手段を使って、わたしたちが自身の魂の救いを追い求めるように仕向けたのです。つまり、(当時の言葉で言うと)『信仰を持つように』と勧めたのです。集会に参加するよう母が強く勧めたので、家族のほとんど全員が宗教に興味を持つようになり、真理の探究者となったのです。』³

わたしが物心つくころから、わたしたちは常に家族の祈りをしていました。父がいつもベストのポケットにメガネを入れていたのをよく覚えています。……そして、男の子たちは、父がメガネを取りだそうとすると、それが祈りの用意をしなさいという合図だということを知っていました。そして、わたしたちがそれに気づかないでいると、母は『ウィリアム』、あるいは無頓

着な子供のうちどれかの名前を呼んで、こう言うのでした。『祈りの用意をなさい。』祈りを終えると、わたしたちはよく歌を歌ったものです。』⁴



ジョセフ・シニアとルーシー・スミスは、聖文を研究することを子供たちに教えました。

ジョセフ・スミス



「そこでわたしは言いますが、[父]がその生涯で不親切と言えるような卑劣な行動を取ったことは、わたしの知るかぎりありません。わたしは父が大好きでしたし、父の思い出を大切にしています。父の高貴な行いの記憶はわたしの心に大きな影響力として残っており、父が親としてかけてくれた優しい言葉は、わたしの心に刻まれています。わたしにとって神聖なのは、父の生涯を大切に思う気持ちです。こうした思いは、わたしが生まれてからずっとこの目で見えてきた父の姿によって、これまでわたしの心を巡り、その中に植え付けられてきたものです。……母もまた高貴な人格を持つ人物の一人であり、最高の女性です。』⁵

注

1. Journal, December 1841–December 1842, 180, josephsmithpapers.org.
2. Lucy Mack Smith, History, 1844–1845, book 2, pages 2–4, josephsmithpapers.org; spelling and punctuation modernized.
3. William Smith on Mormonism: A True Account of the Origin of the Book of Mormon (1883), 6.
4. In J. W. Peterson, "Another Testimony: Statement of William Smith, concerning Joseph, the Prophet," Deseret Evening News, Jan. 20, 1894, 11.
5. Journal, December 1841–December 1842, 180, josephsmithpapers.org.



「回復の最初の示現」 Michael Bedard 画



「わたしの名を呼び」 Michael Malm 画

1月11 - 17日

教義と聖約 2 章, ジョセフ・スミス— 歴史 1 : 27 - 65

「子孫の心はその先祖に向かうであろう」

聖霊は、あなたが聖文を読むときにいつでも教えを与えてくださいます。何度も読んだ聖文でも、それは変わりません。ですから心を開いて、新しい考えや靈感が受けられるようにしてください。

印象を書き留める

父なる神とその御子イエス・キリストが森の中でジョセフ・スミスに御姿を現されてから3年が過ぎました。それ以来ジョセフは、どのような啓示も受けておらず、主の前で自分は何のような立場にあるのだろうかと考えようになりました。わたしたちと同様に、ジョセフも間違いを犯していたために、それによって自分が罪に定められていると感じていたのです。けれども神は、ジョセフのなすべき業を用意しておられました。そして、ジョセフが召された業は、神がわたしたちに望んでおられることと密接に結びついています。ジョセフはモルモン書を世に出すこととなりますが、モルモン書に関してわたしたちは何をしよう求められて

いるでしょうか。ジョセフは子の心を父に向けるための神権の鍵を受けましたが、わたしたちはどのように先祖に心に向けているでしょうか。ジョセフは間もなく成就する預言について告げられましたが、そうした預言の成就を助けるに当たって、わたしたちの役割とはどのようなもののでしょうか。神の業に携わるとき、わたしたちは預言者ジョセフが経験したように反目や迫害さえも受ける恐れがあります。しかしそれと同時に、神がジョセフをお使いになったように、わたしたちも主の御手に使われる者となれるという信仰を持つことができるのです。

『聖徒たち』第1巻, 20 - 48 も参照してください。



個人の聖文研究のためのアイデア

ジョセフ・スミス—歴史 1 : 27 - 33

天の御父はわたしがなすべき業を用意しておられる。

ジョセフ・スミス—歴史 1 : 27 - 33 を読んで、神がジョセフ・スミスと同様、あなたにもなすべき業を用意しておられることについてよく考えてください。ラッセル・M・ネルソン大管長の次のような勧めについて、深く考えてください。「自分と、自分がこの地上で果たすべき使命について天の御父がどう感じておられるかを、イエス・キリストの御名により天の御父に尋ねてください。熱心に尋ねるならば、やがて聖霊は人生を変えるような真理をささやいてくださるでしょう。……天の御父が自分をどのように御覧になっているか、またあなたが天の御父のために何をしよう望んでおられるかを垣間見ることができれば、あなたの人生はきっと変わると約束します。」(「本物のミレニアル世代になる」〔ヤングアダルト対象のワールドワイド・ディポーショナル, 2016年1月10日〕broadcasts.ChurchofJesusChrist.org)

あなたは時々、28 - 29 節に記されているような、ジョセフが感じたのと同じ気持ちを感じることもあるかもしれませんが。自分の行動が神から召された業と矛盾するものであるときにどうしたらよいかについて、ジョセフの模範から何を学べるでしょうか。

ジョセフ・スミス—歴史 1 : 34 - 65

モルモン書には「完全な永遠の福音」が載っている。

ジョセフ・スミス—歴史 1 : 34 - 65 を読んで、もしこれまでモルモン書を一度も読んでいない場合、これらの聖句のどのような点が特に印象に残るか考えてみてください。モルモン書を信じる者として、そのような記述がモルモン書に対するあなたの証にとって大切なのはなぜでしょうか。

モルモン書がイザヤ 29 : 4, 11 - 18 にある預言をどのように成就しているかよく考えてください。

ジョセフ・スミス—歴史 1 : 36 - 41

福音の回復は古代の預言の成就である。

モロナイはジョセフに向けて、イザヤ 11 章、使徒 3 : 22 - 23, ヨエル 2 : 28 - 32 といった、旧約聖書と新約聖書の預言を引用しました。これらの預言をジョセフが知ることが大切だったのは、なぜでしょうか。あなたがこれらの預言を知ることが大切なのは、なぜでしょうか。

教義と聖約 2 章

エリヤは何を回復したか。

ヘンリー・B・アイリング管長はこう言っています。「主がなぜエリヤを送ると約束されたかを知ることは大切です。エリヤは神から大いなる力を受けた偉大な預言者でした。神が御自身の子供たちにお与えになる中で最も大いなる力をエリヤは持っていました。それは結び固めの権能、すなわち地上でつなぐことを天でもつなぐ力です。」(「結ばれた心」『リアホナ』2005年5月号, 78)

教義と聖約 110 : 1316 ; デビッド・A・ベドナー「わたしの名のためにこの家を建てなさい」『リアホナ』2020年5月号, 84 - 87 も参照してください。



ニューヨーク州パルマイラ神殿。エリヤによって回復された権能により、家族は神殿で結び固められます。

教義と聖約 2 章

エリヤはわたしの心を先祖に向けるために来た。

この章に出てくる「植える」、「心」、「向ける」などといった言葉は、エリヤの使命とエリヤが回復した神権の鍵の祝福について、あなたにどのようなことを教えていますか。あなたはどのようなときに自分の心が先祖に向かっていると感じましたか。そのような気持ちをもっと頻繁に感じられるようにする方法を考えてみて

ください。先祖の一人に関する話を親族にしてもらいとよいかもしれません。さらによいのは、その話を記録することです。亡くなった先祖で、福音の儀式を受けたことのない人を見つけて、その儀式を神殿で執行するとよいでしょう。



家族の聖文研究と家庭の夕べのためのアイデア

ジョセフ・スミス—歴史 1 : 28 - 29 ジョセフ・スミスは自分の過ちについてどのように感じていましたか。そのような気持ちに対して、ジョセフはどのように対処しましたか。ジョセフの経験から、過ちを犯したときに行うべきことについて何を学べるでしょうか。

ジョセフ・スミス—歴史 1 : 33 - 54 家族の一人に、ジョセフ・スミス—歴史 1 : 33 - 42 からモロナイの言葉の一部またはすべてを4度読んでもらいます（モロナイはこの言葉を4度繰り返したから）。一度読むごとに、家族のほかの人に、この言葉の中で覚えている事柄を聖文を見ずに言ってもらいます。なぜ主は大切なメッセージを何度も繰り返されるのでしょうか。繰り返すことによって主がわたしたちに何かを教えてください。ほかにもどのようなものがありますか。

教義と聖約 2:2 子供たちが「先祖に与えられた約束」について理解できるよう助けるために、アブラハム 2:9 - 11 を一緒に読むか、キリストの特別な証人に関

するビデオ “Special Witnesses of Christ—President Russell M. Nelson”（「キリストの特別な証人—ラッセル・M・ネルソン」）（ChurchofJesusChrist.org）を見るかするとよいでしょう。神がアブラハムと交わした聖約の一部として与えてくださった約束を見つけてください。これらの約束をわたしたちの心に「植え〔る〕」にはどうしたらよいでしょう。

教義と聖約 2 : 2 - 3 先祖に心を向けられるよう家族を助けるために、家族に、一人の先祖について学び、学んだことをほかの家族に分かち合ってもらいとよいでしょう。主がわたしたちに、親族について学び、彼らのために神殿の儀式を行うよう望んでおられるのはなぜでしょうか。家族歴史や神殿活動に携わるとどのような祝福がありますか（デール・G・レンランド「家族歴史と神殿活動—結び固めと癒し」『リアホナ』2018年5月号, 46 - 49 参照）。

子供を教えるためのそのほかのアイデアについては、『わたしに従ってきなさい—初等協会用』の今週の概要を参照してください。

歌の提案：「家族の歴史は主の教え」『子供の歌集』100

個人学習を改善する

聖文研究補助資料を活用する。 脚注や『聖句ガイド』ChurchofJesusChrist.org といったツールは、聖文に出てくる人物や出来事、言葉をさらによく理解する助けになります。



「金版を受け取るジョセフ」 Gary E. Smith 画



「フランスの収穫時」 James Taylor Harwood 画

1月18 - 24日

教義と聖約 3 - 5 章

「わたしの業は進み行く」

聖文を研究しながら、学んだことや感じたことを書き留めてください。そうすることで感じた印象を記憶する助けになり、ほかの人にそれを伝える際に役立ちます。

印象を書き留める _____

主の預言者としての最初の数年、ジョセフ・スミスはまだ、自分の召された「驚くべき業」についてすべてを知っていたわけではありませんでした。しかし、ジョセフが初期の経験から学んだことの一つは、「神の栄光にひたすら目を向け」なければならないということでした（教義と聖約 4：1, 5）。例えば、主がジョセフの意に反する勧告を与えたとしても、ジョセフはそれに従う必要があったのです。それに、たとえジョセフが「多くの啓示を受け、多くの力ある業を行う力を

持つとしても、」もし自分の思いを神の御心よりも大切にすれば、ジョセフは「必ず落ち〔る〕」はずでした（教義と聖約 3：4）。しかし、ジョセフは神の業を行うことについて学ぶべきことと同じくらい大切なことを学びました。それは、「神は憐れみ深〔く、〕」心から悔い改めればジョセフは「まだ選ばれた者」であるということです。（10 節）神の業とは、結局のところ、贖いの業です。そして、その業は「くじかれることはあり得ない」のです（1 節）。



個人の聖文研究のためのアイデア

教義と聖約 3 : 1 - 15

わたしは人を恐れるよりも神を信頼すべきである。

ジョセフ・スミスは教導の業の初期、良き支援者を見つけるのに苦勞していました。特にマーティン・ハリスは得難い人材でした。人望があり、裕福で、貴重な支援を提供できる立場にあったのです。しかもマーティンは、仲間からの人望を失い、経済的な犠牲が求められたにもかかわらず、進んでジョセフを支援しました。

ですから、モルモン書の翻訳の最初の部分を持って行ってモルモン書の信ぴょう性を疑っている妻に見せたいというマーティンの要求をジョセフが真摯に受け止めたことは、容易に理解できます。ジョセフは神から否定されても、この要求について何度も主に願い求めました。そして、ついに3度目に願い求めたときに、主は許可してくださったのです。不幸なことに、この原稿はマーティンの手元から失われてしまいました。そのために、ジョセフとマーティンは主から厳しい叱責を受けます（『聖徒たち』1:48 - 51を参照してください）。

教義と聖約 3 : 1 - 15 を読みながら、ほかの人の意見が自分にどれほど大きな影響を与えるか深く考えてください。また、主が叱責だけでなく憐れみの言葉もジョセフ・スミスにお与えになったことに気がつくかもしれません。ジョセフの間違いを正すと同時に、ジョセフを励まされたこの主のやり方から、どのようなことを学びますか。神よりもほかの人たちを恐れたくなるときに役立つ、どのような勧告をあなたは見いだしましたか。

「マーティン・ハリスの貢献」『啓示の背景』<https://www.churchofjesuschrist.org/study/manual/revelations-in-context/title-page?lang=jpn>, history. ChurchofJesusChrist.org も参照してください。

教義と聖約 4 章

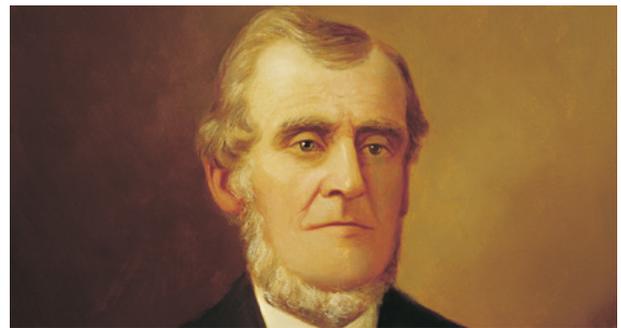
主は心を尽くして主に仕えることをわたしに求めておられる。

4章はよく、専任宣教師に当てはめられます。しかし、この啓示が最初、伝道に召されてはいないものの「神に仕えたいと望 [んでいた]」ジョセフ・スミス・シニアに与えられたということは（3節）、興味深いことです。

この章の読み方の一つは、主の業に携わりたい人の職務明細書としてこの章を読むことです。資格とは何でしょうか。なぜ、これらのスキルや特質が必要なのでしょう。「その業に携わる資格」をさらに身につけるために自分にできることを（5節）、よく祈って一つ選ぶといいかもしれません。

教義と聖約 5 章

わたしは、モルモン書に対する自分の証を得ることができる。



「マーティン・ハリス」 Lewis A. Ramsey 画

もしあなたが法廷でモルモン書の真実性を証言するとしたら、どのような証拠を提示しますか。マーティン・ハリスの妻ルーシーが、金版を翻訳したと偽って人々を欺いている「欺いているかどうかで」ジョセフ・スミスを提訴したとき、マーティンはそれと似たような問題を考えていました（『聖徒たち』1:54 - 56を参照してください）。そこでマーティンは、金版が実在する証拠がほかにないかとジョセフに尋ねたのです。教義と聖約 5 章は、マーティンの要求に対する答えとして与えられた啓示です。

教義と聖約 5 章から、以下の事柄についてどのようなことが学べますか。

- 証拠がなければ霊的な真理を信じないと言う人々に対して（5 - 8節参照；ヨハネ 20：24 - 29も参照）主が感じておられる気持ち。
- 主の業における証人の役割（11 - 15節参照；2コリント 13：1も参照）。
- モルモン書の証を自分で得る方法（16節参照；モロナイ 10：3 - 5も参照）。

教義と聖約 5：1 - 10

この世代は神の言葉をジョセフ・スミスを通して得る。

教義と聖約 5：1 - 10 はこの神権時代においてジョセフ・スミスが果たした重要な役割について、どのようなことを教えていますか。また、あなたの人生においてジョセフ・スミスが果たした重要な役割については、どうでしょうか。どのようにして自分はジョセフ・スミスを通して神の言葉を受けてきたか、深く考えてください。ジョセフ・スミスを通して回復された真理やジョセフ・スミスを通して明らかになった真理に対する感謝の気持ちを、日記に書いたり人に伝えたりするといいかもかもしれません。

2ニーファイ 3：6 - 24 も参照してください。



家族の聖文研究と家庭の夕べのためのアイデア

教義と聖約 3：1 - 4。 家族の一人に、「曲がった」線の上を歩いてもらってから「まっすぐ」な線の上を歩いてもらいます。「神の道はまっすぐ……である」ことを知っていることは、わたしたちの家族にとってどのような意味を持つでしょうか。

教義と聖約 3：7 - 10。 神に従わないように仕向けられたときに神に忠実であり続けるためには、この節にあるどのような真理が助けになるでしょうか。神に従わないように仕向けられても神に忠実であり続ける状況を家族にロールプレイングで表現してもらってもよいかもしれません。

教義と聖約 4章。 神の畑で働くとはどういう意味か家族で話し合う際には、家族で畑仕事をしてもらいましょう（または、そのまねをしてもらい）。畑仕事にはどのような道具が必要ですか。4章で神は、御自分の業に必要な道具と見なされるものについてどのように説明しておられますか。それぞれの道具が神の業を行ううえでなぜ大切なのかを、家族で話し合ってもよいでしょう。

教義と聖約 5：7。 見ることができないけれどもわたしたちが信じている真理には、どのようなものがありますか。モルモン書に真実が書かれているという証拠が欲しいと友達に言われたら、どのように答えればよいでしょうか。

子供を教えるためのそのほかのアイデアについては、『わたしに従ってきなさい—初等協会用』の今週の概要を参照してください。

歌の提案：「勇者になろう」『子供の歌集』85

個人学習を改善する

聖句を暗記する。「聖文を暗記することは、新しい友情を築くことです。それはまるで、必要なときに助けてくれる人、靈感と慰めを与えてくれる人、必要な変化を遂げる動機を与えてくれる新しい人に出会うのに似ています。」（リチャード・G・スコット「聖文の力」『リアホナ』2011年11月号、6）



「116 ページのとてつもない重み」 Kwani Povi Winder 画



1月25 - 31日

教義と聖約 6 - 9 章

「これは啓示の霊である」

主は真理をわたしたちの思いと心に明らかにされます（教義と聖約 8：2 - 3 参照）。
教義と聖約 6 - 9 章を読み、受けた印象を記録してください。

印象を書き留める _____

1828 年秋、オリバー・カウドリという名の若い学校の教師がニューヨーク州マンチェスターに教師の職を得て、ルーシーとジョセフ・スミス・シニアの家に寄宿していました。オリバーは、ペンシルベニア州ハーモニーに住む彼らの息子ジョセフについて耳にします。真理の探究者を自認するオリバーは、もっと知りたくなりました。スミス夫妻は天使の訪れや古代の記録、神の力によって翻訳する賜物について説明しました。オリバーは非常に興味をそそられました。ほんとうなのだろうか。ルーシーとジョセフ・シニアは、真理を探し求めるすべての人に当てはまる助言を与えました。祈って主に尋ねるのです。

オリバーが祈ると、主はそれにこたえて、オリバーの思いに平安や安心感を与えてくださいました。啓示と

は個人的に与えられるものだということをオリバーは知りました。彼はその数か月後、これについてさらに深く学ぶこととなります。啓示とは預言者だけに与えられるのではなく、啓示を望む人、求める人にはだれにでも与えられるのです。オリバーはすべてを知っているわけではありませんでしたが、次の一步を踏み出すのに十分な知識はありました。主はジョセフ・スミスを通して何か大切なことをしようとしておられ、オリバーはそれにかかわりたいと思ったのです。

教義と聖約 6 - 9 章の歴史的背景についてさらに詳しくは、『聖徒たち』1：58 - 64、ビデオ“Days of Harmony”を参照してください。



個人の聖文研究のためのアイデア

教義と聖約 6 章；8 - 9 章

天の御父は「真理の御霊」によってわたしに語られる。

1829 年春、オリバー・カウドリはハーモニーまで行き、モルモン書を翻訳するジョセフ・スミスの筆記者になることを志願しました。オリバーは啓示を受けながら翻訳するプロセスを間近で見ることができるようになったのです。オリバーはそのことに歓喜し、自分にも翻訳の賜物が与えられないものかと考えました。主はオリバーに翻訳を試みさせてくださいましたが、啓示を受けるのが初めてだったオリバーはうまくできませんでした。オリバーには学ぶべきことがまだたくさんあったのです。教義と聖約 6 章と 8 章、9 章からは、主が喜んでオリバーを教えようとしておられたことが分かります。

これらの章を読み、個人の啓示について主がどのようなことを教えられたかに注目してください。主の言葉は、あなたが経験してきたことやこれから経験したいことにどうかかわってくるのでしょうか。

例えば、教義と聖約 6：5 - 7；8：1；9：7 - 8 では、主に御心を明らかにしていただくためにはどのようなことをするべきだと言っていますか。

啓示を頂く様々な方法について、教義と聖約 6：14 - 17、22 - 24；8：2 - 3；9：7 - 9 からどんなことが分かりますか。

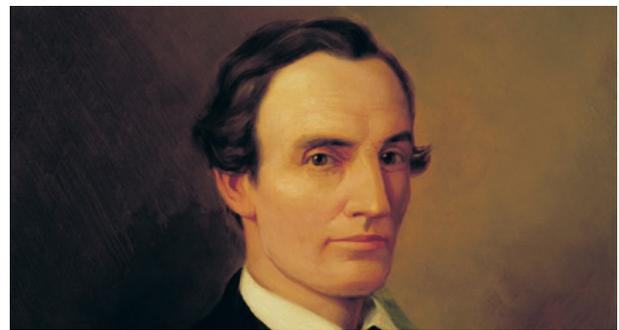
啓示について、これらの章から学ぶことはほかにありますか。

啓示については、ラッセル・M・ネルソン「教会のための啓示、わたしたちの人生のための啓示」『リアホナ』2018 年 5 月号、93 - 96；ジュリー・B・ベック「その日わたしはわが霊をはしために注ぐ」『リアホナ』2010 年 5 月号、10 - 12 を参照してください。8 章で説明されている「アロンの賜物」について詳しくは、「オリバー・カウドリの賜物」『啓示の背景』<https://www.churchofjesuschrist.org/study/manual/revelations-in-context/title-page?lang=jpn> を御覧ください。

教義と聖約 6：18 - 21、29 - 37

あらゆる思いの中でキリストを仰ぎ見る。

ジョセフは主の業に携わりながら「困難な状況」をすでに経験してはいたものの（教義と聖約 6：18）、その状況がその後数年間でさらに悪くなることは、ジョセフもオリバーも予想だにしていなかったようです。しかし主は御存じでした。そしてあなたの将来にどんな試練が待っているかも、主は御存じです。主が教義と聖約 6：18 - 21、29 - 37 でジョセフとオリバーに与えておられる勧告は、あなたにとっても助けになります。この言葉を聞いて、ジョセフとオリバーはどう感じたのでしょうか。この聖句には、あなたが主を信頼できるようになるのに役立つ、どのような事柄が述べられているのでしょうか。どうすれば生活の中でもっとキリストに頼ることができるようになるのでしょうか。



「オリバー・カウドリ」 Lewis・A・Ramsey 画

教義と聖約 6 - 7 章；9：3、7 - 14

「あなたがわたしに望むことが、あなたにそれとおりになる」

「望む」とか「望み」というような言葉が 6 章と 7 章に何度も出てくることに注目してください。この 2 つの章から、神があなたの望みを大切にしておられることについてどのようなことが学べるのでしょうか。教義と聖約 7：1 の「あなたは何を望むか」という問いを、自分自身に問いかけてみてください。

オリバー・カウドリの義にかなった望みの一つはジョセフ・スミスのように翻訳することでしたが、これはかないませんでした。教義と聖約 9：3、7 - 14 を読んで、自分の義にかなった望みがかなえられなかった場合に役立つどのような考えや気持ちが浮かびましたか。

教義と聖約 11：8；ダリン・H・オークス「望み」『リアホナ』2011 年 5 月号、42 - 45 も参照してください。



家族の聖文研究と家庭の夕べのためのアイデア

教義と聖約 6:7, 13。 真の「富」は永遠の命にあることを家族に理解してもらうために (7節), あなたにはどのようなことができるでしょうか。家族におもちゃのお金を作ってもらい, 回復された福音から家族が受けてきた祝福をそれに文字で書いたり絵で描いてもらったりしてもよいでしょう。

教義と聖約 6:15, 22 - 23; 8:2 - 3; 9:7 - 9。 神が御自分の子供たちにどう語りかけられるかを述べているこれらの聖句を読むのは, 神が自分にどう語りかけてこられたかを家族に伝えるすばらしい機会になるかもしれません。

教義と聖約 6:33 - 37。 恐れを感じるときでも「善を行う」ことのできる方法を家族で発表し合ってもよいでしょう。ロナルド・A・ラズバンド長老のメッセージ「心配することはない」『リアホナ』2018年11月号, 18 - 21を全部または一部視聴するのも, 役立つかもしれません。「あらゆる思いの中で〔キリストを〕仰ぎ見なさい」とはどういう意味でしょうか (36節)。疑いや恐れを克服するために主に頼った人の例には, ほかにどんなものがあるでしょうか (例えば, エテル4章; アルマ26:23 - 31参照)。

教義と聖約 8:10。 これは, イエス・キリストを信じる信仰があなたとあなたの家族を強くした経緯を伝えるすばらしい機会になるかもしれません。「信仰をもって求め〔る〕」ことが大切なのはなぜでしょうか。信仰をもって答えや助けを求めるとどのような祝福があることを, あなたは見えましたか。

子供を教えるためのそのほかのアイデアについては, 『わたしに従ってきなさい—初等協会用』の今週の概要を参照してください。

歌の提案: 「おそれすぎをなせ」『子供の歌集』80



回復の声

モルモン書の翻訳

1829年4月は教義と聖約6 - 9章にある啓示を受けた月ですが, このころ, ジョセフ・スミスのおもな仕事はモルモン書の翻訳でした。ジョセフは後にこの記録はどのようにして翻訳されたのかと聞かれたときにこう言っています。「詳細をすべて世間に公表することはできないのです。」¹よくジョセフは, 「神の賜物と力によって」翻訳されたとシンプルに言っていました。²

その奇跡的な翻訳の過程についての詳細はあまり分かっていませんが, ジョセフ・スミスが聖見者であったことと, 神が用意された道具の助けを受けていたことは分かっています。その道具とは, ウリムとトンミムと呼ばれた二つの透明な石と, もう一つ, 「聖見者の石」と呼ばれた石でした。³

翻訳の過程をその目で見た証人の以下の言葉は, ジョセフの証を裏付けています。



ハイラム・スミスが所有していたこの箱は金版を一時的に隠すために使われたと考えられています。

エマ・スミス



「夫がモルモン書を翻訳していたとき、わたしは夫が口述した一つ一つの文章を言葉どおりに筆記しました。そして、発音できない固有名詞や長い語が出てくると、夫はそのつづりを口にしました。わたしが筆記していて、つづりを間違えるようなことがあると、夫は待つように言って、わたしがそのときどのように筆記しているかは分からないはずでしたが、つづりを訂正しました。夫は最初サラという語を発音することさえできませんでした。そのつづりを言って、わたしがそれを発音したのでした。」⁴

「版は隠そうとすることもなく、包むために夫にあげた小さなリンネルのテーブルクロスに包まれてしばしばテーブルに置かれていました。わたしは一度、テーブルの上に置かれた版に触れ、その輪郭と形をなぞったことがあります。それらは厚紙のようにしなやかで、本のページの縁を親指でめくるように親指で動かすと、金属音をたててパラパラと鳴るかのようでした。……

わたしはモルモン書には天与の信憑性があると信じています。それについては少しの疑いもありません。彼が靈感を受けていたのでなければ、だれも口述を書き取って原稿にはできなかったということを、わたしはよく知っています。わたしが〔ジョセフの〕筆記者を務めていたとき、〔ジョセフ〕はわたしに何時間も口述したからです。また食事やほかの用事のために中断しても、戻って来ると中断したその箇所からすぐに始めたものです。原稿に目を通したり、その一部を読み返すように求めたりということはありませんでした。彼にとって、これはごく当たり前のことでした。学識の豊かな人でもこのようなことはできないと思います。ましてや、彼のような無学な人にとって、それはまったく不可能です。」⁵



エマとジョセフ・スミス, Michael・T. Malm

オリバー・カウドリ



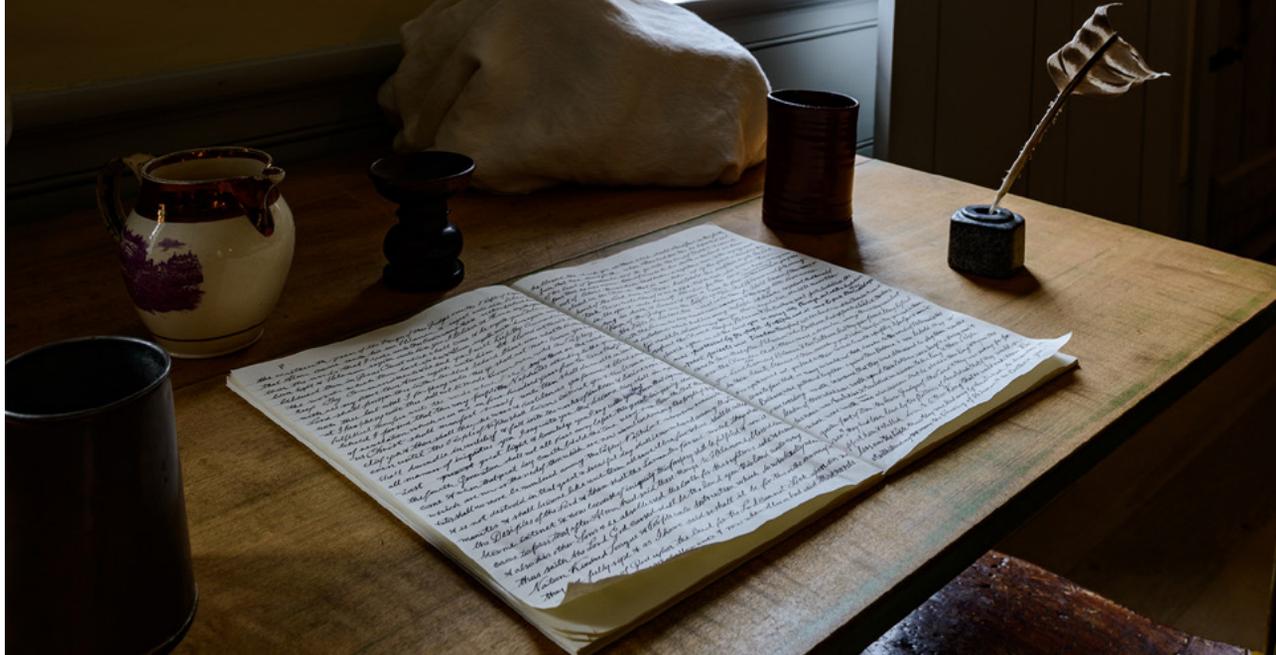
「わたしは自分のペンで、モルモン書の（数ページを除く）すべてを、この書物の中で『聖なる解訳器』と呼ばれているウリムとトンミムを使って、神の賜物と力で翻訳する預言者の口から語られるままに書き記しました。その翻訳の原本である金版を、わたしはこの目で見、この手で金版を持ち上げました。また、わたしは解訳器も見ました。」⁶

注

1. "Minutes, 25-26 October 1831," Minute Book 2, 13, josephsmithpapers.org.
2. In "Church History," *Times and Seasons*, Mar. 1, 1842, 707; 『歴代大管長の教え—ジョセフ・スミス』(2007), 439も参照してください。
3. さらに詳しくは、「モルモン書の翻訳」『福音のテーマ』topics.ChurchofJesusChrist.org; Richard E. Turley Jr., Robin S. Jensen, and Mark Ashurst-McGee, "Joseph the Seer," *Ensign*, Oct. 2015, 48-55を参照してください。
4. In Edmund・C. Briggs, "A Visit to Nauvoo in 1856," *Journal of History*, vol.・9, no.・4 (Oct. 1916), 454; quoted in Russell M. Nelson, "A Treasured Testament," *Ensign*, July 1993, 62
5. In "Last Testimony of Sister Emma," *Saints' Herald*, Oct. 1, 1879, 290; spelling modernized.
6. In Reuben Miller journal, Oct. 21, 1848, Church History Library, Salt Lake City; spelling, punctuation, and capitalization modernized.



Joseph Smith and Oliver Cowdery learned much through the process of translating the gold plates.



2月1－7日

教義と聖約 10－11章

「勝利者となるために」

聖文を読むとき印象を書き留めることは、種を植えることに似ています。たとえ小さな印象であっても、意義深い個人の啓示につながる場合があるからです。

印象を書き留める

モルモン書の翻訳を進めるに当たり、おのずと一つの疑問が生じました。失われたページの翻訳について、ジョセフ・スミスとオリバー・カウドリはどうすべきでしょうか。論理的に考えると、始めに戻ってその部分を再び翻訳すべきかもしれません。しかし主は、二人が見ることのできない事柄を見ることがおできになりました。邪悪な者たちが失われたページにある言葉を変えることで、ジョセフの靈感による業に疑念を投げかけるよう画策していたのです。神はサタンの方略を妨げ、失われた部分の埋め合わせをするべく、ある計画をお持ちでした。この計画は何千年も前に、すなわち預言者ニーファイが同時代を網羅する第二の記録を作成するよう靈感を受けたとき、すでに発動していたのです。後にモルモンは、主が御存じの「ある賢明な目的のために」この記録をモルモン書に

含めるよう靈感を受けたのでした（モルモンの言葉 1:3－7 参照）。

主はジョセフに、「わたしの知恵〔は〕悪魔の狡猾さに勝っている」と言われました（教義と聖約 10:43）。信仰を弱めようとする敵の絶え間のない攻撃がますますその激しさを増す今日の時代にあって、これは心強いメッセージです。ジョセフのように、わたしたちもまた行うよう神に求められる働きにおいて「忠実であり……続ける」（3節）ことができます。そうすれば、わたしたちは主がすでに備えてくださっている道を見いだし、「地獄の門も〔わたしたち〕に打ち勝つことはない」（69節）のです。

『聖徒たち』1:52－61を参照してください。



個人の聖文研究のためのアイデア

教義と聖約 10：1 - 33

サタンは神の業を損なおうとしている。

サタンは、わたしたちがサタンの存在を忘れること、あるいは少なくとも、サタンが影響を及ぼそうとしていることにわたしたちが気づかないことを喜ぶでしょう（2 ニーファイ 28：22 - 23 参照）。しかし、教義と聖約 10 章にある主の言葉によると、神の業を妨害しようとサタンが絶えず精力的に働きかけていることは明らかです。1—33 節を読みながら、ジョセフ・スミスの時代にサタンがどのように神の業を損なおうとしたかを見つけてください（62—63 節も参照）。今日のサタンの働きかけ方には、どのような類似点がありますか。サタンがどのようにあなたを試みようとするかを理解できるように、主の助けを求めるとよいでしょう。10 章から学んだことで、サタンの攻撃に対抗するうえで助けとなるのはどのようなことでしょうか。

教義と聖約 10：34 - 52

神の「知恵（は）悪魔の狡猾さに勝っている。」

2400 年以上も前に、主はモルモン書の失われたページの損失を補う方法を備えられました（1 ニーファイ 9 章参照）。教義と聖約 10：34 - 52 から、主についてどのようなことを学べますか。あなたは生活の中で、主の知恵と先見の明が示された証拠としてどんな出来事を目にしてきましたか。

失われた原稿と差し替えるために神が備えられた記録は、現在のニーファイ第一書からオムナイ書に相当する部分です。この記録にある話と教えは、どのように「福音についてもっと深い見方を与えて」くれたでしょうか。（教義と聖約 10：45）。



「抄録を作るモルモン」 Tom Lovell 画

教義と聖約 11 章

神に願い求めるならば、それを受けらるであろう。

ジョセフ・スミスの家族と友人の何人かは、自身のために主の御心を求めてくれるようジョセフに頼みました。ジョセフは喜んでそうしましたが、主も彼らに個人的な啓示を与えたいと望んでおられました。ジョセフが兄ハイラムのために受けた啓示である教義と聖約 11 章の中で、主はこう言われました。「わたしはあなたにわたしの御霊を授けよう。……そのとき、あなたは……わたしに願うこと……は……何であろうとすべて知るであろう。」（教義と聖約 11：13 - 14）

主は、御自分の言葉は「善い望みを持ち、刈り入れのために鎌を入れているすべての者」に向けられたものであると言われました（27 節）。教義と聖約 11 章において、主は個人の啓示について何を告げようとしておられるのでしょうか。神の業に携わることについてはどうでしょうか。主は、ほかにどのようなメッセージをあなたに与えておられますか。

教義と聖約 11：15 - 26

「〔神の〕言葉を得る」よう努めるとき、わたしは神の御霊と力を受ける。

モルモン書が翻訳される以前にも、ハイラム・スミスは福音を宣べ伝えたいと強く願っていました。ハイラムの望みに対する主の答えを読むとき、自分にとって「〔神の〕言葉を得る」とはどのような意味かを考えてください（21 節）。神の言葉を得ることは、あなたが教会で奉仕するうえでどのように助けとなるでしょうか。それは、どのようにあなたの生活に神の力をもたらすでしょうか。



家族の聖文研究と家庭の夕べのためのアイデア

教義と聖約 10 : 5。 この節から、祈りの力について何を学べますか。「常に祈〔る〕」にはどうすればよいでしょうか。(アイデアの幾つかについては、デビッド・A・ベドナー「常に祈りなさい」『リアホナ』2008年11月号、41 - 44を参照してください。)

教義と聖約 10 : 38 - 46。 モルモン書の翻訳の失われたページのために主がどのようにその損失を補われたかについて、家族で話し合ってください。その際の助けとして、家族が最近失った物について話すとき、何を失ったことが分かったとき、家族はどのように感じましたか。また、それを見つけたときには、どのように感じたでしょうか。モルモン書の失われたページが見つかることはありませんでしたが、教義と聖約 10 : 38 - 46によると、主はその損失をどのように補われましたか。

教義と聖約 10 : 55 - 70。 家族に、「わたしは……である」または「わたしは……そう〔注釈:あるいは『よう』〕」という言い回しを見つけるか、印を付けるかしてもらいます。「わたしは……である」という言い回しから、イエス・キリストはどなたであるか、またどのような御方であるかについて何を学べますか。「わたしは……よう」という言い回しからは、主が行われることについて、何を学べますか。これらの真理はイエス・キリストを信じる信仰をどのように強めるかについて考えを分かち合うよう、家族に勧めます。

教義と聖約 11 : 12 - 14。 これらの節を読むと、家族が御霊と交わるときにそれを認識する助けになるかもしれません。床の上に懐中電灯の光を当てて、家族の一人に光が輝いている場所に移動してもらおうとよいでしょう。これは聖霊の導きに従うこととどのように似ていますか。分かち合える個人の経験がありますか。

教義と聖約 11 : 15 - 30。 福音を分かち合うためにハイラム・スミスを備えさせるに当たり、主が彼に命じられた事柄のリストを作るとよいでしょう。家族としてわたしたちは何をすべきでしょうか。

子供を教えるためのそのほかのアイデアについては、『わたしに従ってきなさい—初等協会用』の今週の概要を参照してください。

歌の提案:「いのりながらみ言葉読む時」『子供の歌集』66。家族の聖文研究を改善するためのアイデアを参照してください。

教え方を改善する

聖文を自分の生活に当てはめる。 聖句を読んだ後、そのメッセージを自分たちの生活に当てはめる方法を家族に尋ねてください。例えば家族は、教義と聖約 11 : 12 - 13 で述べられている御霊が促す方法を実際に感じた経験を分かち合うことができます。



「ジョセフ・スミスとハイラム・スミス」 Kenneth A. Corbett 画



2月8 - 14日

教義と聖約 12 - 13 章 ; ジョセフ・スミス— 歴史 1 : 66 - 75

「わたしと同じ僕であるあなたがたに」

ジョセフ・スミスとオリバー・カウドリは、聖文の中で学んだ真理について祈ったとき、さらなる知識を受けました（ジョセフ・スミス—歴史 1 : 68 参照）。あなたは彼らの模範にどのように従いますか。

印象を書き留める _____

恐らく世界中のほとんどの人々は、ペンシルベニア州ハーモニーと呼ばれる場所について聞いたことがないでしょう。しかし、主はしばしば御自分の王国における最も重要な出来事の舞台として、無名の地を選ばれます。1829年5月15日、ハーモニー付近の森の中で、復活したバプテスマのヨハネがジョセフ・スミスとオリバー・カウドリに姿を現しました。ヨハネは二人の頭に手を置くと、彼らを「わたしと同じ僕」と呼び、彼らにアロン神権を授けました（教義と聖約 13 : 1）。

バプテスマのヨハネは救い主にバプテスマを施し、主がおいでになる道を備えた人物です（マタイ 3 : 1

— 6, 13 - 17 参照）。そのヨハネと同じ僕となるということは、この20代の二人の若者にとって、謙遜にさせられる、恐らく圧倒されるような思いであったに違いありません。当時ジョセフとオリバーは、ハーモニーの町と同様にあまり知られていませんでした。しかし、神の業における奉仕は、だれに認められるかではなく、常にどのように仕えるかが問題でした。時として、どんなにささやかで人目につかない働きであるとしても、あなたもまた主の偉大な業における同じ僕なのです。



個人の聖文研究のためのアイデア

教義と聖約 12章

主はわたしに、シオンの大義を確立する助けとなるよう望んでおられる。

ジョセフ・ナイト・シニアとその妻ポリーがジョセフ・スミスと出会ったのは、当時20歳であったジョセフがニューヨーク州コールズビルにある夫妻の農場で働き始めたときのことでした。ジョセフ・ナイトは、ジョセフ・スミスがそれまで雇った中で最もよく働く人であったと述べています。金版に関するジョセフ・スミスの証を信じたジョセフ・ナイトは、ジョセフ・スミスがペンシルベニア州ハーモニーの自宅でモルモン書を翻訳していたとき、ポリーを伴って、彼のもとを訪れました。ポリーはすぐさま信じました。残りの生涯を通して、ジョセフとポリー夫妻は、回復された福音に忠実でした。ナイト家一族の60人以上が教会に加わり、ニューヨーク州およびオハイオ州、ミズーリ州、ノブー、最終的にはソルトレーク・シティーにおける教会の設立を助けました。

ジョセフ・ナイトは、自分がどのように主の業を助けることができるか知りたいと望みました。それに対する主の答え（現在の教義と聖約12章）は、あなたを含め、「この業を起こして確立したいと望むすべての者」（7節）に当てはまります。「シオンの大義を起こして確立する」（6節）とは、あなたにとって何を意味しますか。そうした業に携わるうえで、7-9節にある原則と特質は、どのように助けとなるでしょうか。

「ナイト家とホイットマー家」『啓示の背景』<https://www.churchofjesuschrist.org/study/manual/revelations-in-context/title-page?lang=jpn> も参照してください。

教義と聖約第13章

バプテスマのヨハネによってアロン神権が回復された。

わずか一章の中に、バプテスマのヨハネが明らかにした、アロン神権に関する多くの真理が含まれています。この章（章の見出しを含む）から学べる事柄をすべて

書き出すとよいでしょう。見つけた語句の幾つかを研究すると役立つでしょう。始めるに当たり、以下に例を幾つか紹介します：

- 「天使の働きの鍵」：2 ニーファイ 32：2 - 3；モロナイ 7：29 - 32；ジェフリー・R・ホランド「天使の務め」『リアホナ』2008年11月号，29 - 31；『聖句ガイド』「天使」の項，[scriptures.ChurchofJesusChrist.org](https://www.churchofjesuschrist.org)
- 「悔い改めの福音の鍵」：3 ニーファイ 27：16 - 22；教義と聖約 84：26 - 27；デール・G・レンランド「神権と救い主の贖いの力」『リアホナ』2017年11月号，64 - 67
- 「レビの子ら」：民数 3：5 - 13；教義と聖約 84：31 - 34；『聖句ガイド』「アロン神権」、「レビ」の項，[scriptures.ChurchofJesusChrist.org](https://www.churchofjesuschrist.org)

アロン神権の儀式を通して、あなたはこれまでどのような祝福を受けてきましたか。



「オリバー・カウドリにバプテスマを施すジョセフ・スミス」Del Parson 画

ジョセフ・スミス—歴史 1：66 - 75

わたしは儀式を通して神の力を受けることができる。

元中央扶助協会会長顧問のキャロル・スティーブンス姉妹はこう教えています。「神権の儀式と聖約により、わたしたちは神により約束された満ちあふれる祝福を受けることができます。これは救い主の贖罪のおかげで可能になったのです。これらの神権の儀式と聖約を通して神の息子娘は力、すなわち神の力を帯び、永遠の命が得られるようになります。」（「教会員には何があるか御存じですか」『リアホナ』2013年11月号，12）

ジョセフ・スミス—歴史 1：66 - 75（71 節の最後の注釈を含む）を読むとき、ジョセフとオリバーがバプテスマについて尋ねるよう霊的な促しを受けるきっかけとなったのは何であったかを考えてください。また、神権の儀式にあずかった後、二人にもたらされた祝福に注目してください。あなた自身が儀式を受けた後に記した日記があればその箇所を、あるいはそうした出来事の思い出の記録を読むとよいでしょう。神権の儀式を通して、あなたはこれまでどのような祝福を受けてきましたか。

教義と聖約 84：20 - 22；『聖徒たち』1：65 - 68 も参照してください。



家族の聖文研究と家庭の夕べのためのアイデア

教義と聖約 12：8。 主の業を行うに当たって、この節に挙げられているような特質が必要となるのはなぜでしょうか。

教義と聖約 13 章。 アロン神権の回復に対するあなたの家族の信仰は、何によって築かれるのでしょうか。アロン神権の回復に関するビデオ “Restoration of the Aaronic Priesthood” (ChurchofJesusChrist.org)、またはこの概要に付随する絵は、アロン神権が回復されたときの様子を家族が思い描く助けとなるでしょう。ジョセフ・スミス—歴史 1：68 - 74 で読んだことに基づいて、この出来事を絵に描いて楽しんではどうでしょうか。生活の中における神権の力について、家族にそれぞれの証を分かち合ってもらうのもよいかもしれません。

history.ChurchofJesusChrist.org にある “Priesthood Restoration Site (神権の回復にまつわる史跡)” も参照してください。

ジョセフ・スミス—歴史 1：68。 疑問に対する答えを見つかるに当たり、わたしたちはどのようにジョセフ・スミスとオリバー・カウドリの模範に従うことができますか。家族で一緒に読むとき、途中で読むのをやめて、今読んでいる事柄について質問のある人がいるか尋ねるのを習慣とするとよいかもしれません。

ジョセフ・スミス—歴史 1：71, 脚注* (ジョセフ・スミス—歴史, 78 - 80 ページ)。 オリバー・カウドリの言葉について、家族はどのような印象を受けるでしょうか。家族にとって「決して忘れられない [日々]」とはどのような出来事ですか。

ジョセフ・スミス—歴史 1：73 - 74。 聖霊はジョセフとオリバーにどのような影響を及ぼしましたか。家族が聖文を理解し、主にあって喜びを得られるように、御霊の助けを受けたのはいつのことでしたか。

子供を教えるためのそのほかのアイデアについては、『わたしに従ってきなさい—初等協会用』の今週の概要を参照してください。

歌の提案：「神権の回復」『子供の歌集』60

教え方を改善する

テーマを研究する。 家族がさらに詳しく学びたいテーマを選んでください。例えば、今週はアロン神権に関する聖文を見つけるために、『聖句ガイド』(scriptures.ChurchofJesusChrist.org) を活用するとよいかもしれません。



「わたしと同じ僕であるあなたがたに」 Linda Curley Christensen 画



2月15 - 21日

教義と聖約 14 - 17章

「証人となる」

ジョセフ・スミスの家族や友人は時折、神が彼らに望んでおられる事柄について啓示を求めてほしいとジョセフに依頼することがありました。これらの啓示を読むとき、神はあなたにどのような指示を与えておられるかよく考えてみてください。

印象を書き留める _____

翻訳の業は順調に進んでいましたが、1829年5月になると、ハーモニーの状況はジョセフやエマ、オリバーにとってさらに困難なものとなっていました。エマの家族からの支援が次第に減っていく中で、隣人からの敵意がますます強まっていたのです。ハーモニーはもはや安全ではないと感じたオリバーは、ジョセフの業に関心を示していたある友人に連絡を取りました。デビッド・ホイットマーです。デビッドは、160キロほど離れたニューヨーク州フェイエットで、両親やきょうだいたちと暮らしていました。1年前にデビッドに会って以来、オリバーは彼に手紙を何通か書き送り、預言者とともに働いた自身の経験を伝えていました。デビッドとその家族はだれも、ジョセフに会ったことはありませんでした。それでもオリバーが

デビッドに、モルモン書の翻訳を終えるためにジョセフとともにホイットマー家に移り住んでもよいかと尋ねたとき、ホイットマー家の人々は快くその要請を受け入れました。そして、預言者を住まわせるだけでなく、主はホイットマー家族に、それ以上の働きを用意しておられたのです。教義と聖約14 - 17章にあるように、主は一家に向けて特別な指示を与えられました。やがて彼らは教会の基盤を築く家族の一つとなり、まさに展開しつつあった回復の証人となるべく備えられていたのです。

ホイットマー家に関するさらなる詳細については、『聖徒たち』第1巻、68 - 71を参照してください。



1 個人の聖文研究のためのアイデア

教義と聖約 14 章

わたしは神の「大いなる驚くべき業」に携わることができる。

ジョセフ・スミスに会ったとき、デビッド・ホイットマーは、家族の農場で献身的に働く若者でした。しかし、主はデビッドのために別の仕事を考えておられました。ある意味でそれは農業と似通った仕事でした。教義と聖約 14:1 - 4 を読むとき、主は御自分の業を、デビッドが慣れ親しんだ仕事にどのようになぞらえておられるかに注目してください。こうした比喻から、主の業について何を学べるでしょうか。

あなたはどのようにして「〔自分の〕鎌を入れる」ことができるでしょうか (4 節)。この章を通じて、「シオンを起こして確立するよう努め〔る〕」者に与えられる約束に注目してください。(6 節)

教義と聖約 14 : 2

神の言葉は「生きていて、力があ〔る。〕」

主は御自分の言葉を「もろ刃の剣」にたとえておられます (教義と聖約 14:2)。こうしたたとえは、神の言葉についてどんなことを示唆していますか。例えば、主の御言葉はどのように生きていて、力があ、鋭いでしょうか。あなたはこれまで、神の言葉の力についてどのような経験をしてきましたか。

神が御自分の言葉について、ほかにどのように言い表しておられるか考えてみてください。例えば、次の聖句にある比喻から、神の言葉についてどのようなことが分かりますか。

詩篇 119 : 105

イザヤ 55 : 10 - 11

マタイ 4 : 4

1 ニーファイ 15 : 23 - 24

アルマ 32 : 28



The Lord compared His word to a sword.

教義と聖約 14 : 7

永遠の命は、「神のあらゆる賜物の中で最も大いなるもの」である。

教義と聖約 14:7 を読みながら、永遠の命が「神のあらゆる賜物の中で最も大いなるもの」であるのはなぜか、その理由について考えてください。ラッセル・M・ネルソン大管長の次の洞察が助けになるかもしれません。「神の偉大な幸福の計画の下、家族は神殿で結び固められ、神の聖なる御前に戻ってとこしえに住むのに備えることができます。そうした生活が永遠の命です。」(「神に感謝しましょう」『リアホナ』2012年5月号, 77)

7 節に、永遠の命についてさらによく理解するうえで役立つ相互参照聖句を追加するとよいでしょう (『聖句ガイド』の「永遠の命」の項参照, scriptures.ChurchofJesusChrist.org)。あなたが学んだ中で、永遠の命を得るために努め励むよう鼓舞されたのはどのような事柄ですか。

教義と聖約 15 - 16 章

人々をキリストのもとに導くことには大いなる価値がある。

ジョン・ホイットマーとピーター・ホイットマーは二人とも、それぞれの人生において「最も価値のあること」は何かを知りたいと願っていました (教義と聖約 15:4; 16:4)。あなた自身はこのことについて考えたことがありますか。教義と聖約 15 - 16 章を読みながら、人々をキリストのもとに導くことにはなぜそれほど大いなる価値があるのか深く考えてください。あなたはどのようにして人々をキリストのもとに招くことができるでしょうか。

教義と聖約 18:10 - 16 も参照してください。

教義と聖約 17 章

主は御言葉を確立するために証人を用いられる。

証人とは何ですか。主が御自分の業において証人を用いられるのはなぜでしょうか(2 コリント 13:1 参照)。教義と聖約 17 章にある三人の証人に向けた神の言葉を読み、これらの質問について深く考えてください。またモルモン書にある「三人の証人の証」を読み直してみると助けになるかもしれません。神の「義になかった目的」を達するうえで、証人はどのように助けとなるのでしょうか(4 節)。

メアリー・ホイットマーもまた、金版についての証を受けた者であることを知っていましたか。ジョセフとエマ、オリバーがメアリーの家で暮らす間に彼女が払った犠牲に対する承認のしるしとして、天使モロナイが金版を彼女に見せたのです(『聖徒たち』第1巻, 70 - 71 参照)。メアリーの経験から、証を受けることについてどんなことを学べるのでしょうか。

『聖徒たち』第1巻, 73 - 75; ウリセス・ソアレス「モルモン書の出現」『リアホナ』2020年5月号, 32 - 35 も参照してください。



家族の聖文研究と家庭の夕べのためのアイデア

教義と聖約 14:1 - 4 これらの節にある、農作業に関連する語句を見つけるよう家族に勧めるとよいでしょう。主が御自分の業を収穫にたとえられたのはなぜでしょうか。神の業を助けるために、わたしたちには何ができますか。

教義と聖約 14:2 「個人の聖文研究のためのアイデア」にあるこの節のための活動では、神の言葉に関する聖句が幾つか挙げられています。それらの聖句を家族で読んだり、学んだことを分かち合ったりするとよいでしょう。これらの聖句は、どのように神の言葉を「心に留め〔る〕」よう、わたしたちを鼓舞するのでしょうか。

教義と聖約 15:6; 16:6 これらの節を読むと、あなたの家族にとって最も価値ある事柄について話し

合うよう促しを受けるかもしれません(教義と聖約 18:10 も参照)。

教義と聖約 17 章 あなたの家族は、三人の証人が見たそれぞれの品の絵を描く活動を気に入るかもしれません(1 節参照)。17 章を読んで、モルモン書の大切さについて教えている語句を見つけてください。モルモン書の証人になるにはどうすればよいのでしょうか。家族で、ビデオ“A Day for the Eternities”(「永遠のための一日」)(Church of Jesus Christ.org)を視聴するのもよいでしょう。

子供を教えるためのそのほかのアイデアについては、『わたしに従ってきなさい—初等協会用』の今週の概要を参照してください。

歌の提案: 「み旨のまま行かん」『賛美歌』172 番



回復の声

ルーシー・マック・スミスと三人および八人の証人

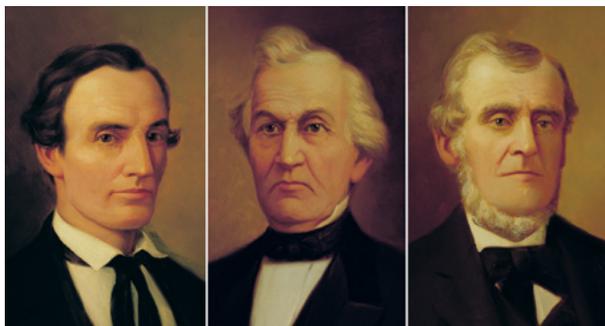
ニューヨーク州フェイエットにあるホイットマー家の近くの森で、天使モロナイはジョセフ・スミスとオリバー・カウドリ、デビッド・ホイットマー、マーティン・ハリスに金版を見せました。当時ジョセフの両親はホイットマー家を訪れていました。ジョセフの母親ルーシー・マック・スミスは、この奇跡的な経験が証人たちに及ぼした影響について次のように述べています。



「それは3時から4時の間のことでした。ホイットマー夫人と夫のスミス〔ジョセフ・スミス・シニア〕とわたしは、寝室で腰をかけていました。わたしがベッドのそばに座っていると、ジョセフが部屋に入って来るなり身を投げ出すようにわたしの傍らに横たわると、こう言いました。『お父さん、お母さん、わたしがどんなにうれしいか分かりますか。主があつた版を、わたしのほかに3人の人にお見せになったのです。彼らは天使にも会いました。ですから、わたしがこれまで語ってきたことが真実であることを、これからは彼らもまた証しなければなりません。わたしが人々を欺こうとしているのではないことを、彼らは身をもって知ったのですから。今わたしは、自分には耐え難いほどに恐ろしく大きな重

荷を取り除かれたように感じます。しかし、これからは彼らもその一端を担うことになるのです。もはやわたしは、この世でまったくの独りきりではないことがうれしくてたまらないのです。』その後、マーティン・ハリスが部屋の中に入って来ましたが、あまりの喜びに圧倒されてしまったかのような様子でした。それからマーティンはほかの者、すなわちオリバーとデビッドと同様に、自分が見聞きしたことについて証しました。彼らの証は、モルモン書に記されている証と実質的に同じでした。……

とりわけマーティン・ハリスは、自身の感情をまったく言葉にできないほどもどかしげな口ぶりで、こう言いました。『今やわたしは天から降って来た天使を見たんだ。その天使が、これまで記録について聞いたすべてのことが真実だと確かに証してくれた。わたしはこの目で天使を見たんだ。それに版を見て、この手で触れてもみた。だから、同じことを全世界に向けて証することができる。だが、わたしはだれの舌をもってしても言い表せないような証を自分自身で受けたんだ。神に祝福あれと心から思う。もったいなくも神はわたしのような者さえも、人の子らのために、その御業と計画の偉大さを証する者としてくださったのだから。』オリバーとデビッドもまたマーティンに加わり、神の慈しみと憐れみに対し、厳粛な賛美をささげました。翌日、わたしたち小さな群れは喜びに満たされつつ、〔ニューヨーク州パルマイラの〕家に戻って行きました。』¹



オリバー・カウドリ、デビッド・ホイットマー、マーティン・ハリスの肖像画、Lewis・A. Ramsey画

8人の証人がその経験から戻って来たとき、ルーシー・マック・スミスもまた、その場にいました。

「この8人の証人が帰宅した後のこと、天使が再びジョセフのもとに姿を現すと、ジョセフはその天使の手に版を引き渡しました。その晩に開かれた集会の中で、証人全員が上記のような事実について証を述べました。そして、わたしたち家族は皆、当時わずか14歳であったドン・カルロス〔・スミス〕でさえも、末日の神権時代が真実であることを証したのでした。この神権時代の完全な幕開けの時を迎えたのです。」²



ジョセフ・スミスと八人の証人の彫刻、Gary Ernest Smith作

注

1. Lucy Mack Smith, History, 1844-1845, book 8, page 11-book 9, page 1, josephsmithpapers.org; capitalization and punctuation modernized.
2. Lucy Mack Smith, History, 1845, 156-57, josephsmithpapers.org.



「ジョセフ・スミス、オリバー・カウドリ、デビッド・ホイットマーに金版を見せる天使モロナイ」 Gary・B. Smith 画



「マーティン・ハリスの農場」 AI Rounds 画

2月22 - 28日

教義と聖約 18 - 19 章

「人の価値は大いなるものである」

教義と聖約にある啓示は、200年近く前の特定の状況に応じて与えられたものですが、それらが教える原則はどの時代にも当てはまります。読みながら、これらの原則を見つけ、自分にどのように当てはまるかをよく考えてください。

印象を書き留める _____

マーティンとルーシー・ハリスは、ニューヨーク州パルマイラにある最も優れた農場の一つを所有していました。それはハリス夫妻が何年もかけて作り上げた農場であり、そこで家族を築き、地域社会における立派な地位を得てきた農場でした。ところが、1829年にモルモン書を出版するに当たり、印刷機の代金を支払うためには、マーティンが自分の農場を抵当に入れる以外に方法がないのは明らかでした。マーティンはモルモン書についての証を持っていましたが、ルーシーはそうではありませんでした。もし、マーティンが実際に農場を抵当に入れて事を進め、モルモン書がうまく売れなかった場合、彼は農場を失い、自分の結婚生活を危うくすることになるかもしれないのです。

マーティンが直面したと思われる次のような問いかけに、いずれわたしたちのだれもが直面することになります。イエス・キリストの福音は自分にとってどのような価値があるだろうか。また神の王国を築くために、自分は何を犠牲にするつもりがあるだろうか。神の子供たちを祝福するために、「すべての中で最も大いなる者」であるイエス・キリストよりも高い代価を払った人は、これまでにだれ一人としていなかったということを覚えておくといいかもかもしれません（教義と聖約 19：18）。

マーティンは自分の農場を抵当に入れることにしました。マーティンが払った犠牲により、モルモン書の初版5,000冊の印刷費用が支払われたのです。そして

これまで1億9,000万冊以上が印刷され、世界中の何百万もの人々が祝福を受けてきました。

モルモン書の出版に関するさらなる情報については、『聖徒たち』1:73-83を参照してください。



個人の聖文研究のためのアイデア

教義と聖約 18:10-16

わたしたちが悔い改めるとき、主は喜ばれる。

教義と聖約18章と19章を通じて、「悔い改め」また「悔い改め」という言葉がどれくらい頻繁に使われているかに注目し、これらの言葉を含む語句から学べる事柄について考えてください。特に教義と聖約18:10-16について深く考えてください。この聖句は、悔い改めに対するあなたの感じ方、つまり、あなた自身の悔い改めと、ほかの人々を悔い改めに導く義務に対する感じ方にどのような影響を与えるのでしょうか。

アルマ36:18-21; デール・G・レンランド「悔い改め—喜びに満ちた選択」『リアホナ』2016年11月号, 121-124も参照してください。

教義と聖約 18:34-36

わたしは教義と聖約の中に主の声を聞くことができる。

もしだれかが、主の声とはどのようなものかと尋ねたなら、あなたは何と答えますか。教義と聖約18:34-36を読むとき、この質問について考えてみてください。教義と聖約を読んで、あなたは主の声についてのどのようなことを学びましたか。主の声をもっとはっきりと聞くために、何ができるのでしょうか。

教義と聖約 19:15-20

イエス・キリストは、わたしが悔い改めて主のもとに行けるように苦しみを受けられた。

新約聖書では、救い主がゲツセマネで苦しまれたことが、その様子を実際に目にした人々の視点で描写されています。教義と聖約19:15-20で、イエス・キリストは、御自分の受けた苦しみについて御自身の言葉

で述べておられます。救い主が直接語られたこの神聖な記述を読みながら、救い主の苦しみについて説明している言葉や語句を見つけて、それぞれの言葉や語句が教えている事柄について深く考えてください。救い主はなぜ進んで苦しみを受けられたのでしょうか。イエス・キリストについて、またあなたのために払われたその犠牲について感じたことを記録するとよいでしょう。

ヨハネ15:13; モーサヤ3:7; アルマ7:11-12; 教義と聖約18:10-13を参照してください。



「人の価値」 Liz Lemon Swindle 画

教義と聖約 19:26-27; 34-41

神の祝福は地の宝よりも大いなるものである。

パルマイラでモルモン書があまり売れなかったため、マーティン・ハリスは負債を返済するために自分の農場の大半を売ることになりました（「マーティン・ハリスの貢献」『啓示の背景』<https://www.churchofjesuschrist.org/study/manual/revelations-in-context/title-page?lang=jpn> 参照）。これらの節を読むとき、こうした犠牲と、そのおかげであなたがこれまで受けてきた祝福について考えてみてください。また、これまで主があなたに求めてこられた犠牲についても考えてみるといいでしょう。そうした犠牲を「喜び」と「感謝」をもってささげるよう、あなたを奮い立たせるのはどのような事柄ですか。これらの節の中で見つけてください（15-20節も参照）。

教義と聖約 19:23

イエス・キリストについて学び、主に従うことによって平安がもたらされる。

「わたしに学び……なさい」という救い主の招きについて考えてみましょう。教義と聖約19章から、イエス・キリストについてどんなことが学べますか。あなたの

考えを書き留め、平安を見いだすうえで、救い主に関するこれらの真理がどのように助けとなるか深く考えてください。「〔主の〕御霊の柔和な道を歩〔む〕」とは、あなたにとってどのような意味ですか。



家族の聖文研究と家庭の夕べのためのアイデア

教義と聖約 18：1 - 5。 主がオリバー・カウドリに対してなされたのと同様に、聖文が真実であることを御霊が「度々」（2節）明らかにしてくださったことについて、家族で分かち合うとよいでしょう。あなたの家族はどのように聖文に「記されているものに頼〔る〕」ことができますか（3節）。福音の「岩」（4節）の上に家族の基を築くにはどうすればよいでしょうか。

教義と聖約 18：10 - 13；19：16 - 19。 家族の一人一人が、教義と聖約 18：10 - 13において「人」また「すべての人」とある箇所を自分の名前に置き換えて読んでみるとよいでしょう。その後、御父と御子にとってのわたしたちの価値を理解するうえで、これらの節がどのように助けとなるかについて話し合うとよいでしょう（教義と聖約 19：16 - 19 参照）。

教義と聖約 18：21 - 25。 あなたの家族一人一人の名前には特別な意味がありますか。名前が大切であるのはなぜか、またイエス・キリストの御名を受けるとはどういう意味なのかについて話すのもよいでしょう（モーサヤ 5：7 参照）。これは、家族がバプテスマを受けるとき、その身にキリストの御名を受け備えをするのに役立つ絶好の機会となるかもしれません。

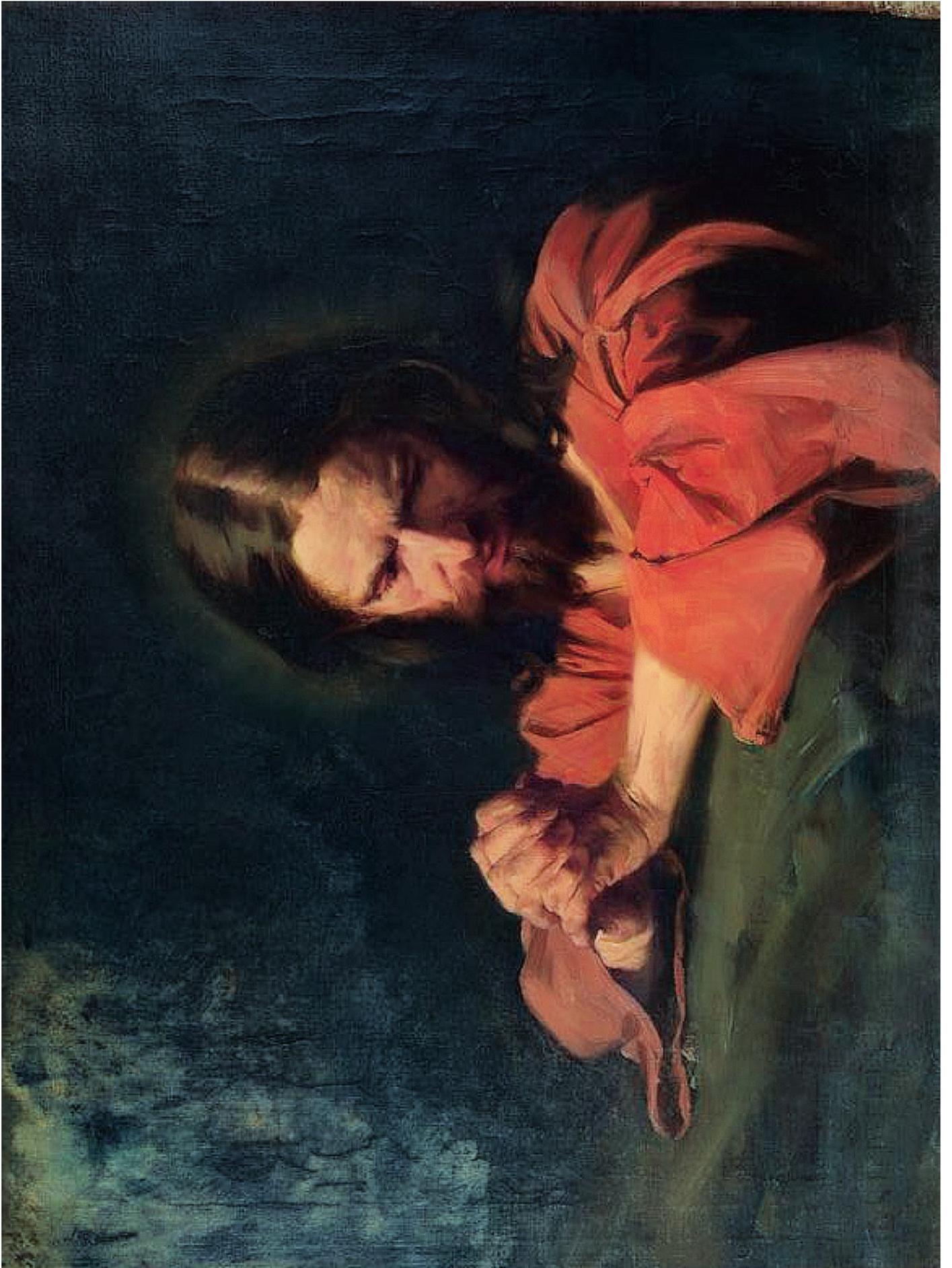
教義と聖約 19：15 - 20。 これらの節について家族が有意義な経験ができるように、イエス・キリストの絵（この概要に付随する絵）を見える所に置いておいて読むとよいかもしれません。その後、救い主について感じていることを家族に分かち合ってもらいとよいでしょう。また救い主に関する好きな賛美歌によっても御霊を招くことができます。

子供を教えるためのそのほかのアイデアについては、『わたしに従ってきなさい—初等協会用』の今週の概要を参照してください。

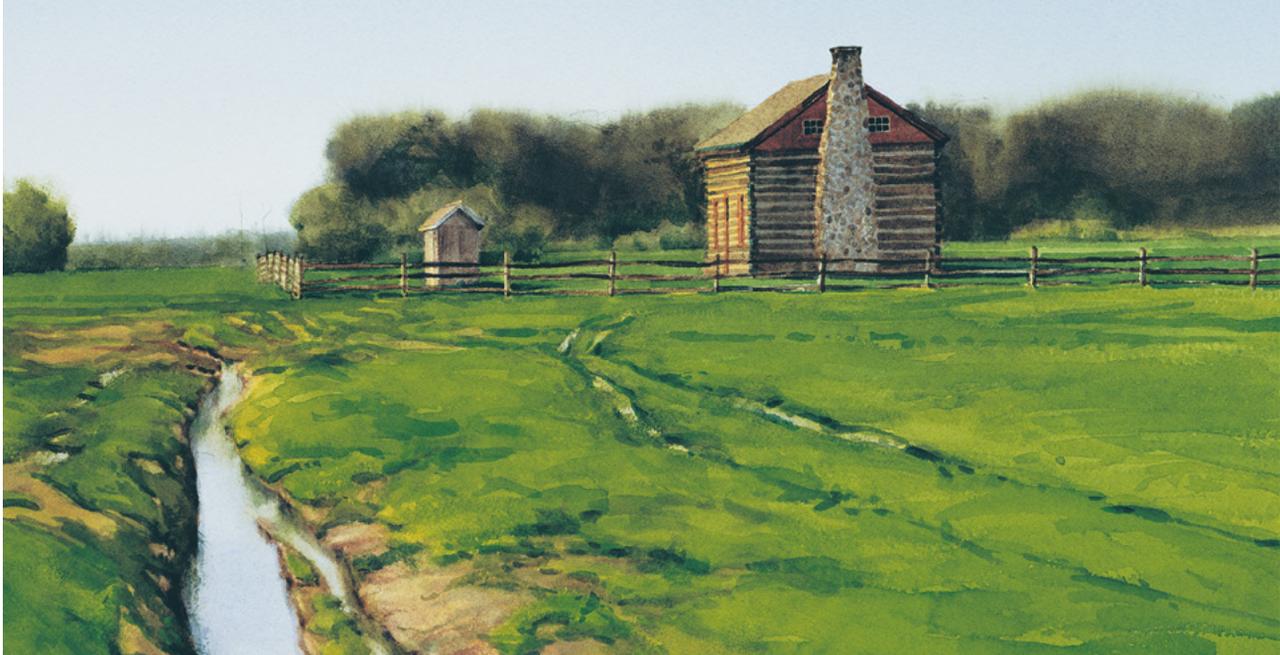
歌の提案：「主イエスの愛に」『賛美歌』109番

個人学習を改善する

質問する。 教義と聖約は、疑問が啓示につながることを証明するものです。聖文を研究するとき、思い浮かんだ質問を書き留めてください。それから、答えを求めて深く考え、祈ります。



「ゲツセマネの園で祈るキリスト」 Hermann Clementz 画



「ホイットマーの家」 AI Rounds 画

3月1－7日

教義と聖約 20－22 章

「キリストの教会の幕開け」

教義と聖約 20－22 章を読むときに、聖霊の促しに注意を払ってください。後で読み返せるように、それらを記録しておくといでしょう。

印象を書き留める

預言者ジョセフ・スミスのモルモン書を翻訳する業がようやく完了しました。しかし、回復の業はまさに始まったばかりなのです。すでに与えられた啓示から明らかのように、教義と神権の権能を回復するのみならず、主は御自身の教会という、正式な組織も回復するように望んでおられました（教義と聖約 10：53；18：5 参照）。そうして 1830 年 4 月 6 日に、イエス・キリスト教会が組織されるのを見届けるため、ニューヨーク州フェイエットにある丸太造りのホイットマー家に 40 人以上の信者たちが集まりました。

それでも、教会の組織がなぜ必要なのかと疑問に思う人もいます。その答えの少なくとも一部は、1830 年に開かれた教会のその最初の集会にかかわりのある啓示の中に見いだすことができるでしょう。ここでは、末日の時代にイエス・キリストの真の教会が「正式に組織、設立され」ていなければ受けることができない祝福について述べられています（教義と聖約 20：1）。

『聖徒たち』1：80—83、また「わたしの教会を築き上げなさい」『啓示の背景』<https://www.churchofjesuschrist.org/study/manual/revelations-in-context/title-page?lang=jpn> も参照してください。



個人の聖文研究のためのアイデア

教義と聖約 20 : 1 - 36

末日聖徒イエス・キリスト教会は真の教義に基づいて築かれている。

20 章は、「教会の組織と管理に関する啓示」として紹介されています（章の見出し）。しかし、教会の方針や神権の職、儀式の執行手順についての概要を示す前に、この啓示は基本的な教義について教えるところから始まります。この章の始めの 36 節を読みながら、なぜそのようにされたのかを自問してください。また、見つけ出した福音の真理を箇条書きにしてみるのも良いでしょう。以下は幾つかの例です。

回復におけるモルモン書とその役割（8 - 12 節）

神の属性（17 - 19 節）

イエス・キリストの贖罪（20 - 27 節）

教会が設立されるに当たって、なぜこれらの真理を強調するのは重要なのでしょうか。

教義と聖約 20 : 37, 75 - 79

神聖な儀式は、回復された教会にとって不可欠な要素です。

教会が組織されたとき、主はバプテスマと聖餐式を含めた神聖な儀式について、御自身の聖徒たちに教えられました。37 節にある「バプテスマの様式に関して」与えられた指示を読みながら、自分のバプテスマについて考えてみてください。この節で述べられているような気持ちを感じましたか。今も感じているでしょうか。「最後までイエス・キリストに仕える決心」を強く保つには何ができるかを考えてみましょう。

教義と聖約 20 : 75 - 79 から聖餐について読むときに、これらの神聖な祈りの言葉を初めて聞く人の立場になって読んでみましょう。聖餐についてどのような洞察を受けたでしょうか。自分自身についてはどうでしょうか。その考えは、自分が今週聖餐を受けるのに備える方法にどのような影響を与えるでしょうか。



聖餐は神聖な儀式である

教義と聖約 20 : 38 - 60

神権の奉仕は教会員とその家族を祝福する。

もしだれかが神権者の義務は何かと尋ねたら、あなたなら何と答えるでしょうか。様々な神権の職にかかわる義務を挙げている教義と聖約 20 : 38 - 60 を読みましょう。これらの節に書かれているいずれかのことは、神権の義務や救い主が御業を行われる方法について、あなたの考え方を教えてくれるでしょうか。ここで述べられている働きを通してどのように祝福を受けてきたでしょうか。

教会の働きにおいて、女性がどのように神権の権能を行使するのかについてさらに学ぶには、ダリン・H・オークス「神権の鍵と権能」『リアホナ』2014 年 5 月号、49 - 52 を参照してください。

教義と聖約 21 章

イエス・キリストの教会は、生ける預言者によって導かれている。

主の預言者の言葉について、教義と聖約 21 : 4 - 9 から何を学ぶことができるでしょうか。6 節に述べられている、主の預言者の言葉を受け入れる人々のための約束について考えてください。これらの約束はあなたにとってどのような意味がありますか。

どのようにしたら、生ける預言者の言葉を「あたかも〔神〕御自身の口から出ているかのよう」(5 節) 受け入れることができるでしょうか。現在の預言者は、6 節で約束されている祝福に導くような助言としてどのようなものを与えてくれているでしょうか。



家族の聖文研究と家庭の夕べのためのアイデア

教義と聖約 20 章。なぜ教会が必要なのかと聞かれたら、どのように答えますか？教義と聖約 20 章から、どのような答えを見つけられるでしょうか。D・トッド・クリストファーソン「なぜ教会が」『リアホナ』2015 年 11 月号、108 - 111 も参照してください。

教義と聖約 20 : 69。「主の前を聖く歩む」とはどのような意味でしょうか。家族と次のような楽しい活動を行ってみるのもよいでしょう。まず、主の前を聖く歩む助けとなること、またはそれからそらせることを紙に言葉や絵で書いてもらいます。そしてその紙を並べて道を作り、キリストのもとに導いてくれることが描かれた紙の上だけを踏んで歩いてもらいます。

教義と聖約 20 : 37, 71 - 74。家族にまだバプテスマを受けていない人がいれば、これらの節はどのようにバプテスマの備えをして (37 節参照)、どのように儀式が行われるのか (71 - 74 節参照) 話し合うきっかけとなるかもしれません。家族は自分のバプテスマのときの写真や思い出を分かち合うこともできるでしょう。

教義と聖約 20 : 75 - 79。あなたの家族はこれらの節を使って、どのように聖餐会を敬虔で意義深い経験とすることができるでしょうか。これらの聖句は、聖餐会の間深く考えることができる事柄を幾つか提案してくれるかもしれません。家族でそれらを探したり、絵に描いたりすることができるでしょう。必要に応じて、聖餐会の間に考える内容を思い出せるように、今度の聖餐会にそれらの絵を持って行くのもよいでしょう。

教義と聖約 21 : 4 - 7。4 - 5 節から、主の預言者に従うことについて教えている言葉や表現を探すよう、家族に勧めてみましょう。「忍耐を尽くして」、また「信仰を尽くして」預言者の言葉を受け入れるとはどのような意味でしょうか。6 節で約束されている祝福を受けたのはいつでしょうか。

子供を教えるためのそのほかのアイデアについては、『わたしに従ってきなさい—初等協会用』の今週の概要を参照してください。

歌の提案：「イエス・キリストの教会」『子供の歌集』48

教え方を改善する

救い主の生涯に倣う。「人々を教え高める主の力は、主の生き方や主の人となりからもたらされたものです。ですから、皆さんがキリストのように生活するよう努め励めば励むほど、それだけより救い主のように教えることができるのです。」(『救い主の方法で教える』13)



「ジョセフ・スミスを聖任するオリバー・カウドリ」 Walter Rane 画



3月8 - 14日

教義と聖約 23 - 26 章

「教会員を強める」

教義と聖約 23 - 26 章を読むとき、聖霊から受ける印象を書き留めるようにしてください。あなたは自分自身の弟子としての特質や教会をも強めるために、これらの啓示にある勧告をどのように応用できるでしょうか。

印象を書き留める _____

教会が組織されてから、聖徒たちは新たな課題に直面するようになりました。引き続き迫害が増す中で福音を教え広め、すでに教会に加入した会員たちを強める必要があったのです。エマ・スミスは敵対者の攻撃をじかに目の当たりにしました。1830年6月、エマとナイト家の何人かはバプテスマを受けたいと望みました。しかし、教会への敵対者たちが神聖な経験となるはずの儀式を妨害しようとしたのです。彼らはまず、バプテスマに必要な水深を確保するために築いていた堰せきを壊しました。堰を修復した後も、迫害者たちが集まって来て大声で叫びたて、バプテスマを受けている人々を脅したりあざ笑ったりしました。その

後、ジョセフはモルモン書について教え広めることで地域社会の秩序を乱したという罪で逮捕されました。新たな会員を確認するために、まさにジョセフが儀式を施そうとしていた時のことでした。新たに回復された主の教会にとっては、心もとない始まりのように見えました。しかし、こうした先行きの見えない激動のただ中であって、主は貴重な勧告と励ましの言葉を与えられました。それは「すべての者への〔主の〕声」を表すものでした（教義と聖約 25：16）。

『聖徒たち』第1巻、89 - 90、94 - 97も参照してください。



個人の聖文研究のためのアイデア

教義と聖約 23 - 26 章

わたしは主の教会を強める手助けができる。

回復された教会が組織されて 200 年ほど経た今日でも、「教会員を強める」必要性は続いています（教義と聖約 23：3 - 5）。そして、この業はジョセフ・スミスやオリバー・カウドリ、あるいは現代の教会指導者のためだけのものではありません。わたしたちすべての人のためのものなのです。教義と聖約 23 - 26 章の学習を通じて、初期の教会員を強めるために、主が彼らに与えられた勧告について深く考えてください。この業に携わるために、主はあなたに何をするように望んでおられると感じますか。

教義と聖約 24 章

救い主はわたしを「苦難の中から引き上げ〔る〕」ことがおできになる。

激しい迫害の中で教会を導くのは、ジョセフ・スミスにとって大変な重荷であったに違いありません。教義と聖約 24 章から、ジョセフに対する主の励ましの言葉を見つけてください。

主はどのようにあなたを苦難の中から引き上げることがおできになるかについて、以下の聖句は何を示唆しているのでしょうか。

教義と聖約 24：1-3

教義と聖約 24：8

教義と聖約 121：7-8

イザヤ 40：28-31

モーサヤ 24：14-15

イエス・キリストはこれまで、どのようにあなたを苦難の中から引き上げてくださいましたか。困難の中で引き続き主の助けを求めるために、あなたには何ができるのでしょうか。

教義と聖約 25 章

エマ・スミスは「選ばれた婦人」である

エマ・ハイルがジョセフ・スミスと結婚したとき、エマは自分が犠牲を払うことになるかと分かっていたようです。父親の願いに逆らい、比較的快適な生活を捨てて、まったく見通しがつかない生活に身を委ねたのです。エマは、回復の業において主が自分に何を期待しておられるのか、いぶかしく思っていたことでしょう。教義と聖約 25 章で与えられている、主からの答えを探してください。16 節にある主の言葉に注目してください。この章の中で、「〔あなた〕への〔主〕の声」だと感じるものが何かあるのでしょうか。

「選ばれた婦人」（ビデオ Church of Jesus Christ.org）；『「あなたは……選ばれた婦人である」』『啓示の背景』；ジョイ・D・ジョーンズ「特に気高い召し」『リアホナ』2020 年 5 月号、15 - 18 も参照してください。

教義と聖約 26：2

同意とは何ですか。

教会で会員が召しや神権の聖任を受けるとき、わたしたちには、挙手によってその人を公に支持することで、支援の意思を表明する機会があります。公式の支援と合意を示す原則は、同意と呼ばれています。ゴードン・B・シンクレイ大管長はこのように教えています。「この支持の挙手は、単に手を挙げるという形式的な行為ではありません。選ばれた人々を支え、支援し、援助するという決意の表明です。」（『人のためのみ業』『聖徒の道』1995 年 7 月号、58）



家族の聖文研究と家庭の夕べのためのアイデア

教義と聖約 23：6 主はなぜわたしたちに、「家族の中や、友人たちの中や、あらゆる場所において」祈るよう望んでおられるのでしょうか。「愛の言葉」（『子供の歌集』102）や祈りについてのほかの歌は、祈りの力についてどのようなことを教えているのでしょうか。

2ニーファイ 32：8-9；3ニーファイ 18：18-23 も参照してください。

教義と聖約 24 : 8 「苦難の中で忍耐強くあ〔る〕」とはどのような意味かについて話し合うことは、あなたの家族にとって助けとなるでしょうか。幼い子供がいるのであれば、ディーター・F・ワークトドルフ長老が「忍耐し続ける」(『リアホナ』2010年5月号, 56; ChurchofJesusChrist.orgの動画も参照)で述べている実験を再現してみると面白いかもしれません。教義と聖約 24 : 8では、忍耐についてどんなことを教えていますか。苦難の中で忍耐強くあるために、主はどのように助けてくださるでしょうか。

教義と聖約 25 : 11 - 12 家族でそれぞれが好きな賛美歌や歌を歌って、なぜその曲がその人にとって「心の歌」なのか話し合ってみるとよいでしょう。これらの歌はどのように「〔神〕への祈り」となるでしょうか。

教義と聖約 26 : 2 『聖句ガイド』の「同意の律法」の項を参照すると助けになるかもしれません (scriptures.ChurchofJesusChrist.org)。わたしたちは指導者への支持をどのように示しているでしょうか。

子供を教えるためのそのほかのアイデアについては、『わたしに従ってきなさい—初等協会用』の今週の概要を参照してください。

歌の提案: 「声上げて歌おう」『子供の歌集』124, (「家族の聖文研究を改善するためのアイデア」参照)



回復の声

エマ・ヘイル・スミス

教義と聖約 25 章に記されている、エマ・スミスに向けた主の言葉は、主がエマについてどのように感じてもらえるか、またエマがどのように御業のために貢献できるかを明らかにしています。しかし、エマはいったいどのような人物だったのでしょくか。わたしたちは彼女の性格や人間関係、長所などについて、どのようなことを知っているでしょうか。この「選ばれた婦人」について知る方法の一つは、彼女を個人的に知っていた人々の言葉を読むことです (教義と聖約 25:3)。



「エマ・スミス」 Lee Greene Richards画

Joseph Smith Jr., her husband



「その夜、愛するエマの手を取ったとき、言い尽くせない喜びと、歓喜で胸がいっぱいになった。わたしの妻であり、実に若いころから連れ添い、最愛の人であるエマ。少しの間、これまでともに乗り越えてきた多くの出来事に思いをはせたとき、わたしの心は再び激しく打ち震えた。度重なる疲労や労苦、悲しみ、苦しみ、そして喜びと慰めが、わたしたちの旅路に散りばめられ、わたしたちの住まいの栄冠となってきた。おお、今なんと様々な思いがわたしの心に満ちあふれていることか。そして再びエマがここにいる。いかなる試練のただ中であってもひるむことなく、確固として、揺らぐことなく、変わる事のない、愛情深いエマよ。」¹

ルーシー・マック・スミス、エマの義理の母



「当時彼女は若く、また元来意欲的な性格であったので、全精力を主の御業に傾けていて、教会と真理の大義にかかわること以外には目もくれませんでした。やるべきことを見つけると、彼女は『ほかのだれよりも自分の益になるかしら』といったような自己中心的な思いを持つことなく、心を注いでそれに取り掛かりました。長老たちが伝道に出ることになると、エマは自分の状況がどうであれ、彼らの旅に必要な衣服のために真っ先に支援を申し出たものでした。」²

「わたしはエマのような女性をほかに知りません。エマはあらゆる種類の疲労や苦勞を、何か月も何年も、確固とした勇気と熱意と忍耐をもって耐えてきまし

た。それがエマの日常だったので。わたしが知っているかぎり、エマが耐えなければならなかった苦労とは、予測できない波にもまれ、迫害の嵐をもものもせず、人々や悪魔の怒りに打ちつけられることでした。それは、ほかの女性ならほとんどだれもが打ち負かされてしまうような困難の海に飲み込まれてしまうほどのものだったのです。」³

ジョセフ・スミス・シニア、エマの義理の父

当時教会の祝福師として奉仕していたジョセフ・スミス・シニアから受けたエマの祝福師の祝福：

「わたしの義理の娘であるエマ、あなたはその忠実さと誠実さにより、主から祝福されています。あなたは夫とともに祝福され、彼のうえに注がれる栄光にあって喜ぶでしょう。あなたの伴侶を滅ぼそうと企む者たちの罪悪のために、あなたの心は苦しめられており、あなたは彼の解放を求め全身全霊で祈りをささげました。喜びなさい、主なる神はあなたの嘆願を聞かれたからです。

あなたは自身の父親の家族の心がかたくなであることに心を痛め、彼らの救いを願い求めてきました。主はあなたの心の叫びを尊ばれ、主の御心により、彼らの中には自らの愚かな行いを省みて罪を悔い改める者もいます。しかし彼らは苦難を通して救われるのです。あなたは多くの日々を見るでしょう。まことに、主はあなたが満たされるまで、あなたの命を長らえさせてくださるでしょう。それは、あなたが贖い主を見るためです。あなたの心は主の偉大な業において喜ぶでしょう。そして、だれもその喜びをあなたから奪うことはできません。

天使がニーファイ人の記録をわたしの息子に託したとき、あなたは彼に同行することを許されましたが、それは神の実に大いなる恵みであることを永遠に心に留めておかねばなりません。主があなたの3人の子供を天に上げられたために、あなたは深い悲しみを受けてきましたが、そのことであなたが責めを負うことはありません。子供のいる家庭を築き、わたしの息子の名

が祝福されるようにしたいというあなたの純粋な望みを、主は御存じだからです。さて見よ、主はこのように言われる、とあなたに申します。あなたが信じるならば、このことにおいてあなたは今なお祝福を受け、さらに子供たちを授かるでしょう。あなたの心が喜びで満たされ、友が喜びを得るためです。

あなたは祝福されて理解の賜物を得、女性たちを教える力を受けるでしょう。あなたの家族に義の道を教え、幼い子供たちに命の道を教えてください。そうすれば、聖なる天使たちがあなたを見守り、神の王国であなたは救われるでしょう。まさにそうなのです。アーメン。」⁴



エマ・スミスと子供たち「笑いのとき」Liz Lemon Swindle 画

Notes

1. Journal, December 1841–December 1842, 164, josephsmithpapers.org; punctuation standardized.
2. Lucy Mack Smith, History, 1844–1845, book 13, pages 7–8, josephsmithpapers.org; language modernized.
3. Lucy Mack Smith, History, 1845, 190, josephsmithpapers.org; capitalization and spelling modernized.
4. “Blessing from Joseph Smith Sr., 9 December 1834,” Patriarchal Blessing Book 1, 4–5, josephsmithpapers.org; paragraphing altered and spelling standardized.



「エマの賛美歌」 Liz Lemon Swindle 画



3月15－21日

教義と聖約 27－28章

「すべてのことを秩序正しく……行わなければならない」

D・トッド・クリストファーソン長老は、聖文を学び、受けた印象を記録するならば、「心に神の御言葉を受け入れる場所を設け、神が語りかけてくださる」と述べました。（「あなたが改心したときには」『リアホナ』2004年5月号、11）

印象を書き留める

回復が繰り広げられていた時代の聖徒たちにとって、啓示は比較的新しい概念でした。初期の教会員たちは、預言者ジョセフ・スミスが教会のために啓示を受けることができると知っていましたが、ほかの人々はどうだったのでしょうか。このような疑問は、金版を見た8人の証人の一人であるハイラム・ページが教会のために啓示を受けたと主張したときに重要な意味を持ちました。多くの忠実な聖徒たちが、それらの啓示が神から与えられたものだ信じました。主はそれに対して、御自身の教会においては、「すべてのことを秩序正しく……行わなければならない」（教義と聖約 28：13）ことを教えられました。それは教会全体に対して

「戒めと啓示を受けるために任命される者」は一人しかいないということの意味していました（教義と聖約 28：2）。そうであっても、ほかの人々は、主の業において自分に割り当てられた領域については個人的な啓示を受けることができました。実際、オリバー・カウドリに対する主の言葉は、すべての人に当てはまりません。「あなたのなすべきことがあなたに示されるであろう。」（教義と聖約 28：15）

「すべてのことを秩序正しく行わなければならない」
『啓示の背景』 <https://www.churchofjesuschrist.org/study/manual/revelations-in-context/title-page?lang=jpn> も参照してください。



個人の聖文研究のためのアイデア

教義と聖約 27：1 - 4

神の栄光にひたすら目を向けて聖餐を取る必要がある。

サリー・ナイトとエマ・スミスは1830年6月にバプテスマを受けましたが、暴徒たちによって確認の儀式が中断されました。2か月後、サリーと夫のニューエルはエマとジョセフを訪れましたが、確認の儀式をその場で行い、皆でともに聖餐を受けることになりました。聖餐を行うために、ワインを手に入れようと出かけたジョセフは、天使に止められました。聖餐について、天使は何をジョセフに教えたでしょうか（教義と聖約 27：1 - 4 参照）。

これらの聖句から、救い主があなたにどのような態度で聖餐会に臨むよう望んでおられると教えてください。学んだことから、どのようなことを行うように靈感を受けましたか。



聖餐は救い主の犠牲をわたしたちに思い起こさせる。

教義と聖約 27：15 - 18

神の武具は、わたしたちが悪に立ち向かうのを助けてくれる。

M・ラッセル・バラード会長はこのように述べました。「霊的に自分を武装するためにできる、優れた素晴らしい一つの行為などというものは存在しません。真の霊的な力は、多くの小さな行いの中にあるのです。その一つ一つが絡み合っ、あらゆる悪を防ぐ霊的な要塞の骨組みになるのです。」（“Be Strong in the Lord,” Ensign, July 2004, 8）

教義と聖約 27：15 - 18 を読むときに、下のような表を作ってみるとよいでしょう。神の武具それぞれを身に着けるために何をしていますか。

武具の部分	保護される体の部分	その体の部分が象徴しているもの
正義の胸当て	心臓	わたしたちの願望や愛情
救いのかぶと	頭または思い	

エペソ 6：11 - 18；2 ニーフアイ 1：23 も参照してください。

教義と聖約 28 章

オリバー・カウドリのレーマン人への伝道はなぜ意義深いのか。

教会全体のために、だれでも戒めや啓示を受けられるとしたらどうなるのか想像してみてください。ハイラム・ページがそのような啓示を受けたと主張したとき、教会員の間で混乱が起きました。教義と聖約 28 章の中で、主は御自身の教会における啓示の秩序を明らかにされました。この章から、教会の大管長の具体的な役割についてどのようなことがわかりますか。3 節にある、オリバー・カウドリに対する主の言葉から何が分かるでしょうか。この章から、神があなたをどのように導くことができるのか分かるでしょうか。

ダリン・H・オークス「二つの伝達経路」『リアホナ』2010年11月号、83 - 86 も参照してください。

教義と聖約 28：8 - 9

オリバー・カウドリのレーマン人への伝道はなぜ意義深いのか。

モルモン書の一つの目的は、「レーマン人が彼らの先祖についての知識を得、主の約束を知〔る〕」（教義と聖約 3：20）ことです。これは、多くのモルモン書の預言者に主が与えられた約束と一貫しています（例えば、1 ニーフアイ 13：34 - 41；エノス 1：11 - 18；ヒラマン 15：12 - 13 参照）。初期の教会員たちは、アメリカ先住民がモルモン書に出てくる民の子孫だと考えていました。（今日の教会の公式な見解は、レーマン人は「アメリカ先住民の先祖の一部」としていません〔モルモン書の序文〕）。

オリバーの、近くに住むアメリカ先住民への伝道についてさらに知るには、「レーマン人への伝道」『啓示の背景』<https://www.churchofjesuschrist.org/study/manual/revelations-in-context/title-page?lang=jpn> を参照してください。この伝道は、主と主の御業について何を教えていますか。



家族の聖文研究と家庭の夕べのためのアイデア

教義と聖約 27 : 1 - 2. 聖餐を取るときに、わたしたちのためにささげられた救い主の犠牲をもっとよく思い起こすにはどのようにすればよいでしょうか。

教義と聖約 27 : 5 - 14 これらの節から、預言者についてどのようなことが分かりますか。預言者について、聖句ガイド (scriptures.ChurchofJesusChrist.org) から、さらに詳しい情報を調べることができます。預言者の持つ鍵を通して、これまでどのような祝福が注がれてきたでしょうか。これらの鍵について詳しい情報を得るには、マタイ 16 : 16 - 19 ; 教義と聖約 110 : 11 - 16 を参照してください。

教義と聖約 27 : 15 - 18. あなたの家族は、帽子やベスト、エプロンや靴などを神の武具に見立てて闘いごっこを楽しむことができるかもしれません。闘いにおいて、武具はどのようにわたしたちを守ってくれ

るでしょうか。あなたの家族が直面している悪の影響について、また、霊的な武具を身につけるために何ができるかについて話し合ってください。• 神の武具についてのビデオ “Put on the Whole Armor of God” (ChurchofJesusChrist.org) を見るのもよいでしょう。

教義と聖約 28 : 2 - 7. 預言者の召しについてこれらの聖句からどのようなことが学べますか。現代の生ける預言者からこれまでに与えられたメッセージを家族と読み返して、その勧告がイエス・キリストに従うためにどのように助けとなっているか分かち合うとよいでしょう。

教義と聖約 28 : 11. だれかの間違いを正そうとするときに、「彼と二人だけの所」でそれを行うことはなぜ大切なのでしょうか。

子供を教えるためのそのほかのアイデアについては、『わたしに従ってきなさい—初等協会用』の今週の概要を参照してください。

歌の提案 : 「来たれ、預言者より」『賛美歌』13 番。

個人学習を改善する

末日の預言者と使徒たちの言葉を研究する。 あなたが聖文で見つけた原則について末日の預言者や使徒たちが教えている事柄を読んでください。conference.ChurchofJesusChrist.org または福音ライブラリーアプリの総大会のテーマ別索引を調べてみるとよいでしょう。

神の武具

教義と聖約 27 : 16

正義の胸当て



教義と聖約 27 : 18

救いのかぶと



教義と聖約 27 : 17

信仰の盾



教義と聖約 27 : 18

御霊の剣



教義と聖約 27 : 16

真理の帯を腰に締める



教義と聖約 27 : 16

平和の福音の備えを足に履く





「すべてのひのむざががみ」 J. Kirk Richards 画

3月22 - 28日

教義と聖約 29 章

イエス・キリストは御自分の民を集められる

聖文を学ぶ目的の一つは、わたしたちの救いに絶対不可欠である教義、あるいは福音の真理を学ぶことです。今週、教義と聖約 29 章を学びながら、自分にとって意義深い教義的な洞察を見つけましょう。

印象を書き留める

イエス・キリストの教会が 1830 年に組織されましたが、多くの福音の真理はまだ明らかにされておらず、初期の教会員たちの多くが疑問を持っていました。彼らは、モルモン書の中で、イスラエルの集合やシオンの建設についての預言を読みました（3 ニーファイ 21 章参照）。どのようにしてそれが起こるのでしょうか。ハイラム・ページが受けたと主張している啓示がこの内容について述べているので、会員たちの興味をさらに高めることになりました（教義と聖約 28 章参照）。アダムとエバの堕落や、霊の死について知りたいと思う人もいました。主は 1830 年にこれらの疑問に対し

て、次のように述べて歓迎してくださいました。「あなたがたが信仰をもって、わたしの命じたとおりに一つになり祈って求めるものは、何でも与えられるであろう。」（教義と聖約 29：6）そして主は今日でもわたしたちの疑問を歓迎してくださいます。祈りによって主に尋ねるのをお待ちになられているのです。実際、教義と聖約 29 章の教義的な内容が多く含まれている啓示が示しているように、主は時折わたしたちが始めに尋ね求めた質問以上の真理や知識をもって答えてくださるのです。



個人の聖文研究のためのアイデア

教義と聖約 29 章

天の御父はわたしたちの昇栄のために完全な計画を用意された。

教義と聖約 29 章は、神が御自身の子供たちのために備えられた計画について、多くの真理を教えています。読みながら、神の計画の以下の点について学ぶ真理を見つけましょう。

- 前世 (36 - 37 節参照)
- 創造 (31 - 33 節参照)
- アダムとエバの堕落 (40 - 41 節参照)
- 現世 (39, 42 - 45 節参照)
- イエス・キリストの贖罪 (1, 42 - 43, 46 - 50 節参照)
- 復活 (13, 26 節参照)
- 最後の裁き (12 - 13, 27 - 30 節参照)

新たにどのような洞察を得ましたか。これらの真理を知らなければ、あなたの人生はどのように異なったものとなっているのでしょうか。

「救いの計画」(『わたしの福音を宣べ伝えなさい：伝道活動のガイド』2018 年改訂, ChurchofJesusChrist.org/manual/missionary) から天の御父の計画についてさらに学ぶことができます。

教義と聖約 29 : 1 - 8

イエス・キリストは再臨の前に、御自身の民を集められる。

イエス・キリストは御自身の民を集められることを、「めんどりが羽の下にひなを集めるように」(教義と聖約 29 : 2) と述べておられます。このイメージは、あなたを集められたいという救い主の望みについて何を教えているのでしょうか。教義と聖約 29 : 1 - 8 を読みながら、なぜわたしたちが集めるのか、だれが集めるのか、そしてどのように「選民」(7 節) を集める助けができるのかを見つけてください。

今日では、シオンに集まるということは、世界中にあるシオンのステークにおいて一つとなることを意味しています。聖徒として集まることが、救い主の再臨の前に来る艱難に対して、どのように「あらゆる点で備えられる」助けとなるのでしょうか (8 節 ; 14 - 28 節も参照)。

信仰箇条 1:10 ; ラッセル・M・ネルソンおよびウェンディー・W・ネルソン「シオンのつわもの」(青少年対象ワールドワイド・ディボーションナル, 2018 年 6 月 3 日, ChurchofJesusChrist.org) も参照してください。



「何度集めるのか」 Liz Lemon Swindle 画

教義と聖約 29 : 31 - 35

「わたしにとってはすべてが霊にかかわるものであ〔る〕。」

どのような意味で、すべての戒めが霊にかかわると言えるのでしょうか。すべての戒めが霊にかかわるものだとは知ることは、戒めの目的について何を教えてくれるのでしょうか。幾つかの戒めを挙げて、それぞれに関連した霊的な原則を考えてみるとよいでしょう。

日常的な作業で、この世的でありきたりと思えるようなものにさえも霊的な意味や目的を見つけようとするなら、何が変わるのでしょうか。

ローマ 8 : 6 ; 1 ニーファイ 15 : 30 - 32 も参照してください。

教義と聖約 29 : 36 - 50

イエス・キリストはわたしたちを堕落から贖ってくださる。

この啓示は、主が御自身を「〔わたしたちの〕罪に対する贖いをした」贖い主として紹介されるところから始まります (1 節)。そしてわたしたちに贖い主が必要な理由を幾つか説明しています。わたしたちが救い

主イエス・キリストによる贖いを必要とする理由を説明するために、36 - 50 節をどのように利用できるか考えてみましょう。伝統的に、多くの宗派では、墮落は悲劇的な出来事として捉えられています。墮落をもたらした良い結果についてこれらの聖句はどのようなことを教えているのでしょうか。(1 コリント 15:22; 2 ニーファイ 2:6 - 8, 15 - 29; モーサヤ 3:1 - 19; モーセ 5:9 - 12 も参照。)



家族の聖文研究と家庭の夕べのためのアイデア

教義と聖約 29 章。 教義と聖約 29 章とともにこの概要の終わりにある画像を使って、家族に救いの計画について教えることができます。例えば、提案されている聖句を読んで話し合うことによって、救いの計画の様々な部分について家族で学ぶことができます。福音のテーマ (topics.ChurchofJesusChrist.org) や聖句ガイド (scriptures.ChurchofJesusChrist.org) からそのほかの真理を見つけることができます。学んだことを書き留めましょう。救いの計画について知っていることをなぜ感謝するのでしょうか。救いの計画を知っていることによって、日々の生活にどのような影響があるのでしょうか。

教義と聖約 29:2, 7 - 8。 救い主がわたしたちを集めるとは、どのような意味でしょうか。主が選民を集められるのを、わたしたちはどのように助けることができるのでしょうか。

教義と聖約 29:3 - 5。 これらの節から、わたしたちが「心を高めて喜 [ぶ]」ことができるように、救い主についてどのようなことが学べるでしょうか (5 節)。ビデオ “We Can Find Happiness” (ChurchofJesusChrist.org) は、救いの計画について知っていることによって家族にどのような幸福をもたらされたのか話し合う助けとなるでしょう。

教義と聖約 29:34 - 35。 これらの節を読むことで、あなたが従おうとしている幾つかの戒めや預言者からの勧告の裏にある霊的な理由について、家族と話し合える機会となります。例えば、主はなぜ家族で聖典を読むように望んでおられるのか、などです。戒めを守ることによってどのような霊的な恩恵を受けてきたのでしょうか。

子供を教えるためのそのほかのアイデアについては、『わたしに従ってきなさい—初等協会用』の今週の概要を参照してください。

歌の提案：「悩めるイスラエル」『賛美歌』6 番

教え方を改善する

イエス・キリストを探し求める。 聖典は、神のすべての創造物がイエス・キリストについて証していることを教えています (モーセ 6:62 - 63 参照)。ですから、聖典を読むときに主を探しましょう。主について教えている節にメモをしたり、印を付けたりするとよいでしょう。



3月29日 - 4月4日

復活祭

「わたしは生きている者であり、殺された者である」

復活祭の日曜日に救い主の復活を祝うための準備をするとき、現代の啓示により、イエス・キリストが神の独り子、世の贖い主であられるというあなたの信仰がいかに深められたか考えてください。

印象を書き留める

1836年4月3日は復活祭の日曜日でした。新たに奉獻されたカートランド神殿に集まった聖徒たちに聖餐を執行するのを助けた後、ジョセフ・スミスとオリバー・カウドリは、神殿の幕の後ろの静かな場所に退いて無言の祈りをささげました。すると、世界中のクリスチャンがイエス・キリストの復活を祝っていたこの神聖な日に、復活した救い主御自身が神殿に現れてこう宣言されました。「わたしは生きている者であり、殺された者である。」（教義と聖約 110：4）

イエス・キリストの「わたしは生きている」という言葉には、どのような意味があるでしょうか。それは単に、イエスが3日目に墓からよみがえってガリラヤの弟子たちに御姿を現されたことを意味するだけではあ

りません。主は現在も生きておられることを意味しているのです。主は現在も預言者を通して語られます。現在も御自身の教会を導いておられます。主は現在も傷ついた魂と打ち砕かれた心を癒されます。ですから、わたしたちはジョセフ・スミスの力強い次の言葉に共鳴できるのです。「そして今、小羊についてなされてきた多くの証の後、わたしたちが最後に小羊についてなす証はこれである。すなわち、『小羊は生きておられる。』」（教義と聖約 76：22）わたしたちはこれらの啓示の中で主の声を聞くことができます。わたしたちの生活の中に主の御手を見ることができます。そして、一人一人が『主は生けりと知る』という歌詞から喜びを感じることができるのです（『賛美歌』75番）。



個人の聖文研究のためのアイデア

教義と聖約 29:5; 38:7; 62:1; 76:11 - 14, 20 - 24; 110:1 - 10

イエス・キリストは生きておられる。

預言者ジョセフ・スミスは復活した救い主と数回まみえ、その内の2回の経験が教義と聖約に記録されています。教義と聖約 76:11 - 14, 20 - 24; 110:1 - 10 を読むとき、ジョセフ・スミスの証についてどのような印象を受けますか。なぜジョセフ・スミスの証はあなたにとって価値があると思いますか。

教義と聖約の至る所で、救い主は御自身の使命と神性について証しておられます。次の聖句の主の言葉から、生けるキリストについてどのようなことが分かりますか。教義と聖約 29:5; 38:7; 62:1。教義と聖約を研究しているときにそのような宣言を見つけたら、記録するとよいでしょう。

ジョセフ・スミス—歴史 1:17 も参照してください。

教義と聖約 29:26 - 27; 42:45 - 46; 63:49; 88:14 - 17, 27 - 31; 93:33 - 34

イエス・キリストのおかげでわたしは復活する。

ジョセフ・スミスは、愛する人の死が深い悲しみをもたらすことを知っていました。兄のアルビンと弟のドン・カーロスが、若いときに亡くなりました。ジョセフとエマは6人の子供を埋葬しましたが、いずれも2歳未満でした。しかし、ジョセフは自分が受けた啓示により、死と神の永遠の計画について永遠の観点から理解しました。以下の聖句で明らかにされた真理について考えてください。教義と聖約 29:26 - 27; 42:45 - 46; 63:49; 88:14 - 17, 27 - 31; 93:33 - 34。これらの啓示は、死に対するあなたの見方にどのような影響を与えるのでしょうか。また、あなたの生き方にどのような影響を与えるのでしょうか。

1 コリント 15 章; M・ラッセル・バラード「死者の贖いに関する示現」『リアホナ』2018年11月号, 71 - 74; 『歴代大管長の教え: ジョセフ・スミス』174 - 176 も参照してください。

教義と聖約 18:10 - 13; 19:16 - 19; 45:3 - 5; 76:69 - 70

イエス・キリストは「完全な贖罪」を成し遂げられた。

復活祭の時期に救い主に焦点を当てる一つの方法は、イエス・キリストの贖いの犠牲について教えている教義と聖約の中の啓示を研究することです。以下の聖句には、そのような啓示が記されています。教義と聖約 18:10 - 13; 19:16 - 19; 45:3 - 5; 76:69 - 70。これらの聖句から救い主の贖罪に関する真理のリストを作るとよいでしょう。さらに深く研究するために、「贖い: 贖う」、「贖罪」(『聖句ガイド』, scriptures.ChurchofJesusChrist.org) に引用された参照聖句を調べて、あなたのリストにそれらの真理を追加するとよいでしょう。

あなたの研究の導きとなる質問を幾つか挙げます。

- なぜイエス・キリストは、苦しむことを選ばれたのでしょうか。
- 主の犠牲の祝福にあずかるために、わたしは何をしなければならないのでしょうか。
- 主の贖罪が自分の生活に影響を与えているかはどのように分かるのでしょうか。



L 「祈られるイエス」 Yongsung Kim 画



家族の聖文研究と家庭の夕べのためのアイデア

総大会。今年の総大会は復活祭の日曜日と重なるので、どうしたら総大会のメッセージ（音楽を含む）がイエス・キリストに対する家族の証を強めることができるか考えるとよいでしょう。例えば、幼い子供たちは、イエス・キリストに関するメッセージや歌を聞いたときに、救い主の絵を描くか、あるいは主の絵を高く掲げることができるでしょう。ほかの家族は、救い主について聞いた真理のリストを作るとよいでしょう。その後、自分の絵や真理のリスト、またはイエス・キリストに関する各自の証を家族で分かち合うとよいでしょう。

教義と聖約 88 : 14 – 17 ; 138 : 17, 50。あなたの家族は、死と復活の意味を説明するために、たとえや実物を使ったレッスンを楽しく考え出すかもしれません。手と手袋などのように、肉体と霊が分離し、再結合するのを表す物を使います。これらの聖句は、救い主がわたしたちのために行われたことに対する感謝の気持ちをどのように深めるでしょうか。

「生けるキリスト—使徒たちの証」救い主に対する現代の預言者の証について話し合いを促すために、家族一人一人に「生けるキリスト—使徒たちの証」（『リアホナ』2017年5月号、表紙の裏）の一部を読むように割り当て、イエス・キリストについて学んだことを発表してもらうことができます。ビデオ“Apostle

Testimony Montage” (ChurchofJesusChrist.org) を見せることもできます。どの真理から靈感を感じるでしょうか。

「主は生けりと知る」復活した救い主が今日もわたしたちを様々な方法で祝福して下さることについて家族が考えるのを助けるために、「主は生けりと知る」（『賛美歌』75番）と一緒に歌い、この賛美歌の教える真理を以下の聖句と関連づけるとよいでしょう。教義と聖約 6 : 34 ; 45 : 3 – 5 ; 84 : 77 ; 98 : 18 ; 138 : 23。あなたの家族は、贖い主が生きておられると知っていることを表現するために、賛美歌に歌詞を付け加える活動を楽しく行うことができるかもしれません。

復活祭のビデオやそのほかのリソースについては、Easter.ComeUntoChrist.org を参照してください。

子供を教えるためのそのほかのアイデアについては、『わたしに従ってきなさい—初等協会用』の「今週の概要」を参照してください。

歌の提案：「イエス様よみがえる」『子供の歌集』44。

レッスンを改善する

日用品を使ってレッスンを。家族の毎日の経験から、福音の真理に関する有意義な会話を導き出すにはどうすればよいか考えてください（『救い主の方法で教える』4参照）。例えば、激しい雨は、神がその子供たちに祝福を降り注いで下さることについて話す機会になるでしょう。



預言者ジョセフ・スミスとオリバー・カウドリに御姿を現されるイエス・キリスト, Walter Rane画



4月5日－4月11日

教義と聖約 30－36章

「あなたは……わたしの福音を宣べ伝えるために召されている」

聖典の中から、わたしたちは自分に特有の環境について洞察を得ることができます。教義と聖約 30－36章からあなたにとって意義深いメッセージを見つけることができるよう、主に助けを求めてください。

印象を書き留める _____

パーリー・P・プラットは、福音を宣べ伝えるために「荒野に」行くように召されたとき、教会員になってまだ1か月ほどでした（教義と聖約 32:2）。トーマス・B・マーシュが「あなたの伝道の時が来た」と告げられたのは、教会員になってもっと間もないときでした（教義と聖約 31:3 参照）。オーソン・プラット、エドワード・パートリッジ、そのほか多くの人々が伝道の召しを受けたとき、同じようにバプテスマを受けたばかりでした。これは当時としてはまったく必要なことでした。1830年の秋に、教会員になって6か月以上の人は一人もいなかったからです。しかし、この方法は今日のわたしたちに大切なことを教えています。もし回復された福音をバプテスマによって受け入れるだけの十分な知識があるのなら、ほかの人に分かち合うだけの十分な知

識があるということなのです。もちろん、わたしたちは福音の知識を増し加えたいといつも願っていますが、福音を宣べ伝えるために神は「無学〔な〕者たち」（教義と聖約 35:13）を召すことを決して躊躇されません。事実、主はわたしたち全員に「口を開いてわたしの福音を告げ知らせる」ように招いておられます（教義と聖約 30:5）。そしてわたしたちは、自身自身の知恵や経験ではなく、「御霊の力によって」（教義と聖約 35:13）最も良い働きをすることができるのです。

『啓示の背景』（<https://www.churchofjesuschrist.org/study/manual/revelations-in-context/title-page?lang=jpn>）の「トーマス・マーシュの信仰と墮落」, 「エズラ・セアー疑う者から信じる者へ」, 「オーソン・プラットの奉仕の召し」も参照してください。



個人の聖文研究のためのアイデア

教義と聖約 30 - 36 章

わたしはイエス・キリストの福音を宣べ伝えるために召されている。

あなたが宣教師として正式に召されているかどうかにかかわらず、主はあなたに福音を分かち合うように望んでおられ、この神権時代の初期の宣教師たちに与えられた言葉の多くは、あなたに対する言葉でもあるのです。あなたが教義と聖約 30 - 36 章を研究するとき、福音を宣べ伝える召しについて学んだことを記録してください。主が宣教師たちに求めておられることのリスト（例えば、教義と聖約 30 : 8 参照）と、主が約束しておられることのリスト（例えば、教義と聖約 30 : 11 参照）を作成するとよいでしょう。

これらの聖句は、福音を宣べ伝える宣教師や教会奉仕宣教師として奉仕したり、準備したりしている人にとって、どのような励ましになるでしょうか。福音を分かち合うようあなたに靈感を与える聖句はどれでしょうか。

教義と聖約 35 : 13 - 15 ; ラッセル・M・ネルソンとウェンディー・W・ネルソン、「シオンのつわもの」(青少年対象のワールドワイド・ディボーションナル, 2018年6月3日), [HopeofIsrael.ChurchofJesusChrist.org](https://www.hopeofisrael.churchofjesuschrist.org) ; シルビア・H・オールレッド, 「それゆえに、あなたがたは行って」『リアホナ』2008年11月号, 10 - 12 も参照してください。



わたしたちは皆、イエス・キリストの教会の宣教師です。

教義と聖約 31 : 1 - 2, 5 - 6, 9, 13

主はわたしを家族関係において助けてくださる。

1830年代の家族は、今日の家族が直面しているのと同じ問題を多く抱えていました。主はトーマス・B・マーシュに、彼の家族についてどのような導きと約束を与えられたでしょうか。主の言葉は、あなたの家族関係にどのような助けになるでしょうか。

トーマス・B・マーシュに関する詳しい情報は、『聖徒たち』1 : 79 - 80, 119 - 120 を参照してください。

教義と聖約 32 章 ; 35 章

レーマン人への伝道は失敗だったのだろうか。

オリバー・カウドリ、ピーター・ホイットマー・ジュニア、パーリー・P・プラット、ザイバ・ピーターソンは、ミズーリ州西部のアメリカ先住民に福音を宣べ伝えるために出発しました。彼らは、末の日にレーマン人が福音を受け入れるというモルモン書の預言を成就していると信じていました（例えば、1ニーファイ 13 : 34 - 41 ; エノス 1 : 11 - 18 参照）。それにもかかわらず、彼らは伝道の終わりまでに、幾つかのグループと良い出会いがありましたが、一人のアメリカ先住民もバプテスマに導くことができませんでした。しかし、ミズーリの途中で立ち寄ったオハイオ州カートランドの近くで、100人以上にバプテスマを施しました。これらの改宗者の中には、シドニー・リグドンをはじめとする将来の有力な教会指導者となる人々がいて、後にカートランドは教会の重要な集合の地になりました。あなたはこの経験から、主が御自身の業をどのように達成されるかについて何を学ぶでしょうか。

「レーマン人への伝道」『啓示の背景』 (<https://www.churchofjesuschrist.org/study/manual/revelations-in-context/title-page?lang=jpn>) も参照してください。

教義と聖約 33 : 12 - 18**救い主の福音の上に生活を築くなら、わたしは倒れることがない。**

教義と聖約 33 章は、当時の 2 名の改宗者、ノースロップ・スイートとエズラ・セアに与えられました。ノースロップはこの啓示が与えられてから間もなく教会を去りました。エズラはしばらくの間忠実に仕えましたが、結局彼も離れていきました。これは、自分が福音の「岩の上に」(13 節) どれほど堅固に建てられているか評価する良い機会になるでしょう。これらの聖句にある真理は、あなたが救い主に忠実であり続けるうえで、どのような助けになるのでしょうか。

**家族の聖文研究と家庭の夕べのためのアイデア**

教義と聖約 30 : 2。「世の事柄」よりも神の事柄に集中するために、家族として何をしていますか。

教義と聖約 31 章。主がトーマス・B・マーシュに与えられた家族に関する約束を読んで、伝道活動によりあなたの家族にもたらされた祝福について話すときよいでしょう。また、「み旨のまま行かん」(『賛美歌』172 番) など、伝道に関連する賛美歌を歌ってもよいでしょう。あなたの家族は福音を周りの人に分かち合うことにより、どのような祝福を受けてきましたか。

教義と聖約 33 : 7 - 10。これらの聖句の中で、主は福音を分かち合うことを表すために、どのような象徴を使われたのでしょうか。あなたの家族はほかにどのような象徴を考えることができますか。これらの象徴により、家族は福音を分かち合う独創的な方法を考えつくかもしれません。その後、この話し合いは、福音を分かち合う計画へと導くことができるでしょう。実際に起こり得る幾つかの状況についてロールプレイングを行うことを考えてください。

教義と聖約 34 : 10。10 節から一つの語句を選び、家族の一人にそれをささやいてもらいます。ほかの家族には、その語句を当ててもらいます。それから、その語句を声に出して言ってもらいます。この活動は、

主が「声を上げなさい」と命じられた理由を理解するうえで、どのように役立つでしょうか。

子供を教えるためのそのほかのアイデアについては、『わたしに従ってきなさい—初等協会用』の「今週の概要」を参照してください。

歌の提案：「宣教師になりたい」『子供の歌集』91

**回復の声**

初期の改宗者

教会が組織される前であっても、主はこう宣言されました。「畑はすでに白くなり刈り入れを待っている。」(教義と聖約 4 : 4) この宣言が正しいことは、それから数か月後に証明されました。真理を探し求める多くの人々が、神の御霊に導かれてイエス・キリストの回復された教会を見いだしたのです。

これらの初期の改宗者の多くは、回復の土台を据える担い手となり、彼らの改宗談は今日のわたしたちにとって価値のあるものとなりました。彼らが示した信仰は、わたしたちがイエス・キリストの福音に改心するために必要な信仰と同じです。

アビゲイル・コーキンズ・レオナルド

アビゲイル・コーキンズ・レオナルドは 30 代半ばのときに、自分の罪の赦しを得たいと感じました。彼女は時々聖書を読み、キリスト教の教会から訪問を受けていましたが、なぜ教会がそれぞれ異なっているのかわからず困惑していました。彼女はこう話しています。「ある日の朝、わたしは聖書を持って森へ行き、ひざまずきました。」彼女は熱烈に主に祈りました。「すぐに、目の前に一つの示現が現れ、様々な教派が次々にわたしのそばを通り過ぎていきました。そして、わたしに語りかける声が聞こえてきました。『これらは利益を得るために建てられている。』それから、かなたに、大いなる光が見えて、天から叫ぶ声が聞こえました。『わたしは一つの民を起こし、喜んでわたしのものとし、祝福するであろう。』」しばらくして、アビゲイルはモルモン書について聞きました。まだモルモン書を手に

していませんでしたが、「聖霊の賜物と力によって、この本が真実であることを知ろうと」したとき、彼女は「それが実在することをすぐに感じました。」いよいよモルモン書を読めるようになったとき、彼女には「それを受け入れる備えができていました。」彼女と夫のライマンは、1831年にバプテスマを受けました。¹

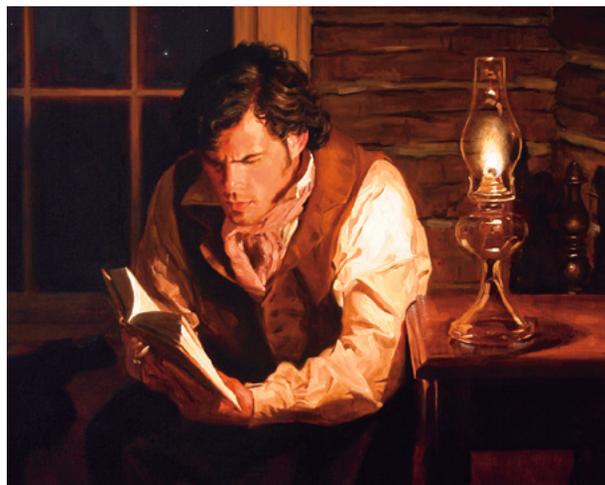
トーマス・B・マーシュ

トーマス・B・マーシュは青年のときに、聖書を勉強してあるキリスト教会に加わりました。しかし、満足できず、ついにすべての教会から身を引きました。「わたしはある程度の預言の霊を持っていたので、〔宗教指導者〕に、純粋なままの真理を持つ新しい教会が起るのを期待していると告げました。」それから間もなく、トーマスは霊的な促しを受けてマサチューセッツ州ボストンの家を出て、西に向かって旅をしました。ニューヨーク州西部で、求めているものを何も見つけられないまま3か月過ぎた後、帰路につきました。その途中、トーマスはある女性から、「ジョセフ・スミスという名の少年が見つけた黄金の本」について聞いたことがあるか尋ねられました。この話に心を奪われたトーマスはすぐにパルマイラに赴き、印刷工場でマーティン・ハリスに会いました。モルモン書の最初の16ページが印刷機から出てきたところでした。トーマスは印刷された16ページを持って行くことを許され、妻のエリザベスの待つ家へ持ち帰りました。彼はこう回想しています。その本を「妻はとても喜び、それが神の業であると信じました。」トーマスとエリザベスは、後に子供と一緒にニューヨークに転居し、バプテスマを受けました。² (トーマス・B・マーシュに関する詳しい情報は、教義と聖約31章を参照してください。)

パーリー・プラットとサンクフル・プラット

トーマス・マーシュのように、パーリーとサンクフル・プラットは霊的な促しに応じて、彼らが聖書から理解した福音を宣べ伝えるために、オハイオの豊かな農場を離れました。パーリーは彼の兄弟にこう言いました。「最近これらのことの御霊が非常に力強くわたしの心に働きかけたので、眠ることができませんでした。」³ 彼らがニューヨーク州東部に到着したとき、パーリーはその地域にしばらくとどまるようにという促しを受

け、彼らは、そこからサンクフル一人が旅を続けることを決めました。パーリーは彼女に言いました。「わたしにはこの地区で行うべき務めがあります。それが何で、それを行うのにどれだけかかるのか分かりません。しかし、それを行ったらあなたのもとに行きます。」⁴ パーリーはそこで、初めてモルモン書について耳にしました。「わたしはその本に妙にひきつけられました。」⁵ 彼はその本を手に入れ、一晩中読みました。朝には、その本が真実であることを確信し、「この世のあらゆる富より」価値があることを知ったのです。⁶ それから数日内に、パーリーはバプテスマを受けました。それからサンクフルのもとに戻り、彼女もバプテスマを受けました。(パーリー・P・プラットに関する詳しい情報は、教義と聖約32章を参照してください。)



パーリー・P・プラットの肖像画, Jeffrey Hein 画

シドニー・リグドンとフィービー・リグドン

ニューヨークからミズーリでの伝道に向かう途中、パーリー・プラットと同僚たちは、オハイオ州メンターのシドニーとフィービー・リグドンの家に立ち寄りしました。パーリーがオハイオ州で過ごした時代からの古い友人でした。シドニーはあるキリスト教会の牧師で、パーリーはかつて彼の信徒の一人であったので、彼のことを霊的指導者と考えていました。パーリーはモルモン書とイエス・キリストの福音の回復について友人たちに熱心に話しました。シドニー自身は、新約聖書に述べられている真の教会の回復を探し求めてきましたが、初めはモルモン書について懐疑的でした。彼はパーリーに言いました。「でもあなたの本を読んでみ

ましよう。そして、神からの啓示であるかどうか確かめる努力をしましょう。」⁷2 週間の研究と祈りの後に、シドニーとフィービーの二人は、その本が真実であると確信しました。しかしシドニーは、教会への改宗が家族にとって大きな犠牲になることを知っていました。牧師としての職に加えて、地域における社会的地位を失うことは明らかでした。シドニーとフィービーがこの可能性について話し合ったとき、フィービーはこう断言しました。「わたしは置かれた状況について十分に考えました。そして……生きようと死のうと、神の御心を行うことがわたしの願いです。」⁸

Notes

1. See Edward W. Tullidge, *The Women of Mormondom* (1877), 160–63.
2. "History of Thos. Baldwin Marsh," *Deseret News*, Mar. 24, 1858, 18.
3. *Autobiography of Parley P. Pratt* (1938), 34.
4. *Autobiography of Parley P. Pratt*, 36.
5. *Autobiography of Parley P. Pratt*, 37.
6. *Autobiography of Parley P. Pratt*, 39; 『聖徒たち』 1:92–94も参照。
7. In *History, 1838–56* (Manuscript History of the Church), volume A-1, 73, josephsmithpapers.org.
8. In *History, 1838–56* (Manuscript History of the Church), volume A-1, 75, josephsmithpapers.org.



「荒れ野に赴く」 Robert Theodore Barrett 画



「カートランドに移住する聖徒」 Sam Lawlor 画

4月12－18日

教義と聖約 37－40 章

「もしもあなたがたが一つでなければ、あなたがたはわたしのものではない」

あなたが研究するとき感じた印象を記録することは、「知恵を蓄えなさい」（教義と聖約 38：30）という神の勧告に従う一つの方法です。

印象を書き留める _____

初期の聖徒にとって、教会は日曜日に説教を聞く以上の場所でした。ジョセフ・スミスに与えられた主の啓示を通して、主は「大義」「王国」「シオン」そして頻繁に「業」という言葉を使って教会を表現されました。それらは初期の多くの教会員を魅了したことの一部分であったことでしょう。彼らが教会の回復された教義を愛したように、自分の生活をささげることのできる何かを求めていた人が多くいました。そうであっても、1830年に主が聖徒たちにオハイオに集合するように命じられたとき、それに従うのが容易でない人もいました。フィービー・カーターのような人にとって、それは快適な家を離れて見知らぬ辺境地帯に行くことを意味していました（本課の最後にある「回復の声」を参照）。今日のわたしたちは、これらの聖徒たちが信

仰の目でしか見えなかったことを実際に目にすることができます。主はオハイオに偉大な約束を用意しておられたのです。

オハイオに集合する必要はずっと以前になくなりましたが、今日の聖徒たちはいまでも一つとなって同じ大義、同じ業、すなわち「シオンをもたらす」ために働いています（教義と聖約 39：13）。初期の聖徒たちのように、わたしたちは「世の思い煩い」（教義と聖約 40：2）を捨てます。なぜなら、わたしたちは主の次の約束を信頼しているからです。「あなたは……かつて知らなかったほどの大いなる祝福を受けるであろう。」（教義と聖約 39：10）

『聖徒たち』1：109－111も参照してください。



個人の聖文研究のためのアイデア

教義と聖約 37:1

1830年にジョセフ・スミスは何を翻訳していたか。

この節で、主は聖書の靈感訳に関するジョセフ・スミスの務めに触れ、これを「翻訳」と呼んでおられます。ジョセフは37章に記録された啓示を受けたとき、創世記の数章の改訂を終え、エノクとシオンの町について学んだばかりでした（創世5:18 - 24；モーセ7章参照）。主がエノクに教えられた原則の中には、主が38章で啓示されたのと同じものがありました。

教会歴史のテーマ「聖書のジョセフ・スミス訳」ChurchofJesusChrist.org/study/topics も参照してください。



ジョセフ・スミスはシドニー・リグドンと協力して聖書の靈感訳を行った。
イラスト/アニー・ヘンリー・ナデル

教義と聖約 38章

神はわたしたちを祝福するために集められる。

主はオハイオに集合するようという命令を次の言葉で締めくくっておられます。「見よ、ここに知恵がある。」（教義と聖約 37:4）しかし、すべての人がその知恵をすぐに理解できたわけではありません。38章の中で、主はさらに詳しくその知恵を明らかにされました。11 - 33節から、集合の祝福について何を学べるでしょうか。教会員はもはや一つの場所に移住して集合するように命じられていません。では今日、わたしたちはどのような方法で集合するのでしょうか。これ

らの祝福はわたしたちにどのように適用されるでしょうか (ラッセル・M・ネルソン, 「散らされたイスラエルの集合」『リアホナ』2006年11月号, 79 - 82 参照)。

あなたはこの章の残りの部分を読むとき、聖徒たちがオハイオに集合するようにという神の戒めに従うために必要な信仰を得るうえで、助けになると思われる聖句を探してください。また、あなたが従うために信仰が必要となる主の戒めについて考えてください。以下の質問は、あなたの研究の導きになるでしょう。

- 1 - 4 節の中で、主と主の戒めに対する信頼をあなたに与えるものは何でしょうか。
- 39 節は、たとえ犠牲が必要なときでも、あなたが神の戒めに従ううえでどのような助けになるでしょうか。

ほかにどのようなことに気がつくきましたか。

教義と聖約 38 : 11 - 13, 22 - 32, 41 - 42

備えていれば、恐れる必要はない。

聖徒たちはすでに多くの反対に直面し、主はさらに多くのことが起こるのを知っておられました (教義と聖約 38 : 11 - 13, 28 - 29 参照参照)。聖徒たちが恐れることのないように、主は次の大切な原則を明らかにされました。「備えていれば恐れることはない。」 (教義と聖約 38 : 30) 少し時間を取って、あなたが直面するチャレンジについて考えてください。それから 38 章を研究するときに、恐れる必要がないようにチャレンジに備える方法について御霊の促しに耳を傾けてください。

ロナルド・A・ラズバンド「心配することはない」『リアホナ』2018年11月号, 18 - 21 も参照してください。

教義と聖約 39 - 40 章

「世の思い煩い」が、神の御言葉に従うことから注意をそらせることがあってはならない。

前書きにある歴史的背景も含めて 39 - 40 章を読み、ジェームズ・コービルの経験があなたにどのように当てはまるか考えてください。例えば、あなたの「心が〔神の〕前に正しかった」ときのことを考えてください (教義と聖約 40 : 1)。あなたは自分の忠実さによってどのような祝福を受けましたか。また、あなたが直面す

る「世の思い煩い」について考えてみてください (教義と聖約 39 : 9; 40 : 2)。これらの章から学んだことで、さらに変わることなく従順であるようあなたを促す言葉はどれでしょうか。

マタイ 13 : 3 - 23 も参照してください。



家族の聖文研究と家庭の夕べのためのアイデア

教義と聖約 37 : 3。 オハイオに集合するために聖徒が払った犠牲を家族が理解できるよう、本課にある地図を参照するとよいでしょう。

教義と聖約 38 : 22。 イエス・キリストをわたしたちの家族の「立法者」とするには、どうすればよいでしょうか。主の律法に従うことによって「自由な民」になれるのはなぜでしょうか。

教義と聖約 38 : 24 - 27。 子供たちに「一つとなる」ことの意味を教えるために、家族の人数を数えさせ、家族にとってなぜ一人一人が大切なのか話してもらおうとよいでしょう。みんなが一緒になって一つの家族であることを強調してください。模造紙に数字の 1 を子供たちに大きく描かせ、それを家族一人一人の名前と似顔絵または写真で飾らせるとよいでしょう。また、家族としてもっと一つになるために行うことを模造紙に書いてもよいでしょう。ビデオ “Love in Our Hearts” (心の中の愛) (Church of Jesus Christ.org) を視聴するか、モーセ 7 : 18 を読んでもよいでしょう。

教義と聖約 38 : 29 - 30。 備えが必要な家族や個人の最近の経験について話し合うとよいでしょう。あなたの備えはその経験にどのような影響を与えましたか。主はわたしたちに、何に備えるように望んでおられるでしょうか。備えていると、恐れずにいられるのはなぜでしょうか。備えるために何ができますか。

教義と聖約 40 章。 「世の思い煩い」(2 節) とは、わたしたちにとって何を意味するのでしょうか。「世の思い煩い」が神の言葉を「喜んで」受け入れる妨げになることがあるでしょうか。どうすればそれを克服できるでしょうか。

子供を教えるためのそのほかのアイデアについては、『わたしに従ってきなさい—初等協会用』の「今週の概要」を参照してください。

歌の提案：「すべての人を愛しなさい」『子供の歌集』39



回復の声

オハイオへの集合



「カートランド村」アル・ラウンズ画

Phebe Carter



1830年代にオハイオに集合した多くの聖徒の中に、フィービー・カーターがいました。彼女は20代半ばのときにアメリカ合衆国北東部で教会に加わりましたが、両親はそうしませんでした。彼女は後に、オハイオに移住して聖徒たちと一緒に暮らすという決意を手紙に書きました。

「友人たちはわたしの決意を聞いて驚きました。わたしも驚きましたが、内なる何かがわたしを駆り立てたのです。わたしが出発するときの母の嘆きようは堪え難いほどでした。御霊のささやきがなければ、わたしは結局思いとどまっていたに違いありません。母はわたしに、冷酷な世界に一人で行かせるぐらいなら、埋葬されるのを見る方がましですと言いました。

そして母の言葉が心を打ちました。『[フィービー]、もしモルモンが間違っていると分かったら、戻って来てくれるね。』

わたしは、『はい、お母さん、そうします』と答えました。……わたしの答えに母は心を落ち着かせましたが、別れるのは大きな悲しみでした。出発する時が来ると、別れを言う自信がありませんでした。そこで、一人一人に別れの言葉を書いてわたしのテーブルの上に置くと、階段を駆け下りて馬車に飛び乗りました。こうしてわたしは、子供時代を過ごした最愛の家庭を離れて、神の聖徒たちとともに生活するようになったのです。』¹

別れのメッセージの一つに、フィービーはこう書きました。

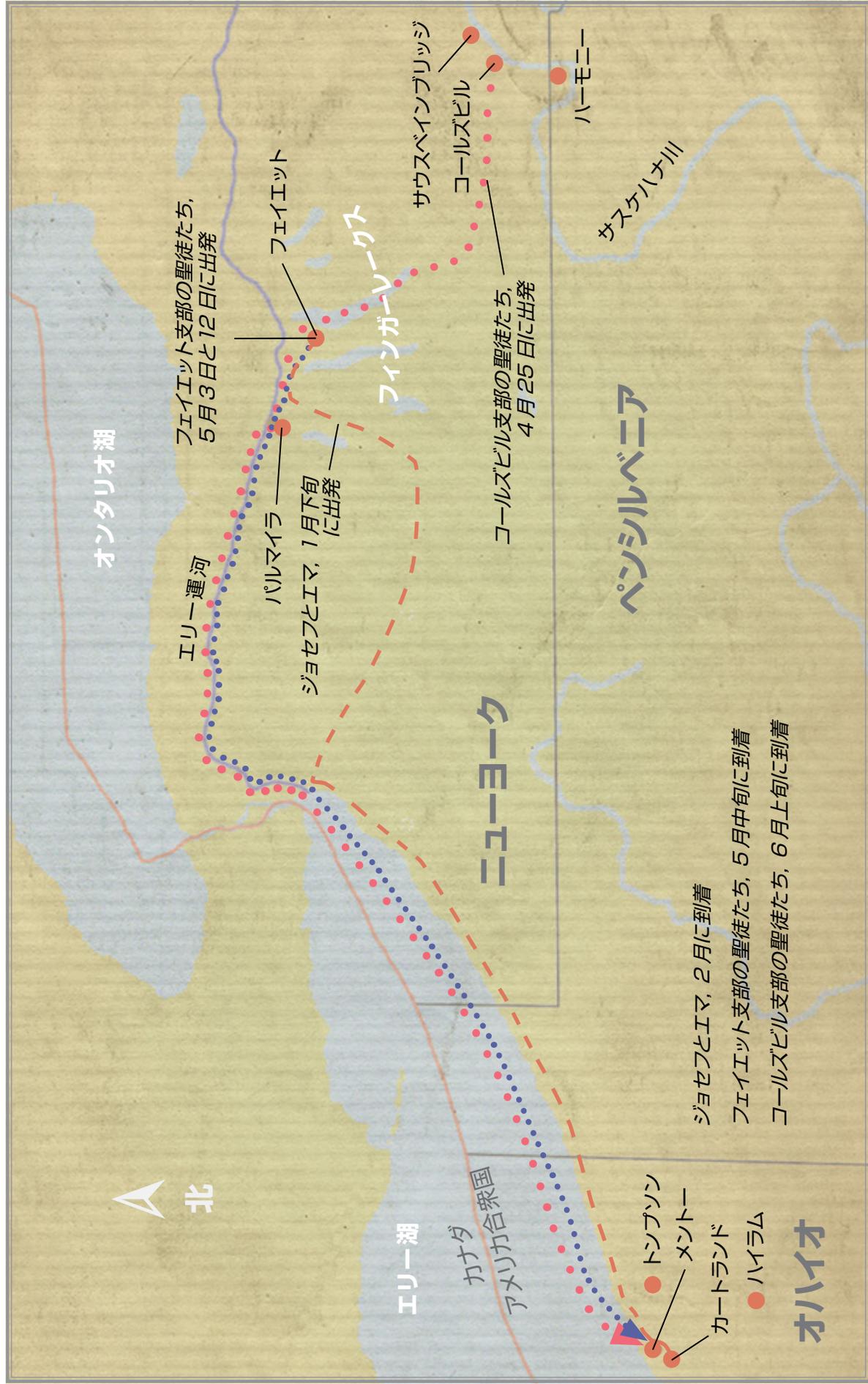
「愛するお父さん、お母さん、わたしは今、しばらくの間、両親の家を離れようとしています。……どのくらいの期間になるか分かりません。でも、わたしが幼いころから今までに受けた思いやりに対して感謝の気持ちでいっぱいです。しかし今、これまで以上に神がそのことを命じておられるように思えるのです。すべてのことを神の御手に委ねましょう。そして、非常に長い間すばらしい環境の中で一緒に生活することを許してくださいに感謝しましょう。わたしたちが至高の神を愛するならば、万事はわたしたちの益になると信じています。わたしたちがすべての人の心からの祈りを聞いてくださる唯一の神に祈ることができ、わたしたちにとって最も良いものを与えてくださることを理解しましょう。……

お母さん、わたしは西部に行くことが神の御心であると信じています。また、長い間、それがわたしに対する御心であると確信していました。今、その道が開かれました。……わたしは万事を整えてくださったのは主の御霊であると信じています。あなたの子供のことを心配しないでください。主がわたしを慰めてくださるでしょう。わたしは、主がわたしを見守ってください、最も良いものを与えてくださると信じています。……主が召しておられるのでわたしは行きます。主がわたしの義務を明らかにしてくださったのです。』²

Notes

1. In Edward W. Tullidge, *The Women of Mormondom* (1877), 412.
2. 両親にあてたフィービー・カーターの手紙には日付が記されていない。教会歴史図書館、ソルトレーク・シティ。現代語に合わせて句読点を変更。フィービーは1834年に教会に加わり、1835年ごろにオハイオに移住し、1837年にウィルフォード・ウッドラフと結婚した。

1831年のアメリカ合衆国ニューヨーク、ペンシルベニア、オハイオ地域





4月19 - 25日

教義と聖約 41 - 44 章

「わたしの教会を治めるわたしの律法」

主はこう約束しておられます。「あなたは求めれば、啓示の上に啓示を、知識の上に知識を受け……るであろう。」(教義と聖約 42:61) あなたが必要としている啓示を受けるために、どのような問いかけをすることができますか。

印象を書き留める _____

1830年と1831年に教会は急速な発展を遂げ、特にオハイオ州カートランドに新しい改宗者が殺到し、聖徒たちは胸を躍らせ、勇気づけられていました。しかし、困難な問題も幾つかありました。特に彼らが以前の宗教の教義や習慣を持ち込んだ場合、急速に拡大する信者の集団をどのようにまとめるのでしょうか。例えば、ジョセフ・スミスが1831年の2月初旬にカートランドに到着したとき、新しい会員たちが新約聖書のクリスチャンに倣って、純粋な試みとして財産を共有していました(使徒4:32 - 37参照)。主はこのことやその他のほかの課題について、幾つかの重要な訂正や説明を

されましたが、その大部分は教義と聖約 42 章に記録されている啓示を通して行われ、それを「わたしの教会を治めるわたしの律法」(59 節) と呼ばれました。この啓示の中で、わたしたちは末の日に主の教会を確立するための基本的な真理を学びます。そこには常に学ぶことがあることを明らかにした次の重要な約束が含まれています。「あなたは求めれば、啓示の上に啓示を、知識の上に知識を受け……るであろう。」(教義と聖約 42:61)

『聖徒たち』1:114 - 119 も参照してください。



個人の聖文研究のためのアイデア

教義と聖約 41 章

「わたしの律法を受け入れて、それを行う者は、わたしの弟子である。」

1831年の初めまでに、聖徒たちはオハイオへの集合を始めていて、神がそこで明らかにすると約束された律法が与えられるのを待ち望んでいました（教義と聖約 38：32 参照）。しかし、主は最初に、主の弟子たちが主の律法を受けるためにどのように備えるべきかを教えられました。聖徒が神の律法を受けるために役立つものとして、1 - 5 節の中からどのような原則を見つけることができるでしょうか。これらの原則は、あなたが主から導きを受けるうえで、どのような助けになるでしょうか。

教義と聖約 42 章

神の律法は神の教会を治め、わたしたちの生活を治めることができる。

教義と聖約 42：1 - 72 に記録された啓示は、預言者ジョセフが受けた最も重要な啓示の一つであると聖徒たちは考えました。それは出版された最初の版に含まれ、オハイオの 2 つの新聞に掲載され、簡潔に「律法」として知られました。この章にある原則の多くは、以前に主から明らかにされてきました。この章には、主が聖徒たちに従うように望んでおられるすべての戒めが含まれているわけではありませんが、これらの原則が新しく回復された教会に再び与えられることがなぜ大切だったのかを深く考えてみる価値があります。

42 章から以下に挙げる短い節を読み、それぞれが教えている原則を明らかにすることがあなたの助けになるでしょう。そうするとき、教会を導くこの律法が、あなた個人の生活を導くのにどのような助けになるか考えてください。

4 - 9, 11 - 17, 56 - 58 節

18 - 29 節

30 - 31 節

40 - 42 節

43 - 52 節

3 ニーファイ 15：9 も参照してください。

教義と聖約 42：30 - 42

貧しい人を助けるために、聖徒たちはどのように「財産のうちから奉獻」したか。

42 章で明らかにされた律法の重要な部分は、奉獻の律法や管理の職として知られるようになったものです。この律法は、古代においてキリストに従った人々のように、どうしたら「いっさいの物を共有」し（使徒 2：44；4 ニーファイ 1：3）、「貧しい者はいなかった」（モーセ 7：18）という状態にできるかを聖徒に教えました。聖徒たちは、ビショップを通して主にささげることにより、自分の財産を奉獻しました（教義と聖約 42：30 - 31 参照）。ビショップは彼らが必要とする物を返しましたが（32 節参照）、通常は彼らが奉獻した分がそれ以上でした。会員は、貧しい人を助けるために剰余の分を差し出しました（33 - 34 節参照）。この律法は聖徒たちにとって、特に全財産を残してオハイオに来た人々にとって、大きな祝福になりました。多くの聖徒が惜しみなく差し出しました。

わたしたちは現在異なった方法で行っていますが、末日聖徒は今でも奉獻の律法に従って生活しています。教義と聖約 42：30 - 42 を読むときに、神の王国を築き助ける必要の人を祝福するために神から与えられたものを奉獻する方法について深く考えてください。

リンダ・K・バートン「わたしが旅人であったときに」『リアホナ』2016年5月号、13 - 15；「律法」『啓示の背景』（<https://www.churchofjesuschrist.org/study/manual/revelations-in-context/title-page?lang=jpn>）、history.ChurchofJesusChrist.org も参照してください。



「キリストと金持ちの若い役人」 Heinrich Hofmann 画

教義と聖約 42 : 61, 65 - 68 ; 43 : 1-16

神は御自分の教会を導くために啓示を与えられる。

教会が啓示によって導かれていることを知って胸を躍らせている新会員とあなたが話している様子を想像してください。主の預言者を通して主の教会が導かれるという主の規範を説明するために、教義と聖約 43 : 1 - 16 をどのように使うことができるでしょうか。個人の啓示を受けることについて教えるために、教義と聖約 42 : 61, 65 - 68 をどのように使うことができるでしょうか。

「すべてのことを秩序正しく行わなければならない」『啓示の背景』 (<https://www.churchofjesuschrist.org/study/manual/revelations-in-context/title-page?lang=jpn>), [history.ChurchofJesusChrist.org](https://www.churchofjesuschrist.org/history) も参照してください。



家族の聖文研究と家庭の夕べのためのアイデア

教義と聖約 41 : 1 - 5。 民法にはどのような法律がありますか、そしてわたしたちはそこからどのような恩恵を受けますか。天の御父の律法や戒めは、わたしたちにどのような祝福をもたらしますか。自分が神の律法に従っている絵を家族に描いてもらおうとよいでしょう。

教義と聖約 42 : 45, 88。 家族が「ともに愛をもって生活する」には、何が助けになるでしょうか（モーサヤ 4 : 14 - 15 も参照）。互いの良い点について書くこと、または言うこと、または「家庭の愛」（『賛美歌』 181 番）のような家族の愛に関する賛美歌を歌うことを考えてください。

教義と聖約 42 : 61。 パズルを組み立てながら、この節を読むとよいかもしれません。パズルを使って、神がその奥義を「啓示の上に啓示を、知識の上に知識を」加えて明らかにされることを教えてください。家族は、神が真理を一度に少しずつ明らかにして下さった経験を分かち合えることでしょう。

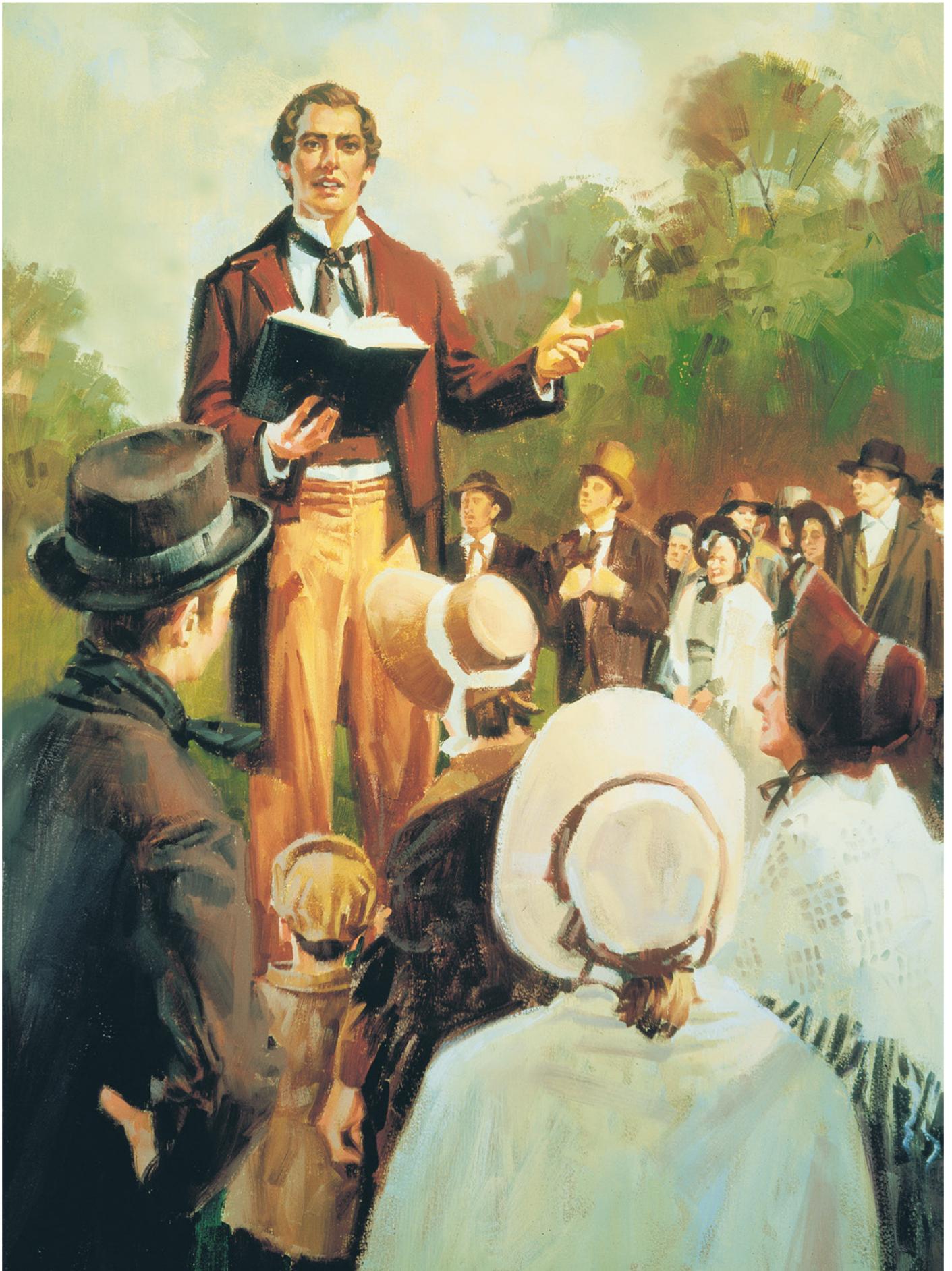
教義と聖約 43 : 25。 25 節に関する話し合いの導入方法として、家族が何かを使って雷雨の音を作り出すことができるかもしれません。どうして主の声が「雷の声」なのでしょう。主がわたしたちに悔い改めを呼びかける方法をこの節から探してください。わたしたちはどうすれば主の声にもっと応えることができるでしょうか。

子供を教えるためのそのほかのアイデアについては、『わたしに従ってきなさい—初等協会用』の「今週の概要」を参照してください。

歌の提案：「福音の教えよく守りましょう」『子供の歌集』 72 番；「家族の聖文研究を改善するためのアイデア」参照。

教え方を改善する

愛に満ちた雰囲気を作り出す。 家族が互いに対して持つ気持ちや接する態度は、家庭の雰囲気に大きな影響を与える可能性があります。家族全員が愛と敬意のある家庭を作るために自分の役目を果たし、皆が安心して経験や疑問、証を分かち合えるようにしましょう。（『救い主の方法で教える』 15 参照）



「ノーブーで説教するジョセフ・スミス」 Sam Lawlor 画



4月26日 - 5月2日

教義と聖約 45 章

「約束が果たされる」

ラッセル・M・ネルソン大管長は次のように教えています。「心に浮かんだ考えを書き留めてください。感じたことを記録し、それに従って、促しを受けたとおりに行動してください。」（「教会のための啓示、わたしたちの人生のための啓示」『リアホナ』2018年5月号、95）

印象を書き留める _____

わたしたちは苦難の時代に住んでいるために心配になることがあります。わたしたちの時代に起こる災難に関する主の預言を聞いたとき、イエスの弟子であっても「心配し」ました（教義と聖約 45：34）。オハイオ州カートランドの初期の聖徒たちも、苦難の時代に住んでいることで心配しました。数ある中でも、福音のメッセージを弱体化させている「多くの偽りの記事や愚かな作り話」がありました（教義と聖約 45 章、前書き）。しかし、主の答えは、そのときも今も、「心配することはない」なのです（35 節）。そうです。邪悪

なことはありますが、神が御自身の業を速めておられるという証拠もあります。そうです。再臨の前に起こることが預言された苦難があります。わたしたちはそれに気づく必要があります。しかし、それは危険に対する単なる警告ではありません。神の約束が成就しつつあるというしるしでもあるのです。恐らく、それは、これらのしるしの多くについて詳しく述べられた啓示である教義と聖約 45 章が「聖徒たちにとって喜ばしい」（前書き）ものとして受け入れられた理由です。



個人の聖文研究のためのアイデア

教義と聖約 45：1 - 5

イエス・キリストは、御父に対するわたしたちの弁護者であられる。

あなたはこれまでに神の前に不適切であるとか、ふさわしくないと感じたことがありますか。教義と聖約 45：1 - 5 から安心を見いだせるかもしれません。「弁護者」や「弁じる者」のような言葉は、あなたにとって何を示唆していますか。主はどのようにあなたの弁護者となられ、あなたのために弁じられるのでしょうか。キリストがあなたの弁護者であると知るとは、あなたにとってどのような意味があるのでしょうか。

ジョセフ・フィールディング・スミス大管長の以下の言葉がこれらの聖句を深く考える助けになるでしょう。「イエスはわたしたちの弁護者〔であり〕、わたしたちを神と和解させ、神との一致をもたらすという主の務めと働きを通して、仲保者としてわたしたちのために弁じられるのです。」(in Conference Report, Oct. 1953, 58)

2 ニーファイ 2:8 - 9; モーサヤ 15:7 - 9; モロナイ 7:27 - 28; 教義と聖約 29:5; 62:1 も参照してください。

教義と聖約 45：9 - 10

福音は国々に対する旗である。

古代では、垂れ幕や軍旗といった旗は戦争に持って行くものでした。旗は兵士を呼び集めて一つにし、どこに集まり、何をすることが分かるようにするものでした。旗はまた、物事を判断する際の規範やルールを示すものでもありました。教義と聖約 45：9 - 10 を読みながら、福音の聖約がどのようにあなたにとっての旗になってきたか深く考えてください。これらの聖約がなければ、あなたの人生はどのように異なっていたでしょうか。

イザヤ 5：26；11：10 - 12；教義と聖約 115：5 - 6 も参照してください。

教義と聖約 45：11 - 75

主の約束はすべて成就する。

戦争、罪悪、荒廃が救い主の再臨に先立って起こります。しかし主はこう言われました。「心配することはない。これらすべてのことが起こるとき、あなたがたは、与えられた約束が果たされることが分かるからである。」(教義と聖約 45：35)

教義と聖約 45：11 - 75 を研究するとき、預言されている困難な出来事だけに焦点を当てるのではなく、主が約束された祝福にも焦点を当てることを検討してください(例えば、救い主の福千年の統治に関する 54 - 59 節の約束)。これを行うために、聖句のリストを作成する、聖句にラベルを貼ったり印を付けたりするとよいでしょう。末の日についてあなたが「心配することはない」よう助けになるものには、どのようなことがありますか。

教義と聖約 45：31 - 32, 56 - 57

「聖なる場所に立ち」、動かされない。

救い主とその預言者が再臨のしるしについてわたしたちに教えている一つの理由は、わたしたちが備えるのを助けることです。主の再臨のために備えることについて、教義と聖約 45：31 - 32, 56 - 57 からどのようなことを学べますか。マタイ 25：1 - 13 にある 10 人のおとめのたとえを復習すると役に立つかもしれません。救い主はこのたとえの中の油を、真理や聖なる御霊と比べておられます(教義と聖約 45：57 参照)。あなたがこのたとえをこのような方法で読むとき、どのような洞察を得るでしょうか。



「10 人のおとめのたとえ」 Dan Burr 画

教義と聖約 45：11－15, 66－71

シオンは神の聖徒にとって安全な場所である。

ジョセフ・スミスの時代の聖徒たちは、モルモン書（エテル13：2－9参照）とジョセフ・スミスによる聖書の靈感訳（モーセ7：62－64参照）に記されているように、シオン、すなわち新エルサレムを建設することを切望していました。エノクの時代の古代の町であるシオンと末日の町であるシオンの両方のシオンについて、教義と聖約45：11－15, 66－71から何が学べますか。

今日、シオンを建てるようにという戒めは、わたしたちが住む場所のどこにでも、すなわち主の「永遠の聖約」（9節）という安全地帯に神の子供たちが集まる所はどこにでも、神の王国を建てるということを表しています。あなたがいる場所にシオンを築くのを助けるために、あなたは何をすることができますか。

福音のテーマ「シオン」[topics.ChurchofJesusChrist.org](https://www.ChurchofJesusChrist.org)も参照してください。



家族の聖文研究と家庭の夕べのためのアイデア

教義と聖約 45：3－5。 弁護者はわたしたちのために何をしてくださいますか。救い主がどうしてわたしたちの弁護者と呼ばれるかについて話合ってみましょう。

教義と聖約 45：9－10。 あなたの家族が福音に対する献身を表す「標準」または旗を持っているなら、それはどのように見えるものでしょうか。一緒に家族の旗を作り、人々が福音の標準に従うようにどのように助けることができるかを話し合うと楽しいかもしれません。

教義と聖約 45：32。 わたしたちの「聖なる場所」とは何のことでしょうか。「動かされない」とはどのような意味でしょうか。どうしたらわたしたちの家庭を聖なる場所にできるでしょうか。

教義と聖約 45：39－44。 救い主の再臨を待ち望むという意味を理解するために、家族をどのように助けることができるでしょうか。あなたが楽しみに待っているイベントや、そのイベントを「待ち望む」方法を分かち合うことについて考えるとよいかもしれません。あるいは、一緒に何かを焼き、食べごろになるしるしを待ち望むのもよいでしょう。救い主の再臨を待ち望むために、わたしたちは何をしていますでしょうか。

教義と聖約 45：55。 1ニーファイ22：26と黙示20：1－3を読むことで、福千年の間にどのようにサタン「は縛られ〔る〕」のかを家族が理解する助けになるでしょう。わたしたちの生活では、どうしたらサタンを縛ることができるでしょうか。

子供を教えるためのそのほかのアイデアについては、『わたしに従ってきなさい—初等協会用』の今週の概要を参照してください。

歌の提案：「主の来られる時」『子供の歌集』46－47。「家族の聖文研究を改善するためのアイデア」も参照してください。

個人学習を改善する

学習補助資料を活用する。 聖文に対する洞察を得るには、『聖句ガイド』を活用してください。



「キリストの降臨」 Jubal Aviles Saenz 画



「野分集會」 Worthington Whittridge 画

5月3－9日

教義と聖約 46－48章

「熱心に最善の賜物を求め〔なさい〕」

教義と聖約 46－48章を読み、受けた印象を書き留めてください。その後、リチャード・G・スコット長老が提案したように、「ほかに知るべきことはありますか」と聞いてみましょう（「霊的な導きを得るために」『リアホナ』2009年11月号、8）。

印象を書き留める _____

パーリー・P・プラット、オリバー・カウドリ、ザイバ・ピーターソン、ピーター・ホイットマー・ジュニアがカートランドを離れ、ほかの土地での伝道活動に取りかかったとき、彼らは100人以上の改宗者を残して行きました。この改宗者たちは非常に熱心でしたが、経験や管理運営能力はほとんどありませんでした。指導手引き、指導者訓練集会、総大会の放送などはありませんでした。事実、出回っていたモルモン書の数も非常に多くはありませんでした。これらの新しい信者の多くの人々、特に新約聖書の研究から知るに至った人々は、驚嘆すべき御霊の現れの約束によって回復された福音に引き寄せられました（例として、1コリント 12：1－11 参照）。程なくして、地面に倒れる、蛇

のように体をよじるなど、幾らか不自然な信仰の表現が教会の集会に取り入れられました。多くの人にとって、どの現れが御霊からのものなのか、そうでないかを識別するのは難しいことでした。そのような混乱を見て、ジョセフ・スミスは助けを求めて祈りました。人がしばしば御霊に関する事柄を拒んだり、無視したりする今日でも、主の答えは同様に価値があります。主は、霊的な現れがほんとうに存在することを啓示し、それがどのようなものであるかを明らかにしておられます。それは以下のように愛ある天の御父からの賜物です。「〔主〕を愛して〔主〕のすべての戒めを守る者たち……が、益を得られるようにするためである。」（教義と聖約 46：9）



個人の聖文研究のためのアイデア

教義と聖約 46 : 1 - 6

熱心に探究する人はすべて、主の教会で礼拝することを歓迎されている。

末日聖徒イエス・キリスト教会の集会は、世の中で最も歓迎され、靈感あふれる集まりであるべきです。集會に出席する人々を受け入れるために、主は教義と聖約 46 : 1 - 6 においてどのように勧告しておられるでしょうか。あなたの近所に住む人々や友人は、あなたのワードの礼拝行事に歓迎されていると感じるでしょうか。教会の集會を人々がまた来たいと思うような場所にするために、あなたはどのようなことをしているでしょうか。教会の集會において聖霊に従うというあなたの努力が、あなたの経験にどのように影響を与えるかについて深く考えてみましょう。

3 ニーファイ 18 : 22 - 23 ; モロナイ 6 : 5 - 9 ; ビデオ「Welcome」ComeUntoChrist.org ; 「初期のオハイオの改宗者の間に見られた宗教的熱狂」『啓示の背景』も参照してください。

教義と聖約 46 : 7 - 33

神は御自身の子供たちを祝福するために霊的な賜物を与えられた。

初期の聖徒たちは霊的な賜物を信じていましたが、その目的については何らかの指針が必要でした。教義と聖約 46 : 7 - 33 を用いて御霊の賜物について研究するとき、「それらが何のために与えられているのかを常に覚え〔る〕」ことがどうして大切なのかを深く考えてください (8 節)。これらの聖句がロバート・D・ヘイルズ長老の以下の言葉にどのように適用されているか考えてみましょう。「これらの賜物はキリストに忠実な人にもみ与えられます。御霊の賜物は、福音の真理を理解し、教えるうえで助けとなります。人に祝福をもたらせるように助けてくれます。わたしたちは天の御父のもとに戻れるように導かれるのです。」(“Gifts of the Spirit,” Ensign, Feb. 2002, 16) 霊的な現れについて、これらの聖句からほかにどのようなことが学べるでしょうか。あなたが「欺かれないうために」(8 節)、これらの真理がどのように助けになるでしょうか。

あなたにはどのような霊的な賜物があるか深く考えてください。それらを「神の子たちを益するために」(26 節) どのように使うことができるでしょうか。もしあなたが祝福師の祝福を受けているなら、あなたに与えられている賜物が述べられている可能性があります。

『福音のテーマ』「霊的な賜物」topics.
ChurchofJesusChrist.org も参照してください。

教義と聖約 47 章

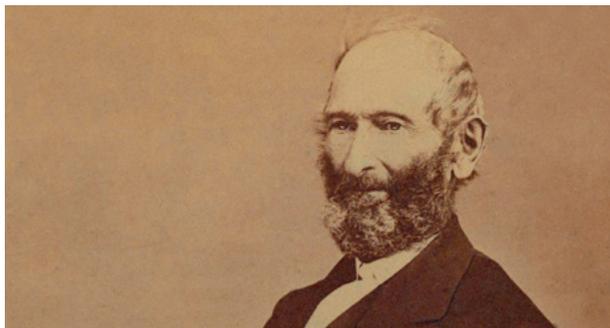
主は御自分の教会に歴史を書き残すように望んでおられる。

教会の歴史を書き残すというジョン・ホイットマーの召しは、主の民の間における記録保持者の長い伝統として続いてきました (2 ニーファイ 29 : 11 - 12 ; モーセ 6 : 5 ; アブラハム 1 : 28, 31 参照)。事実、教会歴史家および記録者の役職は現在もまだ存在しています。歴史を書き残すことが主にとって非常に重要なのはなぜだと思いますか。47 章に記されたこの割り当てについてのジョン・ホイットマーに対する主の指示を読むとき、このことを深く考えてください。また、あなたが記録する必要のある個人的な経験にはどのようなことがあるかもよく考えてみましょう。例えば、主があなたに教えられたことで、残したいのはどのようなことでしょうか。

これらの質問について深く考えながら、2005 年から 2012 年まで教会歴史家および記録者として奉仕した七十人のマーリン・K・ジェンセン長老の次の洞察についてよく考えてみましょう。

「記録をするのは、わたしたちが覚えていられるようにするためです。……神が御自身の子供たちのためになさった偉大な事柄を教会員が覚えているように助けることです。……過去から学ぶ教訓は現在の問題に取り組み助けとなり、未来に対する希望を与えてくれます。」(「あなたがたの間で記録を記さなければならない」『リアホナ』2007 年 12 月号, 26, 27, 30 - 31)

教会歴史家の指示の下に現在行われている業に関する詳しい情報については、history.ChurchofJesusChrist.org にアクセスしてください。



ジョン・ホイットマーは教会の歴史を書き残すために召された。



家族の聖文研究と家庭の夕べのためのアイデア

教義と聖約 46 : 2 - 6。ほかの人々が確実に教会の集会で歓迎されていると感じるために、わたしたちは家族として何ができるでしょうか (3ニーファイ 18 : 22 - 23 も参照)。この概要に付随する写真をこの話し合いに加えてもよいでしょう。

教義と聖約 46 : 7 - 26。互いの中にどのような霊的な賜物を見いだしますか。それらの賜物はわたしたちの家族をどのように祝福することができるでしょうか。

教義と聖約 47 章。一週間ずっと個人の歴史を記録するために、どのように家族を励ますことができるでしょうか。あなた個人の日記から幾つかの記載事項を紹介したり、先祖に関する物語を分かち合ったりしてもよいでしょう (FamilySearch.org 参照)。ある家族

は一人一人のために自分の日記を書く時間を毎週数分間確保しています。「今週起こったことで、自分の孫に知ってほしいと思うことは何だろうか」または「今週あなたの生活で、どのように主の手を見ただろうか」のように、日記で何かを思い出させる項目を幾つか作ってもよいかもしれません。小さな子供たちは自分が経験したことを絵に描いたり、子供たちが自分の物語を語るのをあなたが記録してもよいでしょう。「正式な歴史」(1 節) を書き残すことからもたらされる祝福にはどのようなものがあるのでしょうか。

教義と聖約 48 章。オハイオの聖徒たちは、合衆国東部からオハイオに移り住んで来た人々のために土地を分かち合うように命じられました。人の必要を満たすために、わたしたちは何を分かち合うことができるでしょうか。

子供を教えるためのそのほかのアイデアについては、『わたしに従ってきなさい—初等協会用』の今週の概要を参照してください。

歌の提案：「今日われ善きことせしか」(『賛美歌』137 番)

教え方を改善する

物語や実例を用いる。救い主は、福音の原則を教えるためにしばしば物語やたとえをお使いになりました。家族が福音の原則を身近に感じられるようにすることのできるたとえや話を自分の生活の中から考えてください (『救い主の方法で教える』22 参照)。



天の御父はほかの人々の生活を祝福するために御自分の子供たちに霊的な賜物を与えられた。



5月10 - 16日

教義と聖約 49 - 50 章

「神から出ているものは光である」

「光を受け、神のうちにいつもいる者は、さらに光を受ける。そして、その光はますます輝きを増してついには真昼となる。」(教義と聖約 50:24) 神のうちにいつもいることによってどのように光を受けているか、深く考えてください。

印象を書き留める

救い主はわたしたちの「良い羊飼いです(教義と聖約 50:44)。救い主は、時々羊が迷い出てしまうこと、そして荒れ野には多くの危険があることを知っておられます。そこで主は、わたしたちが「偽りの霊……」があり、その霊たちは地に出て行き、世の人々を欺いている(教義と聖約 50:2) ような危険から離れるよう、御自身の教義という安全地帯に、愛を込めてわたしたちを導いておられます。主に従うということはしばしば、間違った考えや伝統を手放すことを意味します。このことは、リーマン・コプリーやオハイオのほかの人々にも当てはまることでした。彼らは回復された福音を受け入れましたが、依然として正しくない信

条の幾つかを持ち続けていました。教義と聖約 49 章で主は、結婚や救い主の再臨のようなテーマに対してリーマンが持っていた古い信条を正す真理を宣言されました。そしてオハイオの改宗者たちが「〔彼ら〕が理解できないもろもろの霊を受け〔た〕」(教義と聖約 50:15) とき、主は御霊の真実の現れを識別する方法を彼らに教えられました。良い羊飼いは忍耐強い御方で、これらの初期の聖徒たちが、わたしたちすべてと同じ「幼い子供であり、……恵みと真理の知識において、成長しなければならない」ことを知っておられたのです(教義と聖約 50:40)。



個人の聖文研究のためのアイデア

教義と聖約 49 : 5 - 23

福音の真理は、偽りの教えに気づく助けとなる。

教会に加入する前、リーマン・コプリーはキリスト再出現信者連合会、またはシェーカー派として知られる宗教団体に所属していました（「リーマン・コプリーとシェーカー派」『啓示の背景』）。リーマンと話した後、ジョセフ・スミスはシェーカー派の教えの幾つかについて主に明確化を求め、主は 49 章にある啓示によって答えられました。

49 章の前書きでシェーカー派の信条の幾つかを知ることができます。これらの信条を正す 5 - 23 節にある真理に、印を付けるかメモをするとよいでしょう。今日の世の中にあるそのほかの偽りの教えや言い伝えについて考えてみましょう。どの福音の真理がそれらに対してあなた自身を守る助けになるのでしょうか。

教義と聖約 49 : 15 - 17

男女の間の結婚は、神の計画に不可欠なものである。

教義と聖約 49 : 15 - 17 から結婚に関するどのような真理を学べるのでしょうか。あなたはなぜ、男女の間の結婚は天の御父の計画に不可欠だと思いますか。デビッド・A・ベドナー長老は次の二つの理由を挙げています。「理由 1 : 男性の霊と女性の霊は、互いを完成し合う性質を持っている。だからこそ、男女は、昇栄に向かって一緒に進歩するように意図されているのである。……理由 2 : 神の計画により、死すべきこの世に子供をもたらし、最良の環境の下で養い育てるには、男性と女性の両方が必要である。」（「結婚—神の永遠の計画に不可欠なもの」『リアホナ』2006 年 6 月号, 51, 52）

創世 2 : 20 - 24; 1 コリント 11 : 11; 「家族—世界への宣言」『リアホナ』2017 年 5 月号, 145 も参照してください。



男女の間の結婚は神によって定められている。

教義と聖約 50 章

主の教えはサタンの欺きからわたしを守ってくれる。

オハイオの新しい改宗者たちは、聖文に約束された霊的な現れを受けることを切望していましたが、サタンも彼らをしきりに欺こうとしていました。彼らは、だれかが叫んだり倒れたりしたら、それが御霊の影響なのかと疑問に思いました。

これらの新しい改宗者たちが聖霊の真実の現れを認識し、サタンの物まねによってだまされることを避ける方法を理解するのを助けるようにあなたが頼まれたと想像してみてください。教義と聖約 50 章のどの原則を伝えることができるでしょうか（特に 22 - 25, 29 - 34, 40 - 46 節参照）。

2 テモテ 3 : 13 - 17 も参照してください。

教義と聖約 50 : 13 - 24

御霊によって教師も生徒も、ともに教化される。

教義と聖約 50 : 13 - 24 を研究する一つの方法として、教師と生徒の絵を描き、それぞれの隣に、福音の学習と教授について大切なことを教えるこれらの聖句からの言葉や表現のリストを作るとよいでしょう。教授と学習において御霊の大切さを学んだ経験はありますか。福音を学ぶ者や教師として、あなたの努力を改善するためにできることを検討してみましょう。



家族の聖文研究と家庭の夕べのためのアイデア

教義と聖約 49 : 2。「真理を一部分知りたいとは望んでいるが、すべてではない」とはどのような意味でしょうか。写真や絵の一部を隠して見せて、家族に何の写真や絵かを当ててもらおうとよいでしょう。わたしたちが真理のほんの一部だけを受け入れたらどうなるでしょうか（2ニーファイ 28 : 29 参照）。完全な福音はわたしたちにとってどのように祝福と言えるでしょうか。

教義と聖約 49 : 26 - 28。「わたしはあなたがたの前を行き、またあなたがたのしんがりとなろう。わたしはあなたがたの中に〔いる〕』という主の約束によって、わたしたちはどのように祝福されているでしょうか。主が「〔家族〕の前に行」かれた、あるいは「〔家族〕の中に」おられたと感じた経験を家族で分かち合うとよいでしょう。

教義と聖約 50 : 23 - 25。 暗い部屋に集まって教義と聖約 50 : 23 - 25 を読み、ろうそくに一本ずつ火をつけたり、明かりをつけたりして、部屋の光を徐々に増やすとよいかもしれません。朝に太陽が昇るのを見ながら、これらの聖句を読んでもよいでしょう。わたしたちの福音の光の輝きを増すために、何ができるでしょうか。家族がこの一週間に福音について何か新

しいことを学んだとき、メモを書いてそれを家の中のランプやそのほかの明かりに貼り付けて家族と分かち合うように勧めましょう。

教義と聖約 50 : 40 - 46。 教義と聖約 50 : 40 - 46 を読んだ後に、この概要に付随する救い主の絵を示し、以下の質問をするとよいでしょう：救い主が御自身の羊を愛しておられることがどうしてわかりますか。救い主はわたしたちにとってどのような羊飼いでしょうか。救い主が羊飼いであり、わたしたちが主の羊であることを聖典のどの聖句が示していますか。

子供を教えるためのそのほかのアイデアについては、『わたしに従ってきなさい—初等協会用』の今週の概要を参照してください。

歌の提案：「もっとかがやこう」『子供の歌集』96

教え方を改善する

柔軟に対応してください。 最高の教える機会というのは、特に家庭では、しばしば自然発生的で思いがけないときに起こります。家族の食事は神の言葉を味わうことに関する話し合いに靈感を与えるかもしれませんし、暴風雨は生ける水について証する機会となるかもしれません。霊的に備えているなら、主は「あなたがたの言うべきこと〔を〕、まさにそのときに」与えることがおできになります（教義と聖約 100 : 6）。



「優しい羊飼」 Kim Yongsung 画



「開墾作中」 James Taylor Harwood 画

5月17 - 23日

教義と聖約 51 - 57 章

「忠実で、正しく、賢い管理人」

聖文は主の御霊を通して主により与えられたものなので、聖文研究は主の声を認識する助けになります（教義と聖約 18：34 - 36 参照）。

印象を書き留める

1830年代の教会員にとって、聖徒を集めシオンの町を築くのは霊的なことであると同時に、多くの実務的な事柄を扱うこの世的な業でもありました：だれかが聖徒たちが定住できる土地を購入して、それを分け与える必要がありました。本やその他の出版物を印刷する必要のある人もいましたし、シオンにいる人々のために物品を提供する商店を運営する必要のある人もいました。教義と聖約 51 - 57 章に記録されている啓示において、主はこれらの仕事を行う人を指名して指示を与えられ、ミズーリ州インディペンデンスがシオンの「中心の場所」（教義と聖約 57：3）であることを明らかにされました。

しかし、土地の購入、印刷、商店経営などのスキルがシオンを築くためのこの世の業に価値がある一方で、これらの啓示は、主の聖徒たちがシオンの民と呼ばれるに霊的にふさわしくなることを主が望んでおられることも教えています。主はわたしたち一人一人が悔いる霊を持った「忠実で、正しく、賢い管理人」であり、わたしたちに与えられた責任に「しっかりと立 [つ]」ように召しておられるのです（教義と聖約 51：19；52：15；54：2 参照）。わたしたちのこの世のスキルにかかわらず、このことができるなら、主はシオンを建てるためにわたしたちをお使いになることができ、主は「その時が来れば速やかに町を築 [かれる]」（教義と聖約 52：43）のです。



個人の聖文研究のためのアイデア

教義と聖約 51 章

主はわたしが忠実で、正しく、賢い管理人であることを望んでおられる。

もしあなたが 1831 年に教会の会員であったら、ビショップを通して、自分の財産を教会に譲渡することによって奉獻の律法に従って生活するよう勧められたことでしょう。その後ビショップは、ほとんどの場合、時には余剰を足して、あなたが寄付したものをあなたに返したでしょう。しかしそれはもはやあなたの所有物ではなく、あなたは管理人の職を果たすようになったのです。

今日、手続きは異なりますが、奉獻と管理人の職の原則は依然として主の業にとって不可欠です。クエンティン・L・クック長老の以下の言葉についてよく考えてみましょう。「わたしたちは苦難の時代に生きています。多くの人が、神に報告する義務などないと考え、自分や他人に対して個人的な責任や管理人の職はないと思っています。多くの人が自己の欲求を満たすことを求め、……〔そして〕自分が兄弟の番人だとは考えていないのです。しかし教会では、これらの管理人の職は聖なる信頼であると信じています。」（「管理人の職—聖なる信頼」『リアホナ』2009 年 11 月号, 91）

51 章を読みながら、神があなたに託しておられることについて考えてください。「管理人」（19 節）と「奉獻した」（5 節）という言葉にはどのような意味があるのでしょうか。そしてそれらの言葉は、神があなたに期待しておられることについて何を暗に伝えているのでしょうか。51 章と、管理人となることの意味について教えるクック長老の言葉から、どのような原則が分かるのでしょうか（特に 9, 15 - 20 節参照）。

マタイ 25 : 14 - 30 や、ビデオ “The Law of Consecration” [英語] (ChurchofJesusChrist.org) も参照してください。

教義と聖約 52 : 14 - 19

神は欺きを避けるために、規範を与えられた。

霊的な現れを求めた多くの人々がいた中で、初期の聖徒たちは欺かれることを心配していました。彼らはどのような者が「〔神〕に受け入れられ〔た〕」（15 節）かを見分けることができたのでしょうか。教義と聖約 52 : 14 - 19 の中で、主は助けになる規範を与えられました。世の中の偽りのメッセージを見抜くために、この規範をどのように当てはめることができるのでしょうか。あなた自身を評価するためにこの規範を使ってもよいでしょう。「わたしが話すとき、わたしの霊は悔いているだろうか」のように、これらの聖句からの語句を使って質問を書くことを検討しましょう。

教義と聖約 54 章

ほかの人の選択によって傷ついたときは、主に頼ることができる。

オハイオに集合することの一環として、ニューエル・ナイトに率いられた聖徒の団がニューヨーク州コルズビルから到着し、生活する場所が必要になりました。リーマン・コプリーはカートランドの近くに大きな農場を持っていて、聖徒たちを自分の土地に居住させることを聖約していました。しかし、彼らがそこに居住し始めるとすぐに、コプリーの信仰は揺らぎ、聖約を破り、自分の土地から聖徒たちを強制的に退去させました（『聖徒たち』1 : 122 - 125 参照）。

54 章に記録されているように、主は聖徒たちがその状況についてどうすべきかをニューエル・ナイトに語られました。ほかの人が約束を破ったり、あるいはあなたに影響するようなひどい選択をしたとき、この啓示からどのような助けを見いだせるのでしょうか。



リーマン・コプリーが教会に対して約束したオハイオの農場の敷地。

教義と聖約 56 : 14 - 20

心の清い人たちは、さいわいである。

これらの聖句の中で、主は富める者と貧しい者の両方に話しておられます。これらの二つのグループに対する主の勧告を比べてみると興味深いかもしれません。これらの聖句の中で、あなた個人に関係するものはどれでしょうか。富に焦点を当てることは、どのようにあなたを「腐敗させる」(16節)のでしょうか。物質的なことに関して「心が清く」(18節)あるというのは、あなたにとってどのような意味でしょうか。

モルモン書ヤコブ 2 : 17 - 21 も参照してください。



家族の聖文研究と家庭の夕べのためのアイデア

教義と聖約 51 : 9。 家族が楽しめるゲームをし、その後、だれかがだましたとしたら、ゲームはどのように変わっていたかについて話し合うとよいでしょう。互いに「正直に振る舞 [う]」ことは、どうして大切なのでしょう。わたしたちが「一つとなる」ために、正直はどのような助けになるのでしょうか。

教義と聖約 52 : 14 - 19。 これらの聖句に書かれている規範（訳注—英語では pattern）について話し合うとき、衣服を縫うためや手工芸品を作るためのパターンのように、あなたが使うほかのパターンを見ると家族が楽しめるかもしれません。欺きを避けるために主が与えられた規範について話し合う間、一つのパターンから何かを作るために一緒に作業するとよいでしょう。

教義と聖約 53 : 1。 あなたがシドニー・ギルバートのように、「あなたの召し……について」主に尋ねたときの経験を家族と分かち合うことを検討しましょう。

教義と聖約 54 : 2 ; 57 : 6 - 7。 神がわたしたちに行うよう求められたことについて「しっかりと立 [つ]」（教義と聖約 54:2）とは、どのような意味でしょうか。神が家族に行うように求められたことを立って言うように、家族に勧めるとよいでしょう。

教義と聖約 55 章。 著述家や印刷業者としてのウィリアム・フェルプスの能力を主はどのようにお使いになったでしょうか（例として、彼が書いた賛美歌のリスト見るために『賛美歌』の作詞・作曲・編曲・訳詞者索引を参照してください）。家族が互いが持っている才能や能力について話し合うとよいかもしれません。わたしたちの才能はどのように神の業に貢献することができるのでしょうか。

子供を教えるためのそのほかのアイデアについては、『わたしに従ってきなさい—初等協会用』の今週の概要を参照してください。

歌の提案：「小さな川が」『子供の歌集』116 - 117

個人学習を改善する

日記をつけましょう。 あなたが研究している間に浮かんだ思い、考え、疑問、印象などを日記やノートに書き留めるとよいかもしれません。



「奉献の品を受け取るバトリッジビショップ」 Albin Veselka 画



「ミズーリ州インディペンデンス」Al Roundo 画

5月24 - 30日

教義と聖約 58 - 59 章

「熱心に善いことに携わる」

ダリン・H・オークス管長はこう教えています。「聖文はわたしたちが個人的な質問を解決するのを助けてくれます。聖文を読むことでわたしたちは聖霊の導きを招き、自分自身をふさわしく備えることができるからです。聖霊はわたしたちをあらゆる真理に導いてくれます。」(in David A. Edwards, “Are My Answers in There?” *New Era*, May 2016, 42)

印象を書き留める

教会の長老たちがシオンの町の場所、すなわちミズーリ州インディペンデンスを最初に目にしたとき、それは彼らが期待していたものではありませんでした。聖徒たちの力強い集団によって繁栄する勤勉な地域社会を見いだすことになると思っている人もいました。その代わりに彼らがそこで見たものは、わずかな入植者の辺境の地で、慣れ親しんできた文明はなく、聖徒というよりもむしろ荒々しい開拓者が住んでいました。主はただ彼らがシオンに来るように求めておられたのではなく、シオンを築くように望んでおられることが分かったのです。

わたしたちの期待が現実と合わないとき、主が1831年に聖徒たちに言われた次の言葉を思い出すとよいでしょう。「あなたがたは、……あなたがたの神の計画と、多くの艱難の後に来る栄光を、今は肉体の目で見ることができない。」(教義と聖約 58:3) そうです。人生は苦難に満ちていて、邪悪なことさえありますが、わたしたちは「義にかなう多くのことを成し遂げ〔る〕」ことができます。それは「人は自らの内に力があ〔る〕」からです(27 - 28節)。

『聖徒たち』1:124 - 129も参照してください。



個人の聖文研究のためのアイデア

教義と聖約 58 : 1 - 5, 26 - 33, 44 ; 59 : 23

祝福は神の定められた時とわたしたちの勤勉さに応じてもたらされる。

聖徒たちはミズーリ州ジャクソン郡でシオンの基を据え、そこで多くの試練を堪え忍びました。彼らは生涯の間に、この地域がすべての聖徒が集まることのできる場所として花開くという確かな希望を持っていました。しかしながら、数年以内に聖徒たちはジャクソン郡から追い出され、主は御自分の民に「しばしの間シオンの贖いを待」たなければならぬことを明らかにされました（教義と聖約 105 : 9）。

以下の聖句を研究して、祝福が一時保留される理由を探してください。以下の質問が深く考える助けになるかもしれません。

教義と聖約 58 : 1 - 5; 59 : 23。これらの聖句の中で、どのメッセージがさらに忍耐強く苦難に耐えるあなたの能力を強めるでしょうか。あなたは苦難の後に、どのような祝福を受けてきましたか。一部の祝福が苦難の後にだけもたらされるのはどうしてだと思いますか。

教義と聖約 58 : 26 - 33。「熱心に善いことに携わ[る]」ということは、神の約束を実現するうえでどのような役割を果たしますか。従順はどのような役割を果たしますか。

教義と聖約 58 : 44。「信仰の祈り」とわたしたちに対する主の御心の間にはどのような関係がありますか。

教義と聖約 59 章, 前書き

ポリー・ナイトとはどのような人物だったのだろうか。

ポリー・ナイトとその夫ジョセフ・ナイト・シニアは、ジョセフ・スミスの預言的な召しを最初に信じた人でした。ポリーとジョセフは、モルモン書の翻訳の業に

おいて預言者にきわめて重要な支援を行いました。ナイト家族はニューヨーク州コルズビルを離れ、オハイオの聖徒たちと合流し、その後ミズーリ州ジャクソン郡に移るように命じられました。彼らが旅をしているとき、ポリーの健康が衰え始めましたが、ポリーは自分が死ぬ前にシオンを目にすることを決心していました。ポリーは、ミズーリ州に着いたほんの数日後にこの世を去りました（『聖徒たち』1 : 124 - 125, 128 - 129 参照）。教義と聖約 59 章は彼女が亡くなった日に授けられました。1 節と 2 節は、特にポリーについて言及していると思われます。

教義と聖約 59 : 9 - 19

安息日を聖く保つことは、この世的な祝福と霊的な祝福をもたらす。

「少なからぬ戒め」によってシオンの聖徒たちを祝福することを約束された後、主は特に一つの戒めに対して特に強調されました。それは主の「聖日」を尊ぶという戒めです（教義と聖約 59 : 4, 9）。教義と聖約 59 : 9 - 19 を研究しながら、シオンを築こうとしているこれらの聖徒たちにとって、安息日を尊ぶことがなぜそれほど大切だったのか深く考えてください。

以下のような質問について深く考えてもよいでしょう。わたしは主が意図された方法で安息日を過ごしているだろうか。安息日を聖く保つことは、わたしが「世の汚れに染まら [ない]」ようにするためにどのように助けになるだろうか(9 節)。「いと高き方に礼拝」(10 節) をささげるために、わたしは何ができるだろうか。

以下の聖句を読んだ後、安息日をもっと完全に聖く保つために、何を行うよう靈感を受けたでしょうか。創世 2 : 2 - 3 ; 出エジプト 20 : 8 - 11 ; 31 : 13, 16 ; 申命 5 : 12 - 15 ; イザヤ 58 : 13 - 14 ; マルコ 2 : 27 ; ヨハネ 20 : 1 - 19 ; 使徒 20 : 7。

sabbath.ChurchofJesusChrist.org にある安息日に関する多くのビデオやその他のリソースの一つも役に立つかもしれません。

ラッセル・M・ネルソン「安息日は喜びの日」『リアホナ』2015 年 5 月号, 129 - 132 ; 『聖句ガイド』「安息日」の項も参照してください。



聖餐を受けることは安息日を聖く保つことの一部である。



家族の聖文研究と家庭の夕べのためのアイデア

教義と聖約 58 : 26 - 29。 家族が「熱心に……携わ」っていることのうち、幾つかのリストを家族で作るとよいでしょう。それらすべては「善いこと」でしょうか。主が「多くのことを〔わたしたちの〕自由意志によって」行うよう望んでおられるのはどうしてでしょうか。今週「義にかなう多くのことを成し遂げ〔る〕」ために行えることについて考えるよう家族の一人一人に尋ねましょう。後で家族が行ったことを報告するとよいでしょう。

教義と聖約 58 : 42 - 43。 これらの節を読んだとき、家族はどのようなことを感じるでしょうか。これらの節は、悔い改めが必要な人にどのような助けになるでしょうか。

教義と聖約 59 : 3 - 19。 「戒めを……冠として与えられる」とはどのような意味でしょうか（4節）。5 - 19節にある戒めを読んで、これらの戒め一つ一つに従うことで受けたことのある祝福について話し合ってください。

また、「喜び」や「楽しげな」のような言葉が安息日を尊ぶという戒めを言い表すのに、どのように使われているかに注意を向けるとよいでしょう。あなたの安息日をより喜びのあるものとするにはどうすればよいでしょうか。安息日を聖く保つために行えることを表現するカードを使ったカード合わせゲームを家族で作るとよいかもしれません。

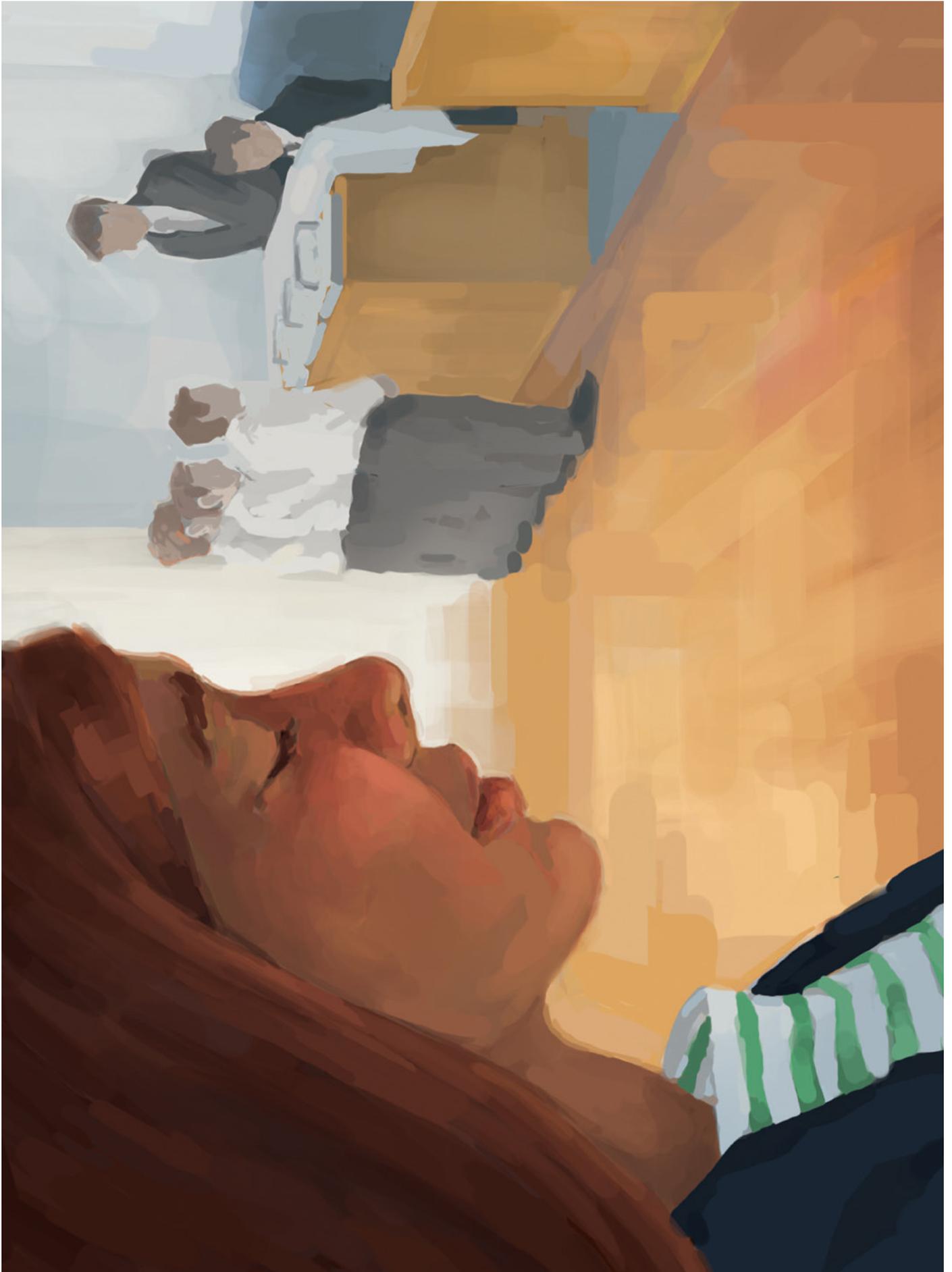
教義と聖約 59 : 18 - 21。 「すべてのことの中に神の手を認め〔る〕」ために、わたしたちは何ができるでしょうか（21節）。「目を楽しませ、心を喜ばせる」ことに注意を向けるために、散歩に出かけたり、写真や絵を見たりすることを検討してください（18節）。あなたが見つけたことを写真に撮ったり、絵を描いたりした後に、これらのことにどのように感謝を示すことができるかについて話すともよいでしょう。自分の人生において、どのように神の手を目にできたでしょうか。

子供を教えるためのそのほかのアイデアについては、『わたしに従ってきなさい—初等協会用』の今週の概要を参照してください。

歌の提案：「選べ、正義を」『賛美歌』152番

教え方を改善する

聖句を分かち合う。 家族に、個人の研究で見つけた聖句で、自分にとって重要だと感じたことを分かち合う時間を与えます。





「ミズーリの夕」 Bryan Mark Taylor 画

5月31日－6月6日

教義と聖約 60－62章

「すべての肉なるものはわたしの手の内にあ〔る〕」

エズラ・タフト・ベンソン大管長はこのように教えました。わたしたちが聖文を学ぶとき「もっと証が深まり、人々はさらに熱心に参加するようになるでしょう。家族が強められ、個人のうえに啓示が注がれることでしょう。」（「み言葉の力」『聖徒の道』1986年7月号、81）

印象を書き留める _____

1831年6月、ジョセフ・スミスはカートランドで教会の長老たちと大会を開きました。その大会の中で主は幾人かの長老を二人ずつ組んで、ミズーリ州ジャクソン郡に遣わされ、「旅の途中……教えを説く責任を与えられました（教義と聖約 52：10）。長老たちの多くは熱心に伝道しましたが、そうしない長老たちもいました。そこで、カートランドに戻る時が来ると、主はこう言われました。「ある〔長老たち〕については、わたしは心から喜んではいない。彼らは口を開こうとせず、人を恐れて、わたしが与えたタラントを隠しているからである。」（教義と聖約 60：2）わたしたちの多くはその長老たちに同情を寄せることができます。それはわたしたちも福音を伝えるために口を開くことにためらいを感じることもあるからです。おそら

く「人を恐れる」ことが妨げとなっているのかもしれませんが。自分たちのふさわしさや能力に疑問があるからかもしれません。理由はどうあれ、主は「人の弱さを知っており、……〔わたしたちを〕助ける方法を知って」おられます」（教義と聖約 62：1）。初期の宣教師たちに与えられたこれらの啓示には、福音を宣べ伝えることの恐れやわたしたちが直面するその他の恐れを克服できるように元気づける言葉がちりばめられています。「主なるわたしは、上は天で治め、」「わたしはあなたがたを聖くすることができ、」「すべての肉なるものはわたしの手の内にあ〔る〕、」そして、「幼い子供たちよ、元気を出しなさい。わたしはあなたがたの中にお〔る〕……からである。」（教義と聖約 60：4, 7；61：6, 36）



個人の聖文研究のためのアイデア

教義と聖約 60 章；62 章

主は、わたしが口を開いて福音を伝える ときに喜ばれる。

だれかに福音を伝えることができたはずだと思う経験はだれにでもあることでしょう。しかし、なんらかの理由でそうしなかったのです。「口を開くこと」に失敗した初期の宣教師に対して語られた主の言葉を読みながら、福音を分かち合うために、あなた自身にはどのような機会があるか考えてください。あなたの福音に対する証は、どのような意味で、神から与えられた「タラント」や宝のようでしょうか。「[わたしたちの]タラントを隠」してしまうのはどのような時でしょうか。(教義と聖約 60：2。マタイ 25：14 - 30 も参照)

主は、これらの初期の宣教師たちの過ちを正しましたが、同時に靈感を与えようとされたのです。60 章と 62 章に見いだされる神からの励ましのメッセージとは何でしょうか。これらのメッセージは、福音を伝えるうえで、どのようにあなたの自信を高めてくれるのでしょうか。今より後、あなたの口を開いて、神があなたに托されたものを分かち合う機会を探してください。

教義と聖約 33：8 - 10；103：9 - 10；ディーター・F・ワークトドルフ「伝道活動—心の中にあることを伝える」『リアホナ』2019 年 5 月号、15 - 18 も参照してください。



神は、わたしが人々に福音を分かち合うことを望んでおられます。

教義と聖約 61：5 - 6, 14 - 18

すべての水が主にのろわれている のでしょうか。

教義と聖約 61 章で主が与えられた警告は、ある程度、その当時は危険であるとされていたミズーリ川を、一行がシオンに向かって旅をする際に遭遇する危険に対して与えられた警告です。わたしたちは水上の旅を避けるべきである、と解釈するべきではありません。主は、水上の力を含めて「一切の権威」を持っておられます (1 節)。

教義と聖約 61 - 62 章

主は一切の権威を持っておられ、わたしを 守ってください。

カートランドに戻る途中、ジョセフとほかの教会指導者たちは、ミズーリ川で命を危うくする経験をしました (『聖徒たち』1：130 参照)。主は、この機会を、その僕たちを教え警告する機会とされました。教義と聖約 61 章を読んで、あなた自身が問題に直面するときに、主に信頼を置くよう励まされる言葉が見つかりましたか。それはどのような言葉ですか。例えば、神が「永遠から永遠にわたって存在する」ことを知ることにはなぜ大切なのでしょうか (1 節)。

同じような洞察が 62 章にもあります。この啓示の中で、主はご自身とその力について何を教えておられるのでしょうか。

霊的あるいは身体的な逆境にあなたが打ち勝つことができるように、主が助けてくださり、信仰を築くことができた経験について深く考えてください。

教義と聖約 62 章

主は、わたしが「[自分で] 良いと思うままに」 決断することを望んでおられる。

主は、わたしたちに特別な方向性をお与えになることがあります。そのほかのことに対してはわたしたちに判断をゆだねられます。教義と聖約 62 章ではこの原則がどのように示されていますか。(教義と聖約 60：5；61：22 も参照) あなたは自分の人生でどのような原則をどのようなときに経験したのでしょうか。神から特定の指示を受けなくても自分で決断することが望ましいのはなぜでしょうか。

エテル 2：18 - 25；教義と聖約 58：27 - 28 も参照してください。



家族の聖文研究と家庭の夕べのためのアイデア

教義と聖約 60：2－3。 初期の宣教師たちのある者はなぜ福音を伝えることをためらったのでしょうか。わたしたちがためらってしまうことがあるのはなぜでしょうか。家族が様々な状況で、どのように福音を伝えることができるか、ロールプレーをしてもよいでしょう。

教義と聖約 61：36－39。 この聖句の中で主が「元気を出しなさい」と言われた理由は何だったのでしょうか。（ヨハネ 16：33 も参照）家族で、喜びをもたらしてくれるものを書いたり、描いたりして「元気を出す」びんの中に集めてもよいでしょう。（救い主と救い主のわたしたちに対する愛を表した絵を入れることを忘れないでください。）その週に、家族が幸せである理由を思い出す必要が起きたときに、そのびんから選んだものを見るとよいでしょう。

教義と聖約 61：36。 救い主が「[わたしたちの] 中に」おられることを、家族が思い出させるように、どのような助けができるでしょうか。救い主の絵を飾るために、家の中でいちばん目に付く場所を皆で決めてもよいでしょう。どのようにして救い主を生活の中にお招きすればよいでしょうか。

教義と聖約 62：3。 この聖句を読んだ後に、家族の証会をしてもよいでしょう。証が何かを説明するために、M・ラッセル・バラード会長のメッセージ「純粋な証」（『リアホナ』2004年11月号、40－43）から必要なところを分かち合うとよいでしょう。わたしたちの証を記録することは、なぜ良いことなのでしょう。

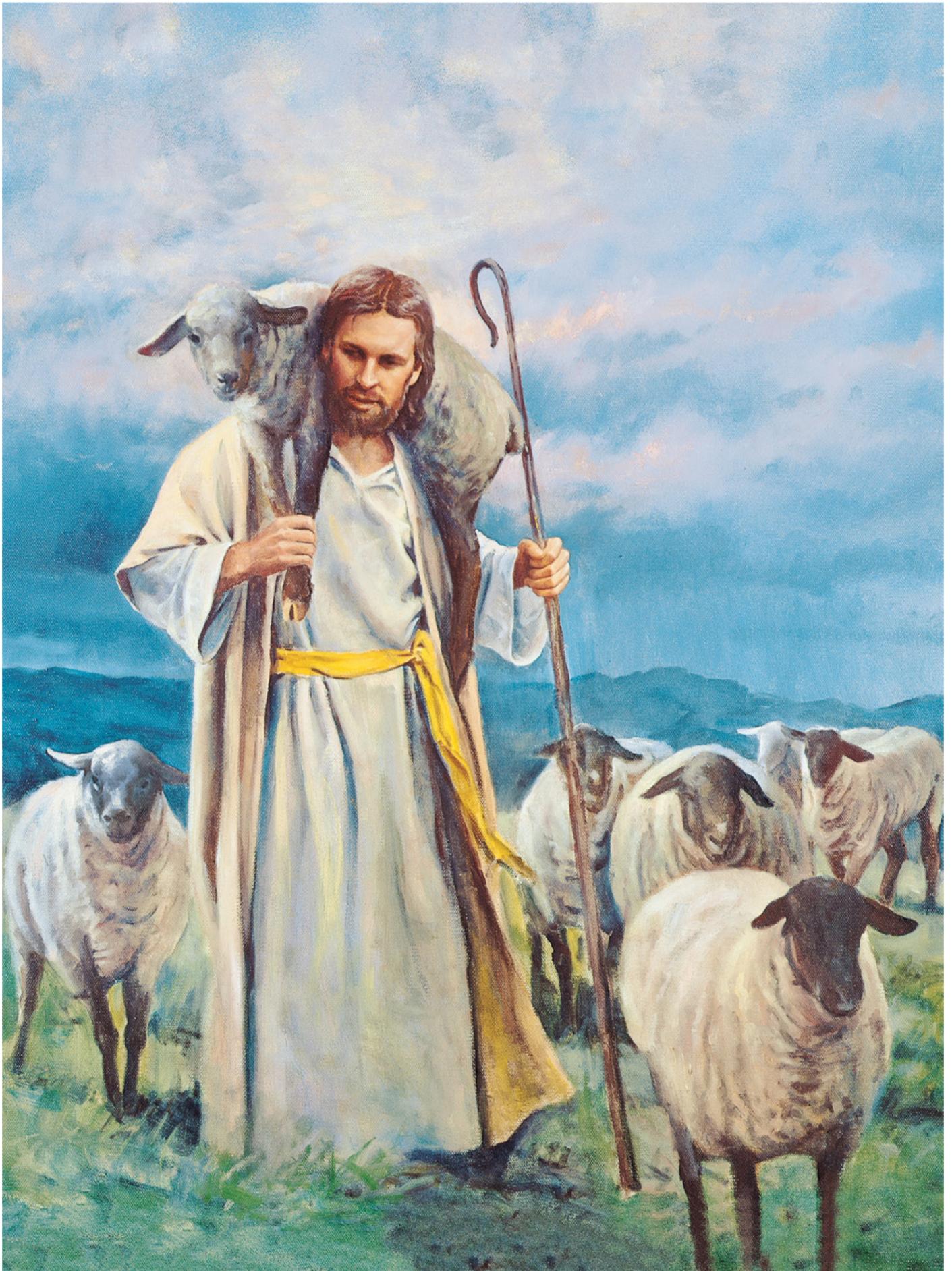
教義と聖約 62：5，8。 主が、わたしたちの生活のあらゆる場面に戒めを与えられるわけではないのはなぜでしょうか。8節によると、わたしたちはどのように決断するべきでしょうか。

子供を教えるためのそのほかのアイデアについては、『わたしに従ってきなさい—初等協会用』の今週の概要を参照してください。

歌の提案：「証」『賛美歌』77番

個人学習を改善する

学習するとき、御霊の導きに従う。 御霊の導きに従ってください。聖霊が、あなたがいつも読んで学習しているテーマでないことや違う方法を提案されるときでも、日々、あなたが学ぶ必要のあることに導いてくださる聖霊のささやきに、敏感になってください。



「良い羊飼い」 Del Parson 画



6月7日－13日

教義と聖約63章

「上から来るものは神聖であ〔る〕」

主は「あなたがたは祈りによって御霊を受ける」と言われました（教義と聖約 63：64）。あなたの学習を導く御霊を祈り求めるとよいでしょう

印象を書き留める

シオンの町の建設予定地が選定される教会の指導者はその地域を訪れ、そこを聖徒が集まる場所として奉獻しました。ジョセフ・スミスの歴史によると「シオンの地は今考えられている最も重要なこの世的な関心事であ〔りました〕」（教義と聖約 63 章前書き）。しかし、シオンに関する見解はまちまちでした。多くの聖徒がミズーリへの集合を開始したいと切望しました。一方で、エズラ・ブースを初めとする人々はシオンの地に失望し、自分の意見を表明しました。ミズーリからカートランドに戻ったジョセフは、自分が不在の間に、教会に不和と背教が入り込んでいたことを知りました。

このような状況で教義と聖約 63 章の啓示が授けられたのです。そのなかで主は、ミズーリの土地を購入し、聖徒たちを移住させるように言われました。しかし、そのような現実の問題が起こっていたさなかに、「主なるわたしが声を発すると、それには従わなければならない」という時にかなった言葉が与えられたのです（5 節）。主の声、主の意志、主の命令はすべて「上からくるもの」であり、軽々しくまた冷淡に扱うべきものではありません。主の言葉は「神聖であり、注意して語るようにしなければ」なりません（64 節）。



個人の聖文研究のためのアイデア

教義と聖約 63：1-6, 32-37

主の怒りは悪人と背く者に向かって燃える。

この啓示を受けたとき、ジョセフ・スミスは、彼に向けた数人の教会員から容赦ない批判を受けていました（「『エズラ・ブースとアイザック・モーリー』『啓示の背景』参照）。「悪人と背く者」に関して主が教義と聖約 63：1-6, 32-37 で与えられた勧告は何でしょうか。そのような勧告がなぜ神の愛の証明となるのでしょうか。

教義と聖約 63：7-12

しるしは信仰と神の思いによって生じる。

しるしや奇跡は、それ自体が永続する信仰を生み出すものではありません。カートランドでメソジスト派の牧師をしていたエズラ・ブースは、1831年の初頭、ジョセフ・スミスがブースの友人、エルサ・ジョンソンの腕を奇跡的に癒したのを見て、バプテスマを受ける決心をしました。

それでも、わずか数か月のうちにブースは信仰を失い、預言者に批判的になりました。彼が奇跡を見たにもかかわらず、こうなってしまったのはなぜでしょうか。このことを深く考えながら教義と聖約 63：7-12 を読んでください。また、なぜある人々は「人々を益して〔神の〕栄光をもたらすために」しるしを受け（12節）、ほかの人々は「怒りを受けるため」にしるしを受けるのか（11節）考えてみるとよいでしょう。読んだことによると、主は、あなたがしるしについてどのように考え、また感じるように望まれていると思いますか。

マタイ 16：1-4；ヨハネ 12：37；モルモン 9：10-21；エテル 12：12, 18 も参照してください。

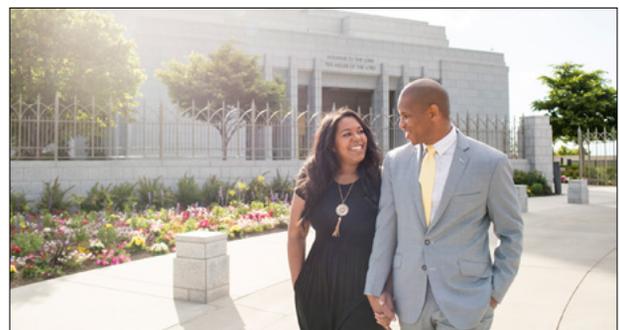
教義と聖約 63：13-23

純潔とは自分の思いと行動を清く保つことである。

姦淫が正しくないことは、ほとんどの人が認めるところでしょう。しかし教義と聖約 63：13-19 で、救い主は、情欲を抱く思いが霊的に深刻な結果を招くことを明らかにされました。「では、なぜ情欲が『死に値する』罪になるのでしょうか」とジェフリー・R・ホルランド長老は尋ねています。「情欲というものが、わたしたちの魂を脅かし、御霊の働きを完全に破壊するような力を持つだけでなく、神が地上にいる人間に与えられた最も気高く最も神聖な関係を汚す罪だからだと思います。その関係とは、男性と女性が互いに抱く愛であり、二人で永遠につながる家族を築くために子供を授かりたいと思う願いを指しています。」（「わたしの敵に場所を与えてはならない」『リアホナ』2010年5月号, 44）

教義と聖約 63：13-19 で主は、不貞な思いや行動を悔い改めない人々にもたらされる結果について何と述べておられるのでしょうか。20節と23節で主が忠実な者たちに約束された祝福に心を留めてください。純潔の律法に従うことを通して、あなたの生活にどのような祝福がもたらされてきましたか。あなたが清い状態であり続ける、あるいは清くなるために救い主はどのように助けてくださるのでしょうか。

教義と聖約 121：45；リンダ・S・リーブス「約束された祝福にふさわしくある」『リアホナ』2015年11月号, 9-11 も参照してください。



わたしたちは思いと行いを清く保つときに祝福を受けます。

教義と聖約 63 : 24 - 46

主は、聖徒たちの霊的な事柄とこの世の事柄に指示を与えられる。

主がシオンの建設される場所を指示されてからも、オハイオの聖徒たちは、いつ移動を開始し、土地の購入資金ををどこで調達するのかについて指示を必要としていました。教義と聖約 63 : 24 - 46 を読んで、主がシオンに関して与えられた霊的な事柄に関する指示とこの世的な事柄に関する指示を見つけてください。主があなたに与えておられる霊的な事柄に関する指示とこの世的な事柄に関する指示には、どのようなものがあるのでしょうか。



家族の聖文研究と家庭の夕べのためのアイデア

教義と聖約 63 : 7 - 12。エルサ・ジョンソンの癒しを目撃したにもかかわらず、教会を去るエズラ・ブースの物語（「個人の聖文研究のためのアイデア」にある簡単な説明とこの概要に掲載されている絵を参照）は、奇跡についての話し合いを進めるのに役立つかもしれません。家族や家族歴史の経験を含め、信仰を強めてくれた奇跡について話すことができる人が家族の中にいるかもしれません。彼らは、それらの奇跡を受け取るために必要な信仰を、どのように行使したのでしょうか。教義と聖約 63 : 7 - 12 は信仰と奇跡の関係について何を教えているのでしょうか。

教義と聖約 63 : 13 - 19。ポルノグラフィーなどの良くない影響からどのように自分を守ることができるのでしょうか。（Addressing Pornography. Church of Jesus Christ.org から家族に役立つ多くのリソースを見つけることができます。）純潔の律法を守ることによってどのような祝福が得られるのでしょうか。

教義と聖約 63 : 23。「王国の奥義」や福音の真理が「生ける水の井戸」のようであることを家族が理解できるように、どのような助けができるのでしょうか。例えば、近くの泉や川に行ったり、ビデオや絵を見せたりしてもよいでしょう。福音の真理はどのような点で水に似ているのでしょうか。

教義と聖約 63 : 58。63 章にはどのような警告があるのでしょうか。現在、教会の指導者はどのような警告を発しているのでしょうか。

教義と聖約 63 : 58 - 64。家族に、大切にしている家族の宝を見せてください。この宝を扱うときとそれほど大事でないものを扱うときにはどのような違いがあるのでしょうか。教義と聖約 63 : 58 - 64 は神聖なものを尊ぶために何ができると教えているのでしょうか。

子供を教えるためのそのほかのアイデアについては、『わたしに従ってきなさい—初等協会用』の今週の概要を参照してください。

歌の提案：「敬虔は愛」『子供の歌集』12

個人学習を改善する

自分が学んでいることに従って生きてください。

「福音を理解することによって喜びを感じると、学んだことを応用したいと思うようになります。理解していることと一致した生活をするよう努力してください。そうすることによって、あなたの信仰と知識と証は強められることでしょう。」（『わたしの福音を宣べ伝えなさい』19）



「エルサ・ジョンソンの肩を癒す」 Sam Lawlor画



6月14－20日

教義と聖約 64－66章

「主は心と進んで行く精神とを求め〔られ〕る」

ヘンリー・B・アイリング管長はこう述べています。「わたしは聖文を読むとき、よく次のように自問してみます。『神はわたしに何をしよう望んでおられるだろうか』、『わたしに何を感じてほしいと望んでおられるだろうか。』すると、いつも今までにない新しいアイデアや考えが見つかります。」（「聖文を通して神がわたしに語られる方法」2019年2月6日、blog.ChurchofJesusChrist.org）

印象を書き留める

1831年8月のこと、うだるような暑さの中を数人の長老たちがカートランドへと向かっていました。主の指示に従いミズーリ州のシオンの地を調査し終え、帰途に就いていたのです。その旅は快適なものではありませんでした。ジョセフ・スミス、オリバー・カウドリ、シドニー・リグドン、エズラ・ブース、そのほかの人々から成る旅の一行は、暑さの中で疲れ果て、気の高ぶりからすぐに口論が始まるのでした。愛と一致、平和の都市であるシオンを築くには、長い時間がかかりそうに思えたかもしれません。

幸いなことに、1831年のミズーリでも、今日のわたしたちの心や言葉においても、シオンの建設には完璧

さを求められるわけではありません。それよりも主は「あなたがたには……赦すことが求められる」と言われました（教義と聖約 64：10）。主は「心と進んで行く精神」とを求められるのです（34節）。また主は忍耐と勤勉を求められます。シオンは、「善を行うことに疲れ果て〔る〕」ことのない人々によって「小さなこと」が積み重ねられた土台の上に築かれるからです（33節）。

『聖徒たち』第1巻、133－134、136－137も参照してください。



個人の聖文研究のためのアイデア

教義と聖約 64 : 1 - 11

**わたしには、すべての人を赦すよう
求められている。**

教義と聖約 64 : 1 - 11 を読むとき、主があなたを赦してくださったときのことについて考えてください。また、あなたが赦す必要のある人について考えてもよいでしょう。救い主の思いやりは、あなた自身やほかの人に対するあなたの感情にどのような影響を及ぼしますか。なぜ主は「すべての人を赦す」よう命じておられると思いますか（10 節）。赦すことが難しいならば、救い主からどのような助けを得られるかに関する、以下のリソースの教えについて深く考えてみてください。ジェフリー・R・ホランド「和解の務め」『リアホナ』2018年11月号, 77 - 79; 『聖句ガイド』の「赦し」の項, scriptures.ChurchofJesusChrist.org

教義と聖約 64 : 31 - 34

**神は、わたしの心と進んで行う精神とを
求めておられる。**

あなたは何かを成し遂げようとして、あらゆる「善を行うこと」に「疲れ果て」てしまったと感じたことがありますか。教義と聖約 64 : 31 - 34 から、あなたに向けた主のメッセージを見つけてください。自身の「心と進んで行う精神」を神にささげるとはどのような意味でしょうか（34 節）。

教義と聖約 64 : 41 - 43

シオンは「民のために旗」となるであろう。

旗とは、「人々が一つの目的の下に、あるいは帰属するグループごとに集まるための目印となるもの」です（『聖句ガイド』の「旗」の項, scriptures.ChurchofJesusChrist.org）。シオン、すなわち主の教会は、あなたにとってどのように旗となってきましたか。旗のように、人々を祝福するために掲げられる、そのほかの物の例を考えてみましょう：民数 21 : 6 - 9 ; マタイ 5 : 14 - 16 ; アルマ 46 : 11 - 20。これらの節から、自分の住む地域で教会が旗となるよう助ける方

法について、どんなことを学べるでしょうか。主がシオンについて、そのほかにどのような描写をされているか、教義と聖約 64 : 41 - 43 から見つけてください。



「自由の旗を掲げる司令官モロナイ」 Gary・E. Smith 画

教義と聖約 65 章

「主の道を備え〔よ〕」

マタイは、「主の道を備えよ」と呼ばわったバプテスマのヨハネについて記しています（マタイ 3 : 3。イザヤ 40 : 3 も参照）。教義と聖約 65 章の中で、主は同じような言葉を用いて末日における主の業について説明しておられます。バプテスマのヨハネが行ったことと、主が今日わたしたちに行うように望まれることにはどのような共通点がありますか（マタイ 3 : 1 - 12 参照）。この啓示の中で、述べられている予言の成就を助けるよう鼓舞する事柄として、どのようなことを見つかるでしょうか。あなたが「〔神の〕驚くべき業を人々の間に知らせ〔る〕」ことのできる方法とは何か、よく考えてみましょう（4 節）。

教義と聖約 66 章

主はわたしの心の思いを御存じである。

教会に入会して間もなく、ウィリアム・E・マクレランはジョセフ・スミスに、自分に対する神の御心を明らかにしてほしいと頼みました。ジョセフは知りませんでした。ウィリアムは自身の個人的な 5 つの質問に対し、預言者を通して主の答えを得たいと望んでいました。ウィリアムの質問が何であったかは分かりませんが、現在の教義と聖約 66 章を通して、その答えとなる啓示が彼に与えられたことがわかります。それは、ウィリアムの 5 つの質問に「すべて完全に満足」を与えるものでした（「ウィリアム・マクレランの 5 つの質問」『啓示の背景』）。

66章を読みながら、主はウィリアム・マクレラン自身とその関心事、心の望みについて何を御存じだったか考えてください。主はあなたを御存じであることをどのように明らかにされてきたでしょうか。すでに祝福師の祝福を受けている人は、それを研究するとよいでしょう。そうするとき、あなたが自分に対する神の御心を知るように、聖霊はどのように助けてくださるでしょうか。

『聖徒たち』第1巻、138 - 140；福音のテーマ「祝福師の祝福」topics.ChurchofJesusChrist.orgも参照してください。



家族の聖文研究と家庭の夕べのためのアイデア

教義と聖約 64：8 - 10 赦すことを学ぶ機会の多くは家族関係の中で与えられます。家族が互いに赦し合うことを通して祝福を受けてきたことについて話し合うとよいでしょう。わたしたちが互いに赦し合えるように、これまで救い主はどのように助けてくださいましたか。ほかの人を赦さないとき、わたしたちはどのように「苦しめられた」でしょうか（8節）。

教義と聖約 64：33 主の「大いなる業」を成し遂げるために、天の御父はあなたの家族に何を行うよう望んでおられるでしょうか。それは、神殿に参入すること、隣人に福音を伝えること、あるいは争いを鎮めることかもしれません。家族のそれぞれが石やボタン、パズルのピースといった小さな物を集め、それらを、神の大いなる業の「基を据え〔る〕」ために毎日行うことのできる「小さなこと」に見立てるとよいでしょう。それらの中から、今週、家族として取り組む小さなことを一つ選んでください。

教義と聖約 66：3 あなたは悔い改めの大切さについてどのように教えますか。少し汚れたお皿に食べ物を乗せて出し、主がウィリアム・マクレランに与えられた、「あなたは清いが、完全に清いわけではない」という言葉を読むとよいでしょう。その後、そのお皿をきれいにしてから皆で食べ物を食べます。その間、イエス・キリストはどのようにしてわたしたちが霊的に清くなれるようにしてくださるかについて話し合ってください。

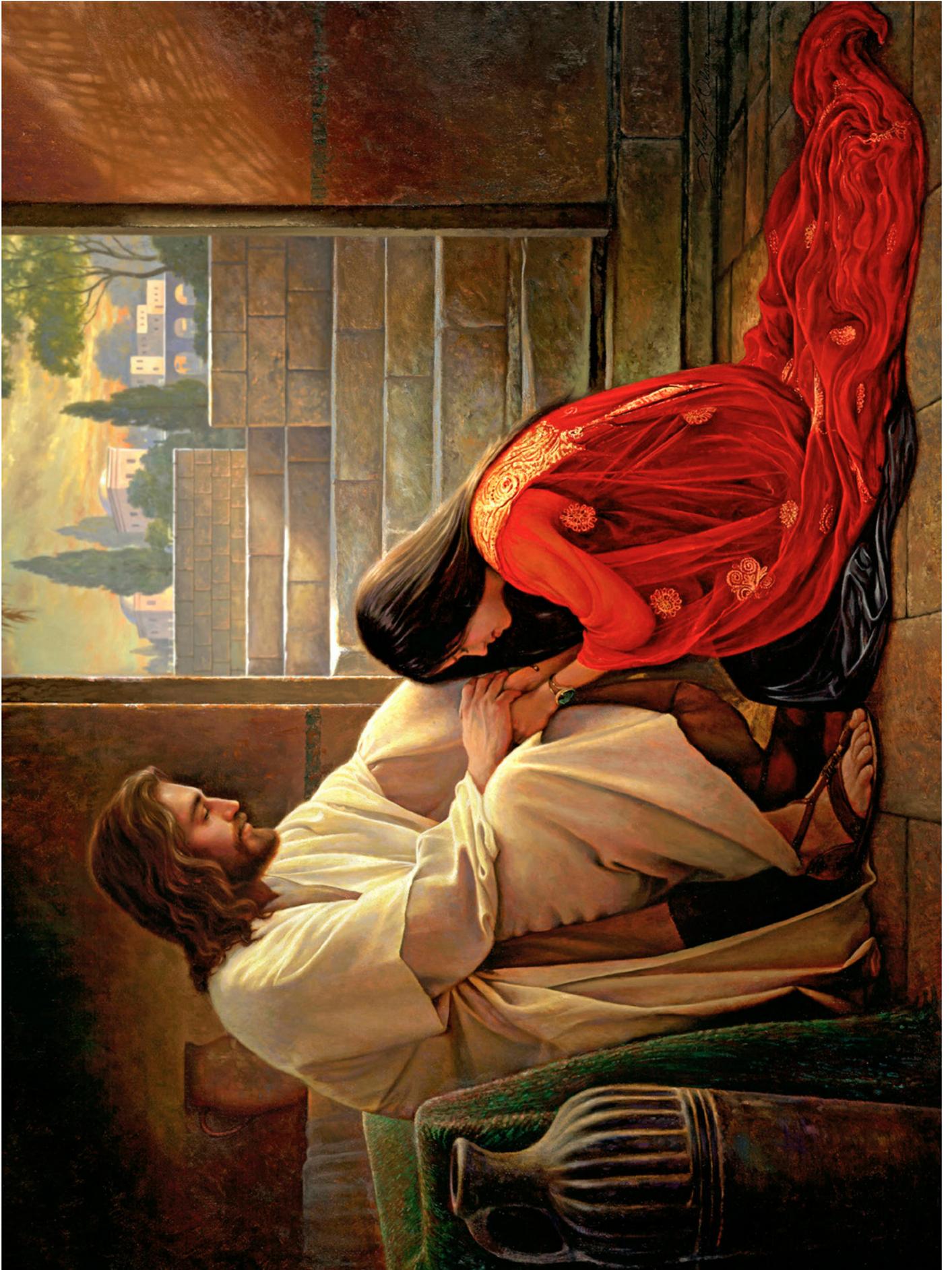
教義と聖約 66：10 「煩わされないようにしなさい」、また多くのやるべきことに押しつぶされないようにしなさい、という主の勧告に、あなたの家族はどのように従えるでしょうか。マリアとマルタの話を紹介し、どうしたら家族が永遠の価値のない事柄に煩わされないようにしていただけるかについて話し合うとよいでしょう（ルカ 10：38 - 42 参照）。

子供を教えるためのそのほかのアイデアについては、『わたしに従ってきなさい—初等協会用』の今週の概要を参照してください。

歌の提案：「人をゆるせるように」『子供の歌集』52番。

教え方を改善する

分かりやすく臨機応変に教える。 教えるのに最適な瞬間は、家族が抱いている疑問や不安がきっかけとなって訪れることもあります。あなたが家族の話のぜひ聞きたいと思っていることを、自身の言葉と行動を通して彼らに知らせてください（『救い主の方法で教える』16参照）。



「赦し」 Greg K. Olsen 画許可を得て使用。www.GregOlsen.com



6月21－27日

教義と聖約 67－70 章

「全地の富に値するもの」

教義と聖約の啓示の多くは、個々人にその状況のもとで与えられてはいますが、「全人類を益するもの」です（『教義と聖約』の書が真実であるという十二使徒の証」教義と聖約の序文）。学習しながら、あなたを益する真理や原則を見つけてください。

印象を書き留める

1828年から1831年にかけて、預言者ジョセフ・スミスは主から多くの啓示を受けていますが、それらの啓示には、個人に対する勧告、教会の運営に関する指示、末日の展望に関する靈感が含まれています。しかし、聖徒の多くがそれを読むことはありませんでした。啓示はまだ出版されておらず、入手できるものといえば、手書きの写しのみで、それも宣教師によって運ばれて会員の間で回覧されるぐらいでした。

それから、1831年の11月に、ジョセフは教会指導者を集めて評議会を開き、啓示の出版について話し合いました。主の御心を求めた後、指導者たちは戒めの書を

発行する計画を立てました。これが今日の教義と聖約の前身となるものです。間もなくすべての人が、生ける預言者を通して与えられた神の言葉、すなわち、「わたしたちの救い主の王国の奥義の鍵が再び人に托された」という生きた証拠を自分自身で読むことができるようになるのです。これらおよびその他の多くの理由により、聖徒は当時も今も、これらの啓示を、「全地の富に値するもの」ととらえています。（教義と聖約70章、前書き）

『聖徒たち』1：137－139を参照してください。



個人の聖文研究のためのアイデア

教義と聖約 67：1 - 9；68：3 - 6

神はその僕らの傍らに立ち、彼らが神の御名によって語る言葉を支持する。

ジョセフ・スミスが受けた啓示を出版するという決断は簡単な決断に思えますが、初期の教会指導者にとっては、それが良い考えだという確証はありませんでした。懸念の一つは、ジョセフ・スミスが書いた啓示の言葉が不完全だったことにも関係しています。67章の啓示は、そのような懸念に対して与えられたのです。1 - 9 節から預言者と啓示についてどのようなことが分かりますか。68：3 - 6 から得られるそのほかの洞察は何でしょうか。

戒めの書が印刷される前に、数人の教会指導者はその書の啓示が真実であるという書面の証に署名しました。彼らの証を閲覧するには“Testimony, circa 2 November 1831,” Revelation Book 1, 121, josephsmithpapers.org を参照してください。

教義と聖約 68：1 - 8

聖霊から受ける靈感は神の御心を表している

これらの節の言葉は、オーソン・ハイドと他の人々が「民から民へ、地方から地方へ、……生ける神の御霊により永遠の福音を宣言するように」召されたときに語られた言葉です（1 節）。4 節にある宣言は、福音を宣べ伝えるために遣わされる人にとって、どのような助けとなるでしょうか。これらの言葉は、あなたにどのように当てはまるでしょうか。あなたが何かを言ったり行ったりするように「聖霊に感じ [た]」（3 節）ときのこと考えてください。これらの節のなかで、あなたに霊的な促しに従う確信を与えてくれる言葉は何でしょうか。

教義と聖約 68：25 - 28

両親にはその子供たちを教える責任がある。

中央初等教会会長のジョイ・D・ジョーンズ姉妹はこのように教えています。「罪に屈しない者になれるよう子供を助ける第3の鍵は、ごく幼いうちから基本的な福音の教義と原則を、愛情を込めて教え始めることです。聖典や信仰簡条、『若人の強さのために』の冊子、初等協会の歌、賛美歌、わたしたち自身の証から教えるのです。そうしたことが子供を救い主のみもとに導きます。」（「罪に屈しない世代」『リアホナ』2017年5月号, 88）

教義と聖約 68:25 - 28 によると、ジョーンズ姉妹が、両親が子供たちに教えるべきであると語った幾つかの「基本的な福音の教義」とは何でしょうか。この大切な責任が両親に与えられたのはなぜでしょうか。自分の子供にこれらのことを教える資格がないと感じている片親たちに何と言ったらよいでしょうか。

タッド・R・カリスター「親—子供にとって最も重要な福音の教師」『リアホナ』2014年11月号, 32 - 34 も参照してください。



家庭は子供たちが福音を学ぶ理想的な場所である。



家族の聖文研究と家庭の夕べのためのアイデア

教義と聖約 67 : 10 - 14. 嫉妬や恐れ、高慢はわたしたちが成長して神に近づくうえで、どのような妨げとなるのでしょうか。「生まれながらの人」はなぜ神の御前にいることができないのでしょうか(12節。モーサヤ3 : 19も参照)。これらの聖句のなかで「[わたしたちが] 完全になるまで忍耐し続け」るように靈感を与えてくれるものは何でしょうか(13節)。

家族で、ジェフリー・R・ホランド長老のメッセージ「それだから、あなたがたもいずれ完全な者となさい」(『リアホナ』2017年11月号、40 - 42)を読んでもよいでしょう。

教義と聖約 68 : 3 - 4. 主の僕の言葉が「主の御心」、「主の思い」、「救いを得させる神の力」であるという信仰が強められた経験を家族で分かち合うとよいでしょう(4節)。また、最近の総大会から、家族が直面している問題に適したメッセージを探することもできます。

教義と聖約 68 : 25 - 35. これらの節には「シオンに住む者」にとって大切な助言が含まれています(26節)。これらの節を読んだ後、どんなことを改善するように靈感を受けるのでしょうか。これらの節に見いだされる幾つかの原則を絵に描いて、家中のあちこちに隠すと面白いかもしれません。その後、だれかが絵を発見したら、その日が、その絵を使ってその原則を教える機会となります。子供たちがこれらのことを学ぶ最適な場所が家庭であるのはなぜでしょうか。

教義と聖約 69 : 1 - 2. オリバー・カウドリは、預言者の受けた啓示の写しと教会を建てる資金を携えてミズーリに遣わされました。1節で、オリバーの旅路に関して主はどのような助言を与えられたでしょうか。「真実で忠実な者」と一緒にいることが重要であるのはなぜでしょうか(1節)。友人の影響を受けて良い決定あるいは悪い決定を下したときがありますか。わたしたちはどのようにして、ほかの人々に良い影響を与えることができるでしょうか。

教義と聖約 70 : 1 - 4. 主は特定の長老たちに、啓示の出版を監督する責任を与えられました。特別な責任を受けていなくても、わたしたちはどのような意味で「啓示と戒めについての管理人」となり得るのでしょうか(3節)。

子供を教えるためのそのほかのアイデアについては、『わたしに従ってきなさい—初等協会用』の今週の概要を参照してください。

歌の提案 : 「愛ある家は」『賛美歌』186番

教え方を改善する

聖文をわたしたちの生活に応用する。 聖句を読んだ後、そのメッセージを自分たちの生活に当てはめるよう家族に勧めてください。例えば、学んだ福音の原則が当てはまる類似した状況に遭遇したと考えるのもよいでしょう。



教義と聖約の前身である戒めの書は、このような印刷機で印刷されました。.



「羊を守る羊飼いの愛」 Simon Dewey 画

6月28日－7月4日

教義と聖約 71 – 75 章

「あなたがたを攻めるために造られる武器は、まったく役に立たない」

クエンティン・L・クック長老は、「聖霊の影響を最もよく受けるのは、家庭で聖文研究をしているとき」だと教えています（「天の御父とイエス・キリストに対する永続する深い改心」『リアホナ』2018年11月号、10）。

印象を書き留める _____

ジョセフ・スミスは少年のころからずっと、神の業を行おうとすると、批判する人たちや敵にも直面してきました。しかし、1831年後半にエズラ・ブースが公に教会を裏切ったときは、元信者による非難でしたから、特に悲痛だったに違いありません。エズラは、ジョセフが神の力によって女性を癒すのを見たことがありました。彼はジョセフが初めてミズーリにあるシオンの地を調査しに行くときに、同行するよう招かれていました。しかし彼はその後信仰を失ったため、預言者の信用を落とそうと、オハイオの新聞に一連の手紙を発表しました。彼の試みは成功しているように思われました。その地域には、「結果として教会に対して生じ

ていた悪感情」がありました（教義と聖約 71 章、前書き）。このような場合、信者はどうすべきでしょうか。どのような状況にも一つの正解があるわけではないですが、1831年のこの場合も含め、「福音……を宣言」することにより（1 節）、真理を擁護して偽りを正す、それが主の答えの一部ということがよくあります。そうです。常に主の業を批判する人がいますが、最終的には、「〔それを〕攻めるために造られる武器は、まったく役に立たない」のです（9 節）。

「エズラ・ブースとアイザック・モーリー」『啓示の背景』を参照してください。



個人の聖文研究のためのアイデア

教義と聖約 71 章

主は御自身の業を批判する者を御自身の時に滅ぼされる。

人々が教会や指導者を批判したりばかにしたりするのを聞くと、不安を感じるかもしれません。特に、知っている人や愛する人がその批判によって影響されると心配するときはなおさらです。同じようなことが 1831 年にオハイオで起こったとき（教義と聖約 71 章、前書き参照）、主からジョセフ・スミスとシドニー・リグドンへのメッセージは、恐れずに信仰にあって一つとなるようにというものでした。教義と聖約 71 章を研究しながら、主とその業に対する信仰を築くためのものとして何を見つけましたか。この状況で主がその僕たちに与えられた指示から、どのような点に感銘を受けましたか。

ロバート・D・ヘイルズ「クリスチャンらしい勇気—弟子としての犠牲」『リアホナ』2008 年 11 月号, 72 - 75; ヨーク・グレビンガット「信仰を擁護する」『リアホナ』2017 年 9 月号, 28 - 34 も参照してください。

教義と聖約 72 章

ビショップは主の王国において霊的および肉体的事柄に関する管理人である。

ニューエル・K・ホイットニーは、教会の第 2 ビショップとして奉仕するように召されました。彼の責務は、今日のビショップとは少し違うものでした。例えば、ホイットニービショップは、財産の奉獻と、シオンの地ミズーリへの定住の許可を監督しました。しかし、教義と聖約 72 章で彼の召しと義務について読むと、今日のビショップが行っていることとの関連性に気づくかもしれません。個別の事柄は違っていても、少なくとも責任を果たす精神は同じです。例えば、どのようにビショップに「職について報告しなければならない」でしょうか（5 節）。あなたのビショップは、どういう意味で、「主の倉を管理」し、ワードの会員の献身やささげものを管理しているでしょうか（10、

12 節参照）。ビショップはどのようにあなたを助けてくれましたか。

福音のテーマ「ビショップ」の項, topics. ChurchofJesusChrist.org も参照してください。.



ニューエル・K・ホイットニーはビショップの倉を管理しました。

教義と聖約 73 章

福音を分かち合う機会を求めることができる。

エズラ・ブースのもたらしたダメージを回復するための短い伝道からジョセフ・スミスとシドニー・リグドンが戻ると（教義と聖約 71 章参照）、主は彼らに聖書の翻訳業務に戻るよう言われました（『聖句ガイド』「ジョセフ・スミス訳（JS）」の項参照）。しかし、主は彼らに福音を宣べ続けるようにも望んだのです。教義と聖約 73 章を読みながら、福音を宣べ伝えることを、「可能な限り」（4 節）、つまり現実的に、ほかのすべきことをしながら生活の一部として行う方法を考えてください。

教義と聖約 75 : 1 - 12

主は忠実に福音を宣べ伝える人々を祝福される。

多くの忠実な長老たちは、「全世界に出て行って」福音を宣べ伝えるようにという戒めにこたえようと（教義と聖約 68 : 8）、主が望まれている方法についてさらなる情報を求めました。教義と聖約 75 : 1 - 12 から、効果的に福音を宣べ伝える方法を理解するのに役立つ語句はどのようなものがありますか。忠実な宣教師に対して主は、どのような祝福を約束なさっているでしょうか。これらの指示と祝福は、あなたが福音を宣べ伝えるうえでどのように当てはまるか考えてみてください。



家族の聖文研究と家庭の夕べのためのアイデア

教義と聖約 71 章。 ジョセフ・スミスとシドニー・リグドンは、人々が教会とその指導者を批判することにどのような対応をするよう求められましたか。人々が神の啓示を受けるために、わたしたちはどのように「道を備え」ますか（教義と聖約 71：4）。

教義と聖約 72：2。 ビショップはどのようにあなたの家族を祝福してきましたか。ビショップは今までに、わたしたちに何をしよう求めましたか。どのように彼を支持することができますか。ビショップの奉仕に感謝するためのカードを家族で作るとよいでしょう。

教義と聖約 73：3－4。 あなたの家族は、聖書のジョセフ・スミス訳について学ぶことによって恩恵を受けるでしょうか（『聖句ガイド』「ジョセフ・スミス訳（JS）」の項参照）。ジョセフ・スミス訳から何節か調べ、主が預言者を通して明らかにされた貴い真理について話し合うことができます。例えば、『聖句ガイド』のジョセフ・スミス訳（JS）から創世 14：25－40 と創世 50：24－38 を参照します。

教義と聖約 74：7。 この節はイエス・キリストと幼子について何を教えていますか。

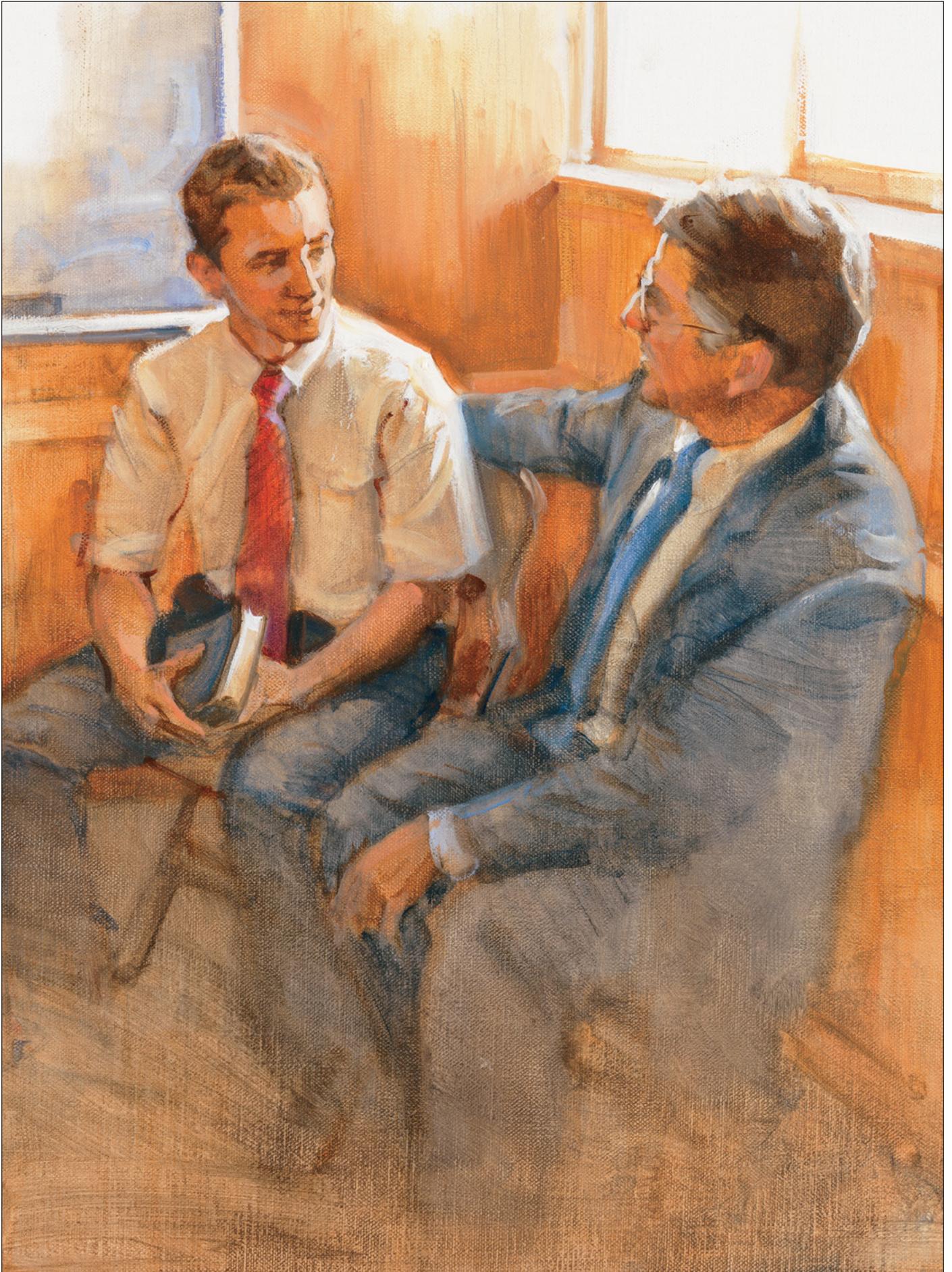
教義と聖約 75：3－5, 13, 16。 「怠けること」と「勢力を尽くして働くこと」の違いについて話すことによって、主がどのように主に仕えるよう望んでおられるかを理解する助けとなります。家事を幾つか選んで、怠けて行っている様子と勢力を尽くして行っている様子を家族に真似してもらおうとよいでしょう。どのように勢力を尽くして主に仕えることができますか。教義と聖約 75：3－5, 13, 16 によると、忠実な僕に主が約束されていることは何ですか。

子供を教えるためのそのほかのアイデアについては、『わたしに従ってきなさい—初等協会用』の今週の概要を参照してください。

歌の提案：「神のみ業に進みて」『賛美歌』149 番。

個人学習を改善する

靈感を与える語句を探す。 読んでいるときに、御霊によって語句を何か知らされるかもしれません。教義と聖約 71－75 章から靈感を受けた語句をメモするとよいでしょう。



若い男性と神権指導者。D・Keith Larson画

7月5-11日

教義と聖約 76 章

「彼らの受ける報いは大きく、彼らの栄光は永遠である」

76 章で主は、わたしたちに真理を明らかにすることをいかに望まれているかを語られています (7 - 10 節参照)。自分が知る必要のある「神にかかわる事柄」を (12 節)、主は明らかにすることがおできになり、またそうしてくださるといふ信仰をもって聖文を読みます。それから、感じた印象を「まだ御霊に感じている間に」(28, 80, 113 節) 記録してください。

印象を書き留める _____

「死んだ後、わたしはどうなるのでしょうか。」世界中のほぼすべての宗教が、何らかの形で、この質問に関して論じています。何世紀もの間、多くのキリスト教宗派は聖書の教えを基に天国と地獄、すなわち義人のパラダイスと悪人の苦悩について教えてきました。しかし人類をすべて善と悪に厳密に分けることが、ほんとうに可能なのでしょうか。そして、天国という言葉には実際にどんな意味があるのでしょうか。1832年、ジョセフ・スミスとシドニー・リグドンはこのテーマに関して知るべきことがもっとあるのではと考えました (教義と聖約 76 章、前書き参照)。

実際にもっとあったのです。それらのことについて深く考えていると、「主は〔彼ら〕の理解の目に御手を触れてくださり、〔彼ら〕の理解の目が開かれ」ました (19 節)。ジョセフとシドニーが受けた啓示が、あまりに驚くべきものであり、壮大で、明快であったため、聖徒たちは簡潔に『示現』と呼びました。天の窓は開け放たれ、神の子供たちにとてつもなく大きな永遠に対する視点を与えました。天はほとんどの人がそれまで思っていたよりも崇高で、壮大で、包括的だということ、示現が明らかにしました。神はわたしたちの理解を超えるほど憐み深く、正義の御方です。神

の子供たちの永遠の行く末は、わたしたちが想像できないほど輝かしいものです。

『聖徒たち』1:147 - 150; 「示現」『啓示の背景』を参照してください。



個人の聖文研究のためのアイデア

教義と聖約 76 章

救いは、神の御子イエス・キリストを通してもたらされる。

ウィルフォード・ウッドラフが、76 章にある啓示を読んだとき、次のように言いました。「わたしは自分の人生でこれまで以上に主を愛しているように感じました。」(この概要の最後にある「回復の声」を参照) この啓示を読んだとき、あなたも同じように感じたかもしれません。結局のところ、76 章に説明されている栄えある祝福はどれも救い主なしには不可能なのです。76 章の各節に、主イエス・キリストについて述べられていることを見つけることができるでしょう。主と神の計画における主の役割について、それらの節では何を教えていますか。それらのことは、主に對するあなたの気持ちにどのような影響を与えますか。読んで深く考えるときに、どのように「イエスの証を〔得て〕」、もっと「雄々しく〔ある〕」ことができるかについて、印象を受けるかもしれません (51, 79 節)。

教義と聖約 76:39 - 44, 50 - 112

神は「御手によって造られたすべての者」を救うことを望まれる。

初期の教会員を含む一部の人は、76 章の示現に異議を唱えました。なぜならそこに教えられていることによると、ほぼすべての人が救われ、何かしらの段階の栄光を受けることになるからです。神という御方に対して、そして神とわたしたちとの関係について理解できていなかったことも反論の原因かもしれません。この啓示を読むことにより、神の性質と神の子供

たちのための計画についてどのようなことを学ぶことができますか。

救われること (肉体的および霊的な死から。39, 43 - 44 節参照) と、昇栄すること (神のようになって神とともに住む。50 - 70 節参照) の違いをよく考えてください。

ヨハネ 3:16 - 17; 教義と聖約 132:20 - 25 も参照。

教義と聖約 76:50 - 70, 92 - 95

天の御父は、わたしが日の栄えの王国で永遠の命を受けることを望んでおられる。

自分が日の栄えの王国に入る資格を得られるのかどうか疑問に思ったこと、または不安に思ったことはありませんか。どのような人がその栄光を受けるかについての説明を読むとき (50 - 70, 92 - 95 節)、しなければならない事柄のリストを見つけるだけでなく、それよりも、わたしたちが神のようになれるよう神が今までにしてくださったこと、そして今してくださっていることを見つけてください。この示現についてその方法で読むと、自分の努力に対する感じ方に影響を与えるでしょうか。

日の栄えの王国について詳しく知るといふ大きな祝福についても、考えるかもしれません。日の栄えの王国に関するこの示現は、あなたの日々の生活に対する見方や過ごし方にどのような影響を与えるでしょうか。

モーセ 1:39; ジョイ・D・ジョーンズ「計り知れない価値」『リアホナ』2017 年 11 月号, 13 - 15; J・デビン・コーニッシュ「『わたしは十分に善良でしょうか』『わたしにできるでしょうか』」『リアホナ』2016 年 11 月号, 32 - 34 も参照してください。



ジョセフ・スミスはこの部屋で、栄光の階級に関する示現を見ました。



家族の聖文研究と家庭の夕べのためのアイデア

教義と聖約 76 : 22 - 24, 50 - 52,

78 - 79, 81 - 82。これらの節から、証の大切さについて何を学べますか。永遠の行く末において、証はどのような役割を果たすでしょうか。雄々しいという言葉の定義を調べると、どのように「イエスの証に雄々し」くあるか(79節)について話し合うのに役立つかもしれません。「勇者になろう」(『子供の歌集』85)を歌ってもよいでしょう。

教義と聖約 76 : 24。76章に記されている真理と、「神の子です」(『子供の歌集』2 - 3)で教えられていることの関連性に、家族が気づくかもしれません。その真理の一つは教義と聖約 76 : 24にあります。わたしたちが皆神の子であることをすべての人が理解していたら、世界はどのように違っているでしょうか。この真理は、わたしたちがほかの人と接するうえでどのような影響を与えるでしょうか。地上にいる様々な神の息子たちや娘たちの写真を見ることで、家族がこの質問に対して深く考える助けとなるでしょう。(「ビデオプレゼンテーション—神の子です」ChurchofJesusChrist.orgも参照してください。)

一緒に「神の子です」を歌い、76章に記されている原則と関連していることをほかに探すとよいでしょう(例えば12, 62, 96節参照)。

教義と聖約 76 : 40 - 41。もしここに記されている「喜びのおとずれ」(40節)、または良い知らせを要約して、短い新聞の見出しやツイートにするとしたら、どのように言い表しますか。76章から、ほかにどのような喜びのおとずれを見つけることができますか。

教義と聖約 76 : 50 - 70。日の栄えの王国における永遠の命を得ることを待ち望み、それに備えるために、どのように家族を助けることができますか。教義と聖約 76 : 50 - 70に沿った、写真や聖句、預言者の教えを一緒に探すことができます。教会の機関紙やChurchofJesusChrist.org、聖典の脚注から見つけることができるかもしれません。その後、家族が永遠の目標を覚えていられるように、写真や聖句、教えを集めてポスターにしてもよいでしょう。

子供を教えるためのそのほかのアイデアについては、『わたしに従ってきなさい—初等協会用』の今週の概要を参照してください。

歌の提案：「主は生けりと知る」『賛美歌』75番



回復の声：

「示現」に関する証

ウィルフォード・ウッドラフ

ウィルフォード・ウッドラフは、ジョセフ・スミスとシドニー・リグドンが教義と聖約 76章に記されている示現を受けた約2年後、1833年12月に教会に加入しました。彼は当時ニューヨークに住んでおり、その地域で奉仕していた宣教師から「示現」について聞きました。何年も経ってから、彼はその啓示についての印象をこう語りました。

「わたしは子供時代から、一つの天国と一つの地獄があると教えられ、また、悪人はすべて一つの罰を受け、義人は一つの栄光を得ると言われました。……

……その示現について読んだとき、……それはわたしの思いを啓発し、大きな喜びをくれました。その原則を人に明らかにされた神は、賢明で、正しくかつ真実な御方であり、最高の属性と優れた感覚と知識を持っておられたとわたしには思われました。わたしは神が愛、憐れみ、正義と裁きの両方に一貫しておられると感じました。そしてわたしは自分の人生でこれまで以上に主を愛しているように感じました。」¹

「あの『示現』は、……人類がこれまでに読んだどの書物のどの啓示よりも、大いなる光と真理と真実を明らかにしています。それは人の現在の状態、人がどこから来て、なぜここにいて、どこへ行こうとしているのかを、はっきり理解できるようにしてくれます。この啓示を通して、だれもが自分の行く末と将来を知ることができます。」²

「ジョセフに会う前に、すごく年を取ってしようと若かろうと、髪が長いか短いかなどの外見も、気にしないと彼に言いました。あの啓示を受けて教えた男は、神の預言者だからです。自分でそれが分かりました。」³

フィービー・クロスビー・ペック

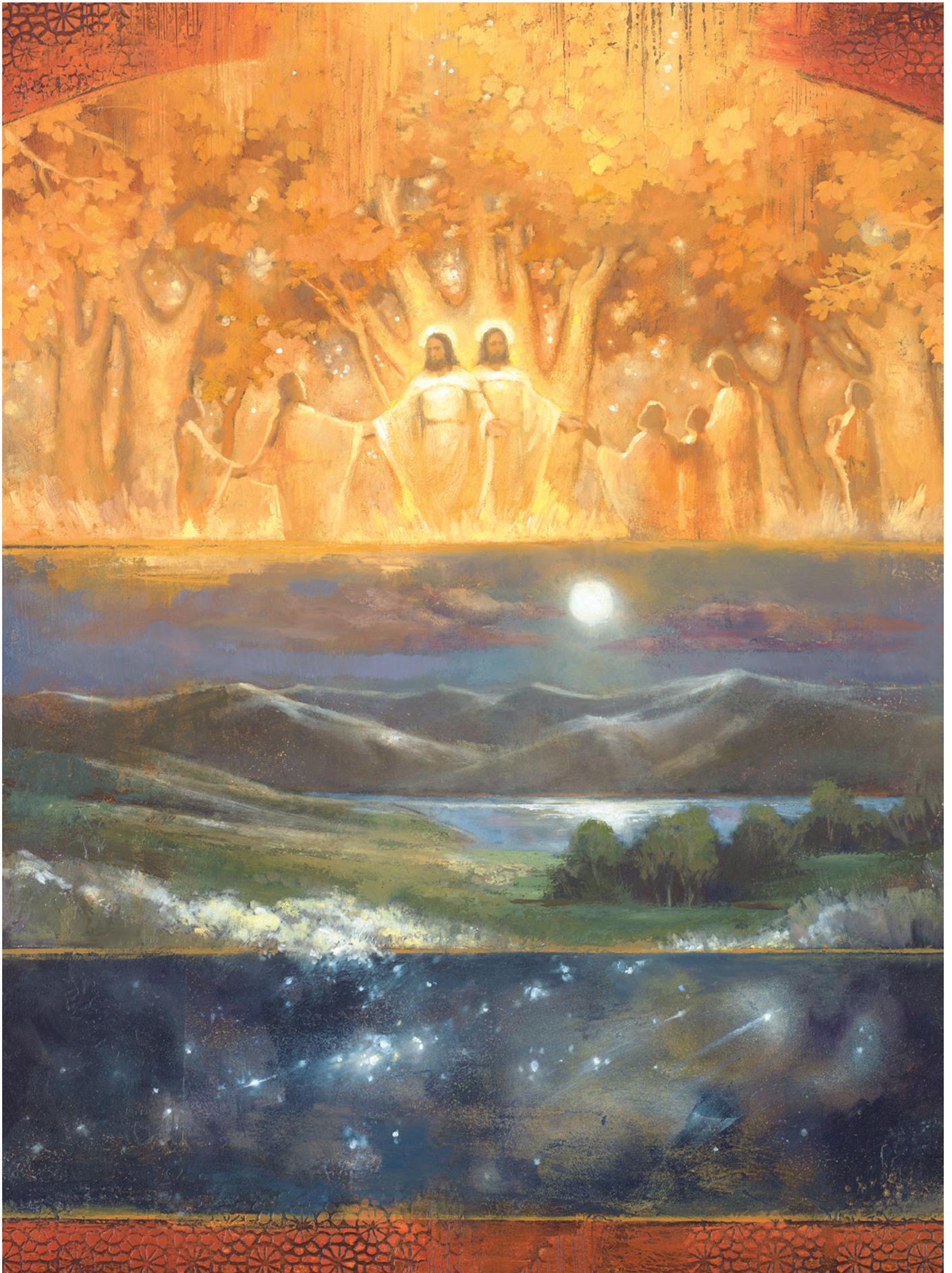
ジョセフとシドニーが教える「示現」について聞いたとき、フィービー・ペックはミズーリに住む5人の子供を育てるシングルマザーでした。彼女は示現にとっても感銘と靈感を受けたので、親戚に手紙を書いて、学んだことを次のように分かち合いました。

「主はその子供たちに天の王国の奥義を明らかにしています。ジョセフ・スミスとシドニー・リグドンが春にミズーリの聖徒たちを訪問し、ここにいる間、喜びに満ちた集会をたくさんもちました。多くの奥義がわたしたちの心に明らかにされ、大きな慰めを感じました。神がご自身を低くされ、その子供たちのために平安の住まいを備えてくださっているのを見ることができました。完全な福音を受けない人、そしてキリストの大義において雄々しい戦士として行動しない人はだれも、御父と御子のみもとに住むことはできません。完全な福音を受けない人のためにも場所が用意されて

いますが、日の栄えの王国に住むよりもずっと低い栄光の場所です。これらのことについてこれ以上語ろうとするのはやめます。それらは今印刷されており、世に出るからです。自分でそれを読む機会があると思いますが、もしあるならば、注意を払って、祈りの心で読んでほしいと思います。関心を払う価値があるからです。それは、この世と次の世においてわたしたちを幸福へと導いてくれるものなので、あなたが詳細に研究してくれることを願います。」⁴

注

1. "Remarks," *Deseret News*, May 27, 1857, 91.
2. *Deseret News*, Aug. 3, 1881, 481; 『歴代大管長の教え—ウィルフォード・ウッドラフ』120–21も参照
3. "Remarks," *Deseret Weekly*, Sept. 5, 1891, 322.
4. Phebe Crosby Peck letter to Anna Jones Pratt, Aug. 10, 1832, Church History Library, Salt Lake City; spelling and punctuation modernized.



「栄光の階級」 Annie Henrie Nader 画



7月12－18日

教義と聖約 77－80 章

「わたしがあなたがたを導いて行く」

主はジョセフ・スミスに、「〔彼〕の耳に知恵の言葉を語る」と言われました（教義と聖約 78：2）。教義と聖約 77－80 章を研究しながら、どのような知恵の言葉を受けましたか。

印象を書き留める

イエス・キリストの教会が回復されて2年しないうちに、会員は2000人を超え、急速に拡大していきました。1832年3月、ジョセフ・スミスはほかの教会指導者たちと会い、「教会の取り組むべきこと」、つまり啓示を出版する必要性、集合のための土地の購入、貧しい人の世話について話し合いました（教義と聖約 78 章、前書き参照）。それらの必要を満たすため、主は少数の教会指導者を召し、共同商会を組織しました。それは、主の「大義を推し進める」ために力を合わせるための団体でした（4 節）そのような管理運営に関する

問題においても、主は永遠の事柄に焦点を当てられました。印刷所や倉の目的も、最終的には、神の王国におけるほかのことと同じで、「日の栄えの世界で一つの場所」と「永遠の富」を与えられるように神の子供たちを備えることなのです（7, 18 節）。日々忙しい生活を送る中で、今それらの祝福について考えることが難しいとしても、主は、「元気を出しなさい。わたしがあなたがたを導いて行く」、と安心を与えてくださっています（18 節）。



個人の聖文研究のためのアイデア

教義と聖約 77 章

神は奥義を知りたいと求める者に明らかにしてくださる。

ヤコブ 1:5 にある「神に、願い求める」ようにという招きは、最初の示現から 12 年後、ジョセフ・スミスが知恵に不足しているときに引き続き導きを与えました。彼とシドニー・リグドンが聖書の靈感訳の作業をしているときに、「ヨハネの黙示録」について疑問があり、ジョセフは自然と神に知恵を求めました。教義と聖約 77 章を読みながら、「黙示録」の該当する章に洞察を記録するとよいでしょう。

加えて、聖文を研究するとき、どのように預言者ジョセフ・スミスの模範に従うことができるか深く考えてください。天の御父に、「何を理解すべきですか」と尋ねるとよいかもしれません。



「聖書の翻訳」リス・レモン・スウィンドル画

教義と聖約 78 章

「共同商会」とは何だったのでしょうか。

「共同商会」は、オハイオとミズーリにおいて教会の出版と商取引を管理運営するために組織されました。ジョセフ・スミスとニューエル・K・ホイットニー、そしてほかの教会指導者が、発展する教会の物質的な必要を満たすために、資産を持ち寄りました。残念ながら「共同商会」は負債に陥り、続けることが困難になった 1834 年に解散されました。

「ニューエル・K・ホイットニーと共同商会」『啓示の背景』；「共同商会」教会歴史のテーマ、ChurchofJesusChrist.org/study/church-history も参照してください。

教義と聖約 78:1-7

わたしは教会の「大義を推し進める」助けができる。

主はジョセフ・スミスやほかの教会指導者に、倉や印刷所を管理運営することは「あなたが支持してきた大義を推し進める」ことだと言われました（教義と聖約 78:4）。教会の「大義」とは何だと思いませんか。教義と聖約 78:1-7 を読んで深く考えてください。これらの節について考えると、教会の召しの果たし方や家族への奉仕の方法に影響を与えることでしょうか。あなたの奉仕はどのように主の「大義を推し進める」助けになるのでしょうか。それはどのように、「日の栄えで一つの場所」を得る備えとなりますか（7 節）。

教義と聖約 78:17-22

主がわたしを導いてくださる。

「まだ理解していない」または「耐えることができない」事柄があるために、自分が幼い子供のように感じたことはありますか（教義と聖約 78:17-18）。そのようなときに「元気を出[す]」助けとなる勧告を（18 節）、これらの節から見つけてください。なぜ主は信者を「幼い子供」と呼ばれることがあると思いませんか（17 節）。また、主がどのように「導い」てくださることがあるか深く考えることができます（18 節）。

教義と聖約 79-80 章

神に仕えるよう召されるということが、どこで奉仕するかよりも大切である。

教義と聖約 80 章に関して、デビッド・A・ベドナー長老はこのように教えています。「恐らくこの啓示の中で救い主が教えておられる教訓の一つは、特定の場所で働くようにという割り当ては、肝心で重要ではあるが、この業に対する召しに勝るものではない、ということでしょう。」（『主の業に召される』『リアホナ』20017 年 5 月号, 68）自分が今受けている、または過去に受けた教会の召しについて考えてくださ

い。ベドナー長老の言葉をが真実であることを学ぶのに、どのような経験が助けとなったでしょうか。教義と聖約 79 章 - 80 章には、新たに召しを受けた人にとって助けとなる、どのようなほかの教訓があるか見つけてください。



家族の聖文研究と家庭の夕べのためのアイデア

教義と聖約 77 : 2。この節を読んだ後、神によって創造された「獣と這うものと空の鳥」のうち、家族各自が好きなものの絵を描くことができます。この節から神の創造物についてどのようなことを学ぶことができますか（教義と聖約 59 : 16 - 20 も参照）。「天のお父様の愛」（『子供の歌集』 16 - 17）など神の創造物に関する歌を歌い、この概要に添付されている絵を見せることもできます。

教義と聖約 77 : 14。この節は、ヨハネが巻物を食べたことがイスラエルを集めるという彼の使命を表していることを説明しています。イスラエルの集合においてわたしたちが役割を果たす、または、主が望まれているほかのを行ううえで、食べるという象徴はどのようなことを示唆していますか。真理を教えるために食べるということが使われている聖句を幾つかあ

げます：ヨハネ 6 : 48 - 51 ; 2 ニーファイ 32 : 3 ; モロナイ 4 章。家族の好きな料理を作って、この話し合いをしながら一緒に食べるとよいでしょう。

教義と聖約 78 : 17 - 19。家族が感謝している、神が与えてくださった祝福の絵を描くことができます。それらの感謝を表すためにわたしたちは何をしているのでしょうか。「すべてのことを感謝して」受け入れるという勧告に、どのように従っているかについて話し合うこともできます（19 節）。その勧告に従う者に主は何を約束しておられるのでしょうか。

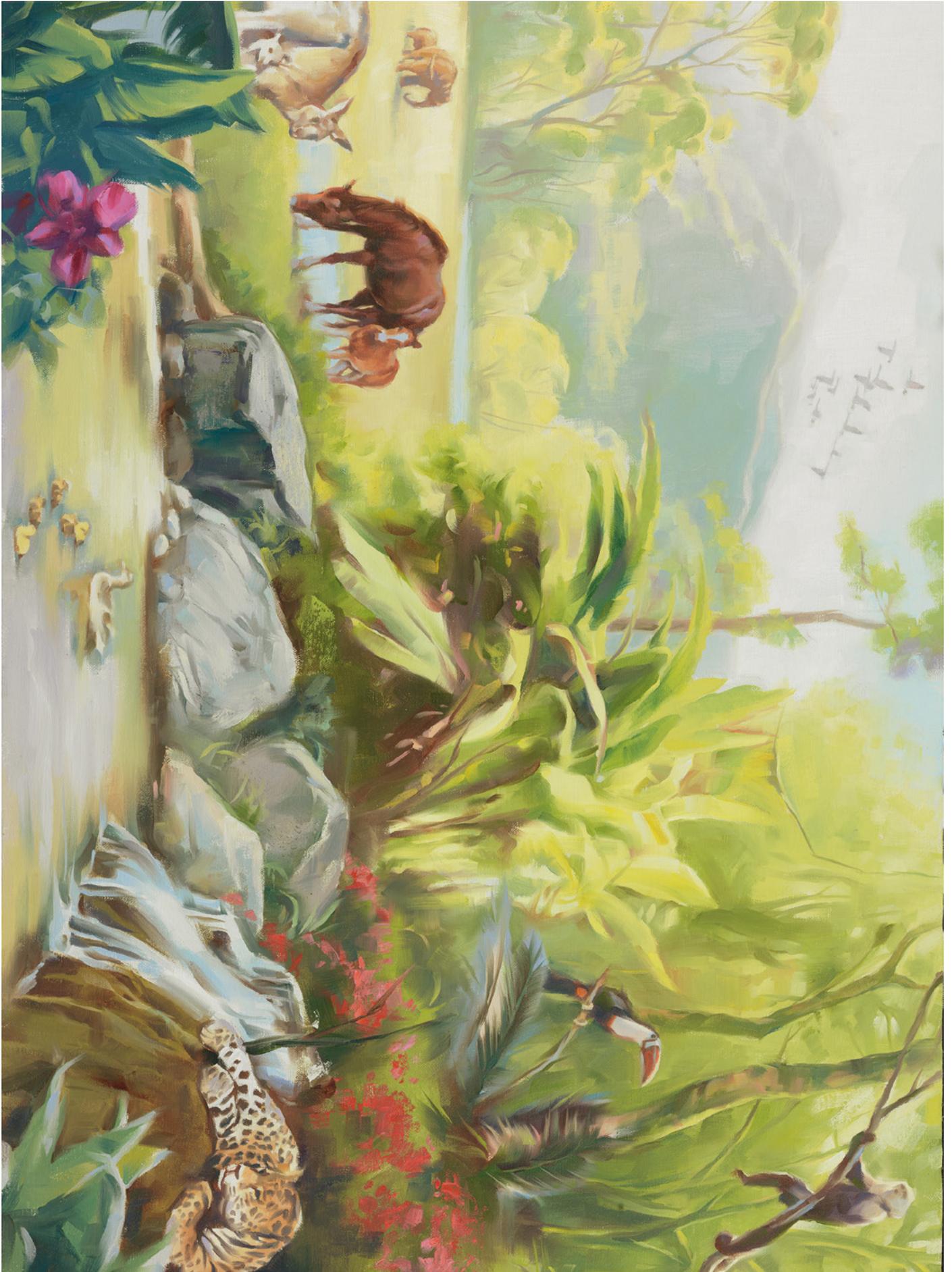
教義と聖約 79 : 1。あなたが教会の召しに任命されたり聖任されたときに受けた「力」について、証を分かち合ってください。あなたが仕えるにあたり、具体的にどのような賜物や導きが与えられましたか。

子供を教えるためのそのほかのアイデアについては、『わたしに従ってきなさい—初等協会用』の今週の概要を参照してください。

歌の提案：「み恵み数え上げ」『賛美歌』 153 番。

教え方を改善する

絵を描く。家族で聖文を何節か読み、時間を取って、読んだ内容に関連した絵を描いてもらうとよいかもしれません。学んだ原則を忘れないように絵を家に貼っておきましょう。



「神の園」サム・ローラー画



「キリストと金持ちの悪い役人」ハインリッヒ・ホフマン画

7月19 - 25日

教義と聖約 81 - 83 章

「多く与えられる者からは多く求められ〔る〕」

教義と聖約 81 - 83 章を研究しながら、家族や友人、ほかの人の中にあって善いことをするうえで助けとなる原則をメモしてください。

印象を書き留める _____

1832年3月、大神権の大管長会（現在の大神権）におけるジョセフ・スミスの顧問として、主はジェシー・ガウスを召されました。教義と聖約 81 章はガウス兄弟への啓示であり、新たな召しに対する指示を与え、忠実にその召しを果たすときに与えられる祝福を約束しています。しかし、ジェシー・ガウスは忠実に召しを果たしませんでした。そこでフレデリック・G・ウィリアムズが代わりに召され、啓示の中のガウス兄弟の名はウィリアムズ兄弟の名に置き換えられました。

ささいな事に思えるかもしれませんが、それは重要な真理を暗示しています：教義と聖約にあるほとんどの啓示は、特定の人に向けられたものですが、わたしたちは常に自分自身に当てはめて考えることができます（1ニーファイ 19：23 参照）。フレデリック・G・ウィリアムズに対する「弱くなったひびを強めなさい」と

いう主の勧告は、わたしたちの心を、わたしたちが強められるかもしれない人々へと向かわせてくれます（教義と聖約 81：5）。共同商会のメンバーへの、教会の物質的な必要を満たすために「この聖約によって結束しなさい」という主の勧告は、わたしたちの心を自分の聖約へと向けさせます。そして、「あなたがたがわたしの言うことを行うとき、主なるわたしはそれに対して義務を負う」という主の約束は、わたしたちが従順であるときに与えられる約束を思い出させてくれます（教義と聖約 82：10, 15）。そうあるべきであり、主は、「わたしは一人に言うことをすべての者に言う」とも宣言されました（5 節）。

「ニューエル・K・ホイットニーと共同商会」、「ジェシー・ガウス—預言者の顧問」『啓示の背景』を参照してください。



個人の聖文研究のためのアイデア

教義と聖約 81 章

主がわたしに求められていることを忠実に行うことができる。

人生の大切な責任をどうしたら果たせるのか疑問に思うことがありますか。フレデリック・G・ウィリアムズには預言者ジョセフ・スミスの顧問として、重要な責任が間違いなくたくさんありました。81章で主は、それらをどのように果たせばよいか勧告を与えられています。この章から、あなたが主から与えられている責任を果たすうえで助けとなる、どのようなことを見つけられますか。

以下は5節について深く考えるうえで助けとなる質問です：

- 人が「弱い者」になり得る状態は、どのようなものがありますか。弱い者を「助け〔る〕』とは、どのような意味ですか。
- どのようなことが原因で、人の手が比喩的に「垂れている」状態になることがあるのでしょうか。その手をどのように「上げ」ることができるのでしょうか。
- 「弱くなったひざ」という表現は何を意味しているのでしょうか。どのように、弱くなったひざを「強める」ことができるのでしょうか。

この節を学習したことにより、あなたが「助け」、「上げ」、「強める」ことができるだれかが思い浮かんだことでしょうか。その人にミニスタリングするために何ができるでしょうか。



大管長会：シドニー・リグドン、ジョセフ・スミス、フレデリック・G・ウィリアムズ

教義と聖約 82：1 - 7

主は、悔い改めて罪を捨てるようわたしを招いておられる。

教義と聖約 82：1 - 7 を読みながら、学んだことを二つに分けてリストにしてみましょう：罪に対する警告と救しに関する真理。これらの真理は、あなたが敵対者の誘惑を退けるうえで、どのように助けとなるのでしょうか。

教義と聖約 82：8 - 10

戒めは、わたしの救いと守りのためにある。

あなたや知人が、主はなぜそれほど多くの戒めを与えられるのかと疑問に思ったことがあれば、教義と聖約 82：8 - 10 が助けとなるでしょう。これらの節にある洞察は、あなたが主の戒めに従うことを選ぶ理由をだれかに説明するうえで助けとなるでしょう。主の戒めがどのようにあなたの人生を変えたかについても考えるとよいでしょう。10節を読むとき、主について何を学べるのでしょうか。

教義と聖約 130：20 - 21；キャロル・M・スティーブンス『もしあなたがわたしを愛するならば、わたしの戒めを守るべきである』『リアホナ』2015年11月号、118 - 20も参照してください。

教義と聖約 83 章

「やもめと孤児を扶養しなければならない」

1832年4月、主によって指示されたとおりに、ジョセフ・スミスは800マイル（約1287キロ）近くを旅し、ミズーリに集まっていた聖徒たちを訪問しました（教義と聖約 78:9 参照）。彼が訪れたあるコミュニティには、夫を亡くして一人で子供を育てている女性たちがいました。そこには、預言者が個人的に知っているフィービー・ベックとアンナ・ロジャーズもいました。1830年代のミズーリでは、亡くなった夫の財産に対して妻たちは法律上限られた権利しか与えられていませんでした。83章から、夫を亡くした女性や孤児に対して主がどのように感じておられることが分かるでしょうか。そのような人で、あなたの愛や心遣いによって手助けできる人はだれかいますか。

イザヤ 1:17；ヤコブ 1:27 も参照してください。



家族の聖文研究と家庭の夕べのためのアイデア

教義と聖約 81:3。紙でできたハートを家族全員に渡し、祈りたいと思うことについて絵で描くか、字で書いてもらいます。「声に出しても心の中でも、……常に」祈るとはどういう意味かについて話します

教義と聖約 81:5。この節に書かれている原則について学ぶために、「弱い」または「弱くなった」と感じたときにだれかが助けて、強めてくれた例を、家族に分かち合ってもらおうとよいでしょう。人々に仕えることについては、ChurchofJesusChrist.org でビデオ “Works of God” や “The Miracle of the Roof” を視聴することもできます。家族が定期的に、互いに奉仕できる簡単な方法について話し合います。

教義と聖約 82:8 - 10。簡単なゲームが、家族が神の戒めに対して感謝の気持ちをもつ助けとなるでしょう。だれか一人が目隠しをしている人に指示を出して、サンドイッチを作ったり、障害物の置かれたコースを歩くのを助けたりします。楽しくて創造性に富んだことを考えてください。その後、神の戒めは、ゲームにおける指示とどのような点で似ているか話し合ってください。

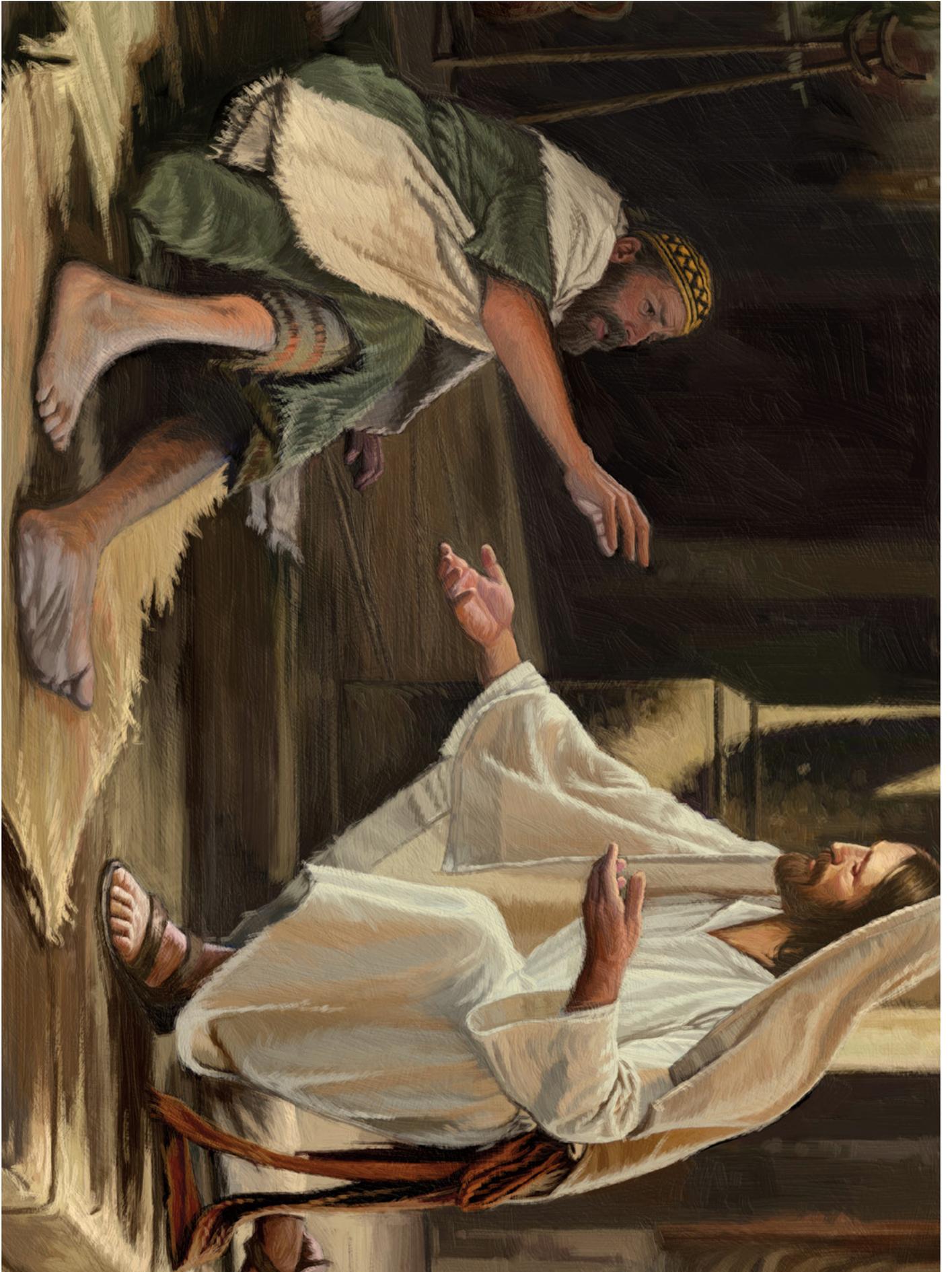
教義と聖約 82:18 - 19。「自分のタラントをさらに増す」ために、そして「ほかのタラントを……得る」ために、家族は各自何ができるでしょうか。家族でタレントショーをすると楽しいかもしれません。簡単には見えない（霊的な賜物など；教義と聖約 46:11 - 26 参照）才能も含める方法を考えてください。自分のタラント（才能）を使い、持てるものを分かち合うことにより、どのように家族や隣人を祝福することができるでしょうか。「神の栄光にひたすら目を向けて」タラントを使うとは、どのような意味でしょうか。

子供を教えるためのそのほかのアイデアについては、『わたしに従ってきなさい—初等協会用』の今週の概要を参照してください。

歌の提案：「今日われ善きことせしか」『賛美歌』137番。「家族の聖文研究を改善するためのアイデア」も参照してください。

教え方を改善する

行動につながるような質問をします。どのようにしたらより完全に福音に沿った生活ができるかを、家族によく考えさせるような質問を考えてください。「これらは通常、話し合いのための質問ではありません。むしろ個人的な内省のためのものです。」（『救い主の方法で教える』31）



「男を癒されるイエス」 ダン・バー画



R 「回復」 Liz Lemon Swindle 画

7月26日 - 8月1日

教義と聖約 84 章

「神性の力」

教義と聖約 84 章を読みながら、「神の口から出る一つ一つの言葉に従って生きなければならない」（44 節）という勧告についてよく考えてください。どのように、この啓示にある言葉に従って生活することができるでしょうか。

印象を書き留める _____

1829 年に神権が回復されて以来、末日聖徒たちはその聖なる力によって祝福されてきました。今日のわたしたちのように、彼らは神権の権能によってバプテスマと確認の儀式を受け、仕えるように召されました。神権の力を使うことができるということと、それを完全に理解することは同じではありません。また、神はご自身の聖徒たちにもっと理解してほしいと望んでおられることがありました。特に後に回復される神殿の

儀式についてです。現在教義と聖約 84 章として知られている、神権に関する 1832 年の啓示は、神権が何であるかという聖徒たちのビジョンを広げるものでした。今日のわたしたちにとっても同様です。結局のところ、「神の知識の鍵」を持ち、「神性の力」を現し、「父の御顔を見て、なお生きていること」のできる神聖な力について、学ぶことはたくさんあります（19 - 22 節）。



個人の聖文研究のためのアイデア

教義と聖約 84 : 1 - 5, 17 - 28

わたしは神の神権の力と祝福にアクセスできる。

神権という言葉について考えるとき、何が頭に浮かびますか。神権と、あなたの日々の生活に与える神権の影響について、どれほど頻繁に考えますか。これらの質問について深く考えた後、教義と聖約 84 : 1 - 5, 17 - 28 を研究して、主の神権の力について主があなたに何を知らせようとして望んでおられるのか考えてみましょう。神権とその目的についてだれかに説明するために、これらの節をどのように使うことができるでしょうか。

自分が参加した神権の儀式について考えてみるのもよいでしょう。それらの儀式において、「神性の力」(20節)はどのように現れていたのでしょうか。自分の生活において、主の力をさらに受けるために何をしようとして主が望んでおられるのか考えましょう。

M・ラッセル・バラード「男性と、女性と、神権の力」『リアホナ』2014年9月号, 32 - 37; 福音のテーマ「神権」の項, topics.ChurchofJesusChrist.org も参照してください。

教義と聖約 84 : 31 - 42

主と主の僕を受け入れれば、御父が持っておられるすべてのものを受ける

ポール・B・パイパー長老は次のように教えました。「興味深いことに、主は神権の誓詞と聖約〔教義と聖約 84 : 31 - 42〕の中で、得ると受け入れるという動詞を使っておられ、聖任するという動詞は使っておられません。男女がともにアロン神権とメルキゼデク神権の両方の祝福と力を得、それを受け入れるのは、神殿においてです」(「死すべき世—その明らかにされた現実」『リアホナ』2016年1月号, 47)。

教義と聖約 84 : 31 - 42 を学ぶときに、「得る」と「受け入れる」という言葉を探してください。この文脈では、それらが何を意味しているのか深く考えてみま

しょう。あなたは主と主の僕をどのように「受け入れる」のでしょうか。

神が「破られることはない」神権の誓詞と聖約(40節)に関連する約束をこれらの節に書き込むとよいでしょう。御父とその僕、また神の神権の力をもっと忠実に受け入れるようになるために、どのような促しを受けますか。

『聖句ガイド』『聖約』、「誓詞」の項, scriptures.ChurchofJesusChrist.org も参照してください。

教義と聖約 84 : 43 - 58

主の言葉を熱心に心に留め、主の御霊の声を聴くときに、わたしはキリストのもとに近づきます。

習慣として聖典や預言者の言葉を読むことは、霊的なやるべきことのリストにチェックを入れるよりもはるかに重要なことです。教義と聖約 84 : 43 - 58 の中で、なぜ神の御言葉を継続して研究する必要があるのかを理解する助けとなるような真理を見つけることができますか。これらの節に出てくる光と闇の対比に注目してください。「永遠の命の言葉を熱心に心に留める」ようにしたことが、どのように光と真理、そして「イエス・キリストの御霊」をあなたの生活にもたらしたのでしょうか(43, 45節)。

2ニーファイ 32 : 3 ; 「モルモン書—わたしたちの宗教のかなめ石」『歴代大管長の教え：エズラ・タフト・ベンソン』117 - 126 も参照してください。



聖文を研究することは、御霊の影響を感じる助けとなります。

教義と聖約 84 : 62 - 91

主に仕えているときに、主はともにおられる。

これらの節を読みながら、主が述べておられる、ご自身の使徒や宣教師たちを助ける方法を見つけてくださ

い。これらの約束は、主があなたに行うように命じられている業に、どのように当てはまるでしょうか。例えば、88 節の約束は、自分の生活の中でどのように成就しましたか。



家族の聖文研究と家庭の夕べのためのアイデア

教義と聖約 84 : 6 – 18。 モーセがどのように神権の権能を授かったのかを読んだ後、あなたの家族の神権者またはミニスタリングブラザーが自分が神権の職に聖任されたときの経験を分かち合うことができます。可能であれば、神権の系譜について分かち合い、話し合うことができるでしょう。今日、わたしたちが教会における神権の権能をイエス・キリストの権能にまでさかのぼることは、なぜ重要でしょうか。神権の系譜を要請するには、以下にメールを送ってください。lineofauthority@ChurchofJesusChrist.org。

教義と聖約 84 : 20 – 21。 バプテスマや聖餐などの儀式を通して、「神性の力」が現れた経験をあなたの家族がしたのはいつでしたか。これらの儀式によって、どのように神の力がわたしたちの生活にもたらされているのか話すことができるでしょう。神殿の写真を見せて、神殿での儀式がわたしたちがより救い主のようになるために、さらなる力をどのように与えてくれるのか話し合うとよいでしょう。「神権の回復」(『子供の歌集』60) などの神権についての歌を歌って、その歌が神権について何を教えているのか話し合うことができます。

教義と聖約 84:43 – 44。 食事やおやつを用意して、必要な材料に 44 節からの言葉や表現を貼り付けることができます。すべての材料を使うことは、なぜ大切でしょうか。神の一つ一つの言葉に従って生活することはなぜ大切でしょうか。

教義と聖約 84 : 98 – 102。 これらの節にある「新しい歌」(98 節) から、イエス・キリストについてあなたは何を学びますか。この歌に述べられている状況が起こるように、わたしたちの時代に何ができるでしょうか。

教義と聖約 84 : 106 – 110。 わたしたちの家族は、「あらゆる部分」の賜物と働きにより、どのように「ともに教化」(110 節) されているでしょうか。

子供を教えるためのそのほかのアイデアについては、『わたしに従ってきなさい—初等協会用』の今週の概要を参照してください。

歌の提案：「神権の回復」『子供の歌集』60。「家族の聖文研究を改善するためのアイデア」も参照してください。

教え方を改善する

行動するように勧め、 またフォローアップしましょう。家族に学んでいることを行動に移すように勧めるとき、あなたは福音がただ話し合うためのものではなく、生活に応用するものだということを彼らに示しているのです。教義と聖約 84 章の研究から、どのような行動をするように家族に勧めることができるでしょうか。



イタリア・ローマ神殿



8月2－8日

教義と聖約 85－87 章

“STAND YE IN HOLY PLACES”

御霊が、85－87章の概要の中で挙げられていない原則を研究するように導くかもしれません。御霊の促しに従ってください。

印象を書き留める

クリスマスの日、通常「地には平和を」や「人に親しみ」などのメッセージについて深く考える機会となります(ルカ2:14参照)。しかし、1832年の12月25日、ジョセフ・スミスの思いは戦争の脅威でいっぱいでした。サウスキャロライナは合衆国政府に背き、戦いの準備をしていました。そして主はジョセフに、これは始まりに過ぎないことを次のように明らかにされました。「戦争がこの地で始まって、すべての国々のうえに押し寄せる時が来る」(教義と聖約87:2)。この預言がすぐに成就するかのように思えました。

しかしそうはなりません。数週間のうちに、サウスキャロライナと合衆国政府は妥協し合い、戦争が回避されたのです。それでも、啓示はいつもわたした

ちが予想した時や方法で成就するとは限りません。およそ30年後、ジョセフ・スミスが殉教し、聖徒たちが西部に移住して長い時間が経ってから、サウスキャロライナは政府に反抗し、南北戦争が起こったのです。それ以来、世界中で起こっている戦争によって、「地に住む者は嘆き悲しむ」(教義と聖約87:6)状況となっています。その預言は最終的に成就したので、この啓示はいつ悲惨な出来事が起こるのかを予告するためのものというよりは、それが起こったときにどうすればよいのかを教えるためのものとなっています。勧告は1831年でも、1861年、あるいは2021年でも同じです。「あなたがたは聖なる場所に立ち、動かされないようにしなさい」(8節)。



個人の聖文研究のためのアイデア

教義と聖約 85 : 1 - 2

「歴史を記録」することは良いことである。

1 節で述べられている「歴史」には、シオンにおいて「律法にかなって受け継ぎを得る」人々の名前が記録されています（教義と聖約 72 : 24 - 26 も参照してください）。しかしながら、この歴史は事務的なもののみならず、聖徒たちの「生活の様子や彼らの信仰や、行い」についての貴重な記録でもあります（2 節）。

あなたは個人的な記録や日記をつけていますか。将来の世代のために祝福となるために、自分の生活の様子や信仰、行いについて何を記録できるでしょうか。この歴史はあなたにとってどのような祝福となるでしょうか。

「日記—黄金よりもはるかに価値のあるもの」
『歴代大管長の教え：ウィルフォード・ウッドラフ』
125 - 133；ビデオ“Turning Hearts”
(ChurchofJesusChrist.org) も参照してください。

教義と聖約 85 : 6

聖霊は「静かな細い声」でささやく。

ジョセフ・スミスが教義と聖約 85 : 6 の中で御霊を表現するために使った言葉について深く考えてください。御霊の声は、どのような点で「静か」で「細い」のでしょうか。自分の人生において、御霊が貫き通したものは何だったのでしょうか。

御霊があなたにどのように語りかけるのか考えながら、ジョセフ・スミスを通して与えられた以下の説明についても思いを向けましょう。教義と聖約 6 : 22 - 24, 8 : 2 - 3, 9 : 7 - 9, 11 : 12 - 13, 128 : 1。読んだ内容から判断して、御霊の声を認識するために、あなたはどんなことを改善する必要がありますか。

列王上 19 : 11 - 12, ヒラマン 5 : 30 も参照してください



聖文を研究することは、聖霊の声を聞く助けとなります。

教義と聖約 86 章

義人は終わりの日に集められる。

教義と聖約 86 : 1 - 7 には小麦と毒麦のたとえ話の説明が含まれていますが、マタイ 13 : 24 - 30, 37 - 43 で述べられているものと少し焦点が異なっています。二つを比べてみて、どんな違いに気がつくでしょうか。幾つかの違いがあるこのたとえ話を、「終わりの時、まさに今」（教義と聖約 86 : 4）繰り返し述べる必要があるのはなぜか考えてみましょう。このたとえ話から、またその末日における解釈から何を学ぶことができるでしょうか。

8 - 11 節に記されているように、主は神権、回復、そして主の民の救いについて述べておられます。これらの節にある内容と、小麦と毒麦のたとえ話にはどんなつながりがあるのでしょうか。あなたはどのようにして「〔主の〕民のために救い手」（11 節）となることができるのでしょうか。

福音のテーマ「背教」、「神権の回復」(topics. ChurchofJesusChrist.org) の項も参照してください。

教義と聖約 87 章

平安は「聖なる場所」で見いだすことができる。

「流血と……飢饉と、悪疫と地震」（教義と聖約 87 : 6）などの物理的な危険に加えて、この啓示は末日においてわたしたちが直面する霊的な危険にも当てはまります。あなたにとって、平安や安全を見いだすことができる「聖なる場所」（8 節）は何でしょうか。何が聖なる場所としているのでしょうか。物理的な場所に加えて、平安をもたらしてくれる聖なる時間や習慣、思いなどもあるかもしれません。これらの場所から「動かされないようにする」とは、どのような意味ですか。

ヘンリー・B・アイリング「主の御霊がとどまる家庭」『リアホナ』2019年5月号, 22 - 25; 『聖徒たち』1: 163 - 164; 「平和と戦争」『啓示の背景』も参照してください



家族の聖文研究と家庭の夕べのためのアイデア

教義と聖約 85 : 6。 家族が御霊の静かな細い声を認識できるように、どのように教えることができるでしょうか。気を反らせる騒音の中で、大切な指示をだれかにささやくといったゲームをするのもよいでしょう。聖霊の声を聞くのを妨げるものは何でしょうか。家族に御霊の声を聞くために行っていることを分かち合ってもらおうとよいでしょう。

教義と聖約 86 章。 小麦と毒麦のたとえ話を家族が理解できるように、その絵を描いたり、眺めたりすることもできます。マタイ 13 : 24 - 30 に述べられている事柄の絵から始めてもよいでしょう。それから教義と聖約 86 : 1 - 7 にある説明に当てはまる絵を見つけることができます。わたしたちはどのような点で、小麦なのでしょうか。小麦を刈り入れる天使のようになるにはどうすればよいでしょうか。

教義と聖約 87 : 8。 あなたの家庭をさらに聖なる場所とするための話し合いを始めるにあたって、救い主を愛しているある人のために家をデザインするように家族に言いましょう。そうすることで、霊的な危険が蔓延しているこの世において、平和の家となるようにあなたの家をどのように「再設計」すればよいか思いつくかもしれません。「家庭の愛」や「愛ある家は」(『賛美歌』181, 186), また「愛のあるところ」(『子供の歌集』76) などの歌からアイデアが浮かぶかもしれません。

子供を教えるためのそのほかのアイデアについては、『わたしに従ってきなさい—初等協会用』の今週の概要を参照してください。

歌の提案 : 「愛のあるところ」『子供の歌集』76

教え方を改善する

あなたの創造性を駆使しましょう。 聖典から家族を教えるときに、この概要にある活動の提案や質問だけに制限しないでください。これらの提案からあなたの想像力を働かせましょう。あなたの家族がどんなことを楽しむのか、また聖典と彼らの生活を関連付けるためにはどんなことが助けとなるのか考えてください。



主はご自分の民が終わりの日に集められるということを示すために、小麦と毒麦のたとえ話をされました。



8月9 - 15日

教義と聖約 88 章

「神の家を建てなさい」

ラッセル・M・ネルソン大管長は次のように言いました。「家庭を福音学習の中心の場所に改めるよう熱心に取り組むならば、……皆さんの生活と家庭におけるサタンの影響力は減少します。」（『模範的な末日聖徒になる』『リアホナ』2018年11月号，113）

印象を書き留める _____

時折、主は波のように押し寄せる啓示を預言者に与えることを通して、主の限りのない「尊厳と力」（教義と聖約 88：47）を垣間見る機会をわたしたちに与えてくださいます。教義と聖約 88 章は、そのような啓示です。光と栄光そして王国についてのものですが、現世と比較すると、この世における物事がたいして重要ではないように思わせるほどです。主が教えておられることをすべて理解できなにしても、わたしたちが今、理解できる以上のことが永遠にわたって起こるということを感じることはできるでしょう。もちろん、主はわたしたちを怖がらせたり、自分の存在が小さいと感じさせるためにこれらの偉大な奥義を明らかにされているわけではありません。実際、主はこう約束され

ています。「まことに神を理解する日が来るであろう」（49 節；強調付加）。おそらく、そのような崇高な目的のために、主はカートランドにいる聖徒たちに預言者の塾を創設するように指示されました。「あなたがた自らを組織しなさい。「すべての必要なものを用意しなさい。そして……神の家を建てなさい」（119 節）と言われました。なぜなら、主はほかのどんな場所よりも、神の聖なる宮、そしてわたしたちの家庭において、わたしたちのビジョンをこの世的なものから高めてくださり、「その顔を現〔し〕」、わたしたちが「日の栄え〔の律法〕に従える」（68，22 節）ように備えてくださるのです。



個人の聖文研究のためのアイデア

教義と聖約 88 章

救い主はわたしたちに希望と平安を 与えてくださる

主は、戦争が「すべての国々のうえに押し寄せる時が来る」（教義と聖約 87：2）と警告されてから数日後に、ジョセフ・スミスが「パラダイスの木から摘み取られた『オリーブの葉』」（教義と聖約 88 章、前書き）と呼ぶ啓示を授けられました。この啓示は、どのような意味でオリーブの葉、つまり伝統的に平和の象徴となっているのでしょうか（創世記 8：11 も参照してください）。この章のどのような真理から、キリストへによる希望と平安を感じられるのでしょうか。

教義と聖約 88：6 - 67

イエス・キリストから与えられる光と律法

88 章の中で、光と律法という言葉が繰り返し使われています。これらの言葉は、ほかの聖典の中で、イエス・キリストと主の福音を表す言葉として使われています（例えば、イザヤ 60：19、ヨハネ 1：1 - 9、3 ニーファイ 15：9 を参照してください）。教義と聖約 88：6 - 67 の中で、このような言葉を見つけたら、印を付けるか、メモを書き込みましょう。そして救い主、光、また律法について学んだことを書き留めましょう。これらの聖句が、自分の生活においてもっと忠実に光を受け、「キリストの律法」（21 節）に従うために変わるように促しを与えてくれるかもしてません。

シャロン・ユーバンク「キリスト—暗闇で輝く光」『リアホナ』2019 年 5 月号、73 - 76 も参照してください。



聖典にはキリストの律法が含まれています。

教義と聖約 88：62 - 126

すべての必要なものを用意しなさい。

幾つかの点において、わたしたちが主が「すべての物事が混乱する。そして必ず人々は気落ちする。恐れがすべての人に及ぶからである。」（教義と聖約 88：91）と述べられた時代に生きています。62 - 126 節を読みながら、主の勧告が、そのように救い主の再臨に備える助けとなるか考えてください。以下の質問について考えてみましょう：

62 - 76 節。これらの節について考えるとき、神に「近づく」（63 節）のために、何をどのように促しを受けるでしょうか。主の「自らを聖めなさい」という戒めは、自分にとってどのような意味があるのでしょうか（68 節）。

77 - 80, 118 - 126 節。教義的なことも、この世的な物事についても「あなたがたが理解する必要 [が] ある」（78 節）のはなぜでしょうか。あなたは「学問を求めなさい」（118 節）という勧告にどのように従っているのでしょうか。「研究によって、また信仰によって」学問を求めるとはどのような意味だと思いますか。

81 - 116 節。これらの節に救い主の再臨についての預言を書き込むのもよいでしょう。どうして主はあなたに、これらのことを知るように望まれていると思いますか。

117 - 126 節。神殿のことを頭において、これらの節を読んでください。主の宮に入る備えをする助けとなることを何か見つけられるでしょうか

D・トッド・クリストファーソン「主の再臨に備える」『リアホナ』2019 年 5 月号 81 - 84；David A. Bednar, “Seek Learning by Faith,” *Ensign*, Sept. 2007, 61 - 68；『聖徒たち』1：166 - 166；「塾とエンダウメント」『啓示の背景』



家族の聖文研究と家庭の夕べのためのアイデア

教義と聖約 88 : 14 – 33, 95 – 101。これらの節から、復活についてどのようなことが分かりますか。これらの真理は、わたしたちの選択にどのような影響を与えるでしょうか。

教義と聖約 88 : 33。この節について話し合いができるでしょう。喜んで受けた賜物と、そうでないものに関して、家族にそれぞれ自分に与えられた賜物について話してもらいましょう。主が授けてくださる日の栄えの栄光の賜物を、わたしたちが喜んでいることをどのように主に示すことができるでしょうか。どのように「贈り物の贈り主」を喜ぶことができるでしょうか。

教義と聖約 88 : 63, 68。これらの節には、このメッセージをあなたの子供に教えるための独創的な方法を思いつく助けとなる動作を表す言葉があります。例えば、「熱心にわたしを求めなさい。そうすれば、あなたがたはわたしを見いだすであろう」(63節;強調付加)という言葉について話し合うために、かくれんぼをすることができます。

教義と聖約 88 : 81。家族で、家の周りや中にある警告標識を見つけてください。例えば、薬のラベルにある注意書きや運転者のための道路標識などです。これらの警告は、わたしたちにとってどのような助けになっていますか。天の御父は、わたしたちが何について「隣人に警告する」ように望んでおられるでしょうか。

教義と聖約 88 : 119。あなたの家庭が 119 節で述べられているような家庭となるように、次のような活動を試してください: この節にある言葉を短冊に書いて、神殿の写真に巻き付けます。教義と聖約 88 : 119 を一緒に読みながら、家族に聞こえた内容と同じ短冊を一枚ずつ取ってもらいます。わたしたちの家庭を「神の家」(119 節) とするには、どうすればよいでしょうか。

子供を教えるためのそのほかのアイデアについては、『わたしに従ってきなさい—初等協会用』の今週の概要を参照してください。

歌の提案 : 「神よ、汝れに近寄らん」『賛美歌』 55 番。

教え方を改善する

子供たちに創造性を表現する機会を与える。子供たちに福音の原則に関連した何かを作るように勧めるときには、その原則をより理解できるように助けるだけでなく、学んだことを思い出させてくれる具体的な物を持たせてあげることができます(『救い主の方法で教える』 25 参照)。



イエス・キリストは平安を与えてくださる。「わたしの平安をあなたがたに与える」 Walter Rane画



8月16 - 22日

教義と聖約 89 - 92 章

「約束を伴う原則」

教義と聖約 89 - 92 章を祈りを込めて研究し、自分が受けた霊的な印象を記録しましょう。学習する際に、「御霊が真理を明らかにする」ことに心を向けてください（教義と聖約 91：4）。

印象を書き留める _____

預言者の塾において、預言者ジョセフ・スミスはイスラエルの長老たちに、地上で神の王国を築くことについて教えました。彼らは霊的な真理について話し合い、ともに祈り、断食し、福音を宣べ伝える準備をしました。しかし、今日のわたしたちにとってどこか奇妙に思える雰囲気はそこにはありました。それはエマ・スミスにとっても同じでした。集会の間、兄弟たちは当時普通に行われていたようにたばこを吸い、嘔みたばこを嘔んでいましたが、床は黒く汚れてしみとなり、

空気中にも強いにおいが残りました。エマはその悩みをジョセフに伝え、ジョセフは主に尋ねました。その結果として与えられたのは、喫煙と嘔みたばこに関する事柄をはるかに超えた啓示でした。それは将来に続く世代の聖徒たちに、「約束を伴う原則」つまり肉体的な健康と「知恵」そして「知識の大いなる宝」をもたらすものでした（教義と聖約 89：3, 19）。

『聖徒たち』1：161 - 162 も参照してください。



個人の聖文研究のためのアイデア

教義と聖約 89 章

知恵の言葉は「約束を伴う原則」である。

預言者の塾において、ジョセフ・スミスが知恵の言葉を読むのを、長老たちが初めて耳にしたとき、彼らは瞬時に「パイプや噛みたばこの塊を火の中に投げ入れました。」(『聖徒たち』1:162) 当時、知恵の言葉は戒めというより、警告としてとらえられていましたが、彼らはそれに進んで従うという意志を示したかったのです。あなたもすでに生活において、知恵の言葉が警告しているものを「投げ」てしまったかもしれませんが、この示現からほかにどんなことを学べるでしょうか。以下を検討してください：

- これまでに気がつかなかった言葉や、それについて特に考えたことがなかった言葉を探してください。そこからどのようなことを学べるでしょうか。
- 教義と聖約 89 章には幾つか約束があります (18 - 21 節参照)。これらの約束は何を意味していると思いますか。
- この示現は主について何を教えているでしょうか。
- あなたはこれまでに、どのような「陰謀を企てる人々の心の中に……ある悪ともくろみ」(4 節) の例を見てきましたか。
- この啓示を、してよいことといけないことのただのリストとしてとらえるのではなく、「約束を伴う原則」(3 節)、つまり判断する助けとなる不変の真理として理解してください。あなたの判断を導いてくれるどのような原則を見つけましたか。

現代の預言者たちは、知恵の言葉で挙げられている以外の有害な物質や行為についても警告しています(「心身の健康」『若人の強さのために』25 - 27 参照)。自分の心や身体をもっと大切にするために何をどのように促しを感じますか。

ダニエル 1 章；1 コリント 6：19 - 20；福音のテーマ「知恵の言葉」の項、topics.ChurchofJesusChrist.org；「知恵の言葉」『啓示の背景』；addictionrecovery.ChurchofJesusChrist.org も参照してください。



知恵の言葉はわたしたちの体を大切にすることを教えています。

教義と聖約 90：1 - 17

大管長会は「王国の鍵」を持っている。

90 章の中で、主は「奉仕の務めと大管長 (訳注：英語では presidency, つまり大管長会となっている)」(12 節) について指示を与えられました。これはジョセフ・スミス、シドニー・リグドンおよびフレデリック・G・ウィリアムズの三人、つまり現代という大管長会に与えられたものです。1 - 17 節から、わたしたちは大管長会について何を学べるでしょうか。大管長会から最近与えられたメッセージを読み直してみましょう。彼らの言葉が、あなたにとってどのように「王国の奥義を明らかにし [て]」いるでしょうか (14 節)。彼らは、どのようにして「この教会と王国すべての事柄を整え [て]」いるでしょうか (16 節)。

ヘンリー・B・アイリング「神の僕を支持する信仰がもたらす力」『リアホナ』2019 年 5 月号, 58 - 60 も参照してください。

教義と聖約 90：24

「万事があなたがたの益となるようにともに働くであろう」

教義と聖約 90：24 にある主の約束を証明している経験についてよく考えてください。その経験を記録して、家族や愛する人、あるいは安心させたり元気づける必要のある人に分かち合うとよいでしょう。もしあなたがまだ待ち望んでいる祝福があるのであれば、「万事があなたの益となるようにともに働く」のを見るまで、どのように忠実であることができるか考えてみましょう。

教義と聖約 90 : 28 - 31**ヴィエナ・ジャックはどのような人物なのか。**

ヴィエナ・ジャックは 1787 年 6 月 10 日、マサチューセッツ州で生まれました。経済的に裕福な信仰心のあるヴィエナは、1831 年に初めて宣教師に会いました。彼らのメッセージが真実であるという霊的な証を得た後、彼女はオハイオ州カートランドにいる預言者に会いに旅をして、そこでバプテスマを受けました。

教義と聖約 90 : 28 - 31 に記されている、主から彼女に与えられた勧告に、ヴィエナは従いました。以前にカートランドにおいて行った寄付を含め、彼女の主への奉獻は、教会にとって実に重要なタイミングで与えられました。なぜなら、ちょうど指導者たちがカートランド神殿を建てるための土地を購入しようとしていたからです。ヴィエナは、生涯を通じて「忠実であり、…怠惰でな〔く〕」、最終的に 96 歳でソルトレーク盆地において亡くなるまで、「平安に暮らす」(31 節) ことができました。



家族の聖文研究と家庭の夕べのためのアイデア

教義と聖約 89 章。 教義と聖約 89 章で述べられている食べ物や薬物について絵を描いたり、探したりするとよいでしょう。それからゲームをすることができます。使用したり、食べたりしてはいけないものをゴミ箱に入れ、してもよいものをお皿の上に乗せるゲームです。18 - 21 節の約束は、自分の生活の中でどのように成就しましたか。

『若人の強さのために』の「心身の健康」の項 (25 - 27 ページ) を読めば、より健康になるための方法や、神が約束されている祝福などについて話し合うきっかけとなるでしょう。

教義と聖約 90:5。 どうすれば「神託〔啓示や預言者〕を受け入れる」ことができるか話し合ってみましょう。わたしたちが、それらを「軽々しいもの」と見なししていないことをどのように示せるでしょうか。

教義と聖約 91 章。 聖書外典 (1-2 節参照) に関する主の勧告が、現在あなたの家族が利用しているメディアにどのように当てはまるのか、話し合うとよいでしょう (『聖句ガイド』「聖書外典」の項、scriptures.ChurchofJesusChrist.org も参照してください)。また、真理と偽りを識別する助けとなった「御霊に照らされる」(5 節) 経験が個人的にあれば、それを分かち合うこともできます。

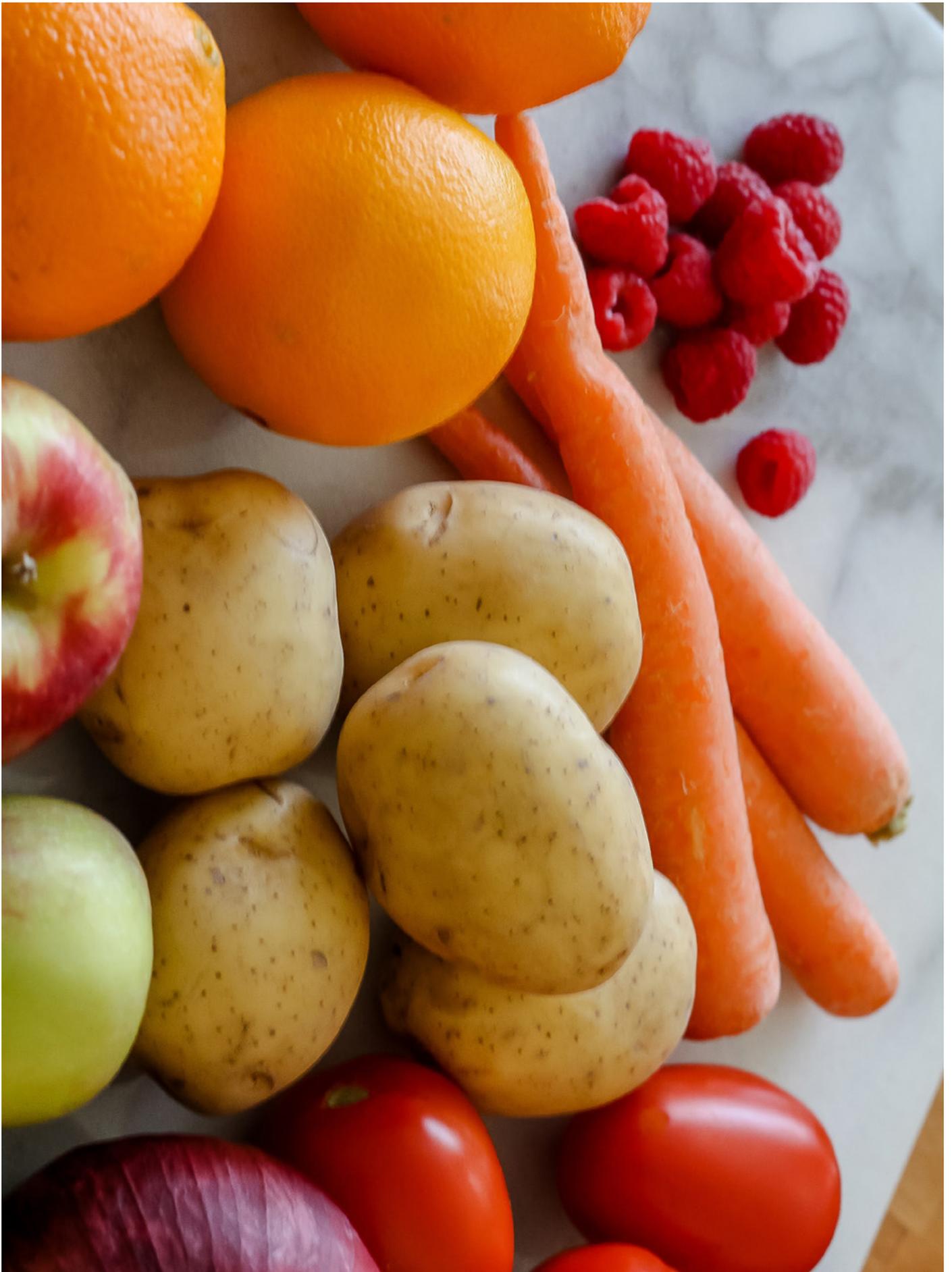
教義と聖約 92:2。 教会の「活発な一員」となるとは、どういうことでしょうか。

子供を教えるためのそのほかのアイデアについては、『わたしに従ってきなさい—初等協会用』の今週の概要を参照してください。

歌の提案 : 「この体は神の宮」『子供の歌集』73。

教え方を改善する

様々な方法を使う。 あなたの家族が、もっと聖文研究を熱心に取り組むことができるようになる色々な方法を探しましょう。例えば、ある節に関連する賛美歌や子供の歌を歌ったり、読んでいる内容を絵に描いてみたり、自分の言葉である節を要約したりすることができます。



「これらの言葉を守って行くことを覚え、数々の戒めに従順に歩むすべての聖徒たちは、そのへそに健康を受け、その骨に髄を受けるであろう」(教義と聖約 89 : 18)。



「人の子が神の右に立っておいでになるのが見える」 Walter Pater 画

8月23 - 29日

教義と聖約 93 章

「父の完全を受け〔る〕」

教義と聖約 93 章は、「真理とは、現在あるとおりの、過去にあったとおりの、また未来にあるとおりの、物事についての知識である」(24 節)と教えています。この章を研究しながら、真理を探し、学んだことを書き留めてください。あなたは真理を受けるために、どんなことを進んで行おうと思いますか (27 - 28 節参照)。

印象を書き留める

ジョセフ・スミスは次のように教えました。「はしごを登るときは、いちばん下から始めて、一段ずつ登って行かなければなりません。そしてついには、いちばん上の段にたどり着くのです。福音の原則も同じです。第一のものから始めなければならず、昇栄に関するすべての原則を学ぶまで続けていくのです。」(『歴代大管長の教え—ジョセフ・スミス』268)

その昇栄のはしごは途方もなく高く思えることがありますが、わたしたちはいちばん上の段まで登る可能性を持って生まれてきました。わたしたちが自分自身にどんな限界を見ようとも、天の御父と御子は、わたしたちの中に栄光に満ちた性質、神のような特質を認め

ておられるのです。イエス・キリストが「初めに父とともに」おられたように、「あなた……も初めに父とともに」いました(教義と聖約 93:21, 23)。主が「恵みに恵みを受け続け、ついに完全を受けられた」ように、「あなた〔も〕恵みに恵みを加えられる」でしょう(13, 20 節)。回復された福音はわたしたちに神の本質について教えています。したがって、わたしたち自身について、またわたしたちが将来なり得る姿についても教えてくれるのです。「邪悪な者」(39 節)の努力にもかかわらず、そしてあなたが自分に何が欠けていると感じているかにかかわらず、あなたは文字どおり神の子であり、「定められたときに父の完全を受けられる」(19 節)可能性を持っているのです。



個人の聖文研究のためのアイデア

教義と聖約 93 章

わたしたちは父なる神とその御子イエス・キリストを礼拝する

教義と聖約 93 章の啓示について、主は次のように説明されました。「わたしはこれらの言葉をあなたがたに与える。それは、あなたがたが礼拝する方法を理解して知り、また自分が礼拝するものを知ることによって、あなたがたがわたしの名により父のもとに来て、定められたときに父の完全を受けられるようにするためである」(19 節)。この啓示を研究するときに、わたしたちが礼拝する御方、すなわち父なる神と御子イエス・キリストについて見つけた真理に印を付けてください。御二方を「礼拝する方法」について、また「父のもとに来 [る]」方法について、どのようなことが学べるのでしょうか。

預言者ジョセフ・スミスは次のように教えています。「神の性質を理解しなければ、人は自分自身を理解することができません。」(『教え—ジョセフ・スミス』40) 教義と聖約 93 章を研究することによって救い主について学ぶときに、あなた自身について学ぶことも見つけてください。例えば、3、12、21、および 26 節から、救い主についてどのようなことが分かりますか。20、23、および 28 - 29 節には、あなた自身についてどんな同様の真理が記されていますか。(1 ヨハネ 3:2; 3 ニーファイ 27:27; ディーン・M・デイビーズ「礼拝がもたらす祝福」『リアホナ』2016 年 11 月号、93 - 95 も参照してください。)

教義と聖約 93 : 1 - 39

神の栄光は光と真理である

この啓示では栄光と光と真理が頻繁に出てくることに気づくことでしょう。特に 21 - 39 節を研究しながら、栄光と光と真理について学べる真理のリストを作成してください。さらなる光と真理を求めよう、これらの真理はどのようにあなたを鼓舞してくれますか。これらの真理は、あなたの日々の生活の送り方にどのような影響を及ぼすのでしょうか。



神の戒めを守るとき、光と真理を受ける

教義と聖約 93 : 40 - 50

「自分自身の家を整え [なさい]」

40 節のあたりで、教義と聖約 93 章は、神の栄光やわたしたちが神のような者となる可能性に関する教えから、親の務めを果たすことや自分の家を整えることに関する指示に話題が移っているように思われます。1 - 39 節で述べられている光と真理と栄光に関する主の教えは、40 - 50 節の勧告を理解し、従ううえで、どのような助けとなるのでしょうか。

デビッド・A・ベドナー「家庭でもっと勤勉に家庭のことに携わる」『リアホナ』2009 年 11 月号、17 - 20 も参照してください。



家族の聖文研究と家庭の夕べのためのアイデア

教義と聖約 93 : 2。 イエス・キリストはあなたの生活において、どのように「まことの光」となってこられましたか。これまでどのような形で、主の光を自分の周りの人たちの中に見てきましたか。

教義と聖約 93 : 3 - 29。 家族が 93 章で救い主と自分自身について学んだ事柄について話し合うのを助けるために、カード合わせゲームをすることができます。例えば、救い主についての真理を教えている 93 章の中の節が書かれたカードを 1 セット用意し (3、12、21、26 節参照)、わたしたち自身について同様の事柄を教えている節が書かれた別のセットを用意します (20、23、28 - 29 節参照)。各セットか

ら家族が順番にカードを選び、節を読んで、それに合う真理を見つけます。これらの真理は、救い主とわたしたち自身に対する気持ちにどのような影響を及ぼすでしょうか。

教義と聖約 93：12－13, 20。「恵みに恵み」を加えられ、「恵みに恵み」を受け続けるとは、どういう意味でしょうか（12－13節）。これらの節は、わたしたちの成長の仕方や学び方について、どのようなことを示しているのでしょうか。このことを知っていると、ほかの人との接し方や自分自身に対する態度にどのような影響があるのでしょうか。

教義と聖約 93：24。この節にある真理の定義を読み、家族に、93章に記されている事柄で非常に貴重な真理だと思うものを分かち合ってもらいます。ヨハネ 14：6；モルモン書ヤコブ 4：13；または「真理は何と言えよ」（『賛美歌』175番）などの真理に関する賛美歌から、真理についてほかにどのような定義を見つけることができるでしょうか。

教義と聖約 93：40。あなたがこの節を読むとき、家庭で学ぶことに関する歌、例えば「光の中進もう」（『子供の歌集』70）を家族に歌ってもらおうとよいでしょう。幼い子供たちには、楽しみながら歌詞に合わ

せた動作を考えてもらおうとよいでしょう。より多くの「光と真理」を家庭にもたすために何をしよう促されましたか。

教義と聖約 93：41－50。「あなたの家に〔ある〕正しくない」かもしれないものについて、家族で話し合ってみましょう。「〔わたしたちの〕家を整え〔る〕」ために、どのようなことができるでしょうか（43－44節）。

子供を教えるためのそのほかのアイデアについては、『わたしに従ってきなさい—初等協会用』の今週の概要を参照してください。

歌の提案：「神の子です」『子供の歌集』2－3

学び方を改善する

2回以上読む。この週の間、教義と聖約 93 章を 2 回以上読むとよいでしょう。読む度に、異なる真理が印象に残ったり、新たな形で靈感を受けたりすることに気づくことでしょう。複数回読むことはまた、より深く考える機会を与えてくれるでしょう。



「光と真理」 Simon Dewey 画



「カートランド神殿」 Al Prounis 画

8月30日 - 9月5日

教義と聖約 94 - 97 章

「シオンの救いのために」

教義と聖約 94 - 97 章を研究するとき、どのような原則や教義が印象に残りますか。必ず印象を書き留めておきましょう。

印象を書き留める _____

モーセに幕屋を建てるように命じたとき、主はモーセに、「山で示された型どおりに、注意してそのいっさいを作りなさい」と言われました（ヘブル 8：5。出エジプト 25：8 - 9 も参照）。幕屋は、イスラエルの荒れ野での陣営の中心となるものでした（民数 2：1 - 2 参照）。後に、神はソロモンとその民に、御自身が示す規範に従って神殿を建てるように命じられました（歴代上 28：12, 19 参照）。

主は完全な福音を回復するに当たり、ジョセフ・スミスに、啓示された規範に従って神殿を建てるように命じられました。「世の方法によらずにその家を建てなさい」と、主は言われました。「わたしが……示す方法に従って、それを建てなさい。」（教義と聖約 95：

13 - 14。97：10 も参照）荒れ野での幕屋のように、その神殿はカートランドの中心となることを意図したものでした（教義と聖約 94：1 参照）。

今日、主の宮は世界中にあります。主の宮は、たとえ自分の住む都市の中心になくても、生活の中心となり得るのです。神殿の外観はそれぞれ異なりますが、中に入れば、神の同じ規範、すなわちわたしたちが神のみもとに帰れるように導いてくれる天の計画を学びます。神聖な、永遠の儀式によって、わたしたちは「世の方法によらずに」、神が示される規範に従って生活を築き、家族を強める助けを受けます。

『聖徒たち』第 1 巻、163 - 164；啓示の背景「神のための宮」を参照してください。



個人の聖文研究のためのアイデア

教義と聖約 94 章；97：15－17

主は日々の生活の中でわたしとともにいてくださる

教義と聖約 94 章および 97 章の指示は、同じ日、すなわち 1833 年 8 月 2 日に与えられました。97 章の一部では、ミズーリ州ジャクソン郡に計画された神殿について、94 章では、オハイオ州カートランドの本部の建物について述べられています。これらの種類の異なる建物について主が言われていることに類似点があることに気づくかもしれません（教義と聖約 94：2－12；97：10－17 参照）。これらの指示について深く考えるとき、教会の建物にいるときと日々の生活の中での両方で、もっと頻繁に主の栄光や、主がそこにおられることを感じられるように、あなたに何ができるかを考えてください。

教義と聖約 95 章

主は御自分の愛する者たちを懲らしめられる

主がカートランドの聖徒たちに神の宮を建てて聖会を開くように命じられた 1833 年 1 月から、およそ 5 か月がたっていました（教義と聖約 88：117－119 参照）。95 章に記録されている啓示を 1833 年 6 月に受けたとき、聖徒たちはまだその命令に従って行動していませんでした。この啓示で聖徒たちを懲らしめられた主の方法から、どのようなことが学べますか。あなたがまだ従って行動していない戒めや勧告の言葉はありますか。あなたは何をしよう促しを感じますか。

D・トッド・クリストファーソン「すべてわたしの愛している者を、わたしはしかりたり、懲らしめたりする」『リアホナ』2011 年 5 月号、97－100 も参照してください。

教義と聖約 95：8，11－17；97：10－17

神殿の中で、神は御自身の民を祝福される

カートランドで主の宮を建てていなかったことについて懲らしめを受けた後、教会の指導者たちは主の宮を建てる場所として小麦畑の一面を選びました。預言者の兄ハイラム・スミスは、即座に草刈り鎌を取りに走り、畑を更地にしました。「主のために家を建てる準備に取りかかりましょう。それをわたしがだれよりも先にします」と、ハイラムは言いました（『歴代大管長の教え—ジョセフ・スミス』271，273）。教義と聖約 95：8，11－17；97：10－17 を読んで、ハイラムの熱意について深く考えてください。神殿の祝福を受けるためにあなたの中に同様の決意を呼び起こさせるものに、どのようなものがありますか。



「地を更地にするハイラム・スミス」 Joseph Brickey 画

教義と聖約 97：18－28

シオンとは「心の清い者」である

預言者ジョセフ・スミスは次のように教えました。「わたしたちはシオンを築き上げることを最大の目標としなければなりません。」（『教え—ジョセフ・スミス』186）1830 年代の聖徒たちにとって、シオンは文字どおり「神の都」でした（教義と聖約 97：19）。しかし 97 章に記録されている啓示において、主はその見方をさらに広げられました。シオンはまた、民についても述べており、「心の清い者」という意味でもあるのです（21 節）。18－28 節を読みながら、「シオン」という言葉が出てきたときにはこの定義について考えてください。心の清い者とはあなたにとってどのような意味ですか。神殿は、「シオンの救い」（12 節）を成し遂げるのをどのように助けてくれるでしょうか。

モーセ 7：18；福音のテーマ「シオン」 topics. ChurchofJesusChrist.org も参照してください。



家族の聖文研究と家庭の夕べのためのアイデア

教義と聖約 95 : 8。 神殿の聖約を交わし、聖約を守ることによって、わたしたちの生活にどのように「高い所から力」が授けられてきたでしょうか。神殿について抱えている気持ちや、神殿での礼拝を通して「高い所から力」を授かって祝福を受けたと感じたときの経験を、家族に分ち合ってもらおうとよいでしょう。

神殿に入る準備をしている人たちのために、temples.ChurchofJesusChrist.org に掲載されているビデオ、写真、指示を確認するとよいでしょう。神殿について子供が学ぶ助けとして、「あなたの道はしんでんへ続いています」（『末日聖徒イエス・キリスト教会の神殿』[『リアホナ』2010年10月特別号], 72 - 75）を使用してもよいでしょう。

教義と聖約 95 : 1 - 11。 これらの節から、懲らしめについて何が学べるでしょうか。主について、何が学べるでしょうか。これらを理解することによって、わたしたちが懲らしめを受けたり、他人を懲らしめたりするときのわたしたちの態度はどのように変わってくるでしょうか。

教義と聖約 97 : 8。 この節によれば、わたしたちはどうすれば主に「受け入れられる」でしょうか。それは、わたしたちが世の中に受け入れられることとどのように異なるでしょうか。「犠牲を払って自分の聖約を……守〔る〕」とはどういう意味だと思いますか。このことを、これまでどのように行ってきたでしょうか。

教義と聖約 97 : 10 - 21。 預言者ジョセフ・スミスは次のように教えました。「聖徒たちが集まる場所はどこもシオンです。すべての義にかなった人が、その子供たちのための安全の地としてシオンを築き上げるでしょう。」（『教え—ジョセフ・スミス』186）どうすれば家庭にシオンを築くことができるでしょうか。教義と聖約 97 : 10 - 21 からどのような原則を見つけられるでしょうか。今週、家族として集中的に取り組む原則を一つ選んでください。

子供を教えるためのそのほかのアイデアについては、『わたしに従ってきなさい—初等協会用』の今週の概要を参照してください。

歌の提案：「神殿に行きたいな」『子供の歌集』99

個人学習を改善する

経験を記録する。 学んでいる原則や教義に関する経験を書き留めてください。これらの経験が、将来の世代を祝福する個人の歴史の一部となるでしょう。



「カートランド神殿の建設」 Walter Rane 画



C. C. A. Christensen (1831 - 1912年)「ミズーリ州ジャクソン郡を迫られる聖徒たち」
1878年ごろ、モスリン地のアンバム画、77¼ X 113 インチアリガム・ヤング大学美術館。
C.C.A. Christensen の孫による寄贈、1970年

9月6 - 12日

教義と聖約 98 - 101 章

安らかにして、わたしが神であることを知りなさい」

教義と聖約 98 - 101 章を読むときに、あなたにもたらされる考えや印象に注意を払ってください。それらに従って行動することは、神が望んでおられるような人になるうえでどのように役立つでしょうか。

印象を書き留める _____

1830年代の聖徒たちにとって、ミズーリ州インディペンデンスは文字どおり約束の地でした。そこは、大きな犠牲を払って建てようとしていた、シオン、すなわち地上における神の都の「中心の場所」（教義と聖約 57:3 参照）でした。彼らにとって、その地への聖徒たちの集合は、再臨への胸躍る、栄えある序曲でした。しかし、その地域の隣人には物事は異なって見えていました。彼らは、神が聖徒たちにその地を与えられたという主張に反論し、見知らぬ宗教を信じるあまりにも多くの人たちがその地域にきわめて短期間に移住してきたためにもたらされた、政治的、経済的、および社会的な結果を快く思いませんでした。ほどなくして気がかりは脅迫に代わり、脅迫は迫害や暴力に変わ

っていきました。1833年7月には教会の印刷所が破壊され、11月には、聖徒たちはミズーリ州ジャクソン郡の住まいを放棄することを強いられました。

ジョセフ・スミスは800マイル以上離れたカートランドにいたため、このことを知ったのは何週間も後のことでした。しかし主は起きていることを御存じでした。主は預言者に、聖徒たちを慰める平安と励ましの原則、すなわち、わたしたちが迫害に直面したとき、自分たちの義にかなった望みがかなわないとき、またはわたしたちの日常の苦難が最終的には何らかの形で「〔わたしたち〕の益のために……働く」（教義と聖約 98:3）ということをお願いするとき、わたしたちの助けとなる原則を示されました。

『聖徒たち』第1巻, 165 - 186; 「啓示の背景」「主の言葉を待つ」の項, <https://www.churchofjesuschrist.org/study/manual/revelations-in-context/waiting-for-the-word-of-the-lord?lang=jpn> を参照してください。



個人の聖文研究のためのアイデア

教義と聖約 98 : 1 - 3, 11 - 14; 101 : 1 - 16

わたしの受ける試練はわたしの益となるようにともに働く

人生における苦難の中には、自分自身の選択によって引き起こされるものがあります。ほかの人々の選択によってもたらされるものもあります。そしてだれの責任でもなく、ただ悪いことが起きることもあります。原因がどうであれ、逆境は神聖な目的を成し遂げるのを助けます。教義と聖約 98 : 1 - 3, 11 - 14 および 101 : 1 - 16 に記されている、聖徒たちの苦難について主が言われたことを読むとき、あなたが試練にあるときに役立つと思われる事柄として、どのようなものが見つかるでしょうか。これらの節は、直面する困難に対するあなたの見方にどのような影響を及ぼすでしょうか。あなたの試練がどのようにしてあなたの益となるようにともに働いてきたか、また、どのようにしてあなたの人生において神の目的を果たしてきたかについて、深く考えてください。

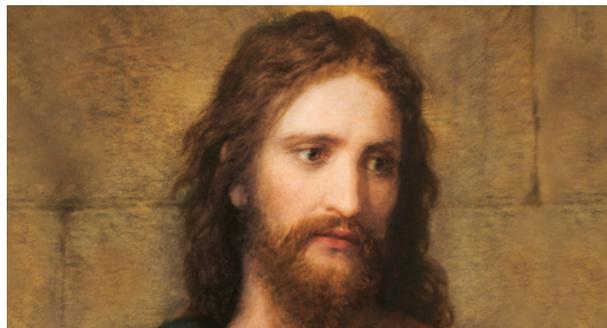
2 ニーファイ 2 : 2; 教義と聖約 90 : 24 も参照してください。

教義と聖約 98 : 23 - 48

主はわたしに主の方法で平安を求めるように望んでおられる

教義と聖約 98 : 23 - 48 に記されているものすべてがあなたのほかの人とのかかわり合いに適用されるわけではありませんが、ほかの人たちから不当な扱いを受けたときにあなたの指針となる原則にどのようなものがありますか。主が聖徒たちに望まれた、ミズーリ州での対立への対処の仕方を説明している語句に、印を付けておくと役に立つでしょう。

ジェフリー・R・ホランド「和解の務め」『リアホナ』2018年11月号, 77 - 79 も参照してください



キリストと金持ちの若い役人」の一部, Heinrich Hofmann 画

教義と聖約 100 章

主は御自身に仕える者を気にかけてられる

ジョセフがミズーリ州での迫害について知ったほんの数週間後、ある改宗したばかりの人がジョセフに、カナダに赴いて自分の息子たちに福音を伝えてほしいと頼みました。ジョセフは、特に自分の家族と教会に対する迫害や脅迫のために、家族のもとを離れることを心配しましたが、その改宗者の頼みに同意しました。カナダへの道すがら、ジョセフとその同僚のシドニー・リグドンは慰めを求めて祈りました。100 章が、彼らに対する主の返答でした。主の返答の中で、彼らを安心させ、彼らの助けとなったであろう事柄として、どのようなものを見つけましたか。

あなたもまた、教会の責任に対する心配りと家族に対する心配りとのバランスを求められた経験があるでしょう。そうした状況にあるとき、100 章に記されている主の言葉は、どのような形であなたの助けになると思いますか。

「啓示の背景」「カナダへの伝道」の項, <https://www.churchofjesuschrist.org/study/manual/revelations-in-context/a-mission-to-canada?lang=jpn> も参照してください。

教義と聖約 101 : 43 - 65

神の勧告に従うことで、わたしは守られる

教義と聖約 101 : 43 - 62 のたとえば、聖徒がシオンを追われることをなぜ主は許されたのかについて説明するために与えられたものでした。これらの節を読むとき、あなた自身とたとえに登場する僕たちとの間に何か類似点がありますか。次のように自問するとよいでしょう。これまで自分は神の戒めを疑問に思ったことはあるだろうか。信仰や決意が足りないことで、どのようにして「敵」がわたしの生活に影響を及ぼすの

を許してしまうことがあるだろうか。わたしが「〔自分〕の救いのために正しくかつ適切な道に喜んで導かれよう」としていることを、どのようにして神に示すことができるだろうか（63 - 65 節参照）。



家族の聖文研究と家庭の夕べのためのアイデア

教義と聖約 98 : 16, 39 - 40。 これらの聖句では、家族により多くの平安をもたらすうえで助けとなる事柄としてどのようなことが述べられていますか。「真理、胸に照り」（『賛美歌』174 番）など、平安や赦しに関する歌を歌うとよいでしょう。幼い子供たちは、互いに赦し合うロールプレイを演じるのを好むかもしれません。

教義と聖約 99 章。 ジョン・マードックは、自分の家を離れて「永遠の福音を宣言するために」（1 節）召されたとき、ちょうどミズーリ州での 1 年にわたる難しい伝道から戻って来たばかりでした（「啓示の背景」「ジョン・マードックのミズーリへの伝道」の項、<https://www.churchofjesuschrist.org/study/manual/revelations-in-context/i-quit-other-business-early-missionaries?lang=jpn> を参照）。教義と聖約 99 章に記されている事柄で、マードック兄弟にとって助けとなり、励ましとなった事柄としてどのようなものがあるでしょうか。この啓示で、主はわたしたちにどのようなメッセージを伝えようとしておられるでしょうか。

教義と聖約 100 : 16 ; 101 : 3 - 5, 18。 これらの節を読んだ後に、鍛冶屋が金属を強烈に熱して不純物を除去し、次いで何度も何度もハンマーでたたいて形を整える様子について話し合うとよいでしょう（ChurchofJesusChrist.org でビデオ “The Refiner’s Fire”（「精錬する者の火」）を参照してください）。水や塩など、ほかの物が精錬される様子についても家族と一緒に学ぶとよいでしょう。家族で何かを精錬または洗い落とすことをするとよいかもしれません。わたしたちはなぜ清くなりたいと望むのでしょうか。これらの例は、わたしたちが「清い民」になるために試練がどのように役立つかについて何を教えていますか。

教義と聖約 101 : 22 - 36。 これらの節は、迫害に直面していた聖徒たちにどのような助けになったと思いますか。これらの節は、今日の世の中の状況について恐れを抱いている人々にとってどのような助けになるとと思いますか。

子供を教えるためのそのほかのアイデアについては、『わたしに従ってきなさい—初等協会用』の今週の概要を参照してください。

歌の提案：「人をゆるせるように」『子供の歌集』52

個人学習を改善する

原則を見つける。 リチャード・G・スコット長老は次のように教えました。「霊的な知識を求めるには、原則を探求することです。……原則は真理を凝縮したものであり、異なった状況に広く適応できるものです。」（「霊的な知識を得る」『聖徒の道』1994 年 1 月号, 97）



Glen S. Hopkinson © '98

「ミズーリ州での焼き討ち」 Glen S. Hopkinson 画



C. A. Christensen (1831 - 1912年) 『シオンの陣営』 1878年ごろ。モスリン地の
マンベラ画、784 x 114インチ。アリガム・ヤング大学美術館。C. A. Christensen の
孫による寄贈。1970年

9月13 - 19日

教義と聖約 102 - 105 章

「多くの艱難の後に祝福は来る」

教義と聖約 102 - 105 章に記されている原則で、あなたにとって意義深いものはどれでしょうか。これらの原則について自分の考えや印象を書き留めておくといよいでしょう。

印象を書き留める

カートランドの聖徒たちは、ミズーリ州ジャクソン郡の兄弟姉妹が家を追われていることを聞いて、打ちひしがれました。その後、主が「シオンの贖い」は「力によって成し遂げられ〔る〕」と宣言されたときには、励まされたに違いありません（教義と聖約 103：15）。その約束を胸に、200人以上の男性と、約25人の女性と子供が、彼らがイスラエルの陣営と呼び、後にシオンの陣営として知られることになる一隊に加わりました。その任務は、ミズーリ州へ行軍し、シオンを贖うことでした。

陣営の隊員にとって、シオンを贖うことは、聖徒たちを彼らの土地に戻すことを意味しました。しかしまさにジャクソン郡に到着しようというとき、主はジョセフ・スミスに、行軍をやめ、シオンの陣営を解散する

ように言われました。陣営の中にはこの新しい指示に混乱し、腹を立てる者もいました。彼らにとって、それは遠征が失敗したということと、主の約束が果たされなかったことを意味しました。しかし、異なる見方をした者たちもいました。追放された聖徒たちがジャクソン郡に戻ることはありませんでしたが、この経験はある程度シオンに「贖い」をもたらし、それは「力によって成し遂げられ〔た〕」のです。シオンの陣営の忠実な隊員は、その多くが後に教会の指導者となり、その経験が神の力やジョセフ・スミスの神聖な召し、そしてシオン、すなわち単にシオンという場所だけでなく、神の民としてのシオンに対する彼らの信仰を深めたと証しています。この見たところ成功しなかったように思われる任務の価値を疑問視するのではなく、ほんとうの務めは、たとえわたしたちがすべてを理解

していないときでも、救い主に従うことだということを彼らは学んだのでした。これが、究極的に、シオンが贖われる方法なのです。

『聖徒たち』第1巻, 187 - 198; 「啓示の背景」「受け入れられたシオンの陣営のささげ物」の項, <https://www.churchofjesuschrist.org/study/manual/revelations-in-context/the-acceptable-offering-of-zions-camp?lang=jpn> を参照してください。



シオンの陣営は、この写真に写っているリトルフィッシング川沿いに留まりました。



個人の聖文研究のためのアイデア

教義と聖約 102 : 12 - 23

これらの節で述べられている指示の目的は何か

102章には、教会で最初の高等評議会が組織された、オハイオ州カートランドでの集会の議事録が載っています。12 - 23節では、重大な背きを犯した人のために宗紀評議会を開くときに高等評議会が従う手続きが説明されています。

M・ラッセル・バラード会長は次のように教えました。「教会宗紀評議会が開かれるのはなぜかと、会員から時折尋ねられます。その目的は3つ、すなわち、戒めに背いた人を救うこと、罪のない人を保護すること、教会の清さと高潔さと名誉を守ることです。」(“A Chance to Start Over: Church Disciplinary Councils and the Restoration of Blessings,” Ensign, Sept. 1990, 15)

『福音のテーマ』「教会宗紀評議会」topics. ChurchofJesusChrist.org も参照してください。

教義と聖約 103 : 1 - 12, 36 ; 105 : 1 - 19

シオンは義の原則によってのみ建てられる

なぜ聖徒たちはミズーリ州の約束の地を失ったのでしょうか。そして、主はなぜシオンの陣営が彼らをその地に戻すことを許されなかったのでしょうか。確かにミズーリ州の暴徒による暴力的な行為はその一因であり、ミズーリ州知事は聖徒への支援を約束したものの、決して支援を与えることはありませんでした。しかし主は次のように言われました。「わたしの民は戒めに背かなかつたならば」、シオンは「贖われていたであろう。」(教義と聖約 105 : 2) 教義と聖約 103 : 1 - 12, 36 ; 105 : 1 - 19 を読むとき、ミズーリ州でのシオンの確立を妨げた事柄や、シオンを確立する助けになっていたであろう事柄に気づくかもしれません。あなたの心の中や家庭においてシオンを確立する助けとなる、どのようなことを学びましたか。

教義と聖約 103 : 12 - 13 ; 105 : 1 - 6, 13 - 19

祝福は苦難や信仰の試しの後にもたらされる

いろいろな意味で、シオンの陣営に参加することは信仰の試しでした。旅は長く、天候は暑く、食べ物や水がほとんどないこともありました。そして、これだけ堪え忍んでも、聖徒たちは依然として彼らの地に戻ることはできませんでした。教義と聖約 103 : 12 - 13 および 105 : 1 - 6, 13 - 19 で述べられている原則が、陣営を組織するようという命令がそもそもほんとうに神からのものだったのだろうかと思ってしまうシオンの陣営の隊員にとって、どのような助けになったと思われるか考えてください。これらの原則は、あなた自身の信仰の試しにおいてどのような助けになるのでしょうか。

この概要の最後にある「回復の声」で、シオンの陣営の隊員たちの経験について読むこともできます。彼らの態度のどのような点が印象に残りましたか。彼らの模範から何を学べるのでしょうか。

デビッド・A・ベドナー「主の側に立つ—シオンの陣営から学ぶ教訓」『リアホナ』2017年7月号, 14 - 23 も参照してください。

教義と聖約 104 : 11 - 18, 78 - 83**わたしは「この世のもろもろの祝福に対する管理人」である**

1834年のミズーリ州での試練に加えて、教会は重い借金や出費をはじめとした、財政的な困難に直面しました。104章で、主は教会の財政状況に関して勧告を与えておられます。11 - 18節および78 - 83節の原則をあなた自身の財政に関する決断にどのように応用できるでしょうか。

教会が借金という束縛から解放されるように主が用意された方法の一つについて学ぶために、ビデオ“Treasure in Heaven: The John Tanner Story”（「天の宝：ジョン・タナーのストーリー」ChurchofJesusChrist.org）を視聴してください。

聖徒に必要なものを与えられる主御「自身の方法」（16節）についてさらに学ぶために、ディーター・F・ワークトドルフ管長のメッセージ「主の道にかないて助けをなす」（『リアホナ』2011年11月号、53 - 56）を研究するとよいでしょう。

**家族の聖文研究と家庭の夕べのためのアイデア**

教義と聖約 103 : 12, 36 ; 105 : 9 - 13. あなたの家族（または先祖の一人）はこれまで、何かをするように頼まれ、それが結局期待どおりの結果にならなかったことはありますか。旅が期待どおりの結果とならなかったときのシオンの陣営の隊員たちの反応から、どのようなことが学べますか（この概要の最後にある「回復の声」を参照してください）。

教義と聖約 104 : 13 - 18. 主はわたしたちに何を与えてくださっているのでしょうか。主はこれらのものをどう扱うようにわたしたちに望んでおられるのでしょうか。

教義と聖約 104 : 23 - 46. 家族でこれらの節を調べて、主が忠実な者に対して「数々の祝福を増し加え〔る〕」（23節）と何度約束されたかを見つけるとよいでしょう。これは自分たちが受けている恵みを数え上げて（「み恵み数えあげ」『賛美歌』153番参照）、

そうすることが困難な時にどのようにわたしたちの助けとなるかについて話し合う良い機会かもしれません。幼い子供たちに特に彼らが感謝している祝福の絵を描いてもらうと楽しいかもしれません。

教義と聖約 105 : 38 - 41. 他人から不親切で不当な扱いを受けているときに、どうしたら「和解を申し出〔る〕」（40節）ことができるでしょうか。わたしたちはどうすれば家庭において「平和の旗」（39節）になれるでしょうか。

子供を教えるためのそのほかのアイデアについては、『わたしに従ってきなさい—初等協会用』の今週の概要を参照してください。

歌の提案：「み恵み数えあげ」『賛美歌』153番

**回復の声**

シオンの陣営

シオンの陣営によって聖徒たちがジャクソン郡の彼らの土地を取り戻すことはなかったため、シオンの陣営の取り組みは失敗だったと多くの人たちは感じました。しかし、シオンの陣営に加わった多くの者がその経験を振り返り、彼らの人生や主の王国において、いかに主がより崇高な目的を果たされたかに気づきました。彼らの証を幾つか紹介します。

ジョセフ・スミス

シオンの陣営から40年あまり後に、陣営の一員だったジョセフ・ヤングは、ジョセフ・スミスが次のように語ったと報告しています。

「兄弟の皆さん、あなたがたの中には、ミズーリ州で戦わなかったことで、わたしに対して怒りを感じている人がいます。しかし、聞いてください。神はわたしたちに戦うことをお望みになりませんでした。神は、自分の命をささげ、アブラハムのような犠牲を払った人たちの中からでなければ、地上の国々で福音の扉を開けるための12人や、その指示の下に働く70人を召すことはおできにならなかったのです。

主は十二使徒と七十人を召されました。今後、さらに七十人のほかの定員会が召され、彼らは犠牲を払うことになるでしょう。これまで犠牲を払わず、ささげ物をささげてこなかった人たちは、これからそうすることになるでしょう。」¹

ブリガム・ヤング



「わたしたちがミズーリ州に到着したとき、主は御自分の僕であるジョセフに語り、次のように言われました。『わたしはあなたがたのささげ物を受け入れた。』そしてわたしたちは再び帰る特権を得たのでした。帰途、多くの友人がわたしに、仕事に従事していた男たちが召集されてミズーリ州へと向かい、一見したところ何も成し遂げずに帰って来たことに何の利益があったのかと尋ねました。『それによってだれが益を得たというのですか?』と、彼らは聞いてきました。『もし主がそうするように命じられたのなら、主はそうすることについてどんな目的をお持ちだったのですか。』……わたしは兄弟に次のように言いました。わたしはすばらしい報酬を受けました。手に余るほどです。そうです、預言者とともに旅をすることで授かった知識は、わたしを圧倒するほどでした。』²

ウィルフォード・ウッドラフ



「わたしは神の預言者とともにシオンの陣営にいました。そして預言者に対する神の計らいと、神の力が預言者とともにあるのを見ました。彼は預言者であり、あの任務において神の力によって彼に示されたことは、わたしにとって、また彼の教えを受けたすべての人にとって、大きな価値を持つものでした。』³

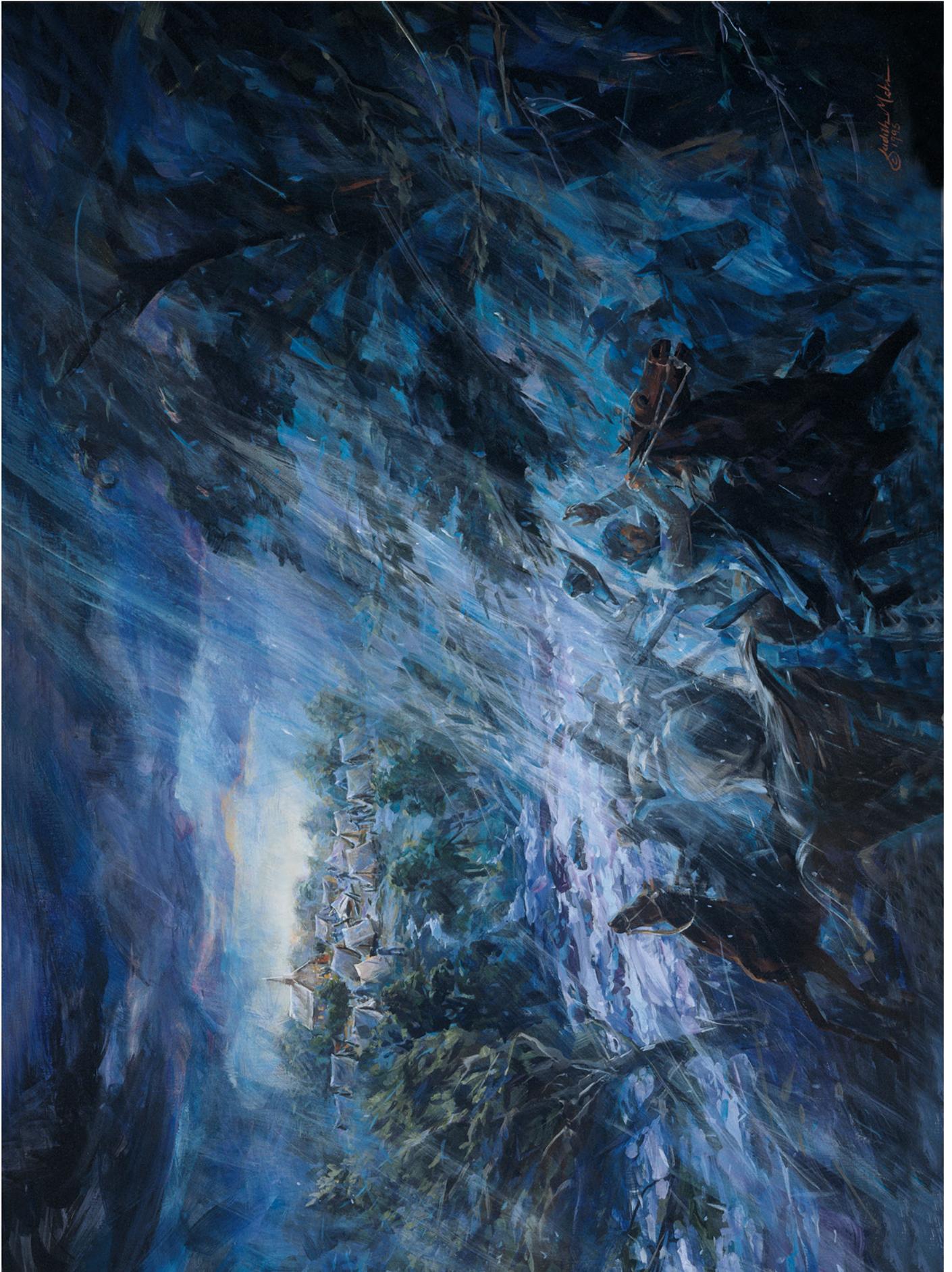
「シオンの陣営が召集されたとき、わたしたちの多くはそれまで互いの顔を一度も見たことがありませんでした。見知らぬ者同士であり、多くの者が一度も預言者に会ったことがありませんでした。……ふるいでふ

るわれた穀粒のように、全国に散在していました。わたしたちは若く、あの初期の時代に、上って行ってシオンを贖うように呼びかけを受けて、なすべきことを信仰によって行わなければなりませんでした。様々な州からカートランドに集まり、神から与えられた命令に従ってシオンを贖うために上って行きました。神はアブラハムの働きを受け入れられたように、わたしたちの務めを受け入れられました。背教者や不信仰な人々からは『一体何をしてきたのか?』と幾度も尋ねられましたが、わたしたちは多くを成し遂げました。ほかのどのような方法によっても決して得ることのできない経験でした。預言者の顔を見る特権を得、ともに1000マイルを旅し、神の御霊が働くのを見ました。そして、イエス・キリストの啓示がジョセフに与えられて、成就するのを見る特権を得ました。そして、あの初期の時代に預言者は全国からおよそ200人の長老たちを集め、イエス・キリストの福音を宣べ伝えるためにわたしたちを世界へと広く遣わしました。シオンの陣営とともに行軍していなかったなら、〔ソルトレーク・シティで、十二使徒定員会において奉仕する〕今日のわたしはなかったでしょう。……そこへ赴くことで、わたしたちは福音を宣べ伝えるためにぶどう園へと入り、主はわたしたちの働きを受け入れられたのです。そしてあらゆる労苦と迫害の中で、度々命を危険にさらしながら、わたしたちは信仰によって働き、生きることを求められてきました。』⁴

〔わたしたちが〕シオンの陣営における旅で得た経験は黄金よりも価値があるもので〔した。』⁵

注

1. In Joseph Young Sr., *History of the Organization of the Seventies* (1878), 14.
2. "Discourse," *Deseret News*, Dec. 3, 1862, 177.
3. In Conference Report, Apr. 1898, 29-30. 『歴代大管長の教え—ウィルフォード・ウッドラフ』135も参照してください。
4. "Discourse," *Deseret News*, Dec. 22, 1869, 543. 『教え—ウィルフォード・ウッドラフ』138も参照してください。
5. *Deseret News: Semi-Weekly*, July 27, 1880, 2. 『教え—ウィルフォード・ウッドラフ』138も参照してください。



シオンの陣営 (フィッシング川にいるシオンの陣営) Judith A. Mehr 画



9月20 - 26日

教義と聖約 106 - 108 章

「天が……開かれ」

ウリセス・ソアレス長老は次のように教えています。「わたしたちは『きてごらんなさい』という救い主の招きを受け入れるとき、救い主につながり、自分自身を聖文の中に浸し、聖文を喜び、救い主の教義を学び、救い主の生き方に従って生活する必要があります。」（「どうして理解できるでしょうか」『リアホナ』2019年5月号, 7）教義と聖約106 - 108章をじっくり研究し、見つけた真理に従って生活するよう務め励む方法を書き留めてください。

印象を書き留める _____

一見したところ、教義と聖約107章は、神権の様々な職を整えて主の教会の指導体制を構築することに関する指示にすぎないと思えるかもしれません。実際、この啓示が公にされたころには、教会員の数はすでに教会の職に就いていたわずかな人数の指導者では対応できないほどにまで増えていました。そこで、大管長会、十二使徒定員会、七十人、ビショップ、および定員会会長会の役割と責任について、その概要を説明することが必要かつ有用であったことは確かです。しかし、107章には、単なる神権の職や定員会を組織する方法

にとどまらず、さらなる神の指示が記されています。この章で主は、「アダム時代に設けられ〔た〕」古代の神権の位についてわたしたちに教えておられるのです（41節）。その目的は初めから、あなたを含む神の子供たちが福音の救いの儀式を受け、「教会のすべての霊的な祝福」を享受し、「天の王国の奥義を受ける特権を持ち、天が彼らに開かれ〔る〕」ことを可能にすることでした（18 - 19節）。

「古代の聖職組織を回復する」『啓示の背景』を参照してください。



個人の聖文研究のためのアイデア

教義と聖約 106 章；108 章

主は奉仕するように召した者たちを教え、励まし、支えられる。

教義と聖約 106 章および 108 章で、主は教会で奉仕するよう召された二人の会員に勧告と約束を与えておられます。これらの啓示の中で、神の王国におけるあなた自身の奉仕について励ましや洞察を与えてくれる言葉はどれですか。次の二点について考えてください：

- あなたはこれまでどのように「恵みと確信」を受け、「立てるように」していただいていたでしょうか（教義と聖約 106：8）。.
- 「あなたがすでに交わした誓い」、すなわち聖約を、どのようにして「今から後さらに注意深く守〔る〕」ことができるでしょうか。（教義と聖約 108：3）。

106 章および 108 章にあるそのほかの言葉で、あなたにとって意義深いものはどれですか。

ラッセル・M・ネルソン「神の力と権能によるミニスターリング」『リアホナ』2018 年 5 月号, 68 - 75:「ウォレン・カウドリ」『啓示の背景』:「啓示を求めるよう『御霊の促しを受ける』」『啓示の背景』も参照してください。

教義と聖約 107 章

教義と聖約 107 章

主は神権の権能を通して御自分の教会を導かれる。

福音の回復について研究する中で、主はある教義について声明するに当たって、通常一つの啓示の中ですべてを説明し尽されることはないということに気づいたことでしょうか。そうではなく、主は状況が必要とするとき、「教えに教え」を与えて物事を明らかにされる

のです（教義と聖約 98:12）。主は神権に関する指示を、早くも 1829 年には前もって与えておられましたが（例えば、20 章および 84 章参照）、1835 年に、増え続ける御自分の信者の群れを管理し導くために必要となる特定の神権の職について、さらなる指示を聖徒たちに与えられました。

以下の神権の職について読むとき、あなたは自身の「信頼と信仰と祈り」によって、これらの召しを受けて奉仕する人たちをどのように支持することができるかについて考えてください（教義と聖約 107：22）。

- 大管長会および教会の大管長（9, 21 - 22, 65 - 66, 91 - 92 節）
- 十二使徒（23 - 24, 33 - 35, 38, 58 節）
- 七十人（25 - 26, 34, 93 - 97 節）
- ビショップ（13 - 17, 68 - 76, 87 - 88 節）

教義と聖約 107：1 - 20

神権の儀式は天の御父のすべての子供たちに、霊的および物質的な祝福をもたらす。

ニール・L・アンダーセン長老は次のように教えています。「神権とは、老若男女を問わず、あらゆる人の救いと祝福のために賜った神の力であり権能です。……わたしたちがふさわしくあれば、神権の儀式はこの地上におけるわたしたちの生活を豊かなものとし、次の世で受ける壮大な約束に備えさせてくれます。」（「神権に宿る力」『リアホナ』2013 年 11 月号, 92）教義と聖約 107：1 - 20（特に 18 - 20 節参照）とアンダーセン長老のメッセージの残りの部分を読みながら、神の力はどのように地上におけるあなたの生活を豊かにし、永遠に向けてあなたを備えさせてくれるかについて、受けた印象を書き留めるとよいでしょう。それらの祝福をさらに十分に受けるために、またほかの人たちが受けられるよう助けるために、あなたはどのようなことを行っていますか。

教義と聖約 84：19 - 27；ダリン・H・オークス「神権の鍵と権能」『リアホナ』2020 年 5 月号, 69 - 72 も参照してください。

教義と聖約 107 : 41 - 57

神権は家族を祝福する。

アダムはその子孫が神権による祝福を受けるよう望みました。アダムはどのような約束を受けましたか (42, 55 節参照)。アダムが行ったことについて読みながら、家族に神権の祝福を享受してほしいと願うあなた自身の望みについて考えてください。これらの祝福を家族が受けられるよう助けるために、あなたは何をどのように促しを受けるでしょうか。



「子孫に祝福を授けるアダム」 Clark Kelley Price 画



家族の聖文研究と家庭の夕べのためのアイデア

教義と聖約 106 : 6 「天に喜び」があるように、わたしたちの家族は何ができるでしょうか。

教義と聖約 107 : 22 地元の指導者を「信頼と信仰と祈りによって」支持するために、わたしたちはどのようなことを行っているでしょうか。

教義と聖約 107 : 27 - 31, 85 教会の評議会を導く原則は、わたしたちが家族としてともに協議する際の助けにもなります。これらの節にあるどのような原則を家族評議会に応用できますか (M・ラッセル・バラード「家族評議会」『リアホナ』2016年5月号, 63 - 65 参照)。

教義と聖約 107 : 99 - 100 家事に関する指示を書いて家族の一人に渡し、その仕事をどのように行うか、すなわち勤勉に行うか、怠惰に行うか、または指示を読まずに行うかを選んでもらいます。残りの家族には、その人が仕事をする様子を見て、どの方法を選んだかを当ててもらいます。それから、ほかの人に交代してもらいましょう。わたしたちが自分の義務を学ぶことと、それらをまったく勤勉に行うことの両方を主が求めておられるのはなぜでしょうか (ベッキー・クレブブン「注意深さと無頓着」『リアホナ』2019年5月号, 9 - 11 参照)。

教義と聖約 108 : 7 わたしたちは自身の生き方により、祈りにより、訓戒や励ましにより、すべての行いにより、どのように互いに強め合うことができるでしょうか。これらの中から一つを選んで、家族で取り組むとよいでしょう。

子供を教えるためのそのほかのアイデアについては、『わたしに従ってきなさい—初等協会用』の今週の概要を参照してください。

歌の提案 : 「来たれ、預言者より」『賛美歌』13 番

個人学習を改善する

印象を書き留める。 霊的な印象や洞察が頭に浮かんだときは、それらを書き留めてください。そのようにするとき、あなたは自分が主の導きを大切にしていることを主に示しているのです。(『救い主の方法で教える』12, 30 参照)



「アブラムに祝福を授けるメルキゼデク」 Walter Rane画



「カートランド神殿」Jon McNaughton画

9月27日 - 10月3日

教義と聖約 109 - 110 章

「これがあなたの宮、あなたの聖さのある所」

教義と聖約 109：24 - 28 に言及しながら、デビッド・A・ベドナー長老は次のように述べています。「これらの聖文が自分の生活や家族にとってどのような意味を持つかを繰り返し研究し、祈りの気持ちで深く考えるように勧めます。」（「名と地位を立派に維持する」『リアホナ』2009年5月号、99）研究する際に、この勧めについて考えてください。

印象を書き留める

カートランド神殿の扉は、1836年3月27日の午前8時に開かれることになっていました。しかし早くも7時ごろには、奉獻式に出席したいと望む聖徒たちが並び始めていました。熱心な礼拝者たちによって会衆席や通路がたちまち埋め尽くされると、ジョセフ・スミスはあふれ出た人たちのために場所を用意するよう提案しました。そこがいっぱいになると、第2の部会が計画されました。それに、出席を切に望んだのは生者だけではなくではありませんでした。奉獻式のさなかやその後、神殿内、また屋根の上にさえも天使の姿を見た、複数の人が証言しています。まさに「天の群れ」が末日聖徒とともに「うたわん」としてやって来たように

思われました（「主のみたまは火のごと燃え」『賛美歌』3番）。

こうした胸躍る出来事が幕の両側で見られたのはなぜでしょうか。そもそも聖徒たちがオハイオに集合した理由の一つは、聖徒たちに「高い所から力を授けられる」という約束が与えられていたためでした（教義と聖約38：32）。また将来に向けて、さらに大いなることが約束されていました。主は次のように宣言されたからです。「これはわたしの民の頭に注がれる祝福の初めである。」（教義と聖約110：10）わたしたちは今、神殿活動が加速し、何百万もの生者や死者が儀式を受けることのできる時代に生きています。その幕開

けはカートランドで、「この世の覆い〔が〕破れ」始めたときでした（「主のみたまは火のごと燃え」）。

『聖徒たち』第1巻, 232 - 241; 『神のための宮』『啓示の背景』も参照してください。



個人の聖文研究のためのアイデア

教義と聖約 109 章

主は御自分の聖なる宮でわたしを祝福したいと望んでおられる。

カートランド神殿は幾つかの点で、今日わたしたちが知っている神殿とは異なっていました。聖壇もバプテスマフォントもなく、死者のためのバプテスマや結び固めといった儀式はまだ回復されていませんでした。しかし、109 章に記されているカートランド神殿の奉獻の祈りの中で述べられている祝福は、今日わたしたちが主の宮で受ける祝福そのものです。次の節をよく調べ、これらの祝福の幾つかを見つけてください。それらの祝福について読みながら、あなたとあなたの家族にとってそれらの祝福がなぜ大切なのか深く考えてください。

5, 12 - 13 節（教義と聖約 110 : 6 - 8 も参照）：神殿において主はわたしたちに御自身を現され、わたしたちは主の力を感じることができる。

9, 17 - 19, 26, 78 - 79 節：神殿において、わたしたちは主の御名を受ける。

22 - 23 節：神殿の聖約を交わし、その聖約を尊ぶとき、主はわたしたちに主の業を行う力を与えてくださる。

24 - 33 節：ふさわしい状態で神殿に参入するとき、わたしたちは主の守りを受けることができる。

そのほかの祝福： _____

これらの祝福を受けるために、御霊はあなたにどのようなことを行うように促していますか。

教義と聖約 109 章

カートランド神殿の奉獻の祈りは、わたしに祈りについて教えてくれる。

109 章は、啓示によってジョセフ・スミスに与えられた奉獻の祈りです（章の前書き参照）。この章から、祈りについてどのようなことが学べるでしょうか。この章を読むとき、あなたは自分自身の祈りについて考えてみるとよいでしょう。天の御父との交わりをさらに有意義なものにするうえで助けとなる、どのような靈感を受けるでしょうか。例えば、預言者はこの祈りの中で何について祈りましたか。

教義と聖約 110 : 1 - 10

主は神殿において、わたしに御自身を現すことがおできになる。

教義と聖約 110 : 1 - 10 を読んだ後、あなたは救い主についてどのように感じるでしょうか。主は神殿の中で、あなたにどのように御自身を現されましたか。主はあなたの努力や犠牲を受け入れておられることを、どのような方法であなたに知らせてくださるでしょうか。



カートランド神殿の両端には、神権指導者のための説教壇があります。

教義と聖約 110 : 11 - 16

今日教会には、神の業を成し遂げるために必要な神権の鍵がある。

モーセ、エライアス、エリヤがカートランド神殿でジョセフ・スミスとオリバー・カウドリに委ねた神権の鍵について理解するために、クエンティン・L・クック長老のメッセージ「神にお会いする用意」（『リアホナ』2018年5月号, 114 - 117）を読むとよいでしょう。クック

ク長老は、これらの鍵が今日の教会の業にどのように当てはまるかを説明しています。『聖句ガイド』の「モーセ」、「エライヤス」および「エリヤ」の項を研究して、これらの古代の預言者たちについて学ぶのもよいでしょう (scriptures.ChurchofJesusChrist.org)。これらの鍵に関連する業を手助けするために、あなたに何ができるか深く考えてください。

「神権の鍵」『真理を守る』107 - 109；ヘンリー・B・アイリング「主はわたしたちの前を歩き」『リアホナ』2020年5月号、66-69も参照してください。



家族の聖文研究と家庭の夕べのためのアイデア

教義と聖約 109 章 家族で、109章から、神殿でより多くの時間を過ごすよう促しを与える節を幾つか見つけてください (例えば、「個人の聖文研究を改善するためのアイデア」に挙げられている節を参照してください)。ラッセル・M・ネルソン大管長の次の勧めをどのように実践できるかについて話し合ってください。「定期的に主の聖なる宮において主とお会いする約束を作る方法を見つけ、そして喜びをもって正確にその約束を守るよう [にしてください。]」(「模範的な末日聖徒になる」『リアホナ』2018年11月号、114) あなたや家族がまだ神殿に行ったことがなければ、temples.ChurchofJesusChrist.org にアクセスし、行く準備に役立てるとよいでしょう。

教義と聖約 109 : 78 - 80 賛美歌「主のみたまは火のごと燃え」(『賛美歌』3番)は、カートランド神殿の奉献式のために書かれました。それ以来、すべての神殿の奉献式で歌われています。一緒にこの賛美歌を歌い、末日の神殿に対するあなたの感謝の気持ちを強めてくれる言葉を見つけるとよいでしょう。この賛美歌は、教義と聖約 109 : 78 - 80 のメッセージとどのような関連があるのでしょうか。

あなたの最寄りの神殿のための奉献の祈りは、temples.ChurchofJesusChrist.org で見つけることができます。

教義と聖約 110 章 家族で 110 章を読み、この概要の最後にある絵を見ると、各自に、もし自分が当時カートランド神殿でジョセフ・スミスやオリバー・カウドリとともにいたとしたらどのように感じるだろうかと思像してもらいます。家族に、救い主について感じていることを分かち合う機会を与えてください。

教義と聖約 110 : 15 子供たちが「心を祖先に向け [る]」よう助けるには、どうすればよいのでしょうか。FamilySearch.org/discovery で楽しいアイデアを幾つか見つけることができます。神殿の儀式を必要としている先祖を見つけて、神殿でそれらの儀式を行う計画を立てるために一緒に取り組むとよいでしょう。カートランド神殿でエリヤによって回復された業が、どのように祖先に対する愛を深めてくれるかについて話すのもよいでしょう。

子供を教えるためのそのほかのアイデアについては、『わたしに従ってきなさい—初等協会用』の今週の概要を参照してください。

歌の提案：「主のみたまは火のごと燃え」『賛美歌』3番



回復の声

霊的な現れとカートランド神殿



「火のごと燃え」Glen S. Hopkinson 画

以下は、カートランド神殿の奉獻式とその後のほかの集會に出席していた末日聖徒たちの言葉です。多くの人がその経験を、いにしへの聖徒たちが五旬節の日に「上から力を授けられ〔た〕」ときに経験したことになぞらえています（ルカ 24：49。使徒 2：1 - 4；教義と聖約 109：36 - 37 も参照）。

エライザ・R・スノー

「あの奉獻式について語ることはできるかもしれませんが、あの忘れられない日に起きた天の現れを、死すべき人間の言葉で言い表すことなどできません。すべての参列者が神の臨在を感じ取っている中で、何人かの人に天使たちが姿を表し、一人一人の心が言いようのない栄光に満ちた喜びで満たされたのです。」¹

シルビア・カトラー・ウェブ

「わたしの若いころの思い出の一つは、カートランド神殿の奉獻式です。父はわたしをひざの上に乗せて、なぜ奉獻式を行おうとしているのか、また神に宮を奉獻するとはどういう意味なのかを話してくれました。とても幼かったにもかかわらず、わたしは当時の様子をはっきりと覚えています。わたしは時の流れをさかのぼって、そのときの預言者ジョセフの姿を今まさに目にしているかのように思い浮かべることができません。その記念すべき日、預言者は両手を天に向けて高く上げて立っていました。その顔は蒼白く、涙が頬を伝って流れ落ちていました。ほとんどすべての人が涙を流しているようでした。神殿の中は非常に混み合っていたので、子供たちはたいがい年長者のひざの上に座っていました。わたしは母のひざの上に、姉妹は父のひざの上に座っていました。そのとき自分たちが着ていたドレスでさえ覚えています。当時のわたしは幼く、その儀式の重要性を完全に把握するだけの理解力がありませんでしたが、時間がたつにつれて、次第に分かるようになってきました。その場にいる特権に恵まれたことをとても感謝しています。」²

オリバー・カウドリ

「晩になって、わたしは主の宮で教会の役員たちと集會を持ちました。御霊が注がれ、わたしは大いなる雲のような神の栄光が降り来て、神の家の上にとどまり、突然吹き寄せた激しい風のように部屋を満たすのを見ました。また、炎のように分かれた舌が多くの者のうえにとどまるのを見ました。……その間、彼らは別の言語で語り、預言しました。」³

ベンジャミン・ブラウン

「多くの示現が見られました。ある人は、太陽が雲を照らすときのように黄金色に輝く枕状の雲が宮の上にとどまるのを見ました。ほかの二人は、三人の御方が明るく輝く鍵と明るく輝く鎖を手にして室内の空中を舞っているのを見ました。」⁴

オーソン・プラット

「神がそこにおられ、その天使たちがそこにおいて、聖霊が人々のただ中におられました。……そして、人々は頭の前から足の裏まで聖霊の力と靈感に満ちていました。」⁵

ナンシー・ナオミ・アレクサンダー・トレシー

「神殿が完成した〔とき〕と、奉獻された〔とき〕は、……わたしの人生で最も幸せな二日でした。その特別な儀式のために作曲された「主のみたまは火のごと燃え」は、まさにふさわしい賛美歌でした。天の力がその宮にとどまっていたというのは確かに真実でした。……そこは地上の天国だと感じました。」⁶

注

1. In Edward W. Tullidge, *The Women of Mormonism* (1877), 95.
2. In Karl Ricks Anderson, *Joseph Smith's Kirtland: Eyewitness Accounts* (1996), 182-83.
3. Oliver Cowdery diary, Mar. 27, 1836, Church History Library, Salt Lake City.
4. Benjamin Brown letter to his wife, Sarah, circa April 1836, Benjamin Brown family collection, Church History Library, Salt Lake City; punctuation and capitalization modernized.
5. Orson Pratt, "Remarks," *Deseret News*, Jan. 12, 1876, 788.
6. In Richard E. Turley Jr. and Brittany A. Chapman, eds., *Women of Faith in the Latter Days* (2011), 1:442.



「カートランド神殿に現れたモーセ、エライアス、エリヤ」 Gary E. Smith画



10月4－10日

教義と聖約 111－114章

「あなたがたの益となるように……万事を整えよう」

教義と聖約 111－114章を読んでいる間、聖霊による導きを祈りの気持ちで求め、印象を書き留めてください。次に、それらの印象に基づいて行動できる方法を考えてください。

印象を書き留める _____

これまでに、霊的な経験によって自分の信仰に対する確信や安心を抱き、けれどもその後、人生の苦難によってその信仰が試され、以前の平安を取り戻そうともがいたことがありますか。同様のことが、カートランドの聖徒たちに起きました。カートランド神殿の奉獻にかかわる霊的な祝福が豊かに注がれてから1年もたたないうちに、数々の問題が生じました。財政危機、十二使徒定員会の不和、そしてそのほかの試練により、信仰において揺れる人たちが出ました。

試練は避けることができません。では、どうすれば試練によってわたしたちの信仰や証が脅かされないようにできるのでしょうか。カートランドでの逆境が程度を増す中で与えられた教義と聖約 112章の主の勧告に、その答えの一部が見つかるのではないのでしょうか。主は次のように言われました。「わたしの前に心を清くしなさい。」(28節)「背いてはならない。」(15節)「業のために腰に帯を締めなさい。」(7節)そして「あなたは謙遜でありなさい。」(10節) この勧告に従うとき、主は逆境から癒しと平安へと「手を引いて〔わたしたち〕を導」いてくださいます (10, 13節参照)。



個人の聖文研究のためのアイデア

教義と聖約 111 章

主は「〔わたしの〕益となるように……万事を整え」られる

1836年までに、教会は主の業を行う中で多額の負債を蓄積していました。ジョセフ・スミスたちは、これらの負債について心配し、返済する方法を考えていたとき、マサチューセッツ州セーレムに向かいました。恐らく、その地にあった1軒の家に幾らかの金銭が放棄されているというわさがあったからでしょう（教義と聖約 111 章の前書き参照）。彼らがセーレムに着くと、主は次のように宣言されました。「この町には、あなたがたのために宝が幾つもあるであろう。」（10 節）その宝には、「時至って〔主〕が、シオンのために……集める」人々も含まれていました（2 節。出エジプト 19：5 も参照）セーレムで金銭は見つかりませんでした。後にその地で行われた伝道の取り組みによってもたらされた改宗者たちは、主の約束の成就の一部でした。

111 章を読みながら、あなたの心配事について考えてください。ジョセフに向けた主の言葉が自分にどう当てはまるかを考えてください。あなたが予期していなかった「宝」を見つけられるように、主はこれまでどのように助けてくださったでしょうか（10 節）。主が「あなた……の益となるよう……万事を整え〔る〕」（11 節）ために行ってこられたことについて考えてください。「あなたがたが受け入れることのできる早さで」という言葉は、天の御父についてどのようなことを教えていますか。

マタイ 6：19 - 21, 33；「啓示の背景」「宝が幾つもあるであろう」の項、<https://www.churchofjesuschrist.org/study/manual/revelations-in-context/>

[more-treasures-than-one?lang=jpn](#) も参照してください。

教義と聖約 112：3 - 15

主は、へりくだって主の御心を求める者を導かれる

十二使徒定員会の一致は、1837年の夏には弱まってきたていました。責任に関して意見の相違があり、預言者ジョセフ・スミスに反論する人たちもいました。当時の十二使徒定員会会長だったトーマス・B・マーシュは、心配し、預言者の勧告を求めてミズーリ州からオハイオ州にやって来ました。マーシュ兄弟はその勧告を 112 章の啓示を通して受けました。主の勧告はマーシュ兄弟や定員会にとってどのような助けとなったのでしょうか。あなたが争いや悪感情を克服しようとするときに、その勧告からどのような教訓が学べるのでしょうか。

特に、10 節について深く考えるとよいでしょう。主が「手を引いて」あなたを導かれるとは、どのような意味でしょうか。このような導きを受けるために謙遜さが求められるのはなぜでしょうか。

ウリセス・ソアレス「柔和で心のへりくだった人になる」『リアホナ』2013年11月号、9—11；『啓示の背景』「トーマス・マーシュの信仰と墮落」も参照してください。



わたしたちが謙遜であれば、主はわたしたちを導き、祈りに答えてくださいます。

教義と聖約 113 章

ジョセフ・スミスは「キリストの手の中の一人の僕」であった

イザヤはエッサイの子孫の一人のことを「芽」や「根」（イザ 11：1, 10）と呼びました。113 章で、主はキリストの僕であるこの子孫が、終わりの時に主の民を集めるために使われる者になると説明しておられます（教義と聖約 113：4, 6 参照）。これは預言者ジョセフ・スミスをよく表している預言です。このことや、113 章で述べられているそのほかの真理は、カートランドで経験していた混乱の間、聖徒たちをどのように励ますものとなったのでしょうか。この啓示の中で、今日主の業に参加するようにあなたを鼓舞してくれるものは何ですか。

『聖句ガイド』「エッサイ」の項, scriptures.
ChurchofJesusChrist.org:2 ニーファイ 21:10 - 12; ジョセフ・スミス—歴史 1：40 も参照してください。



家族の聖文研究と家庭の夕べのためのアイデア

教義と聖約 111：2, 9 - 11 これらの節から、永遠の「宝」としてあなたの家族が大切にしているものについて話し合うよう促されるかもしれません。主が尊ばれ価値があるとされるものを表す幾つかの物を家の様々な場所に隠し、宝探しをするとよいでしょう。家族がその一つを見つける度に、自分たちがそれを大事に思っていることをどうしたら示せるかについて話し合ってください。

教義と聖約 112：10 ウリセス・ソアレス長老は謙遜な人についてこのように説明しました。「謙遜な人は素直であり、自分がいかに神に依存しているかを認め、御心に従うことを望みます。また、柔和であり、自分と同じようになるようほかの人に影響を及ぼす力

があります。」（「柔和で心のへりくだった人になる」『リアホナ』2013 年 11 月号, 10）謙遜であるとはどういう意味かを家族が理解できるよう、あなたにどのような助けができるか考えてください。「高ぶり慎み」『賛美歌』71 番）など、謙遜に関する歌を歌いながら、家族の一人にほかの家族の人たちの「手を引いて」家中を連れて回ってもらおうとよいでしょう。または、主が「手を引いて」あなたの家族を導き、「〔彼ら〕の祈りに答えを」与えてくださったときの経験を分かち合ってもらおうのもよいでしょう。

教義と聖約 112：11 - 14, 26 だれかの名前を知っていることと、その人を知っていることの違いは何でしょうか。11 - 14 節から、主を知ることの意味について、どのようなことが学べるでしょうか。

教義と聖約 112：15 預言者に「背〔く〕」とはどういう意味でしょうか。この節には、わたしたちが預言者を支持したいと思えるように助けてくれることとして、どのようなことが述べられているのでしょうか。

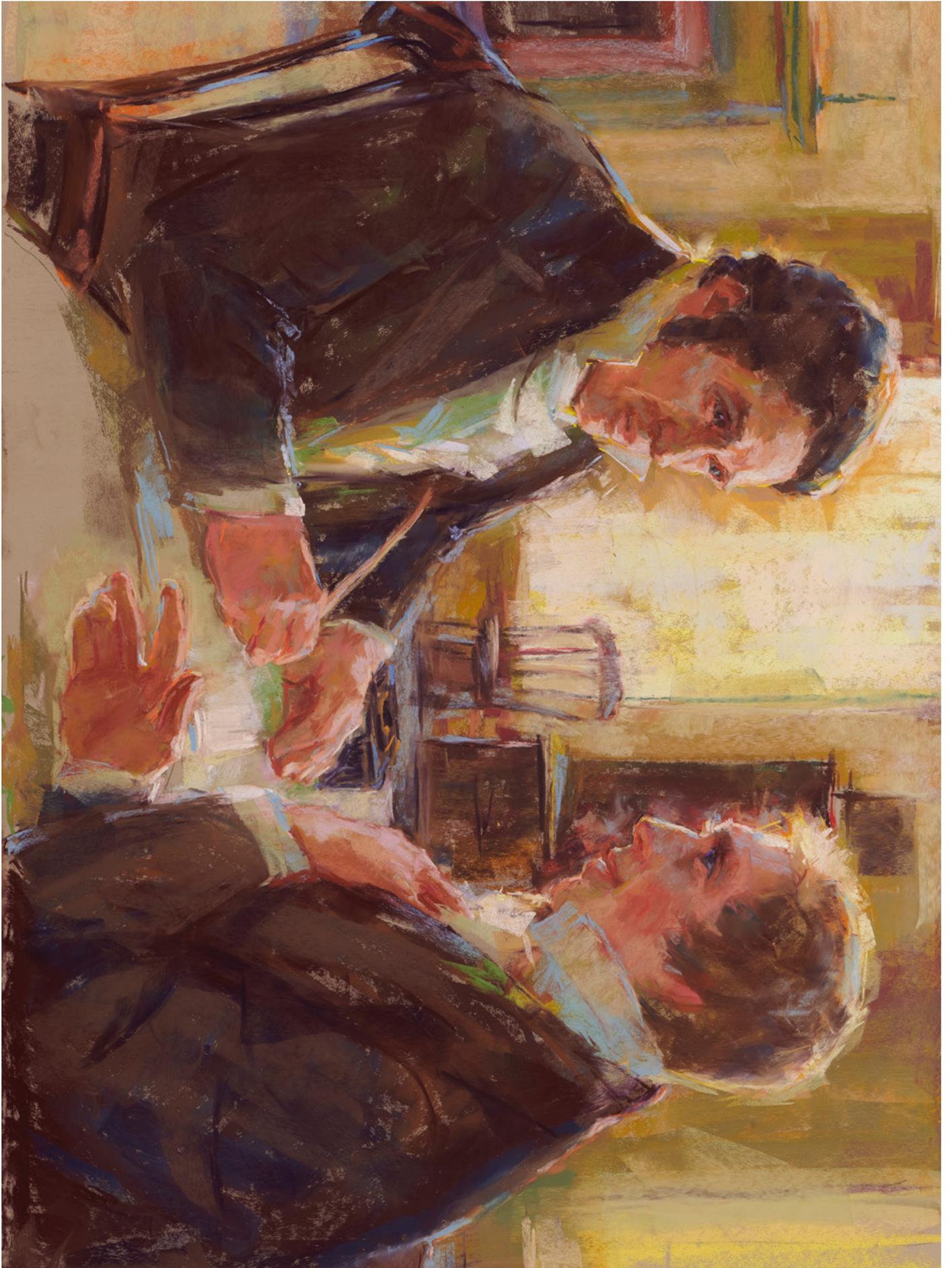
教義と聖約 113：7 - 88 節から、「シオンを元に戻し」イスラエルを贖ううえで助けとなることとして、どのようなことが学べるでしょうか。

子供を教えるためのそのほかのアイデアについては、『わたしに従ってきなさい—初等協会用』の今週の概要を参照してください。

歌の提案：「高ぶりを慎み」『賛美歌』71 番

教え方を改善する

証に従って生活する。「『皆さんは自分がどのような人であるかについて教えるのです』と、ニール・A・マックスウェル長老は教えました。『皆さんの特質は、……特定のレッスンで教えられた特定の真理よりも、はるかに鮮明に思い起こされるでしょう。』（『救い主の方法で教える』13）



トーマス・B・マーシュはジョセフ・スミスを通して自分に与えられた啓示を書き留めました。「あなたは謙遜でありなさい」 Julie Rogers 画



「ファーウェスト」 Al Rounds 画

10月11 - 17日

教義と聖約 115 - 120 章

「彼の犠牲は彼が増し加えるものよりもわたしにとって神聖……である」

主はあなたに語りかけたいと望んでおられます。聖文を研究しながら、あなたに向けた主のメッセージを見いだすのを助けてくださるよう主に祈り求めてください。

印象を書き留める

1838年7月、聖徒たちの最も新しい集合地であるミズーリ州ファーウェストについて楽観的になるには理由がありました。町は急速に発展し、土地は豊かに思われました。そして、少しばかり北に向かったところにアダム・オンダイ・アーマンという霊的にきわめて重要な場所があることが明らかになりました（教義と聖約 107：53 - 56；116章参照）。それでもなお、聖徒たちにとって、自分たちが失ってきたものについて考えないようにすることは困難なことだったに違いありません。シオンの定められた中心地であるインディペンデンスを追われ、近いうちに戻れる可能性は恐らくわずかであると思われました。さらに、聖徒たちはオハイオ州カートランドを逃れ、愛する神殿をたった2年で後にしなければなりません。そして今度は、教会外の敵が問題を起こしているだけではありま

せんでした。モルモン書の三人の証人や十二使徒のうちの4人をはじめとする、多くの著名な会員がジョセフ・スミスに背いたのです。神の王国はほんとうに強くなっているのだろうか、それとも弱くなっているのだろうか、いぶかしく思う人もいたことでしょう。

しかし、忠実な者たちは、そのような疑問によって立ち止まることはしませんでした。その代わりに、今度はファーウェストに新しい聖なる場所を建設し始めたのです。彼らは新しい神殿のための計画を立てました。ジョン・テラーとウィルフォード・ウッドラフを含む4人の新しい使徒が召され、この二人は後に教会の大管長になりました（教義と聖約 118：6参照）。聖徒たちは、神の業を行うことは決して倒れないことを意味するのではなく、「再び起き上がる」ことを意

味するというのを知りました。そして、何かを手放さなければならないことがあっても、それらの犠牲は神にとって神聖であり、「[あなた]が増し加えるものよりも……神聖」でさえあるのです（教義と聖約 117:13）。

『聖徒たち』第1巻, 281 - 284:「啓示の背景」「ファーウェストとアダム・オンダイ・アーマン」の項,
<https://www.churchofjesuschrist.org/study/manual/revelations-in-context/far-west-and-adamondiahman?lang=jpn> を参照してください。



個人の聖文研究のためのアイデア

教義と聖約 115:4 - 6

教会の名称は主によって定められた

ラッセル・M・ネルソン大管長は、教会の名称は「とても大切なこと」であると言いました（『教会の正しい名称』『リアホナ』2018年11月号, 87）。教義と聖約 115:4 - 6 を読みながら、それがなぜそのとおりなのかについて考えてください。教会の名称は、その業や使命とどのように関係しているのでしょうか。

3 ニーフアイ 27:1 - 11 も参照してください。

教義と聖約 115:5 - 6

シオンとそのステークは「嵐……の避け所」となる

1838年に聖徒たちが直面していた困難にもかかわらず、主は依然として彼らに対して高い期待を持っておられました。教義と聖約 115:5 - 6 で、主が御自分の教会とその会員にこの世において果たすよう望んでおられる役割を強調している言葉を見つけてください。例えば、「立って光を放〔つ〕」ために、あなたは何をすべきだと感じますか（5節）。あなたの周りにはどのような霊的な嵐がありますか。また、集合することを通してわたしたちはどのように「避け所」を見いだすのでしょうか（6節）。

3 ニーフアイ 18:24 も参照してください。

教義と聖約 117章

わたしの犠牲は主にとって神聖である

カートランドを去ることは、その地で家族のために裕福な暮らしを築いていたニューエル・K・ホイットニーのような人たちにとって、とりわけ困難なことだったかもしれません。教義と聖約 117:1 - 11 には、彼らがこの犠牲を払ううえで助けとなったと思われることとして、どのような事柄が記されていますか。これらの節によって、何がほんとうに重要であるかに関するあなたの見方はどのように変わるでしょうか。

オリバー・グレインジャーに求められた犠牲は異なるものでした。主はオリバーに、カートランドに残り、教会の財政問題を解決する割り当てを与えられました。それは大変な任務で、オリバーは誠実に教会を代表しましたが、結局あまり金銭を回収できませんでした。12 - 15 節にある主の言葉が主があなたに求めてこられた事柄にどう当てはまるか考えてください。

マタイ 6:25 - 33; ボイド・K・パッカー「これらの最も小さい者」『リアホナ』2004年11月号, 86 - 88; 啓示の背景「ファーウェストとアダム・オンダイ・アーマン」も参照してください。



ニューエル・K・ホイットニーは、この写真に写っているアダム・オンダイ・アーマンに移住するよう命じられました。

教義と聖約 119 - 120章

十分の一を納めることによって、わたしはシオンの地を築き、「聖め〔る〕」のを助ける

119章および120章に記されている指示は、わたしたちの時代に主の業を財政的に支える方法と似ているように思われます。今日、聖徒たちは「毎年彼らの得る全利益〔現在では収入と解されています〕の十分の一」（教義と聖約 119:4）を納め、これらの基金は大管長会と十二使徒定員会と管理ビショップリックとから成

る評議会によって管理されています。これらの章を研究しながら、次の質問について考えてみてください。

- 什分の一の律法を守ることがどのように「シオンの地を聖め〔る〕」ことになるのでしょうか。この律法は、あなたの住む場所を「あなたがたにとってシオンの地」（教義と聖約 119：6）とするうえでどのような助けとなるのでしょうか。
- 教義と聖約 120 章の「わたし自身の声によって」という言葉について、あなたにとって重要なことは何ですか。

マラキ 3：8 - 12；デビッド・A・ベドナー「天の窓」『リアホナ』2013 年 11 月号，17 - 20；啓示の背景「わたしの民の納める什分の一」も参照してください。



家族の聖文研究と家庭の夕べのためのアイデア

教義と聖約 115：4 - 6。 日の出を眺めながらこれらの節を読むことは、あなたの家族にとって効果があるでしょうか。それは、「立って光を放〔つ〕」（5 節）とはどういう意味か話し合うのに役立つかもしれません。あるいは、嵐のときに避難所を探し求めることがどのような感じかについて話し合うのもよいでしょう。その経験は、教会に「避け所」（6 節）を見つけることとどのような点で似ているのでしょうか。次に、教会が与えてくれる避け所をほかの人たちが享受するのを助けるために、あなたの家族に何ができるかについて話し合うとよいでしょう。

教義と聖約 117：1 - 11。 家族で、「一滴のしずく」と、水差しに入った水など、もっと「重要な」もの（8 節）とを比較してみるとよいでしょう。このことは、神の豊かな祝福を受けるのを妨げる、生活におけるあまり重要でないことについての話し合いにつながるでしょう。

教義と聖約 119 章。 「什分の一を主に」（『子供の歌集』139）などの歌を歌うとよいでしょう。この歌や 119 章は、わたしたちが什分の一を納める理由についてどのようなことを教えているのでしょうか。幼い子供たちには、実物を使ったレッスンも有益です。小さい物を渡し、10 分の 1 を数えるのを助け、什分の一を納める理由を話してください。（『真理を守る』93 - 95 も参照）

子供を教えるためのそのほかのアイデアについては、『わたしに従ってきなさい—初等協会用』の今週の概要を参照してください。

歌の提案：「什分の一を主に」『子供の歌集』139

教え方を改善する

自立を促す。 「〔家族の人たちに〕質問があるときには、すぐに質問に答えるよりも、自分自身で答えを見つける方法を教える方がよいこともあるでしょう。」（『救い主の方法で教える』28）

什分の一の使い道



什分の一として主にわたしたちの 10 パーセントを差し出すことは、主の救いの業をさらに進めるのを助けることになります。



「リバティーの監獄」 Al Rounius 画

10月18 - 24日

教義と聖約 121 - 123 章

「おお、神よ、あなたはどこにおられるのですか」

あなたの目標が真理を見いだすことであるなら、聖文を研究する経験はいつそう実り多いものになるでしょう。まず祈り、御霊に耳を傾け、印象を書き留めてください。

印象を書き留める _____

ミズーリ州リバティーにあった郡の監獄の最下階は、地下牢として知られていました。壁は厚く、石の床は冷えて汚く、食べ物（それらしき物）は腐り、わずかな光が天井近くにある鉄格子入りの狭い窓から入っていました。この地下牢は、ジョセフ・スミスと数人の幹部の兄弟たちが取監され、1838年から1839年にかけての極寒の冬の4か月の大部分の期間、ミズーリ州への反逆罪に関する裁判を待ちながら過ごした場所です。この時期、ジョセフ・スミスは、聖徒の苦難についての知らせを絶えず受けていました。ファーウェストでの平和と楽観は数か月しか続かず、聖徒たちは再び家を失い、荒れ野に追いやられ、やり直す別の場所を求めていました。この間、預言者は監獄にいたのです。

ジョセフ・スミスが、「おお、神よ、あなたはどこにおられるのですか」と叫んだのも何の不思議もありません。その惨めな監獄で受けた返答、「天から〔注がれた〕知識」で明らかになったのは、いつもそのようには感じていないかもしれないが、神は決して離れてはおられない、ということです。いかなる力も「天をとどめる」ことはできないと、預言者は学びました。「とこしえにいつまでも、神は〔忠実な聖徒たち〕とともに〔おられる〕」のです。（教義と聖約 121：1，33；122：9）

『聖徒たち』第1巻，308 - 376；「啓示の背景」「リバティーの監獄の中で」の項，<https://www.churchofjesuschrist.org/study/manual/revelations-in-context/within-the-walls-of-liberty-jail?lang=jpn> を参照してください。



個人の聖文研究のためのアイデア

教義と聖約 121:1 - 10, 23 - 33; 122章

逆境は「〔わたしの〕益となる」

わたしたちやわたしたちの愛する人たちが苦しみのさなかにあるとき、神はわたしたちのことを御存じなのだろうかと思うのは普通のことです。教義と聖約 121:1 - 6を読んで、あなたがジョセフ・スミスと同じような疑問や気持ちを抱いたときのことを考えてみましょう。そのような疑問や気持ちを抱くときに助けとなるかもしれないこととして、主の返答の中にどのようなものを見つけられるでしょうか。例えば、7 - 10, 26 - 33節の中で、「〔苦難〕をよく堪え忍ぶ」人に神が約束しておられる祝福に注目してください。122章を読んで、主があなたに自分の逆境をどう見るように望んでおられるか考えましょう。

ヘンリー・B・アイリング「大幕はどこにあるのですか」『リアホナ』2012年11月号、72 - 75も参照してください。

教義と聖約 121:34 - 46

わたしたちは「天の力」を受けることができる

リバティーの監獄の中で何の力もないと思える状況にあって、ジョセフは力についての啓示を受けました。それは聖徒たちに行使されていた政治的あるいは軍事的な力ではなく、「天の力」についての啓示でした。教義と聖約 121:34 - 46を読むと、神の力についてどんなことがわかりますか。それはこの世の力とどのように違うでしょうか。例えば、「力〔や〕影響力」について述べるために主が41 - 43節で使っておられる言葉を見てみましょう。神がどのように御自分の「力〔や〕影響力」を維持されるかについて、これらの言葉はどのようなことを教えているでしょうか。この聖句はあなたに、自分の生活について深く考え、他人との関係において良い影響を与える人であるために何ができるかを深く考えるよう促すことでしょう。

教義と聖約 122章

イエス・キリストはすべての下に身を落とされた

友人や家族が家を追い出される中、ジョセフ・スミスは4か月以上、不当に収監されていました。人生をささげてきた業が台なしになったように思われました。122章にあるジョセフへの主の言葉から、イエス・キリストについて何を学べるでしょうか。ジョセフについて何を学べるでしょうか。あなた自身について何を学べるでしょうか。

アルマ7:11 - 13; 36:3; 教義と聖約 88:6も参照してください。



「わたしの思いではなく、御心が成るように」 Walter Rane 画

教義と聖約 123章

「わたしたちの力の限りすべてのことを喜んで行おう」

1839年3月、悲惨な状況を変えるために聖徒ができることはあまりないように思われたかもしれませんが。しかしジョセフはリバティーの監獄で書いた手紙の中で、彼らができることを告げ、「一切の事実について、情報を集める」ように、そして「この上ない確信をもって待ち受けて、神の救いを目に〔する〕」ように述べました（教義と聖約 123:1, 17）。今日の世における欺きや「人々の……悪巧み」について思うとき、「〔あなたの〕力」でどのようなことが行えるか考えましょう（12, 17節）。これらのことを「喜んで」行うことが大切なのはなぜでしょうか。（17節）「真理を得られずにいる」人として（12節）どのような人を知っていますか。その人が真理を見いだせるよう、どのように助けることができますか。

ジョセフがこの手紙の中で要求した多くの説明事項は政府に提出され、全11回に分けてノーブーの新聞、Times and Seasons（「タイムズ・アンド・シーズンズ」）に掲載されました。



家族の聖文研究と家庭の夕べのためのアイデア

教義と聖約 121:1 - 10。 リバティーの監獄の「地下牢」はわずか 14 x 14.5 フィート (4.2 x 4.4 メートル) の広さでした。寒い 4 か月間、そのような空間に閉じ込められることがどんな経験だったか、家族の人が想像するのをどのようにして助けられるでしょうか。リバティーの監獄の状況についてそのほかの詳細は、「だい 46 しょう：リバティーのかんごくでのジョセフ・スミス」(『教義と聖約物語』173 - 175) にも記述があります。この概要の最後にある「回復の声：リバティーの監獄」を読むか、ジョセフのリバティーの監獄での時期を描いたビデオ「ジョセフ・スミス—回復の預言者」(ChurchofJesusChrist.org, 43:00 から) を見るのもよいでしょう。この情報は、教義と聖約 121:1 - 10 で述べられている原則についてのわたしたちの感じ方にどう影響を与えるでしょうか。

教義と聖約 121:34 - 36, 41 - 45。 たとえを用いることは、あなたの家族が「天の力」を理解するのに役立つでしょう。例えば、神の力は電気の力にたとえることができます。電気器具が電力を受けるのを妨げる要因として、どのようなものがあるでしょうか。このたとえは、34 - 36, 41 - 45 節とともに、霊的な力を増す方法についてわたしたちに何を教えてくれるのでしょうか。家族から、救い主の生涯からこれらの特質を例示している話を分かち合ってもらえるかもしれません。

教義と聖約 122:7 - 9。 家族で、これらの節の中で自分が靈感を受けた語句を書いた小さな壁飾りを作るのも楽しいかもしれません。作ったものを家に飾るとよいでしょう。「人の子は……すべての下に身を落とす」とことを知るのとはなぜ大切なのでしょうか。

教義と聖約 123:12。 どうすれば人々が真理を「見いだす場所を知[る]」よう手助けできるでしょうか。

子供を教えるためのそのほかのアイデアについては、『わたしに従ってきなさい—初等協会用』の今週の概要を参照してください。



回復の声

リバティーの監獄

ミズーリ州リバティーに収監されている間に、ジョセフ・スミスは、州知事の命令で州から追い出されている末日聖徒の危険な状況を伝える数々の手紙を受け取りました。妻のエマから、強く胸を打つ一通の手紙が届きました。エマの言葉とジョセフの返信の手紙には、教会歴史のこの困難な時期における二人の苦しみと信仰が表されています。

1839年3月7日付けのエマ・スミスからジョセフ・スミスへの手紙

「いとしい夫へ

友人を介して手紙を送る機会を得たので、書いてみますが、わたしの気持ちまでは書かないつもりです。というのも、あなたが置かれている状況や、わたしたちを隔てている壁、柵、かんぬき、渦巻く川、流水、そびえる丘、深い谷、広がる平原や、あなたを投獄して留置し続けている残酷な不正や、ほかにもいろいろなことを考えると、わたしの気持ちを言い表すことができないからです。

もし、わざと自分で何も考えないようにし、神の憐れみが直接働きかけてくださらなかったとすれば、わたしはこれまで経験してきた苦しみの光景を決して堪え忍んでこられなかったでしょう。……それでもわたしはまだ生きており、あなたのためにさらなる苦難を受けることが、思いやり深い天の御心であるならば、喜んでそれを受けます。

体調がとても悪いフレデリック以外は、今のところわたしたちはみんな元気です。

今、わたしの腕の中にある小さなアレクサンダーは、これまであなたが見た中で最もすてきなおちびさんです。とても強いので、きつと椅子につかまりながら部屋中を走り回ることでしょう。……

幼い子供たちを除いて、家やわたしたちが所有していたほとんどのものを捨て、あのわびしい監獄に閉じ込められたあなたを残し、ミズーリ州を出る旅路に着きました。そのときわたしが抱いていた心の思いと感情

を知る人は、神のほかにはありません。でも、その思いは、人に耐えられるようなものではありません。……
……どうか、わたしたちにより良い日が来ますように。
……あなたの妻より愛を込めて。

エマ・スミス」¹

1839年4月4日付けのジョセフ・スミスからエマ・スミスへの手紙

「いとしい、そして愛情の深い妻へ

木曜の晩、ちょうど太陽が沈んでいき、それがこのわびしい監獄の鉄格子を通して見えるとき、わたしは座って、あなたに現状を知らせるために書きます。看守に昼夜通してにらまれ、わびしく暗く汚い監獄の壁、鉄格子、きしんだ音を立てる鉄の扉の中で過ごすようになって、5か月と6日2になると思います。神だけが御存じの感情を抱きながら、この手紙を書きます。今の状況下で深く考えを巡らすと、わたしたちの経験していることを経験したことのない人間に対しては、ペンも、舌も、天使も、それを描写するのは難しいでしょう。わたしたちは解放を求めて、ほかのだれでもなくエホバの腕に頼っていますが、もし主が解放してくださらないなら、間違いなく、それは実現しないでしょう。というのも、この州にはわたしたちの血を渴望する人々が大勢いるからです。わたしたちが何かの

罪を犯したからではなく……。いとしいエマ、あなたと子供たちのことをいつも思っています。……幼いフレデリック、ジョセフ、ジュリア、アレクサンダー、ジョアナ、それに〔飼い犬〕のオールドメジャーに会いたいです。……あなたに会うためなら喜んでここから裸足で、無帽で、半裸で歩いて行くでしょう。それは大きな喜びであり、少しも苦勞とは思いません。……不屈の精神でどんな抑圧にも耐えています。わたしとともにいる人たちもそうです。今だにだれ一人としてたじろいでいません。子供たちがわたしを忘れないようにしてください。お父さんは完全な愛で愛していると、そして、暴徒から逃れて帰って来るために全力を尽くしていると伝えてください。……良い子でいて、お母さんを大事にするよう、お父さんが言っていると伝えてください。……

敬具

ジョセフ・スミス・ジュニア」³

注

1. "Letter from Emma Smith, 7 March 1839," Letterbook 2, 37, josephsmithpapers.org; spelling, punctuation, and grammar modernized.
2. ジョセフとその同僚たちは1838年10月31日に逮捕され、昼夜を通して厳しく監視されました。ミズーリ州リッチモンドでの予審の後、12月1日に彼らはリバティの監獄に収容されました。
3. "Letter to Emma Smith, 4 April 1839," 1-3, josephsmithpapers.org; spelling, punctuation, and grammar modernized.



ジョセフ・スミスがリバティーの監獄で苦しんでいたとき、主はジョセフを慰め、偉大な真理を示されました。



「美しいノーブー」 Larry Winborg 画

10月25-31日

教義と聖約 124 - 125 章

「わたしの名のため〔の〕家」

教義と聖約 124 - 125 章を読んで、主がノーブーの聖徒たちに受けるよう招かれた祝福と、主があなたがたに与えてくださる祝福について深く考えてください。

印象を書き留める

聖徒たちにとって過去6年間は常に困難な状態でしたが、1839年の春に事態が好転し始めました。難民となっていた聖徒たちが、イリノイ州クインシーの市民の間で同情を受けるようになったのです。看守たちは、預言者ジョセフ・スミスと教会のほかの指導者たちに、ミズーリ州での囚われの状態から逃れることを認めました。そして教会は、聖徒たちが再び集まることのできる場所としてイリノイ州に土地を購入したところでした。確かに、そこは湿地で蚊の多い土地でしたが、聖徒たちがこれまで直面してきた困難に比べると、このことは何とかできるように思われました。そこで、湿地の水を抜き、新しい町の憲章を作り、そこをノーブーと名づけました。ヘブライ語で「美しい」という意味で、少なくとも最初は、それはその地の正確な描写と言うよりも信仰の表現というべきものでした。また一方で、主は御自分の預言者に切迫感を与えておら

れました。主は、回復すべき多くの真理や儀式があって、それらを聖徒が受けるための聖なる神殿を必要とされました。いろいろな意味で、今日の主の業においても、このような信仰と切迫感が重要です。

ノーブーは美しい神殿のある美しい町になりましたが、どちらも最終的には放棄されました。しかし、主のほんとうに美しい業は、最初からずっと、「あなたがたに誉れと不死不滅と永遠の命を冠として与えること」(教義と聖約 124:55)であり、その業は決して終わることがありません。

『聖徒たち』第1巻、379 - 406；「啓示の背景」「ノーブーで教会を組織する」の項、<https://www.churchofjesuschrist.org/study/manual/revelations-in-context/organizing-the-church-in-nauvoo?lang=jpn> を参照してください。



個人の聖文研究のためのアイデア

教義と聖約 124 : 12 - 21

わたしは主に信頼される弟子でいることができる

1830年代後期に、数人の著名な指導者が教会を去りましたが、大多数の教会員は忠実であり続けました。これら忠実な聖徒たちの中には、少し前に教会に加わった人々もいれば、ミズーリ州での試練を堪え忍んだ人々もいました。教義と聖約 124 : 12 - 21 の中で、主は彼らの幾人かを褒めておられます。弟子として歩むことについて、主の言葉からどんなことが分かるでしょうか。これらの忠実な聖徒たちについて、このような人になりたいと思うことはありますか。また、主がこれまでにあなたへの愛をどのように表してられたか、深く考えるとよいでしょう。

教義と聖約 124 : 22 - 24, 60 - 61

主はわたしにほかの人を歓迎し受け入れるよう望んでおられる

聖徒たちがミズーリ州で苦しんだ事柄を考えれば、彼らはノーブーで外界との交流を避け、訪問者を拒みたいという気持ちになったかもしれません。そのことを頭に入れて、教義と聖約 124 : 22 - 24, 60 - 61 を読んでください。「外来者が滞在する家」を建てようという主の指示について、あなたはどんなことに感銘を受けますか (23 節)。主の教会の使命について、主の言葉はあなたにどのようなことを教えているでしょうか。これらの指示が、どのようにあなたやあなたの家庭に当てはまるか深く考えてください。

ビデオ “A Friend to All” (「すべての人の友」 ChurchofJesusChrist.org) も参照してください。

教義と聖約 124 : 25 - 45, 55

主は、わたしたちが神聖な儀式を受けられるように、神殿を建てよう命じられる

聖徒たちがいったんノーブーに落ち着くと、主はオハイオ州やミズーリ州でなされたように、彼らに神殿の建設について指示されました。これは末日聖徒にとっ

て驚くことではありませんでした。「わたしの聖なる名のために〔神殿を〕建てよう」とわたしの民〔は〕常に命じられる」と主が言われた理由を理解する助けとなることとして (39 節)、教義と聖約 124 : 25 - 45 の中からどのようなことを見つけられるでしょうか。

ノーブー神殿が建てられてから、200 以上の神殿が建てられたか発表されてきました。ラッセル・M・ネルソン大管長は次のように教えています。「神殿で時間を過ごすことが、わたしたちと家族の救いと昇栄にとってきわめて重要であることを、わたしたちは知っています。……敵の攻撃の激しさと多様性は急激に増えています。定期的に神殿に参入することの必要性は、かつてなく大きくなっています。」(「模範的な末日聖徒になる」『リアホナ』2018年11月号, 114 参照) 神殿はどのように、あなたが「敵の攻撃」に耐える助けとなってきたでしょうか。ネルソン大管長の勧告に従うためにどのようなことを行うべきだと感じますか。

教会歴史のテーマ「ノーブー神殿」

ChurchofJesusChrist.org/study/church-history も参照してください。



Joseph Smith at the Nauvoo Temple, by Gary E. Smith

教義と聖約 124 : 84 - 118

主はわたしに、わたしの生活のために具体的な勧告を与えたいと望んでおられる

84 - 118 節は、特定の人々への勧告であふれており、その幾つかはあなたの生活には当てはまらないように思えるかもしれません。しかし、聞く必要のあるものを見つけるかもしれません。これらの聖句の中で、主があなたのためにどんなメッセージを用意しておられるか、主に尋ねるとよいでしょう。そして、それを見つけるために御霊の導きを求めてください。それから、それに従って何をするか決めてください。例えば、より謙遜になることは、御霊を受けるうえでどのような助けとなるでしょうか (97 節参照)。

主から与えられたそのほかの勧告についても深く考えてみるとよいでしょう。あなたは、それに従ってどのように行動していますか。



家族の聖文研究と家庭の夕べのためのアイデア

教義と聖約 124:2 - 11。もし主があなたの家族に、「世の……王」に「わたしの福音……について……厳粛に宣言する」ように言われたら（2 - 3節）、あなたの宣言はどんな内容になるのでしょうか。家族で一つの宣言を作り、宣言に含めたいと思う福音の真理を提案してもらってください。

教義と聖約 124:15。高潔であるとは、どのような意味でしょうか。なぜ主は、高潔を大切にされるのでしょうか。あなたの家族は、どんな高潔の例を目にしたことがありますか。（『若人の強さのために』19も参照してください。）

教義と聖約 124:28 - 29, 40 - 41, 55。主がわたしたちに神殿を建てるように命じておられる理由について、これらの聖句から何が分かるのでしょうか。あなたの家族は、神殿の絵を描いたり、ブロックやほかの材料で神殿を建てたりしたいと思うかもしれません。作業しながら、今日わたしたちに神殿が与えられていることになぜ感謝しているか、なぜわたしたちは定期的に神殿で礼拝する必要があるのかについて話し合うとよいでしょう。

教義と聖約 124:91 - 92。あなたの家族にとって、祝福師の祝福について話し合うことは益となるのでしょうか。家族の中で祝福師の祝福を受けた人は、受けたときの経験や、祝福師の祝福を通してどのような祝福を受けてきたかについて分かち合うことができます。「祝福師の祝福」（福音のテーマ、topics.ChurchofJesusChrist.org）も参照してください。

子供を教えるためのそのほかのアイデアについては、『わたしに従ってきなさい—初等協会用』の今週の概要を参照してください。

歌の提案：「神殿に行きたいな」『子供の歌集』99



回復の声

扶助協会



扶助協会を組織する様子を描いたポール・マンによる絵画

1842年、扶助協会がイリノイ州ノーブーで組織された後、預言者ジョセフ・スミスは次のように言いました。「女性たちがこのように組織されるまでは、教会は決して完全に組織されていませんでした。」¹同様に、主の教会と主の神権の回復についての研究（教義と聖約 107章参照）は、扶助協会についての研究を含めるまでは完成しません。扶助協会はそれ自体が、イエスキリストの女性の弟子たちの「古代の規範の回復」なのです。²

エライザ・R・スノーは、その回復において重要な役割を果たしました。最初に扶助協会が組織されたとき、彼女は扶助協会の書記としてその場において、集会の間記録を取りました。エライザは、扶助協会が「神権の規範に倣って」組織されるのを直接目にしました。³以下は、エライザが中央扶助協会会長を務めていたときに、神の聖約の娘たちに託された神の業を姉妹たちが理解できるよう助けるために書いたものです。

扶助協会がどのように組織されたかをさらに学ぶには、『わたしの王国の娘—扶助協会の歴史と業』1 - 25；”The First Fifty Years of Relief Society”（『扶助協会最初の50年』）3 - 175を参照してください。

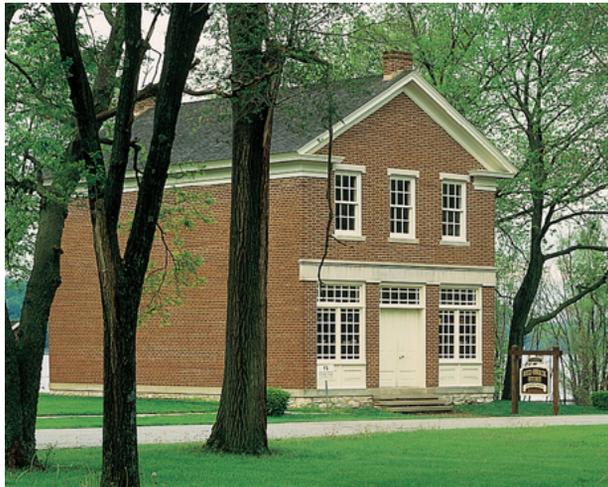
エライザ・R・スノー



〔扶助協会という〕名は近代のものですが、この組織は古代からありました。〔ジョセフ・スミスから〕聞いたところでは、古代の教会に同じ組織が存在し、新約聖書に記録されている幾つかの手紙の中で言及されていて、『選ばれた婦人』という称号が用いられています〔2ヨハネ1:1; 教義と聖約25:3参照〕。

これは、そのすべての権能と影響力を神権から得ているという事実から、神権がなければ存在し得ない組織です。地上におけるイエス・キリストの教会のまことの制度に付随するほかのすべてのものと同様に、この協会も、神権が地上から取り去られたときに存在しなくなりました。……

わたしは『ノーブー女性扶助協会』が組織されたときにその場において、……この協会でかなりの経験を積んできました。ですから、シオンの娘たちが、新しい幾つもの責任に満ちた、このとても重要な立場に踏み出すうえでの助言を幾つかお伝えできると思います。イスラエルの娘や母親は、だれであれ、現時点ではごく限られたことしかできないと感じていても、やがては、惜しみなく天より授けられた善を行う力と能力を遺憾なく発揮する十分な機会を見出すことでしょう。……



扶助協会は、赤れんが造りの店の上階の部屋で組織されました。

何か疑問が浮かぶとすれば、次のことでしょうか。すなわち、女性扶助協会の目的は何でしょうか。わたしならこう答えるでしょう。善を行うこと、与えられた能力の限りを尽くして善を行うこと、単に貧しい人を助けるだけでなく、人を救うことです。力を合わせるなら、非常に優れた人が独りで精いっぱい努力して達成できることよりも、はるかに偉大なことを成し遂げられるでしょう。……

貧しい人たちを助けることにおいて、女性扶助協会には、単に身体的な必要について助ける以上に、ほかにも行うべき努めがあります。心の貧しさや、心の病にも関心を向ける必要があります。そして、何度もあることですが、ちょっとした優しさの表現、すなわち短い助言や、温かく愛情のこもった握手でさえ、金の財布よりもっとよい結果を生み、もっと感謝されます。

聖徒たちが海外から集まるとき、彼らは一人の知り合いもない中、欺こうと潜んでいる人たちにおびき寄せられる状況にさらされています。ですから、〔扶助〕協会は迅速に〔彼らの〕世話をし、彼らを精錬し、高め、そして何よりも福音への信仰において彼らを強める協会に招き入れるべきであり、そうすることで、多くの人々を救うために使われる者となるのです。

この協会の務めに含まれる義務と特権と責任を書物で定義しようとすると、何冊も必要になるでしょう。……冷静に、慎重に、元気に、団結して、祈りを込めて、(あなたのビショップの指示のもとで)業に取り組んでください。神はあなたの努力を成功で報われるでしょう。』4

注

1. 『歴代大管長の教え—ジョセフ・スミス』451
2. 『わたしの王国の娘—扶助協会の歴史と業』1
3. Joseph Smith, in Sarah M. Kimball, "Auto-biography," *Woman's Exponent*, Sept. 1, 1883, 51.
4. "Female Relief Society," *Deseret News*, Apr. 22, 1868, 81.



「ノブー神殿」 George・D. Durrant 画



「わたしたちは彼らとともに、彼らはわたしたちとともに」 Catlin Comolly 画

11月1-7日

教義と聖約 125 - 128 章

「生者と死者のための喜びの声」

教義と聖約 125 - 128 章を学ぶとき、後で振り返り、ほかの人たちと分かち合えるように、あなたの気持ちを書き留めることを忘れないでください。

印象を書き留める _____

1840年8月、深い悲しみの中にあつたジェーン・ネイマンは、預言者ジョセフ・スミスが彼の友人のセイモア・ブランソンの葬儀で話すのを聞きました。ジェーン自身の10代の息子サイラスも最近亡くなっていました。彼女の悲しみをさらに深くしていたのは、サイラスがバプテスマを受けてなかったということで、ジェーンはそれが彼の永遠の霊にどんな意味を持つか心配しました。ジョセフには彼女の気持ちが分かりました。バプテスマを受ける前に亡くなった愛する兄アルビンについて同じように思っていたからです。そこで預言者は、福音の儀式を受けることなく亡くなった人について、そして彼らを助けるためにわたしたちができることについて、主が自分に明らかにされたことをジェーンや葬儀にいたすべての人に伝えることにしました。

死者のためのバプテスマの教義は聖徒たちの心を動かし、彼らはすぐに、亡くなった親、祖父母、その他の家族のことを思い浮かべました。今や、彼らについて希望があるのです！ジョセフは喜びをともにし、喜びと熱意にあふれた言葉を用いて、死者の救いについて主から教わったことを説きました。「山々は喜び呼ばわりなさい。すべての谷よ、声高らかに叫びなさい。すべての海と乾いた地よ、あなたがたの永遠の王の驚異を告げなさい。」（教義と聖約 128：23）

『聖徒たち』第1巻、394 - 406；「啓示の背景」「死者のためのバプテスマに関する手紙」の項、<https://www.churchofjesuschrist.org/study/manual/revelations-in-context/letters-on-baptism-for-the-dead?lang=jpn> を参照してください。



個人の聖文研究のためのアイデア

教義と聖約 126 章

主はわたしに家族の世話をしよう 望んでおられる

幾度目かのイギリスでの伝道を終えて帰国した後、ブリガム・ヤングは主からもう一つの重要な召しを受けました。それは「〔自分〕の家族の世話を特によく〔する〕」というものでした(3節)。ブリガムの家族は、彼の不在中に苦しんでいたのです。126章に記されているこの勧告やほかの勧告が自分にどう当てはまるか深く考えながら、元中央若い女性会長のボニー・L・オスカーソン会長の次の言葉について考えてください。

「最も大きな必要を抱えている人々は、あなたの目の前にいるかもしれないことを忘れないでください。まずは、自分の家で、家族の中で奉仕を始めましょう。家族とのつながりは、永遠のものです。たとえ家族の状況が整っていないとしても、いえ、だからこそ、家族の中で仕え、高め、強める方法を見いだすことができるのです。今いる場所から始め、ありのままの家族を愛し、将来持ちたいと望んでいる自分の家族のために備えましょう。」(「目の前の必要」『リアホナ』2017年11月号, 27)

啓示の背景「あなたの家族の世話を特によくするように」も参照してください。

教義と聖約 127:2-4

主はわたしの喜びと悲しみを御存じである

偽りの告発と逮捕の恐れのために、ジョセフ・スミスは1842年8月に再び身を隠しました。それにもかかわらず、この時期にジョセフが聖徒たちに書いた言葉(現在は教義と聖約127章になっています)は、樂觀と喜びに満ちています。2-4節は、神について、また、あなたが個人的な試練にどう立ち向かえるかについて何を教えてくださいか。

あなたの人生の「深い〔水〕」において、どのように主があなたを支えてくださっているか考えてください。

教義と聖約 127:5-8; 128:1-8

「あなたがたが地上で記録することは何でも天で記録され」

教義と聖約127:5-8; 128:1-8を読んで、主がジョセフ・スミスに死者のためのバプテスマの記録について特別な指示を与えられた理由を探してください。このことは、主と主の業について何を教えているのでしょうか。

教義と聖約 128:5-25

先祖の救いはわたしの救いにとって不可欠である

この世でバプテスマを受けなかった先祖が救われるために、なぜわたしたちの助けが必要なのかは、神がジョセフ・スミスを通して啓示されたことにより明らかです。しかし、先祖の救いが「わたしたちの救いにとって必要であり、不可欠」なのはなぜだと思いますか(教義と聖約128:15-18参照; 強調付加)。

5節では、死者のためのバプテスマの儀式は「創世の前に……備えられた」と教えられています。この真理から、神と神の計画についてどんなことが分かるのでしょうか。ヘンリー・B・アイリング管長のメッセージ「神の家族の集合」はどのような理解を付け加えてくれるのでしょうか(『リアホナ』2017年5月号, 19-22)。

ジョセフ・スミスは神権の儀式や死者のためのバプテスマについて教えるときに、「つなぐ力」、「固いつながり」、「完全な和合」といった言葉を使いました。教義と聖約128:5-25を読んで、これらに似たような語句を見つけてください。死者のための神権の儀式により、イエス・キリストを通してつなぐことのできるものにはどのようなものがあるのでしょうか。死者のための救いの教義について述べるために「大胆な」という言葉が適切なのはなぜでしょうか(9-11節参照)。

19-25節のジョセフ・スミスの言葉について、どんな点にあなたは感銘を受けますか。これらの聖句は、あなたの先祖のための神殿での奉仕や、イエス・キリ

ストに対するあなたの気持ちに、どのような影響を与えるでしょうか。あなたは何をするように促されますか。(アイデアについては、FamilySearch.org/discovery を参照してください。)

1 コリント 15 : 29 ; デール・G・レンランド「家族歴史と神殿活動—結び固めと癒し」『リアホナ』2018年5月号, 46 - 49 ; ビデオ「時間をささげる」と「先祖の心はあなたと結ばれている」ChurchofJesusChrist.org も参照してください。



家族の聖文研究と家庭の夕べのためのアイデア

教義と聖約 126 章。 ブリガム・ヤングへのこの勧告を読むことで、あなたの家族はどのようにもっと多くの時間を互いに「特別な世話」(3 節)をして過ごせるか話し合うよう促されるかもしれません。

教義と聖約 128 : 15 - 18。 家族歴史の業がもたらす救いと完成につながる祝福には、どのようなものがあるでしょうか。ビデオ「家族歴史—約束された祝福」(ChurchofJesusChrist.org) や、「家族の歴史は主の教え」(『子供の歌集』100) などの家族歴史に関する歌の中にアイデアが見つかるかもしれません。

教義と聖約 128 : 18。 家族歴史と神殿の業がどのように「固いつながり」を作り、わたしたちを先祖と結ぶかを示すために、紙の鎖を作るとよいでしょう。鎖の輪にする紙にはそれぞれ家族や先祖の名前を書いておきます。FamilySearch.org でさらに家族を探して、鎖をどのくらい長くできるか挑戦してみるのもよいかもしれません。

教義と聖約 128 : 19 - 23。 家族で、イエス・キリストの福音と死者の救いに対するジョセフ・スミスの喜びを示す言葉を、これらの節の中で探すといよいでしょう。この業に関して喜びを感じた経験を分かち合うこともできますし、そのような経験を求めてFamilySearch.org/discovery を利用することもできるでしょう。

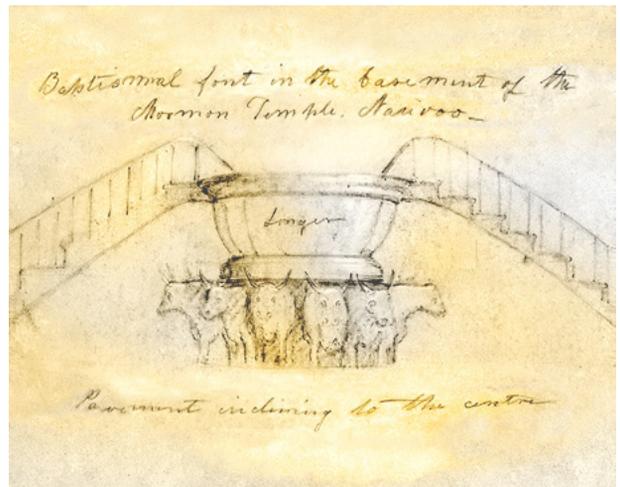
子供を教えるためのそのほかのアイデアについては、『わたしに従ってきなさい—初等協会用』の今週の概要を参照してください。

歌の提案 : 「家族の歴史は主の教え」『子供の歌集』100



回復の声

死者のためのバプテスマ、「新しい栄光ある事柄」



このスケッチは、ノーブー神殿の、12頭の雄牛の上に置かれたバプテスマフォントを示しています。

フィービー・ウッドラフとウィルフォード・ウッドラフ

ジョセフ・スミスが死者のためのバプテスマについて教え始めたとき、フィービー・ウッドラフはノーブーの近くに住んでいました。彼女は、そのことをイギリスで伝道中の夫のウィルフォードにあてて書きました。

「ジョセフ兄弟は、……この教会の人々は、この福音を聞く特権を得ずに亡くなった親族のために、たとえそれが子供、親、兄弟、姉妹、祖父母、おじ、おばであろうと、その人のためにバプテスマを受けることができるということを啓示によって学びました。……友人たちのためにバプテスマを受ければ、すぐに彼らは獄から解放され、また復活において彼らを迎えて日の栄えの王国に導くことができます。この教義は教会の人たちに心から受け入れられ、数多くの人が進み出ている、一日に16回……もバプテスマを受ける予定の人もいます。」¹

ウィルフォード・ウッドラフは後にこの原則について次のように述べています。「それを聞いた瞬間、わたしの魂は喜びで舞い上がりました。……進んで行き、思いつくかぎりの亡くなったすべての親族のためにバプテスマを受けました。……死者のためのバプテスマを明らかにする啓示が出されたとき、ハレルヤと言いたくなりました。天の祝福を受けて、わたしたちには喜ぶ権利があると感じました。」²

バイレート・キンボール

ウッドラフ姉妹のように、バイレート・キンボールも夫のヒーバーが福音を宣べ伝えるために家を離れていたときに、死者のためのバプテスマについて聞きました。彼女は夫にあてて次のように書いています。

「スミス大管長が……新しい栄光ある事柄を明らかにし、それによって教会に信仰の大きな高まりが見られています。それは、死者のためにバプテスマを受けるといえるのです。パウロはそのことについてコリント人への第一の手紙第15章29節で語っています。ジョセフは啓示によって、さらに詳しい説明を受けました。……曾祖父母にまでもさかのぼって、この福音が世に出る前に亡くなったすべての先祖のためにバプテスマを受けることは、この教会の特権です。……そのようにしてわたしたちは先祖の身代わりとなり、第一の復活のときに出て来る特権を先祖に与えるのです。ジョセフが言うには、先祖に福音が宣べ伝えられます……が、霊がバプテスマを受けることはありません。ここでこの様式が教えられてからというもの、死者のためのバプテスマによるさざ波が絶えず水を揺るがせています。大会の間、時には8人から10人の長老たちが同時に川でバプテスマを施していました。……わたしは、母のためにバプテスマを受けたいと思いましたが、あなたが家に帰って来るまで待とうと思いましたが、ジョセフが前回この事柄について話したとき、行動を起こして、できるだけ速やかに友を束縛から解放するよう皆に勧めていました。多くの隣人たちが受けに行っているのです、わたしも今週行こうと思います。もう何度もバプテスマを受けている人たちもいます。……このように、みんなに機会があるのです。栄光ある教義だと思いませんか。」³

フィービー・チェイス

ノーブー神殿のバプテスマフォントが完成すると、死者のためのバプテスマは川でなく、そこで執行される

ようになりました。ノーブーに住んでいたフィービー・チェイスは、母親にあてて神殿について書き、バプテスマフォントのことを「わたしたちが死者のためのバプテスマを受け、シオンの山で救う者になれる」場所と表現しました。フィービーは続けてこう説明しました。このフォントで「愛するお父さんや亡くなった友達みんなのためにバプテスマを受けました。……今は、お母さんの両親を解放できるよう、二人の名前を知りたいのです。というのも、死者を救い出したいからです……。主は再び語られ、古代の秩序を回復されました。」⁴

サリー・ランドール

友人と家族にあてて死者のためのバプテスマについて書いた手紙の中で、サリー・ランドールは息子ジョージの死を回想しました。

「ああ、わたしにとって何という試しの時だったことでしょう。それを受け入れられるとは思っていませんが、……夫が息子のためにバプテスマを受けました。何と栄えあることでしょうか。わたしたちは今、完全な福音を宣べ伝えられているまに信じ、受け入れているのです。さらに、知りうるかぎりさかのぼってすべての亡くなった友人のためにバプテスマを受け、彼らを救うことができるのです。

とにかく、祖父母の代までさかのぼって、つながりのあるすべての死者の名前を書き送ってくださるようお願いします。友人を救うために自分にできることをするつもりなので、もしどなたか来て助けてくださるととてもうれしく思います。一人で行うには大仕事だからです。……風変わりな教義だと思いでしょ、真実だとお分かりになることでしょう。」⁵

注

1. Phebe Woodruff letter to Wilford Woodruff, Oct. 6, 1840, Church History Library, Salt Lake City; spelling and punctuation modernized.
2. Wilford Woodruff, "Remarks," *Deseret News*, May 27, 1857, 91; punctuation modernized.
3. Vilate Kimball letter to Heber C. Kimball, Oct. 11, 1840, Church History Library, Salt Lake City; spelling and punctuation modernized.
4. Phebe Chase letter, undated, Church History Library, Salt Lake City; spelling and punctuation modernized. 最初に聖徒たちが死者のためのバプテスマを執行し始めたとき、人々は時々男女両方の先祖のためにバプテスマを受けました。男性のためには男性が、女性のためには女性がバプテスマを受けるべきであることが、後に啓示されました。
5. Sally Randall letter, Apr. 21, 1844, Church History Library, Salt Lake City; spelling and punctuation modernized.



ユタ州オグデン神殿のバプテスマフォントは、12頭の雄牛の背に載っています。



「ノーブーでのジョセフ・スミス、1840年」Theodore Gorka画

11月8－14日

教義と聖約 129－132章

「神から祝福を受けるときは、……従うことによる」

129－132章では多くの貴重な原則が教えられていますが、この概要ではそのごく一部を採り上げます。そのほかに、あなたはどのような真理を見いだすでしょうか。

印象を書き留める

ブリガム・ヤングは、かつてジョセフ・スミスについてこう語っています。「〔彼は〕天にかかわる事柄を限りある者たちの理解力に合わせて教えることができ〔ました〕。」（『歴代大管長の教え—ジョセフ・スミス』499参照）これは預言者が1840年代にノーブーで説いた教えについて特に当てはまるように思われます。その幾つかは教義と聖約129－132章に記されています。救い主はどんな御姿をしておられますか。「救い主〔は〕わたしたちのような人間で〔す〕。」天はどこな所ですか。「ここでわたしたちの間にある交わりが、そこでもわたしたちの間にあ〔ります〕。」（教義と聖約130：1－2）そして、この世でわたしたちが最も大切にしている家族関係は、もし正しい権能によって結び固められるならば、次の世においても「完全に効力がある」のです（教義と聖約132：19）。こうした

真理は、天をより近い所、すなわち栄光に満ちてはいるが手の届く所である感じさせてくれます。

しかしそれでも、時に神はわたしたちに、快く受け入れるのが難しく達成できそうにないと思えるようなことをするよう要求なさる場合があります。初期の聖徒たちの多くにとって、多妻結婚はそのような戒めの一つでした。さらに妻たちをめとるようなという戒めは、ジョセフ・スミスとその妻エマ、そしてその戒めを受けたほとんどすべての人にとって厳しい試練でした。この試練を乗り越えるために、彼らには回復された福音に対する単なる好意以上のものが必要でした。個人のいかなる望みや好みよりもはるかに深い、神を信じる信仰が必要だったのです。今日、この戒めはもはや有効ではありませんが、それに従って生活した忠実な

人々の模範は今なお有効です。そして、そうした模範は、わたしたち自身が「従う……犠牲」を求められたときに、わたしたちの霊を鼓舞してくれるのです（教義と聖約 132：50）。



個人の聖文研究のためのアイデア

教義と聖約 130 - 131 章

ジョセフ・スミスは神会と「来るべき世」についての真理を明らかにした。

あなたは、130 - 131 章の語調が教義と聖約のほかの章と少し違うことに気づくかもしれません。なぜなら、130 - 131 章は、ジョセフ・スミスの書記の一人、ウィリアム・クレイトンが預言者の教えを聞いて残した記録に基づくものだからです。その結果、これらの章は口述された啓示をまとめたものというよりは、数々の真理を集めたもののように思えます。それでも、これらの真理の多くには、共通のテーマが幾つかあります。例えば、次のように自問しながら 130 - 131 章を読むとよいかもかもしれません。「わたしは神について何を学べるだろうか。」「死後の生活については何を学べるだろうか。」「こうした知識はわたしの生活にどんな影響を与えるだろうか。」

『「彼の言葉を聞いて、心に喜びを覚えました」』『啓示の背景』も参照してください。

教義と聖約 131：1 - 4；132：7，13 - 25

天の御父は家族が永遠のものとなることを可能にされた。

預言者ジョセフ・スミスを通して回復された真理のうちで最も慰めとなるものの一つは、結婚と家族関係は永遠に続き得るということです。ジョセフ・スミスを通して、主はこれらの関係を永遠のものにするために必要な儀式と権能を回復されました（教義と聖約 132：7，18 - 19 参照）。教義と聖約 131：1 - 4；132：7，13 - 15 を読みながら、あなたが今持っている家族関係、または将来持ちたいと思っている家族関係について考えてください。これらの聖句は、こうした家族関係についてのあなたの考え方にどのような影響を与えるでしょうか。

しかしながら、時には永遠の家族の原則がそれほど慰めにならないことがあります。現在の家族の状況が日の栄えの理想にそぐわないときには、不安や悲しみさえもたらすかもしれません。ヘンリー・B・アイリング大管長は、自分の家族の状況を心配していたとき、十二使徒定員会のある会員から次のような賢明な助言を受けました。「自らが日の栄えの王国にふさわしく生活すれば、家族の状況は、あなたの想像以上にすばらしいものになるでしょう。」（「神の御霊がとどまる家庭」『リアホナ』2019年5月号，25）現在のあなたの家庭状況において、この助言に従うことはあなたにとって、どのように祝福となるでしょうか。

See also Kristen M. Oaks, “To the Singles of the Church” (Church Educational System devotional for young adults, Sept. 11, 2011), broadcasts. ChurchofJesusChrist.org.



神殿の儀式を通して、家族関係は永遠のものになることができます。

教義と聖約 132：1 - 2，29 - 40

多妻結婚は、神が命じられるときにのみ神によって受け入れられる。

旧約聖書を読んだことのある人ならだれもが、アブラハムやヤコブ、モーセ、そのほかの人たちが複数の妻をめぐっていることについて疑問に思ったことがあるのではないのでしょうか。これらの善良な男性たちは姦淫をしていたのでしょうか。あるいは、神が彼らの行いを承認しておられたのでしょうか。教義と聖約 132：1 - 2，29 - 40 の中から答えを見つけてください。

一人の男性と一人の女性の間の結婚は、神が定められた結婚に関する標準です（公式の宣言 1 の前書き参照。モルモン書ヤコブ 2：27，30 も参照）。しかしながら、歴史上、神が御自分の子供たちに多妻結婚を行うよう命じられた時期がありました。

回復された教会の初期の時代は、そうした例外的な時期の一つでした。この戒めを受けた後、ジョセフ・スミスをはじめとする末日聖徒の何人かは多妻結婚を行いました。初期の末日聖徒間の多妻結婚についてさらに学びたい方は、「マーシー・トンプソンと結婚に関する啓示」(『啓示の背景』)；『聖徒たち』第1巻、290 - 292, 432 - 435, 482 - 492, 502 - 504；「末日聖徒イエス・キリスト教会における多妻結婚」(福音のテーマ、topics.ChurchofJesusChrist.org)；“Why Was It Necessary for Joseph Smith and Others to Practice Polygamy?” (「なぜジョセフ・スミスらは多妻結婚を実践しなければならなかったのか?」) (ビデオ、ChurchofJesusChrist.org) を参照してください。



家族の聖文研究と家庭の夕べのためのアイデア

教義と聖約 130 : 2, 18 - 19 ; 132 : 13, 19

あなたの家族が永続する事柄を優先するよう助けるために、これらの聖句をどのように活用できるでしょうか。家族の写真や聖典といった、教義と聖約 130 : 2, 18 - 19 ; 132 : 19 によると次の世に携えて行けるものを象徴する物を一緒にスーツケースやバックパックに詰めるとよいかもしれません。教義と聖約 132 : 13 は、この世のものについて何を教えているのでしょうか。このことから、永遠の重要性を持つものに意識を向けることについての話し合いにつながるかもしれません。

教義と聖約 130 : 20 - 21 「み恵み数えあげ」(『賛美歌』153番) といった、感謝に関する歌を歌い、あなたの家族が神の律法に従うことで受けてきた祝福のリストを作るとよいでしょう。わたしたちはどんな祝福を受けたいと望んでいるでしょうか。それらの祝福を受けるにはどうすればよいでしょうか。

教義と聖約 131 : 1 - 4 ; 132 : 15 - 19

ビデオ “Marriage Is Sacred” (「結婚は神聖なもの」) (ChurchofJesusChrist.org) は、これらの節で述べられている真理について家族で話し合う助けになるかもしれません。主は結婚についてどのように感じておられるでしょうか。現在結婚していようと独身であろうと、わたしたちはどのように永遠の結婚に備えますか。

子供を教えるためのそのほかのアイデアについては、『わたしに従ってきなさい—初等協会用』の今週の概要を参照してください。

歌の提案：「家族は永遠に」(『子供の歌集』98)

個人学習を改善する

福音の真理を探る。福音の真理については、単刀直入に述べられていることもあれば、模範や物語を通して暗に告げられていることもあります。読むときに、「これらの聖句ではどんな永遠の真理が教えられているだろうか」と自問してみてください。



フランス・バリ神殿の結び固めの部屋



The Bridegroom Cometh (「花婿が来た」) Elizabeth Gibbons 画

11月15－21日

教義と聖約 133－134章

「あなたがたは花婿の来臨に備えなさい」

ヘンリー・B・アイリング管長は、次のように教えています。「福音の回復は、質素な家庭で素朴な疑問から始まりました。そして、〔それは〕わたしたちの家庭で受け継ぐことができます。」（「主の御霊がとどまる家庭」『リアホナ』2019年5月号、25参照）

印象を書き留める

教会が設立されてまだ19か月しかたっていなかったとき、預言者ジョセフ・スミスとほかの教会指導者たちは、神の末日の啓示を一巻に編集し、モルモン書の初版の2倍となる1万部印刷するという野心的な計画を立てました。不幸にして、高費用のために計画は縮小され、さらに印刷中に暴徒たちが教会の印刷機を攻撃しました。暴徒たちはまだ製本されていないページをばらまき、その一部は勇敢な聖徒たちが保存しましたが、残存する完全な『戒めの書』は見つかりません。

現在、教義と聖約の133章として知られているものは、『戒めの書』の付録、言わば、出版される主の啓示の

最後に付ける感嘆符のようなものとして意図されました。それは、来るべき裁きの日について警告し、現代の啓示の至る所に見られる呼びかけを繰り返しています。すなわち、バビロンに象徴されるこの世的なものから逃れなさい、シオンを築きなさい、再臨に備えなさい、このメッセージを「あらゆる国民、部族、国語の民、民族」に宣べ伝えなさい（37節）と呼びかけているのです。『戒めの書』の最初の計画は未完に終わりましたが、この啓示は主の業がくじかれることはあり得ないことを思い起こさせるものであり、証です。「主はその聖なる腕を……現〔し〕、地の果てに至るすべての者が、彼らの神の救いを見る」でしょう（3節）。



個人の聖文研究のためのアイデア

教義と聖約 133 章

教義と聖約に記されている真理により、わたしは神の業を行うための備えができる

書物は時に、主要な点を再び述べたり要約したりする結びで終わります。133 章はもともと『戒めの書』の結びとして意図されていたものであり、それを頭に入れてこの章を読むと大いに役立つことでしょう。主は御自身の業について、どんな点を強調しておられるでしょうか。57 - 62 節は、主が御自身の業においてあなたに期待しておられる役割について、どのようなことを教えているのでしょうか。

教義と聖約 133 : 1 - 19

主はわたしに御自分の再臨に備えるよう望んでおられる

『教義と聖約』に対する主のはしがきである 1 章と、もともと付録であった 133 章は、どちらも主の同じ嘆願で始まっています。「聴きなさい、おお、わたしの教会の人々よ。」(教義と聖約 1 : 1 ; 133 : 1) 聴くとはどういう意味でしょうか (『聖句ガイド』「聞き従う、聴く」の項, scriptures.ChurchofJesusChrist.org 参照)。主は教義と聖約の 133 : 1 - 19 の中で、あなたにどのような招きや命令を聴くよう望んでおられますか。主の来臨によりよく備えるために、あなたは何をするように促されましたか。周りの人たちが備えるのをどのように助けますか。

マタイ 25:1 - 13; D・トッド・クリストファーソン「主の再臨に備える」『リアホナ』2019 年 5 月号, 81 - 84 も参照してください。

教義と聖約 133 : 19 - 56

再臨は義人にとって喜びとなる

救い主の再臨に伴う出来事について教義と聖約 133 : 19 - 32 を読むと、これらの出来事についての記述は救い主とその業について自分に何を示唆しているだろう、と深く考えるかもしれません。これらの記述の中に、霊的に当てはめられそうなこととして、どのようなことがありますか。

32 - 56 節にある救い主の再臨についての記述を読むとき、あなたはどのような理由でその大いなる日を持ち望む気持ちになりますか。どのような言葉が、主が御自分の民に対して抱いておられる愛を表わしていますか。「主の愛にあふれた優しさと、主がその慈しみ……によって〔あなた〕に授けたすべてのもの」(52 節) にまつわる、あなた自身の経験を書き留めるとよいでしょう。

教義と聖約 134 章

「政府は人間のために神によって設けられた」

初期の聖徒たちと政府の関係は複雑でした。聖徒たちは、1833 年にミズーリ州ジャクソン郡から追放されたとき、地方や中央の政府に救助を訴えましたが、何の支援も補償も受けませんでした。同時に、教会の外にはシオンに関する教えを、聖徒たちはこの世の政府の権限を拒んでいるという意味に解釈する人たちもいました。教義と聖約 134 章は、一つには、政府に関する教会の立場を明らかにするために書かれました。

教会員は、政府についてどう感じるべきでしょうか。134 章を学びながら、次の二つのリストを作るとよいでしょう。一つは政府について学んだ原則のリスト、もう一つは国民の責任のリストです。初期の聖徒たちにとって、これらの考えはどのように役立ったのでしょうか。どのようにあなたの住んでいる場所に適用できますか。

信仰箇条 1 : 11 - 12 ; 福音のテーマ「宗教の自由」の項, churchofjesuschrist.org/topics/patriarchal-blessings?lang=jpn も参照してください。



家族の聖文研究と家庭の夕べのためのアイデア

教義と聖約 133 : 4 - 14。 霊的な意味で、シオンの反対はバビロンです。バビロンは聖文の至る所で悪事と霊的な束縛の状態を象徴している古代の都です (D・トッド・クリストファーソン「シオンに来たれよ」『リアホナ』2008年11月号, 37; 『聖文ガイド』「バビロン, バベル」の項, scriptures.ChurchofJesusChrist.org 参照)。霊的な意味で、「バビロンから出〔て〕」(5節), 「シオン……へ行〔く〕」(9節) ために, 家族として何かすべきことはありますか。

教義と聖約 133 : 20 - 33。 家族でこの聖句を一緒に読み, 再臨がどんなものだと思うか, 絵を描くとよいでしょう。「主の来られる時」(『子供の歌集』46 - 47) など, 再臨に関する歌を一緒に演奏したり歌ったりし, あなたの家族は主の来臨に備えて何ができるか話し合うのもよいでしょう。

教義と聖約 133 : 37 - 39。 これらの聖句を家族で「大声で」読んでみませんか (38節)。大声で福音を分かち合うとはどういう意味でしょうか。どんな真理を分かち合えるでしょうか。

教義と聖約 134 : 1 - 2。 あなたの家族が政府の重要性を理解するのを助けるために, 次のような質問について話し合うとよいでしょう。わたしたちの家族は, ルールを設けることによってどのような祝福を受けているでしょうか。わたしたちの国は, 法律があることによってどのような祝福を受けているでしょうか。国旗の絵を描いたり色を塗ったり, 信仰箇条の11条と12条を覚えたりするのもよいでしょう。

子供を教えるためのそのほかのアイデアについては, 『わたしに従ってきなさい—初等協会用』の今週の概要を参照してください。

歌の提案 : 「来たれ, 主の子ら」『賛美歌』31番

個人学習を改善する

はっきりとした分かりやすい教義を教える。 主は御自身の福音について述べる際に, 「分かりやすく」や「簡潔」などの言葉を用いておられます (教義と聖約 133 : 57)。これらの言葉は, あなたが家族に福音を教えるに当たってどのようなことを勧めてくれているでしょうか。



「赤い衣のキリスト」 Minerva Teichert 画



11月22 - 28日

教義と聖約 135 - 136 章

彼は、「自らの血をもって自分の使命と業を証明した」

教義と聖約 135 - 136 章を研究するとき、主はあなたに靈感を与え、自分が読む事柄を応用するうえで役立つ洞察を得させてくださるかもしれません。そうした靈感を受けたら、主が教えてくださることを書き留めてください。

印象を書き留める _____

1844年6月27日の午後のこと、ジョン・テラーとウィラード・リチャーズとともに、ジョセフ・スミスとハイラム・スミスの姿が再び監獄の中に見受けられました。二人は自分たちには何の罪もないと確信していましたが、ノーブーにいる聖徒たちへの暴力がやむことを願って逮捕に応じたのです。教会への敵対者たちにより預言者ジョセフが監獄に入れられたのはこれが最初ではありませんでしたが、今度は生きて戻れないであろうことをジョセフは承知していたようでした。ジョセフと友人たちは、モルモン書を読んだり賛美歌を歌ったりして、互いを慰めようとしていました。

そのとき銃声が聞こえました。その後数分もたたないうちに、ジョセフ・スミスと兄ハイラムの現世での生涯は終わりを迎えたのでした。

とはいうものの、二人が大切に守ってきた神の大義が終焉を迎えたわけでも、イエス・キリストの福音の回復が打ち切られたわけでもありませんでした。行うべき業はさらにあり、教会の前進を導くさらなる啓示が与えられました。預言者を殺害しても、神の業を葬ることはできなかったのです。

『聖徒たち』第1巻、521 - 552を参照してください。



個人の聖文研究のためのアイデア

教義と聖約 135 章；136：37 - 39

ジョセフ・スミスとハイラム・スミスは、自らの血をもって自分たちの証を確実なものとした。

ジョセフ・スミスとハイラム・スミスが殺害されたとき、もしあなたがノーブーに住んでいたとしたら、どのように感じていたか想像してみてください（『聖徒たち』第1巻、523 - 524 参照）。あなたはこの悲劇的な出来事の意味をどのように理解しようとしてきたのでしょうか。殉教の後、3 か月もたたないうちに初版が出版された教義と聖約 135 章が助けになったかもしれません。あなたに理解や確信をもたらしたと思われる言葉や語句に印を付けるとよいかもしれません。「なぜ神は御自分の預言者が殺されるのをお許しになったのですか」と尋ねる人に、あなたなら何と言いますか。

教義と聖約 5：21 - 22；6：29 - 30；「殉教を記憶にとどめる」『啓示の背景』；『歴代大管長の教え—ジョセフ・スミス』522 - 523, 529 - 540；M・ラッセル・バラード「このような偉大な大義において前進しようではありませんか」『リアホナ』2020 年 5 月号、8-11 も参照してください。

教義と聖約 135：3

ジョセフ・スミスはイエス・キリストを除いてほかのだれよりも、わたしたちの救いのために多くのことを成し遂げた。

イエス・キリストの教会の会員として、あなたにもたらされてきた祝福について考えてください。そのうちの幾つが、預言者ジョセフ・スミスによって成し遂げられた使命の結果でしょうか。教義と聖約 135：3 には、ジョセフ・スミスが最初の示現に続く 24 年間のうちに成し遂げた偉大な事柄の幾つかが挙げられています。これらの事柄は、あなた自身、また天の御父やイエス・キリストとあなたとの関係に、どのような影響を及ぼしてきましたか。預言者ジョセフ・スミスについてのあなたの証を記録しておくとういでしょう。あなたの証を聞く必要があるかもしれない人はだれでしょうか。

教義と聖約 136 章

主はわたしの人生における「旅」に向けて勧告を与えてくださる。

ノーブーを追放された後、聖徒たちはソルトレーク盆地への長い旅に就くことになりましたが、最初の数百マイルの歩みは遅く、悲惨なものでした。今や十二使徒定員会会長として教会を導いていたブリガム・ヤングは、どうすれば聖徒たちがこの長く骨の折れる旅を最後まで続けられるか心配しました。ヤング会長はウィンタークォーターズと呼ばれた一時的な居留地を築き、導きを切に求めました。その歎願にこたえて、主がヤング会長に与えられた啓示が、現在の教義と聖約 136 章です。何よりも、この啓示は聖徒たちに「旅路での自らの振る舞いが目的地に到着することと同じくらい重要である」ことを思い起こさせ、「必要に迫られての不運な西部への移住を、民が共有する意義深く霊的な経験に変える助けとなりました。」（『[[これ]が、わたしたちの聖約となる』』『啓示の背景』）

こうした背景を常に年頭に置いて、136 章を研究してください。あなたの人生における困難な試練を「意義深く霊的な経験」に変えるのに役立つ、どのような勧告が見つかるでしょうか。そうした勧告は初期の聖徒たちが西部へ向けて困難な旅をする際に助けとなりましたが、同様に、あなたが自身の人生において主の御心を成し遂げるうえで、どのように助けとなるかについて深く考えるとよいでしょう。

『[[これ]が、わたしたちの聖約となる』』『啓示の背景』；教会歴史のテーマ「教会指導者の職の継承」ChurchofJesusChrist.org/study/history/topics も参照してください。



「ウィンタークォーターズ」Greg K. Olsen 画



家族の聖文研究と家庭の夕べのためのアイデア

教義と聖約 135 : 1, 3 ジョセフ・スミスが「自らの血をもって自分の使命と業を証明した」とはどういう意味かを家族が理解できるよう助けるために、家族でビデオ“Testimony of the Book of Mormon”（「モルモン書についての証」）を視聴するとよいでしょう（ChurchofJesusChrist.org）；ジェフリー・R・ホランド「魂の安寧」『リアホナ』2009年11月号，88 - 90も参照）。これらの聖句について、どんな点が印象深いですか。証のために命をささげるよう求められることはないにしても、どうしたらわたしたちはもっと自分の証に忠実でいられるでしょうか。

教義と聖約 135 : 3 ジョセフ・スミスは「ただイエスは別として、……他のいかなる人よりも、この世の人々の救いのために多くのことを成し遂げた」という言葉はどういう意味か話し合うために、今年あなたの家族がジョセフ・スミスについて学んできたことを振り返ってみるとよいでしょう。学んだことを思い出しやすくするために、このリソースにある絵を使うとよいでしょう。また、好きな物語や教えを分かち合ってもらいましょう。預言者ジョセフ・スミスと、主がジョセフを通して成し遂げられたことに対して、わたしたちが感謝している理由は何ですか。ビデオ「ジョセフ・スミス—回復の預言者」を見るのもよいでしょう（ChurchofJesusChrist.org）。

教義と聖約 136 章 主が136章を明らかにされたとき、聖徒たちの前途には、ブリガム・ヤングの指揮の下で進む長く困難な旅が待っていました（58章，60章，62章『教義と聖約物語』参照）。一緒に136章を読みながら、あなたの家族が直面することになるかもしれない困難な事柄について考えてください。この啓示の中で、わたしたちが主の助けや力を得るうえで助けとなると思われる勧告はどれでしょうか。

教義と聖約 136 : 4 「主のすべての定めに従って歩む」とはどのような意味でしょうか〔訳注—この節で「定め」と訳されている英語 ordinance は、一般に「儀式」とも訳される〕。わたしたちが受けた儀式は、わたしたちの日常生活にどのような影響を与えているでしょうか。

子供を教えるためのそのほかのアイデアについては、『わたしに従ってきなさい—初等協会用』の今週の概要を参照してください。

歌の提案：「たたえよ，主の召したまいし」『賛美歌』16番

個人学習を改善する

神の愛を見いだす。 M・ラッセル・バラード会長は次のように教えています。「〔この〕福音は愛の福音です。すなわち神への愛であり，互いへの愛です。」（「子供たちへの神の愛」『聖徒の道』1988年6月，57参照）聖文を読みながら，神の愛を示す証拠を書き出すか，印を付けるかするとよいでしょう。



「これよりも大きな愛はない」 Casey Childs 画



11月29日 - 12月5日

教義と聖約 137 - 138 章

「死者の贖いの示現」

M・ラッセル・バラード会長は次のように教えました。「[教義と聖約 138 章] を注意深く読むようお勧めします。そうすれば、皆さんは主から祝福されて、神の愛と、神の子供たちのための救いと幸福の計画をもっと完全に理解し、感謝するでしょう。」（「死者の贖いに関する示現」『リアホナ』2018年11月号, 73）

印象を書き留める _____

教義と聖約 137 章と 138 章に書かれている啓示には、80 年以上の歳月と 1,500 マイル以上の距離の隔たりがあります。137 章は 1836 年に未完成のカートランド神殿で預言者ジョセフ・スミスが受けたものであり、138 章は 1918 年にソルトレーク・シティーで第 6 代大管長ジョセフ・F・スミスが受けました。しかし、教義的には、これら二つの示現は隣同士に並んでいません。どちらも、次の世での神の子供たちの行く末についての質問に答えています。そして、啓示を受けた二人の預言者の生涯における経験を考えると、どちらの啓示も意味が深まります。

ジョセフ・スミスの示現は、ジョセフが愛する兄アルビンの永遠の行く末を理解する助けとなりました。アルビンはバプテスマを施す権能が回復される 6 年前に亡くなっており、ずっとジョセフの頭にはアルビンの永遠の救いについての疑問が残っていました。ジョセフ・F・スミスの示現は、霊界についての栄光に満ちた真理を明らかにしており、それはまさしく、多くの近親者の死を悲しんでいた人にとって慰めとなる啓示でした。ジョセフ・F・スミスは、5 歳のときに父のハイラム・スミスを、13 歳のときに母のメアリー・フィールディング・スミスを亡くしました。1918 年

にこの示現を受けるまでに、13人の子供たちの死を嘆き悲しんでいました。

死後の生活について人々が持っている多くの疑問が、これらの啓示の中で答えられています。137章は、そのような疑問に対して幾らかの光を投げかけ、138章は、さらにとぼりを大きく開いています。それらとともに、「御父と御子が示された大きな驚くべき愛」について証しています（教義と聖約 138：3）。



個人の聖文研究のためのアイデア

教義と聖約 137 章

すべての霊は日の栄えの栄光を選ぶ機会を持つ

1836年当時のクリスチャンの間での共通の理解は、ジョセフ・スミスの兄アルビンがそうだったように、人はバプテスマを受けずに死ぬと天国に行けない、というものでした。しかし、日の栄えの王国の示現の中で、ジョセフ・スミスはアルビンを見ました。137章を読みながら、天の御父、御父の救いの計画、日の栄えの王国について学べることについて深く考えてください。

『聖徒たち』第1巻、221 - 223も参照してください。

教義と聖約 138：1 - 11, 25 - 30

聖文を読み、深く考えることで、啓示を受ける備えができる

時に啓示はわたしたちが求めていなくても与えられることがあります。しかし、たいいていの場合、啓示が与えられるのはわたしたちが熱心に探し求め、備えるからです。教義と聖約 138：1 - 11, 25 - 30を読みながら、ジョセフ・F・スミス大管長の「理解の目が開かれ」、救い主の贖いの使命について理解を深めたとき、大管長が何をしていたかに注目してください。その後、どうすればスミス大管長の模範に倣えるか考えてください。例えば、もっと「聖文について思いをよせ」、「[救い主の] 大いなる贖いの犠牲……について深く考え[る]」ために（1 - 3節）、あなたの聖文研究をどのように変えることができるでしょうか。

「死者の贖いに関する示現」（『リアホナ』2018年11月号、71 - 74）のメッセージの中で、M・ラッセル・バラード会長は、ほかにもスミス大管長がこの啓示を受ける備えをした方法について述べています。あなたが今経験していることや、将来経験するであろうことに対して、自分がどのように備えられてきたかについて考えてください。

ビデオ「ジョセフ・F・スミスの教導の業—死者の贖いに関する示現」ChurchofJesusChrist.orgも参照してください。



「ジョセフ・F・スミス」Albert・E. Salzbrener画

教義と聖約 138：25 - 60

救いの業は幕の両側で進められている

ラッセル・M・ネルソン大管長は次のように教えています。「わたしたちが世に伝えるメッセージは簡潔で心からのものです。幕の両側にいるすべての神の子供たちに、救い主のもとに来て、聖なる神殿の祝福を受け、永続する喜びを得、永遠の命を受けるふさわしさを身につけるようお勧めします。」（『神のみ業に進みて』『リアホナ』2018年5月号、118）教義と聖約 138：25 - 60を読みながら、この言葉について深く考えてください。次の質問についても考えるといでしょう。

- 救いの業が霊界でどのように成し遂げられるかについて、これらの聖句から何を学べるでしょうか。この業が進められていると知ることは、あなたにとってなぜ重要なのでしょうか。これらの聖句は、救い主の贖いを信じるあなたの信仰をどのように強めてくれるのでしょうか。
- これらの聖句は、霊界で救いの業に参加している人たちについて何を教えていますか。救いの業が幕の両側で行われていることを理解するのは、なぜ重要なのでしょうか。

ダリン・H・オークス「主を信頼する」『リアホナ』2019年11月号、26 - 29；「啓示の背景」「スーザ・ヤング・ゲイツと死者の贖いに関する示現」の項、<https://www.churchofjesuschrist.org/study/manual/revelations-in-context/susa-young-gates-and-the-visions-of-the-redemption-of-the-dead?lang=jpn> も参照してください。



家族の聖文研究と家庭の夕べのためのアイデア

教義と聖約 137:1 - 5。 あなたの家族に、これらの聖句に基づいて日の栄えの王国はどんな所だと思いかを絵に描いてもらいましょう。そこに住むことを待ち望む気持ちを増してくれることとして、これらの聖句にはどのようなことが書かれていますか。御父やイエス・キリストとともに日の栄えの王国に住むために、わたしたちは今どんな備えをしていますか。

教義と聖約 137:5 - 10。ジョセフ・スミスにとって日の栄えの王国に自分の家族を数人見たことがどんな意味を持っていたのかについて学ぶために、家族でビデオ「ジョセフ・スミスの教導の業—神殿」(ChurchofJesusChrist.org) を見るとよいでしょう。バプテスマを受ける機会のないまま亡くなった

知り合いについて話すこともできるかもしれません。教義と聖約 137:5 - 10 は、その人について何を教えていますか。

教義と聖約 138:12 - 24。 教義と聖約 138:12 - 24 は、救い主が霊界で訪れられた人たちについて、何を教えていますか。彼らはどんな祝福を受けたのでしょうか。彼らの経験から、何を学べるのでしょうか。

教義と聖約 138:38 - 55。 これらの聖句では、ジョセフ・F・スミス大管長が霊界に見た人たちと、その人たちについての簡単な説明が記されています。家族で、霊界にいる自分たちの先祖のリストを作り、彼らの生涯について説明を添えるとよいかもしれません。

子供を教えるためのそのほかのアイデアについては、『わたしに従ってきなさい—初等協会用』の今週の概要を参照してください。

歌の提案：「いのりながらみ言葉読む時」『子供の歌集』66

個人学習を改善する

聖句について深く考える。 デビッド・O・マッケイ大管長は、瞑想を「わたしたちが主の前に行くためにくぐる……最も神聖な門の一つ」と呼びました（『歴代大管長の教え—デビッド・O・マッケイ』32）。



「命じられた者たち」 Harold I. Hopkinson画イエス・キリストは、義人の霊たちに、霊界で福音を宣べ伝えるように命じられました。



「すべてのみさわし男性会員に」 Emma Allebes

12月6 - 12日

信仰簡条と公式の宣言 1 および 2

「わたしたちは……信じる」

信仰簡条と公式の宣言1 および2を研究しながら、それらが教会に与えてきた影響について考えてください。それらが教えている真理について何が印象に残りましたか。

印象を書き留める

ジョセフ・スミスの最初の示現から200年間、神は「啓示の上に啓示を、知識の上に知識を」御自分の教会の指導者たちに与え続けてこられました（教義と聖約42：61）。時には、啓示は教会指導者たちに、「人の子らの状態に応じて憐れみを施す主が望むとおりに」、教会の方針や慣行を変更するよう指示してきました（教義と聖約46：15）。公式の宣言1および2は、このような啓示を象徴しています。一方は多妻結婚の実施の終了へとつながり、もう一方は神殿の祝福を含む神権の祝福をすべての人種の人々が受けることを可能としました。これらの変更は、まことの生ける預言者がいる「まことの生ける教会」（教義と聖約1：30）が存在することの意義を例示するものです。

しかし、変わらないこと、すなわち基本的な永遠の真理もあります。そして時にこれらの真理にさらなる光を投げ、わたしたちがさらによく理解できるよう助けることが、啓示の目的であることもあります。末日聖徒の信条についてジョセフ・スミスが記した13の簡潔な声明である信仰簡条は、この明確にするという目的を果たしています。両方の種類の啓示が教会を、すなわち永遠の真理の上に強固に築かれ、なおかつ今日の課題に対応できるよう主に理解を増し加えていただきながら成長と変化を遂げることができる教会を導き、祝福するのです。言い換えれば、「わたしたちは、神がこれまでに啓示されたすべてのこと、神が今啓示されるすべてのことを信じる。またわたしたちは、神がこの後も、神の王国に関する多くの偉大で重要なことを啓示されると信じる」のです（信仰簡条1：9）。



個人の聖文研究のためのアイデア

信仰箇条

信仰箇条には、回復された福音の基本的な真理が含まれている

信仰箇条を研究する一つの方法は、それぞれの節から見つかる真理をリストにし、次にそれらの真理に関係した聖句を見つけることです。これらの聖句は、信仰箇条で述べられている真理についてどのようにあなたの理解を深めてくれるでしょうか。

『聖句ガイド』「信仰箇条」の項, scriptures. ChurchofJesusChrist.org ; L・トム・ペリー「信仰箇条に含まれている教義と原則」『リアホナ』2013年11月号, 46 - 48 ; 「第38章：ウェントワース書簡」『歴代大管長の教え—ジョセフ・スミス』435 - 447 も参照してください。

信仰箇条 1 : 9 ; 公式の宣言 1 および 2

イエス・キリストの教会は啓示によって導かれる

「わたしたちは、神がこの後も、神の王国に関する多くの偉大で重要なことを啓示されると信じ」（信仰箇条 1 : 9), たとえそれが教会の方針や慣行の変更を意味するときであっても、そのような啓示が与えられると信じています。この原則を念頭に置き、公式の宣言 1 および 2 を読み、絶えず啓示が与えられることに対するあなたの信仰を強めてくれる言葉を探してください。主の預言者に絶えず啓示が与えられることについて、ほかにどんな例を思いつきますか。これらの啓示はあなたの生活にどのような影響を及ぼしていますか。それらは天の御父の王国の業をどのように前進させてきましたか。

アモス 3:7; 2 ニーファイ 28:30 も参照してください。

公式の宣言 1

神の業は前進しなければならない

「『宣言』に関するウィルフォード・ウッドラフ大管長の三つの説教からの抜粋」（公式の宣言 1 の最後）で、主が多妻結婚の実施を終了されることについて、預言者はどんな理由を挙げているのでしょうか。これは神の業についてどのようなことを教えているのでしょうか。

公式の宣言 1 の歴史的背景のより詳しい情報については、「メッセンジャーと『宣言』」の項（「啓示の背景」, <https://www.churchofjesuschrist.org/study/manual/revelations-in-context/the-messenger-and-the-manifesto?lang=jpn>）および「初期のユタにおける多妻結婚と家族」の項（「福音のテーマ」, topics. ChurchofJesusChrist.org）を参照してください。



「ウィルフォード・ウッドラフ」H. E. Peterson 画

公式の宣言 2

わたしたちは完全に理解できないときでも主を信頼することができる

聖文はわたしたちに主を信頼するように教えており（箴言 3:5 参照）、これはまさに、多くのアフリカ系の教会員が神権の儀式や神殿の儀式を教会から差し止められていたときに行ったことです。彼らはなぜこの方針が存在するのか理解できませんでした。そして当時、今日教会が否定している説明をしばしば受けて傷つきましたが、それでも多くの信仰深いアフリカ系の会員は、主を信頼し、生涯にわたって忠実であり続けました。公式の宣言 2 を読みながら、完全に理解できないときでも主を信頼することを、あなたはどのように学んできたかについて深く考えてください。

黒人の教会員の信仰について学ぶことで、霊が鼓舞されるかもしれません。彼らの話の幾つかを、history.ChurchofJesusChrist.org で読むことができます。

- 「ジェーン・エリザベス・マニング・ジェームズ」(教会歴史のテーマ)
- 「わたしの父の家には、すまいがたくさんあります」(グリーン・フレックの物語)
- “You Have Come at Last” (「とうとう宣教師が来てくれたのですから」)(アンソニー・オビンナの物語)
- “Break the Soil of Bitterness” (「恨みの土を掘り返して」)(ジュリア・マビンベラの物語)
- 「わたしは信仰を持って受け入れます」(ジョージ・リックフォードの物語)

「啓示の背景」「忠実さの証」の項、<https://www.churchofjesuschrist.org/study/manual/revelations-in-context/witnessing-the-faithfulness?lang=jpn> ; 「福音のテーマ」「人種と神権」の項、topics.ChurchofJesusChrist.org ; Ahmad Corbitt, “A Personal Essay on Race and the Priesthood” (「人種と神権についての随筆」) 第1 - 4部、history.ChurchofJesusChrist.org ; BeOne.ChurchofJesusChrist.org も参照してください。



家族の聖文研究と家庭の夕べのためのアイデア

信仰簡条. 信仰簡条の「ミニレッスン」を、家族でどのように作れるか考えてください。例えば、1週間かけて家族が一人ずつ一つの節を取り上げ、関連する聖句、絵、賛美歌や子供の歌を見つけたり、個人の経験を分かち合ったりするとよいでしょう。

あるいは、家族が交代で互いに、教会とわたしたちの信条について質問をし、信仰簡条を用いて答えてもよいでしょう。

公式の宣言 1 および 2. 公式の宣言 1 および 2 は、教会における現代の啓示の役割について理解するのに役立ちます。これらの宣言を家族で一緒に読みながら、預言者がどのようにして「全能の神の靈感によって」わたしたちを導くかについて話し合うとよいでしょう(公式の宣言 1)。この二つの宣言は、御自分の教会を自ら導いておられる生ける神を信じるわたしたちの信仰をどのように強めてくれるでしょうか。今日、わたしたちは教会の業の中にどのような形で主の手を見ることができるでしょうか。上の「個人の聖文研究のためのアイデア」にあるリソースの幾つかを一緒に研究することにしてもよいかもしれません。

子供を教えるためのそのほかのアイデアについては、『わたしに従ってきなさい—初等協会用』の今週の概要を参照してください。

歌の提案：「いましめを守る人」『子供の歌集』68 - 69

教え方を改善する

行動するように勧めたことをフォローアップする。 「行動するよう勧めたことをフォローアップするとき、あなたが〔家族〕のことを気にかけて、また福音が彼らの生活にどのような祝福をもたらしているか気にかけていることを、彼らに示すこととなります。また、彼らが自分の経験を分かち合う機会も与えるとよいでしょう。」(『救い主の方法で教える』35)

末日聖徒イエス・キリスト教会の

信仰箇条

わ たしたちは、永遠の父なる神と、その御子イエス・キリストと、聖霊とを信じる。

2 わたしたちは、人は自分の罪のゆえに罰せられ、アダムの子のゆえには罰せられないことを信じる。

3 わたしたちは、キリストの贖罪により、全人類は福音の律法と儀式に従うことによって救われ得ると信じる。

4 わたしたちは、福音の第一の原則と儀式とは、第一に主イエス・キリストを信じる信仰、第二に悔い改め、第三に罪の赦しのために水に沈めるバプテスマ、第四に聖霊の賜物を授けるための按手であることを信じる。

5 わたしたちは、福音を宣べ伝え、その儀式を執行するためには、人は預言によって、また権能を持つ者による按手によって、神から召されなければならないと信じる。

6 わたしたちは、初期の教会にあったと同一の組織、すなわち、使徒、預言者、牧者、教師、祝福師などがあることを信じる。

7 わたしたちは、異言、預言、啓示、示現、癒し、異言の解釈などの賜物があることを信じる。

8 わたしたちは、正確に翻訳されているかぎり、『聖書』は神の言葉であると信じる。また、『モルモン書』も神の言葉であると信じる。

9 わたしたちは、神がこれまでに啓示されたすべてのこと、神が今啓示されるすべてのことを信じる。またわたしたちは、神がこの後も、神の王国に関する多くの偉大で重要なことを啓示されると信じる。

10 わたしたちは、イスラエルの文字どおりの集合と十部族の回復とを信じる。また、シオン（新エルサレム）がアメリカ大陸に築かれること、キリストが自ら地上を統治されること、そして地球は更新されて楽園の栄光を受けることを信じる。

11 わたしたちは、自分の良心の命じるとおりに全能の神を礼拝する特権があると主張し、またすべての人に同じ特権を認める。彼らがどのように、どこで、何を礼拝しようと、わたしたちはそれを妨げない。

12 わたしたちは、王、大統領、統治者、長官に従うべきこと、法律を守り、尊び、支えるべきことを信じる。

13 わたしたちは、正直、真実、純潔、慈善、徳高くあるべきこと、またすべての人に善を行うべきことを信じる。実に、わたしたちはパウロの勧告に従うと言ってもよい。わたしたちはすべてのことを信じ、すべてのことを望む。わたしたちはすでに多くのことを堪え忍んできており、またすべてのことを堪え忍ぶようにと望んでいる。どのようなことでも、徳高いこと、好ましいこと、あるいは誉れあることや称賛に値することがあれば、わたしたちはこれらのことを尋ね求めるものである。



12月13－19日

家族—世界への宣言

「家族は……創造主の計画の中心を成す」

ダリン・H・オークス管長は次のように述べています。「家族の宣言に対するわたしたちの態度とその用い方は、この世代が遭遇する試練の一つであると思います。すべての末日聖徒が、その試練に揺らぐことのないよう祈ります。」（「計画と宣言」『リアホナ』2017年11月号，31）今週、あなたが家族の宣言を研究するとき、この言葉について深く考えてください。

印象を書き留める

わたしたちは生まれる前から家族の一員、つまり、わたしたちの天の両親の家族の一員でした。天の両親のもとを離れる時が来たとき、地上でも家族が神の計画の一部であると知って慰めを得たに違いありません。この世での規範は、天での完全な規範に倣うよう意図されています。

この世での家族が理想的なものとなる保証はなく、さらには家族として機能する保証すらありません。しかし、ヘンリー・B・アイリング管長が教えているように、家族は「神の子供たちをこの世界に歓迎する最善の機会を与えてくれます。地上で唯一、わたしたちが

天で感じた愛にもっとも近い愛、すなわち両親の愛によって迎えるのです。」（「神の家族の集合」『リアホナ』2017年5月号，20）家族が不完全でサタンの攻撃にさらされることを御存じであった神は、わたしたちを贖い、わたしたちの家族を癒すために、御自分の愛する御子を送られました。そして、神は末日の預言者たちに、家族を守り強めるための宣言を送られました。もし預言者に従い、救い主に信仰を寄せるならば、この世での家族は神の定めておられる理想に及ばないとしても、家族に対する希望があります。この世においても、そして天においても。



個人の聖文研究のためのアイデア

「家族は……創造主の計画の中心を成す」

「家族—世界への宣言」は明らかに、家族についてです。しかし同様に、神の救いの計画についてでもあります。この宣言を研究する一つの方法は、それがわたしたちの前世、現世、死後の生活について何を教えているか探ることです。このように宣言を研究するとき、あなたはどのようなことを学ぶでしょうか。結婚と家族が神の計画に不可欠なものであるのはなぜかを理解するために、どのように助けとなるでしょうか。

ダリン・H・オークス「計画と宣言」『リアホナ』2017年11月号、28 - 31も参照してください。

「家庭生活における幸福は、主イエス・キリストの教えに基づいた生活を送るときに達成されるに違いありません」

家族の宣言の第6、7段落は、「家庭生活における幸福」のための規範と考えてください。これらの段落を読みながら、「実りある結婚と家族」の原則を見つけてください。次に、あなたが強めたいと思う家族関係について考えてください。あなたは何をどのように促しを感じますか。あなたの取り組みに、救い主にどのようにかかわっていただきますか。

リチャード・J・メインズ「キリストを中心とした家庭を築く」『リアホナ』2011年5月号、37 - 39；ビデオ「最も大切なこと」ChurchofJesusChrist.orgも参照してください。

わたしは家族への接し方について「神の御前で報告することになります」

家族の宣言には、天の御父が御自分の勧告に従う人々に約束しておられる驚くべき祝福が述べられています。また、従わない人々に対する強い警告も述べられています。あなたが見つけた祝福と警告のリストを作るとよいでしょう。

宣言で与えられている神の勧告に、あなたはどのように従って行動していますか。もし今日、神の前に立つとしたら、あなたは自分の家族との関係に関して、どのようなことについて自信をもって神と話し合うことができるでしょうか。どのようなことを改善する必要がありますでしょうか。

アルマ5：15 - 22；教義と聖約42：22 - 25；93：39 - 44も参照してください。



両親は愛と義をもって子供たちを育てなければなりません。

家族の状況が理想的ではない場合、わたしは約束された祝福を受けられるのだろうか

D・トッド・クリストファーソン長老は、次のように教えています。「結婚と家族に関連する基本的な真理を宣言したからといって、理想とは異なる現状に置かれた皆さんの犠牲や成功を見過ごしにしたり、軽視したりしているわけではありません。……すべての人には賜物があります。すべての人には才能があり、それぞれの世代にあって、だれもが神の計画を進めるうえで貢献することができます。多くの良いもの、なくてはならないもの—ときには、今必要なすべてでさえ—理想的とはいえない境遇において達成できます。……イエス・キリストの贖罪は、イエス・キリストを頼るすべての人々の喪失や損失を予測し、最終的に、それらすべてを補うために成し遂げられたことを、確信をもって証します。御父が子供たちのために準備しておられるすべてのうちの一部にしかあずかれない運命にある人は、だれ一人としていないのです。」（「なぜ結婚、なぜ家族か」『リアホナ』2015年5月号、52参照）



家族の聖文研究と家庭の夕べのためのアイデア

「性別は、人の前世、現世および永遠の状態と目的にとって必須の特性なのです」もし、性別に関する教義や同性に引かれることに関連する教義について家族で話し合うことが有益である場合、次のリソースが役に立つかもしれません。ダリン・H・オークス「真理と計画」『リアホナ』2018年11月号、25 - 28；福音のテーマ「同性に引かれること」の項、topics. ChurchofJesusChrist.org。

「神の幸福の計画」天の御父の計画における家族の重要性を家族が理解するのを助けるために、紙を3つの欄に分けて、前世、現世、死後の生活と書きます。宣言を一緒に調べ、神の計画のそれぞれの部分について学んだことを紙に書いてください。神にとって家族はなぜそれほど大切なのでしょう。

「家族として永遠に一つとなること [ができます]」ビデオ「救いの計画—ほくたちは今でも家族だよ」(ChurchofJesusChrist.org)を見るとよいでしょう。家族の宣言を調べて、ビデオの中の若い男性が理解し、信仰を持つ助けとなった真理を見つけてください。

「家族生活における幸福」より充実した「家族生活における幸福」をどうやって得るか話し合うために、「愛ある家は」(『賛美歌』186番)のような、家族に関する歌を一緒に歌うとよいでしょう。この歌や、家族

の宣言から、わたしたちの家族にさらに幸せをもたらすものとして、どのようなことが学べるでしょうか。わたしたちの家族を確実に「主イエス・キリストの教えに基づいた」ものとするためにはどうすればよいでしょうか。今週、取り組みたい教えの一つ選ぶとよいでしょう。

「社会の基本単位である家族を……強める」この世でサタンはどのようにして家族を弱めようとしていますか。家族を強めるために、どうすればわたしたちは自分の役割を果たせるのでしょうか。アイデアについては、ボニー・L・オスカーソン姉妹のメッセージ「家族の宣言の擁護者」(『リアホナ』2015年5月号、14 - 17)を参照してください。

子供を教えるためのそのほかのアイデアについては、『わたしに従ってきなさい—初等協会用』の今週の概要を参照してください。

歌の提案：「愛ある家は」『賛美歌』186番

個人学習を改善する

神の愛を見つける。 M・ラッセル・バラード会長は次のように教えています。「[この]福音は愛の福音であり、神への愛であり、互いへの愛です。」(「子供たちへの神の愛」1988年6月号、59) 家族の宣言を読みながら、神の愛を示している箇所であなたにとって特に意義深い言葉に注目したり、印を付けたりするとよいでしょう。

家 族

世 界 へ の 宣 言

末日聖徒イエス・キリスト教会
大管長会ならびに十二使徒評議会

わたしたち、末日聖徒イエス・キリスト教会の大管長会と十二使徒評議会は、男女の間の結婚は神によって定められたものであり、家族は神の子供たちの永遠の行く末に対する創造主の計画の中心を成すものであることを、厳粛に宣言します。

すべての人は、男性も女性も、神の形に創造されています。人は皆、天の両親から愛されている霊の息子、娘です。したがって、人は皆、神の属性と神聖な行く末を受け継いでいます。そして性別は、人の前世、現世および永遠の状態と目的にとって必須の特性なのです。

前世で、霊の息子、娘たちは神を知っていて、永遠の御父として神を礼拝し、神の計画を受け入れました。その計画によって、神の子供たちは肉体を得ることができ、また、完成に向かって進歩して、最終的に永遠の命を受け継ぐ者としての神聖な行く末を実現するために、地上での経験を得られるようになったのです。神の幸福の計画は、家族関係が墓を超えて続くことを可能にしました。聖なる神殿において得られる神聖な儀式と聖約は、わたしたちが個人として神のみもとに帰り、また家族として永遠に一つとなることを可能にするのです。

神がアダムとエバに授けられた最初の戒めは、彼らが夫婦として親になる能力を持つことに関連したものでした。わたしたちは宣言します。すなわち、増えよ、地に満ちよ、という神の子供たちに対する神の戒めは今なお有効です。またわたしたちは宣言します。生殖の神聖な力は、法律に基づいて結婚した夫婦である男女の間においてのみ用いるべきです。

わたしたちは宣言します。この世に命をもたらず手段は、神によって定められたものです。わたしたちは断言します。命は神聖であり、神の永遠の計画の中で重要なものです。

夫婦は、互いに愛と関心を示し合うとともに、子供たちに対しても愛と関心を示すという厳粛な責任を負って

います。「子供たちは神から賜^{たま}わった嗣業^{しぎょう}であり」（詩篇127:3）とあります。両親には、愛と義をもって子供たちを育て、物質的にも霊的にも必要なものを与え、また互いに愛し合い仕え合い、神の戒めを守り、どこにいても法律を守る市民となるように教えるという神聖な義務があります。夫と妻、すなわち父親と母親は、これらの責務の遂行について、将来神の御前で報告することになります。

家族は神によって定められたものです。男女の間の結婚は、神の永遠の計画に不可欠なものです。子供たちは結婚のきずなの中で生を受け、結婚の誓いを完全な誠意をもって尊ぶ父親と母親により育てられる権利を有しています。家庭生活における幸福は、主イエス・キリストの教えに基づいた生活を送るときに達成されるに違いありません。実りある結婚と家庭は、信仰と祈り、悔い改め、赦し、尊敬、愛、思いやり、労働、健全な娯楽活動の原則にのっとり確立され、維持されます。神の計画により、父親は愛と義をもって自分の家族を管理しなければなりません。また、生活必需品を提供し、家族を守るという責任を負っています。また母親には、子供を養い育てるという主要な責任があります。これらの神聖な責任において、父親と母親は対等のパートナーとして互いに助け合うという義務を負っています。心身の障害や死別、そのほか様々な状況で、個々に修正を加えなければならないことがあるかもしれません。また、必要ときに、親族が援助しなければなりません。

わたしたちは警告します。貞節の律法を犯す人々、伴侶や子供を虐待する人々、家族の責任を果たさない人々は、いつの日か、神の御前に立って報告することになります。またわたしたちは警告します。家庭の崩壊は、個人や地域社会、国家に、古今の預言者たちが預言した災いをもたらすことでしょう。

わたしたちは、全地の責任ある市民と政府の行政官の方々に、社会の基本単位である家族を維持し、強めるために、これらの定められた事柄を推し進めてくださるよう呼びかけるものであります。



「顔色と瞳色のキリストの降誕」 J. Kirk Richards 画

12月20 - 26日

クリスマス

神の御子という比類ない贈り物

このクリスマスにあなたの思いを救い主に集中する一つの方法は、「生けるキリスト—使徒たちの証」を研究することです。この概要では、この預言者たちの証をあなたとあなたの家族の福音研究の一部にする方法を提案します。

印象を書き留める

1838年、預言者ジョセフ・スミスは次のように宣言しました。「わたしたちの宗教の基本原則は、使徒と預言者たちがイエス・キリストについて立てた証です。すなわち主が亡くなり、葬られ、3日目に再びよみがえって、天に昇られたことです。わたしたちの宗教に関するほかのすべての事柄は、それに付随するものにすぎません。」(『歴代大管長の教え—ジョセフ・スミス』49 - 50) 何年もの後、ラッセル・M・ネルソン大管長は次のように言いました。「まさしく預言者のこの言葉が発端となって、15人の預言者、聖見者、啓示者が主の降誕2000年を記念して証を発表し、それに署名しました。その歴史的な証は『生けるキリスト』と題されています。その真理を暗記した会員は大勢いますが、ほとんど存在すら知らない人もいます。イエ

ス・キリストについてより深く学びたいければ、『生けるキリスト』を研究するよう強くお勧めします。」(「イエス・キリストの力を生活に取り入れる」『リアホナ』2017年5月号, 40)

わたしたちは末日聖徒として、現代の預言者や使徒を通して絶えず啓示が与えられているという祝福を喜んでいます。靈感による勧告と警告と励ましの言葉に感謝しています。そして何よりも、クリスマスの季節や一年を通して、イエス・キリストについての彼らの力強い証によって祝福を受けています。これらは、優れた執筆家や講演者の感動的な言葉や、聖文の専門家の洞察以上のものです。神から選ばれ、召され、権能を与えられた「全世界におけるキリストの名の特別な証人」の言葉なのです(教義と聖約107:23)。



個人の聖文研究のためのアイデア

「この御方以上に深遠な影響を及ぼしてきた人物は存在しません」

「生けるキリスト」の第1段落とともに、ルカ2：10 - 11を読むとき、どんな思いが浮かびますか。「これまでに地上に生を受けた人々およびこれから生を受けるすべての人々に対して、〔イエス・キリストほどに〕深遠な影響を及ぼしてきた人物は存在しません」という言葉を支持して、あなたならどのようなことを言いますか。「生けるキリスト」の中から、救い主の深遠な影響について述べている真理を探してください。あなたは救い主からどのような影響を受け、「大きな喜び」(ルカ2：10)を得てきたでしょうか。

「イエス・キリストは……墓からよみがえられました」

「生けるキリスト」の中で、使徒たちは救い主の復活について証し、復活された主が御姿を現された3つの訪れについて述べています(第5段落参照)。これらの訪れに関して、ヨハネ20 - 21章；3ニーファイ11 - 26章；ジョセフ・スミス—歴史1：14 - 20を読むとよいでしょう。これらの現れにおいて主が語られた言葉や行われたことから、救い主について何が学べるでしょうか。

「イエス・キリストの神権とイエス・キリストの教会が……回復された」

今年、教義と聖約を研究してきた中で、救い主の「神権と……教会が〔どのようにして〕回復された」かについて多く学ぶ機会がありました。回復された真理や原則のうちで、あなたにとって特に大きな意味を持ってきたものはどれですか。回復について教えている次の聖句を幾つか読むとよいでしょう。教義と聖約1：17 - 23；13章；20：1 - 12；65章；110章；112：30 - 32；124：39 - 42；128：19 - 21。イエス・キリストを知り、礼拝するうえで、回復された福音の真理はどのように役立っているか深く考えてください(教義と聖約93：19参照)。

「イエス・キリスト〔は〕いつの日か地上に戻って来られる」

クリスマスは、イエス・キリストがお生まれになった日を振り返るだけでなく、主が再び来られる日を楽しみに待つ時です。「生けるキリスト」の最後から2段落目の中から、主が戻って来られることについてどのようなことが学べますか。「もろびと、こぞりて」や「天なる神には」など、再臨について教えているクリスマスの賛美歌を読んだり、歌ったり、聴いたりするのも興味深いかもしれません(『賛美歌』(116番、121番))。

「イエス・キリストは世の光、命、そして希望です」

「生けるキリスト」の最終段落で、救い主について挙げられている特質と称号に注目してください。次の聖句は、イエス・キリストがどのように「世の光、命、そして希望」であられるかについて深く考えるのに役立つでしょう。ルカ2：25 - 32；1コリント15：19 - 23；モロナイ7：41；教義と聖約50：24；84：44 - 46；93：7 - 10。主はどのような意味であなたの光、命、そして希望でありますか。救い主のそのほかの特質や称号で、あなたにとって最も意味深いものは何ですか。

「生けるキリスト」を研究することは、あなたの救い主への信仰と愛にどのような影響を及ぼしてきましたか。



「世の光」 Howard Lyon 画



家族の聖文研究と家庭の夕べのためのアイデア

「生けるキリスト」 救い主について「生けるキリスト」の中で教えられている真理を家族が理解するのを助けるために、幾つかの重要な言葉を選んで、それらの言葉を説明している絵と一緒に見つけたり描いたりするとよいでしょう。そして、それらの絵や言葉を冊子にまとめることもできます。

「わたしたちは……証します」 証するとはどういう意味かについて、「生けるキリスト」からどのようなことが学べますか。救い主の降誕を祝うために、キリストについての自分たちの証を書き留めてみましょう。

「イエス・キリストは『よい働きをしながら……巡回』されました」 今度のクリスマスに、あなたの家族は救い主の奉仕の模範にどのように従うことができますでしょうか。どのようにして「平和と善意」を家族や地域社会に広めますか。どのような方法で「病人を癒す」手助けができるでしょうか。「福音メディア」アプリや福音メディアライブラリー（medialibrary.ChurchofJesusChrist.org）にあるクリスマスのビデオから、アイデアが見つかるかもしれません。

「わたしたちは御子という比類ない贈り物を授けてくださった神に感謝しています」 イエス・キリストのおかげで、わたしたちはどんな贈り物を受け取っているでしょうか。家族で「生けるキリスト」から答えを見つけ、救い主からの贈り物を象徴する品をプレゼント用に包装しましょう。クリスマスの日かその週を通して、プレゼントを開け、それぞれの品に関連した聖句を読みましょう。ほかにもたくさん見つけることができるでしょうが、幾つかの聖句を紹介します。ルカ 2：10 - 14；1 ペテロ 2：21；モーサヤ 3：8；アルマ 11：42 - 43；教義と聖約 18：10 - 12。主からもたらされるそのほかの贈り物を見つけるために、「主はみ子をつかわし」（『子供の歌集』20）など、救い主に関する歌を歌うこともできます。

子供を教えるためのそのほかのアイデアについては、『わたしに従ってきなさい—初等協会用』の今週の概要を参照してください。

歌の提案：「天には栄え」『賛美歌』123番

個人学習を改善する

救い主に焦点を当てる。 「よく祈って『生けるキリスト』を読むことは、マタイ、マルコ、ルカ、ヨハネの証や、モルモン書の預言者たちの証を読むようなものです。それは……救い主を信じる信仰を深め、主から焦点をずらさないようにする助けとなります。」（M・ラッセル・バラード「戻って受ける」『リアホナ』2017年5月号、65）

生けるキリスト

使徒たちの証

末日聖徒イエス・キリスト教会

2000年前のイエス・キリストの降誕を祝うに当たり、わたしたちはイエス・キリストのたくいまれな生涯が現実のものであり、この御方の偉大な贖いの犠牲が無限の力を有することを証します。これまでに地上に生を受けた人々およびこれから生を受けるすべての人々に対して、この御方以上に深遠な影響を及ぼしてきた人物は存在しません。

イエス・キリストは旧約の大いなるエホバであり、新約のメシヤでした。御父の指示の下に、イエス・キリストは地球を創造されました。「すべてのものは、これによってできた。できたもののうち、一つとしてこれによらないものはなかった」のです(ヨハネ1:3)。イエス・キリストは罪がなかったにもかかわらず、すべての義を成就するためにバプテスマをお受けになりました。イエス・キリストは「よい働きをしながら……巡回」されました(使徒10:38)、そのためにさげすまれました。イエス・キリストの福音は平和と善意のメッセージでした。イエス・キリストはすべての人々に、御自身が示す模範に従うよう熱心に勧められました。イエス・キリストは病人を癒し、目の不自由な人々の目を見えるようにし、死人をよみがえらせながら、パレスチナの道を歩まれました。また、永遠の真理と、前世が実際に存在すること、この世での人生の目的、および神の息子や娘が持つ来世における可能性についてお教えになりました。

イエス・キリストは、御自分の偉大な贖いの犠牲を思い起こすためのものとして、聖餐をお定めになりました。イエス・キリストは捕らえられ、偽りの訴えによってとがめられ、暴徒の意に応じて有罪とされ、カルバリの十字架での死刑を宣告されました。そして、全人類の罪を贖うために命をささげられました。イエス・キリスト御自身が、地上に生を受けるすべての人々のための偉大な身代わりの贈り物となられたのです。

わたしたちは、全人類の歴史の中心であるイエス・キリストの生涯が、ベツレヘムで始まったのでもなければカルバリで終わったのでもないことを厳かに証します。イエス・キリストは御父の長子、肉における独り子、世の救い主でした。

イエス・キリストは「眠っている者の初穂として」墓からよみがえられました(1コリント15:20)。そして復活された主として、地上での生涯において愛した人々のもとをお訪ねになりました。また、古代アメリカの「他の羊」の間でもお教えになりました(ヨハネ10:16)。現代においては、御父とともに少年ジョセフ・スミスに御姿を現されました。こうして、長い間約束されてきた「時の満ちる」神権時代が到来したのです(エペソ1:10)。

生けるキリストについて、預言者ジョセフはこのように記しています。「その目は燃える炎のようであり、その髪は清らかな雪のように白く、その顔は太陽の輝きに勝って光り輝いていた。また、その声、すなわちエホバの声は大水の奔流のとどろきのようで、このように言われた。

『わたしは最初であり、最後である。わたしは生きている者であり、殺された者である。わたしは父に対するあなたがたの弁護者である。』(教義と聖約110:3-4)

イエス・キリストについて、預言者ジョセフはまた次のように宣言しています。「そして今、小羊についてなされてきた多くの証の後、わたしたちが最後に小羊についてなす証はこれである。すなわち、『小羊は生きておられる。』

わたしたちはまことに神の右に小羊を見たからである。また、わたしたちは証する声を聞いた。すなわち、『彼は御父の独り子であり、

彼によって、彼を通じて、彼から、もろもろの世界が現在創造され、また過去に創造された。そして、それらに住む者は神のもとに生まれた息子や娘となる』と。(教義と聖約76:22-24)

わたしたちは、イエス・キリストの神権とイエス・キリストの教会が地上に回復されたこと、そしてその教会は「使徒たちや預言者たちという土台の上に建てられ……キリスト・イエスご自身が隅のかしら石である」ことを厳粛に宣言します(エペソ2:20)。

わたしたちは、イエス・キリストがいつの日か地上に戻って来られることを証します。「こうして主の栄光があらわれ、人は皆ともにこれを見る」のです(イザヤ40:5)。イエス・キリストは王の王として治め、主の主として統治されます。イエス・キリストの前にすべてのひざがかがみ、すべての舌がイエス・キリストを賛美することでしょう。わたしたち一人一人は将来、自分の行いと心の望みについて裁きを受けるためにイエス・キリストの前に立つこととなります。

わたしたちは正式に聖任を受けたイエス・キリストの使徒として証します。イエスは生けるキリスト、不死不滅の状態にある神の御子です。イエス・キリストは今日、大いなる王、インマヌエルとして御父の右に立っておられます。イエス・キリストは世の光、命、そして希望です。イエス・キリストの道は、この世においては幸福に、後の世においては永遠の命に至る道です。わたしたちは御子という比類ない贈り物を受けてくださった神に感謝しています。

大管長会

十二使徒定員会

2000年1月1日

イエス・キリストの完全な福音の回復

200周年の世界への宣言

末日聖徒イエス・キリスト教会大管長会ならびに十二使徒評議会

わたしたちは厳粛に宣言します。神は世界のすべての国にいる御自分の子供たちを愛しておられます。父なる神は、愛する御子イエス・キリストの降誕と、その比類ない生涯と無限の贖いの犠牲を、わたしたちのために備えてくださいました。御父の力によって、イエスはよみがえり、死に対して勝利を得られました。イエスはわたしたちの救い主であり、模範であり、贖い主です。

200年前、1820年の美しい春の朝に、少年ジョセフ・スミスは、どの教会に加わるべきか知りたいと思い、アメリカ合衆国ニューヨーク州北部の自宅近くの森へ行き、祈りました。自分の魂の救いについて尋ねたいことがあり、神が導いてくださると信じていたのです。

わたしたちは、父なる神とその御子イエス・キリストが、ジョセフ・スミスの祈りにこたえて彼に御姿を現し、聖書で予告されているように「万物更新」を開始されたことをへりくだり宣言します（使徒行伝3章21節）。この示現によって、ジョセフは、新約聖書の時代にあったキリストの教会が最初の使徒たちの死後に地上から失われたことを知りました。ジョセフは、その回復に貢献する者となるのです。

御父と御子の指示の下、天の使者がジョセフを訪れ、イエス・キリストの教会を再び設立するために指示を与えたことを、わたしたちは断言します。復活したバプテスマのヨハネが、罪の赦しのために水に沈めるバプテスマを施す権能を回復しました。さらに、最初の12人の使徒のうちの3人、ペテロ、ヤコブ、ヨハネが、使徒職と神権の権能の鍵を回復しました。そのほかに訪れた使者の中には、死を超えて永続する関係を持てるよう家族を一つにつなぐ権能を回復したエリヤもいました。

さらにわたしたちは、古代の記録である『モルモン書—イエス・キリストについてのもう一つの証』を翻訳するために、ジョセフ・スミスに神の賜物と力が与えられたことを証します。この神聖な書物には、復活後間もないイエス・キリストが西半球の民の間で親しく務めを果たされたことについても記されています。またこの聖典は、

人生の目的を教え、その目的の中核を成すキリストの教義を説明しています。聖書と対を成す聖典として、モルモン書は、すべての人が愛にあふれた天の御父の息子や娘であること、御父がわたしたちの人生について神聖な計画をお持ちであること、そして御子イエス・キリストが昔と同様に今日も語りかけておられることを証しています。

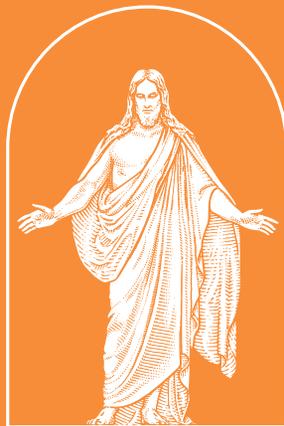
わたしたちは宣言します。1830年4月6日に組織された末日聖徒イエス・キリスト教会は、新約聖書の時代にあったキリストの教会が回復されたものです。この教会は、隅のかしら石であるイエス・キリストの完全な生涯と、主の無限の贖罪と文字どおりの復活をその基盤としています。イエス・キリストは再び使徒たちを召して、神権の権能を与えられました。そして、御自分のもとに来て、御自分の教会を訪れ、聖霊と救いの儀式を受け、永続する喜びを得るよう、わたしたち全員を招いておられます。

父なる神と愛する御子イエス・キリストによってこの回復が始まってから、現在200年が経過しました。世界中で何百万もの人が、これらの預言されていた出来事を知り、受け入れてきました。

わたしたちは喜んで宣言します。約束された回復は、絶えざる啓示によって進められていきます。神が「ことごとく、キリストにあって一つに帰せしめ」られるので（エペソ人への手紙1章10節）、地は決して再び前の状態に戻ることはありません。

敬虔の念と感謝をもって、わたしたちは主の使徒として、天が開かれていることを—わたしたちと同じように—一知ってくださいよう、すべての人にお勧めします。わたしたちは、神が御自分の愛する息子たちや娘たちに対する御心を明らかにしておられると断言します。祈りをもって回復のメッセージを研究し、信仰により行動する人には、回復が神の御心であり、その目的がわたしたちの救い主である主イエス・キリストの約束された再臨のために世を備えることにあるとの確信が授けられることを証します。

この宣言は、2020年4月5日、ユタ州ソルトレーク・シティで開催された第190回年次総大会において、ラッセル・M・ネルソン大管長により、メッセージの一部として読み上げられたものである。



末日聖徒
イエス・キリスト
教会

JAPANESE



4 02165 87300 8

16587 300